

# 第2回龍ヶ崎市最上位計画策定審議会

令和3年10月19日（火）

午前10時～

龍ヶ崎市役所5階全員協議会室

## 次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) 第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランの計画期間延長について【諮問】
- (2) 第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランの振り返りについて
- (3) まちづくり市民アンケートの結果について
- (4) まちづくり市民ワークショップ等の結果について
- (5) その他

3 閉 会

# 第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランの 計画期間の延長について

令和3年10月  
市長公室企画課

# 1 計画延長の趣旨・概要

「次期最上位計画策定基本方針」 2 策定に当たっての基本方針 では…

- (1)時代の潮流や市民ニーズを捉えた実効性の高い計画づくり (2)市民の声を反映した、分かりやすい「龍ヶ崎スタイル」の計画づくり
- (3)龍ヶ崎市らしさと戦略的視点を重視したメリハリのある計画づくり

⇒ 計画策定のプロセスを重視した計画づくりを進める

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大で市民参画メニューの実施（特に対面のもの）が困難、平時の市民の声を把握しづらい
- ・同感染症の影響で、社会経済が混乱している中で、長期的な展望を描くことが難しい
- ・市長任期との整合（マニフェストの反映）

⇒ 現行の第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランを「9か月」延長、次期最上位計画を令和5年1月からスタート

■ 現行「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」計画期間

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン	計画期間：5年					9か月延長
主要施策アクションプラン	計画期間：3年（毎年度ローリング）					
市長任期	4年	4年				4年

■ 「次期最上位計画」計画期間（案）

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
次期最上位計画	計画期間：8年（前期4年・後期4年）								4年で見直し
主要施策アクションプラン	計画期間：3年（毎年度ローリング）								
市長任期	4年			4年				4年	

## 2 計画延長に係る対応について

### 【延長に際しての課題】

- ・ S D G s, 国土強靱化, 自治体 D X など, 新たな政策課題への対応
- ・ 第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略の反映の遅れ
- ・ 令和 4 年度のアクションプランは, 現行計画に基づき策定

### 【対応方針】

- ・ 延長する期間が 9 か月という短期間かつ暫定的な延長であることから, **内容の修正は行わず, 期間のみ延長**する
- ・ S D G s, 国土強靱化, 自治体 D X などの新たな政策課題に関連する事業等の実施については, 現行プランの記載内容を広く解釈することで計画性を担保
- ・ 第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業 (地方創生関連交付金の活用事業) については, **主要施策アクションプランに位置付ける**ことで対応
- ・ 令和 4 年度アクションプランについては, 現行プランに基づき策定することとなるが, 次期プラン策定作業を進める中で見えてきた課題等を踏まえ, **次期プランとの連動性も考慮**しつつ策定
- ・ 令和 5 年度アクションプランは, 次期プランに基づき策定

### 3 計画延長に係るスケジュール

- ・ 令和3年9月22日（水）最上位計画策定連絡調整会議（副部長会議）へ付議
- ・ 10月4日（月）最上位計画策定会議（庁議）へ付議
- ・ 10月6日（水）市議会全員協議会へ報告
- ・ 10月19日（火）最上位計画策定審議会へ諮問
- ・ 11月中 第4回市議会定例会へ議案上程

議案第 号

第 2 次ふるさと龍ヶ崎戦略プランの計画期間の延長について

第 2 次ふるさと龍ヶ崎戦略プランの計画期間を次のとおり延長するため、龍ヶ崎市議会の議決すべき事件に関する条例（平成 23 年龍ヶ崎市条例第 32 号）第 2 条の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和 3 年 月 日提出

龍ヶ崎市長 中山 一生

第 2 次ふるさと龍ヶ崎戦略プランの計画期間を 9 月延長し、令和 4 年 12 月 31 日までとする。

龍ヶ崎市  
まちづくり市民アンケート  
【調査報告】

令和3年8月

龍ヶ崎市

市長公室 企画課



# 目次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査の目的.....	2
2. 調査方法.....	2
3. 配布・回収状況.....	2
4. アンケート調査の分析にあたっての注意事項.....	2
5. アンケート調査項目.....	3
<b>2 調査結果</b> .....	<b>5</b>
I ご自身のことについて.....	6
II 市全体の印象について.....	18
III 龍ヶ崎市での暮らしについて.....	48
IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて.....	142
V その他, 個別の課題について.....	157
1. 市役所からの情報発信について.....	157
2. 自宅への災害時の備蓄.....	161
3. 流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業).....	163
4. SDGs.....	168
VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について.....	172
VII 自由意見.....	176
<b>3 まとめ</b> .....	<b>179</b>
<b>4 調査票</b> .....	<b>183</b>



# 1 調査の概要

## 1. 調査の目的

本アンケート調査は、市民のまちづくりに関する満足度や市が実施している施策・サービスに対する市民の認知度・評価を把握することで、現在のまちづくりにおける最上位計画「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」に基づくこれまでの取組を検証し、成果を把握するとともに、今後策定する次期最上位計画策定に関する参考とするために実施したものである。

## 2. 調査方法

### (1) 調査対象者

- ・ 市内在住の18歳以上 4,000人

### (2) 調査方法

- ・ 郵送によるアンケート

### (3) 調査期間

- ・ 令和3年4月20日(火)～5月19日(水)

## 3. 配布・回収状況

- ・ 標本数(抽出段階): 4,000票
- ・ 標本数(回収段階): 3,989票
- ・ 回収数: 1,530票
- ・ 有効回収数: 1,530票
- ・ 有効回答率: 38.4%
- ・ 年齢別・居住地区(小学校区)別の回答状況

		居住地区												無回答	総数	
		龍ヶ崎	馴染	八原	旧長戸	旧北文間	川原代	大宮	龍ヶ崎西	松葉	長山	馴染台	久保台			城ノ内
年齢 級別	18歳～19歳	2 9%	6 27%	8 36%	1 5%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 5%	2 9%	0 0%	1 5%	1 5%	22 100%
	20歳～24歳	5 8%	12 18%	15 23%	1 2%	2 3%	3 5%	1 2%	4 6%	3 5%	4 6%	5 8%	6 9%	5 8%	0 0%	66 100%
	25歳～29歳	9 13%	14 21%	12 18%	0 0%	0 0%	1 1%	2 3%	4 6%	1 1%	5 7%	6 9%	6 9%	7 10%	0 0%	67 100%
	30歳～34歳	9 9%	18 18%	19 19%	0 0%	1 1%	5 5%	4 4%	7 7%	4 4%	2 2%	7 7%	11 11%	12 12%	1 1%	100 100%
	35歳～39歳	8 7%	17 15%	27 25%	1 1%	4 4%	5 5%	2 2%	5 5%	3 3%	6 5%	7 6%	12 11%	10 9%	3 3%	110 100%
	40歳～44歳	9 7%	18 14%	35 27%	0 0%	2 2%	3 2%	2 2%	9 7%	8 6%	11 9%	9 7%	10 8%	12 9%	1 1%	129 100%
	45歳～49歳	14 10%	21 15%	26 19%	2 1%	4 3%	6 4%	6 4%	9 6%	7 5%	9 6%	10 7%	12 9%	13 9%	1 1%	140 100%
	50歳～54歳	12 8%	24 16%	27 18%	2 1%	3 2%	7 5%	3 2%	10 7%	7 5%	9 6%	16 11%	12 8%	17 11%	2 1%	151 100%
	55歳～59歳	16 11%	23 16%	21 14%	7 5%	5 3%	8 5%	5 3%	13 9%	9 6%	4 3%	13 9%	16 11%	7 5%	0 0%	147 100%
	60歳～64歳	17 12%	18 13%	17 12%	4 3%	8 6%	8 6%	6 4%	9 6%	11 8%	13 9%	8 6%	14 10%	6 4%	0 0%	139 100%
	65歳～69歳	16 10%	24 15%	14 9%	5 3%	14 9%	6 4%	7 4%	10 6%	13 8%	18 11%	11 7%	12 8%	6 4%	1 1%	157 100%
	70歳以上	41 14%	51 17%	22 7%	9 3%	21 7%	16 5%	11 4%	25 8%	34 11%	30 10%	15 5%	15 5%	7 2%	2 1%	299 100%
	無回答	0 0%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	1 33%	3 100%
総数	158	247	243	32	64	68	49	105	100	113	109	126	103	13	1,530	

## 4. アンケート調査の分析にあたっての注意事項

- ・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
  - ・ また、これまでの過去の調査(平成30, 28, 26年度)の中で、今回調査と比較できるものについては、その比率を掲載している。
  - ・ 複数回答の設問については、母数を有効回答票数としているため、百分率の合計が100%を超えている。
  - ・ グラフや表中の回答選択肢は、短縮して表記している場合がある。
- ※ 有効回答者数は各設問の表下に(n=●)で表している。回答数が限定されている設問で規定数以上を選択している場合はカウントしていない。

## 5. アンケート調査項目

<b>I ご自身のことについて</b>	
問1	性別
問2	年齢
問3	居住地域
問4	居住年数
問5	居住形態
問6	居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由
問7	前住地
問8	家族構成
問9	就労状況
問10	勤務地
問11	通勤時間
問12	通勤に利用する交通手段
<b>II 市全体の印象について</b>	
問13	龍ヶ崎市の住み心地
問14	龍ヶ崎市の良いところ, 好きなところ
問15	龍ヶ崎市の物足りないところ, 嫌いなところ
問16	龍ヶ崎市への愛着について
問17	龍ヶ崎市への愛着度合い
問18	龍ヶ崎市の魅力を勧める気持ちの度合い(推奨意欲)
問19	定住意向
<b>III 龍ヶ崎市での暮らしについて</b>	
問20A	満足度
問20B	優先的・重点的に取り組んでほしい項目
<b>IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて</b>	
問21	子育てしやすいまちであると感じるか
問22	市民活動やボランティア活動への参加
問23	地域(まち)をよくする活動への参加の気持ちの度合い(参加意欲)
問24	地域(まち)をよくする活動へ取り組んでいる人たちへの感謝の度合い(感謝意欲)
問25	龍ヶ崎で一番好きな場所やモノ
問26	なしてほしいまちのイメージ
<b>V その他, 個別の課題について</b>	
問27	市役所からの情報が十分であるか
問28	市役所からの情報を得る手段
問29	災害に備えての備蓄状況
問30	龍・流連携事業の認知度
問31	龍・流連携事業や流通経済大学のイベント参加の有無
問32	SDGsの内容の認知度
問33	SDGsを意識しながら生活しているか
<b>VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について</b>	
問34	新型コロナウイルス感染症の拡大による困っていること
問35	新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続く場合, 重点的に実施してほしいこと
<b>自由回答</b>	



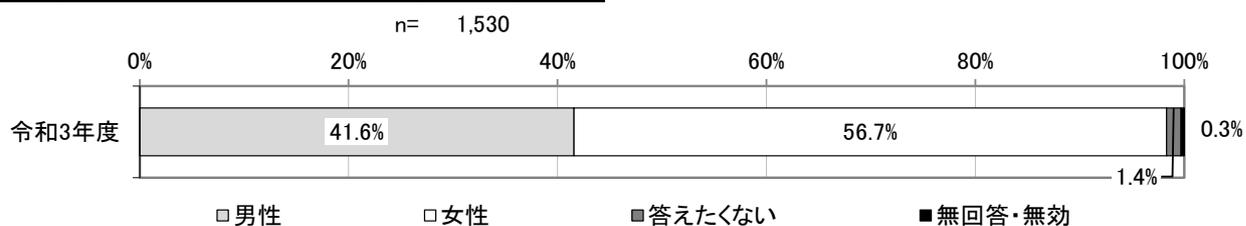
## 2 調査結果

# I ご自身のことについて

## 問1 性別をお答えください。[SA]

性別は、「男性」が41.6%、「女性」が56.7%と「女性」の方が多くなっている。

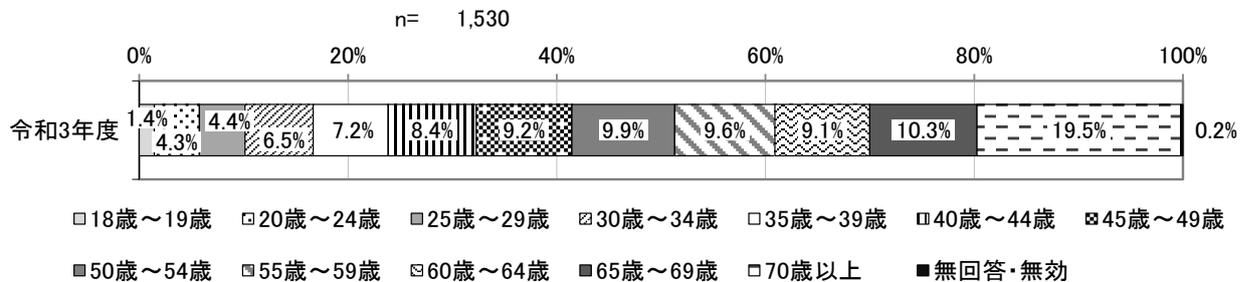
		票数	[今回] 令和3 年度
1	男性	636	41.6%
2	女性	868	56.7%
3	答えたくない	21	1.4%
	無回答・無効	5	0.3%
	合計	1,530	100.0%



問2 年齢をお答えください。[SA]

年齢は、「70歳以上」が19.5%で最も高く、次いで「65歳～69歳」が10.3%と、回答者全体の約3割(29.8%)が65歳以上となっている。

		票数	今回
1	18歳～19歳	22	1.4%
2	20歳～24歳	66	4.3%
3	25歳～29歳	67	4.4%
4	30歳～34歳	100	6.5%
5	35歳～39歳	110	7.2%
6	40歳～44歳	129	8.4%
7	45歳～49歳	140	9.2%
8	50歳～54歳	151	9.9%
9	55歳～59歳	147	9.6%
10	60歳～64歳	139	9.1%
11	65歳～69歳	157	10.3%
12	70歳以上	299	19.5%
	無回答・無効	3	0.2%
	合計	1,530	100.0%



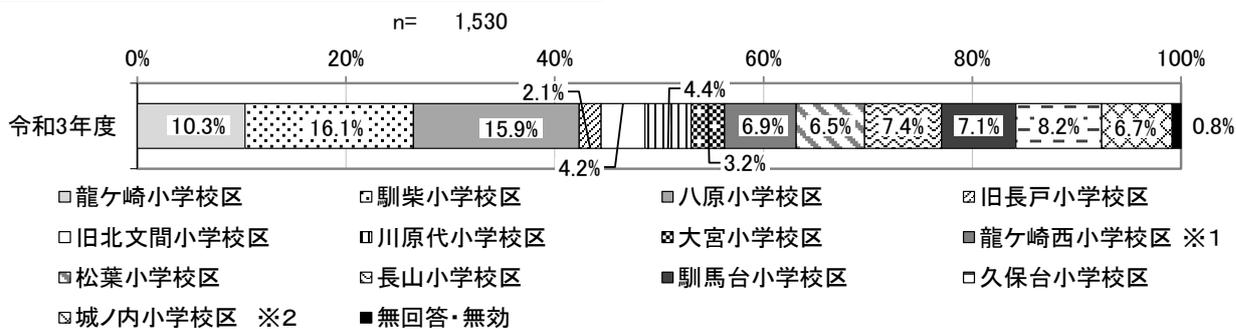
問3 お住まいの地域(小学校区)をお答えください。[SA]

居住地域は、「駒柴小学校区」が16.1%で最も高く、次いで「八原小学校区」が15.9%、「龍ヶ崎小学校区」が10.3%、「久保台小学校区」が8.2%の順となっている。

		票数	今回
1	龍ヶ崎小学校区	158	10.3%
2	駒柴小学校区	247	16.1%
3	八原小学校区	243	15.9%
4	旧長戸小学校区	32	2.1%
5	旧北文間小学校区	64	4.2%
6	川原代小学校区	68	4.4%
7	大宮小学校区	49	3.2%
8	龍ヶ崎西小学校区 ※1	105	6.9%
9	松葉小学校区	100	6.5%
10	長山小学校区	113	7.4%
11	駒馬台小学校区	109	7.1%
12	久保台小学校区	126	8.2%
13	城ノ内小学校区 ※2	103	6.7%
	無回答・無効	13	0.8%
	合計	1,530	100.0%

※1 旧北文間小学校区を除く

※2 旧長戸小学校区を除く

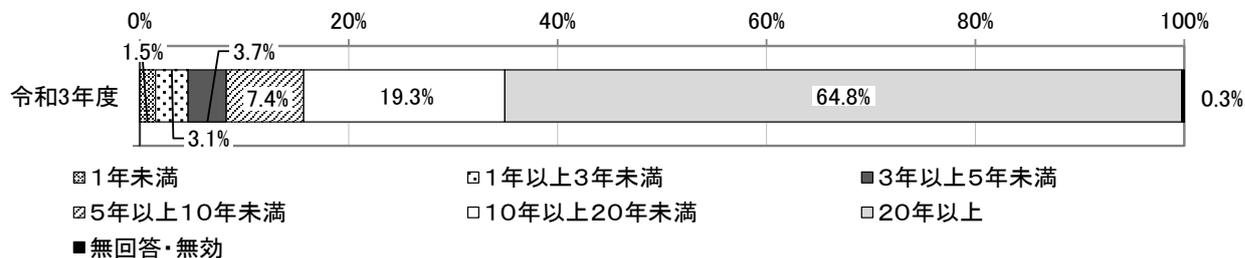


問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。[SA]

居住年数は、「20年以上」が64.8%で最も高く、次いで「10年以上20年未満」が19.3%と、回答者全体の約8割(84.1%)が居住年数10年以上となっている。

		票数	今回
1	1年未満	23	1.5%
2	1年以上3年未満	48	3.1%
3	3年以上5年未満	56	3.7%
4	5年以上10年未満	113	7.4%
5	10年以上20年未満	295	19.3%
6	20年以上	991	64.8%
	無回答・無効	4	0.3%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530



**問5 お住まいの形態は、次の中のどれに当たるかお答えください。[SA]**

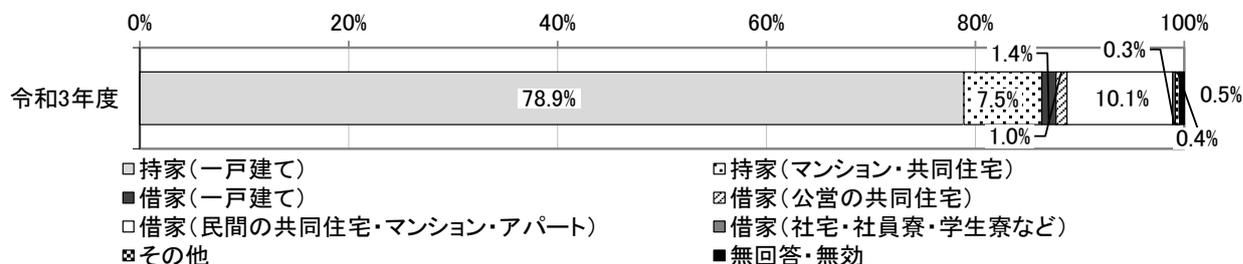
居住形態は、「持家（一戸建て）」が78.9%で最も高く、次いで「借家（民間の共同住宅・マンション・アパート）」が10.1%、「持家（マンション・共同住宅）」が7.5%、「借家（一戸建て）」が1.4%の順となっている。

		票数	今回
1	持家（一戸建て）	1,207	78.9%
2	持家（マンション・共同住宅）	114	7.5%
3	借家（一戸建て）	21	1.4%
4	借家（公営の共同住宅）	16	1.0%
5	借家（民間の共同住宅・マンション・アパート）	155	10.1%
6	借家（社宅・社員寮・学生寮など）	4	0.3%
7	その他	6	0.4%
	無回答・無効	7	0.5%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530

● 7  
→ その他の回答 ※記載あり

親や子の持ち家[2], UR団地[1], 仮住まい[1]

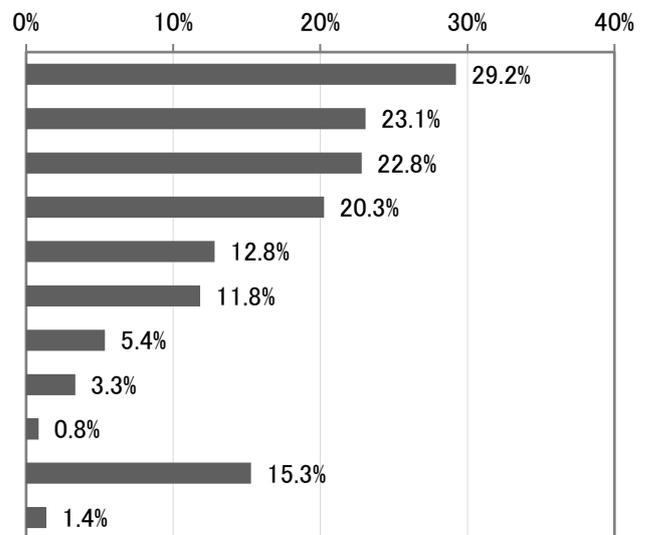


**問6 お住まいを選ぶ際に龍ヶ崎市を選んだ理由は、次の中のどれに当たるかお答えください。【〇はいくつでも】 [MA]**

居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由は、「龍ヶ崎市で生まれ育ったため」が29.2%で最も高く、次いで「通勤・通学に便利のため」が23.1%、「家族・知人が近隣に住んでいるため」が22.8%、「土地や住宅の価格が安い」が20.3%の順となっている。

		票数	今回
1	龍ヶ崎市で生まれ育ったため	447	29.2%
3	通勤・通学に便利のため	353	23.1%
2	家族・知人が近隣に住んでいるため	349	22.8%
4	土地や住宅の価格が安い	310	20.3%
5	自然が豊かなため	196	12.8%
6	買い物など日常生活が便利のため	181	11.8%
9	龍ヶ崎市に愛着があるため	82	5.4%
8	子育て環境が充実しているため	51	3.3%
7	公的サービスが充実しているため	13	0.8%
● 10	その他	234	15.3%
	無回答・無効	21	1.4%
	合計	2,237	100.0%

n= 1,530



→ その他の回答 ※記載あり

結婚のため(配偶者の出身地だから等)[75], 親または子との同居のため等[27], 仕事の都合のため[26], 条件に合う物件があったため[18], 公団住宅に当選または住みたかったため[8], 子供の頃に越してきたため(理由は不明)等[6], 土地を所有していたため[5], 実家との距離を考慮したため[5], 都心に出るのが便利のため[4], 知人・友人の紹介[4], たまたま[3], 他[21]

問7 龍ヶ崎市にお住まいになる以前は、どちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。[SA]

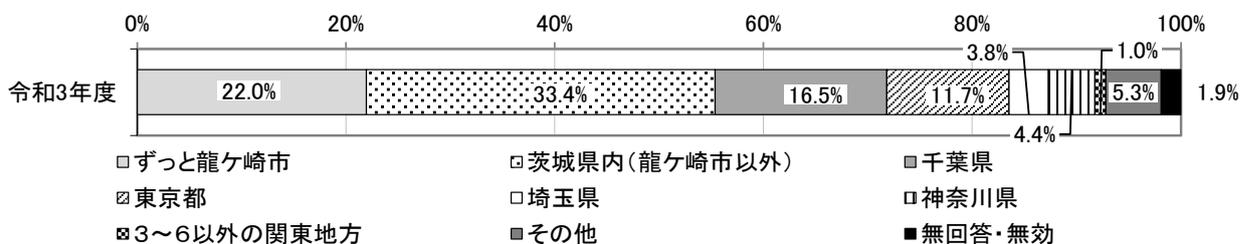
前住地は、「茨城県内（龍ヶ崎市以外）」が33.4%で最も高く、次いで「ずっと龍ヶ崎市」が22.0%、「千葉県」が16.5%となっている。なお、回答者全体の約8割（76.1%）が市外からの転入者となっている。

		票数	今回
1	ずっと龍ヶ崎市	336	22.0%
2	茨城県内（龍ヶ崎市以外）	511	33.4%
3	千葉県	252	16.5%
4	東京都	179	11.7%
5	埼玉県	58	3.8%
6	神奈川県	68	4.4%
7	3～6以外の関東地方	16	1.0%
8	その他	81	5.3%
	無回答・無効	29	1.9%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530

●  
→ その他の回答 ※記載あり

東北地方[21], 近畿地方[15], 中部地方[13], 九州地方[7], 北海道[5], 中国地方[2], 海外[5]

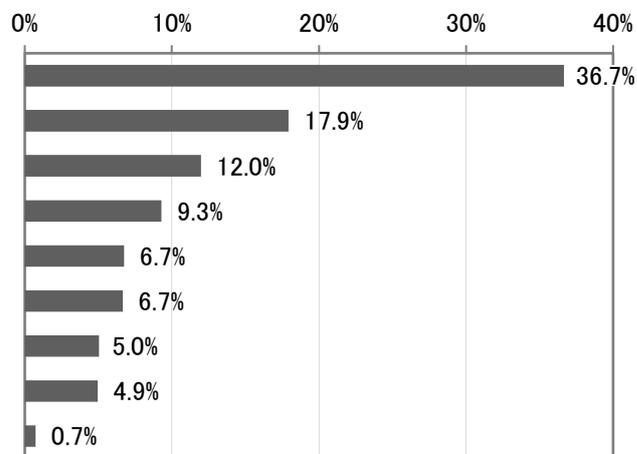


**問8 家族構成(同居家族)について、あなたは、どのような方と同居されていますか。【〇はいくつでも】 [MA]**

家族構成は、「1～6以外の同居人の方」が36.7%で最も高く、次いで「65歳～74歳の方」が17.9%、「75歳以上の方」が12.0%、「小学生」が9.3%の順となっている。なお、回答者全体の約3割(25.9%)が「就学前の乳幼児」、「小学生」、「中学生」、「高校生」の子どもがいる家族構成となっている。

		票数	今回
7	1～6以外の同居人の方	793	36.7%
5	65歳～74歳の方	388	17.9%
6	75歳以上の方	259	12.0%
2	小学生	201	9.3%
8	一人世帯(同居人はいない)	146	6.7%
1	就学前の乳幼児	144	6.7%
4	高校生	109	5.0%
3	中学生	107	4.9%
	無回答・無効	16	0.7%
	合計	2,163	100.0%

n= 1,530



問9 就労状況(職業)について、次の中のどれに当たるかお答えください。 [SA]

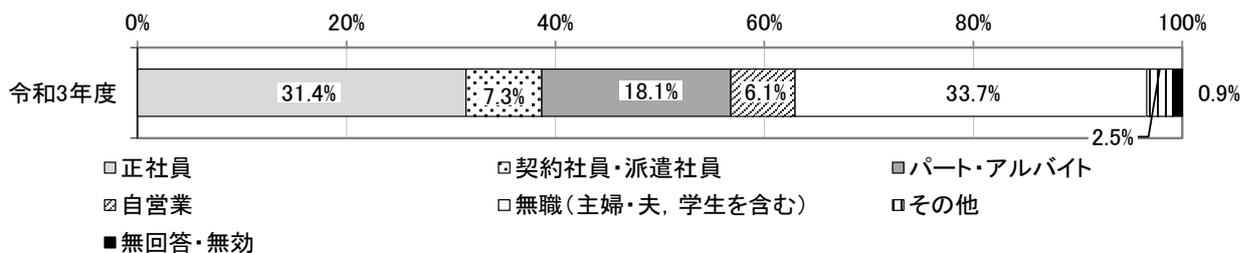
就労状況は、「無職(主婦・夫, 学生を含む)」が33.7%で最も高く、次いで「正社員」が31.4%、「パート・アルバイト」が18.1%、「契約社員・派遣社員」が7.3%の順となっている。

		票数	今回
1	正社員	481	31.4%
2	契約社員・派遣社員	111	7.3%
3	パート・アルバイト	277	18.1%
4	自営業	94	6.1%
5	無職(主婦・夫, 学生を含む)	515	33.7%
6	その他	38	2.5%
	無回答・無効	14	0.9%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530

●  
→ その他の回答 ※記載あり

会社役員・代表取締役[4], 会計年度任用職員[3], 個人事業主[2], 年金受給者[2], 非常勤[2], 他[9]



問10 問9で1～3と答えた方にお聞きします。勤務地はどこですか。複数ある場合は、主な勤務地をお答えください。[SA]

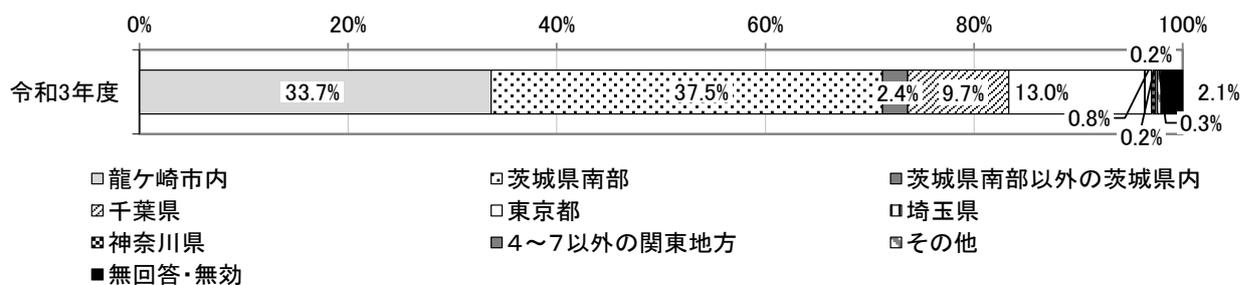
勤務地は、「茨城県南部」が37.5%で最も高く、次いで「龍ヶ崎市内」が33.7%、「東京都」が13.0%、「千葉県」が9.7%の順となっている。

		票数	今回
1	龍ヶ崎市内	293	33.7%
2	茨城県南部	326	37.5%
3	茨城県南部以外の茨城県内	21	2.4%
4	千葉県	84	9.7%
5	東京都	113	13.0%
6	埼玉県	7	0.8%
7	神奈川県	2	0.2%
8	4～7以外の関東地方	2	0.2%
● 9	その他	3	0.3%
	無回答・無効	18	2.1%
	合計	869	100.0%

n= 869

→ その他の回答 ※記載あり

在宅勤務[1], 宮城県[1], 新潟県[1]

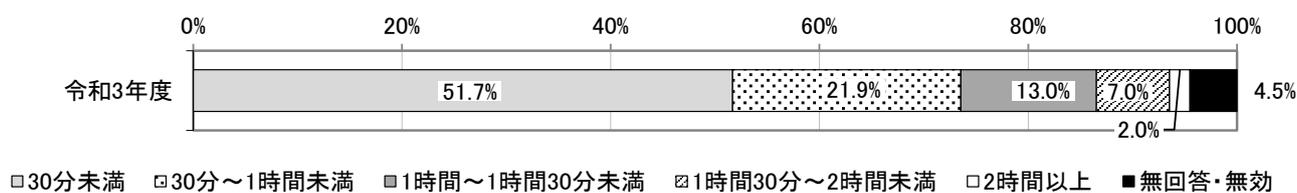


問11 問9で1～3と答えた方にお聞きします。普段の通勤時間(片道)はどのくらいですか。複数ある場合は、主な勤務地についてお答えください。[SA]

通勤時間は、「30分未満」が51.7%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」が21.9%、「1時間～1時間30分未満」が13.0%、「1時間30分～2時間未満」が7.0%の順となっている。

		票数	今回
1	30分未満	449	51.7%
2	30分～1時間未満	190	21.9%
3	1時間～1時間30分未満	113	13.0%
4	1時間30分～2時間未満	61	7.0%
5	2時間以上	17	2.0%
	無回答・無効	39	4.5%
	合計	869	100.0%

n= 869



問12 問9で1～3と答えた方にお聞きします。通勤に利用する交通手段はどれですか。複数ある場合は、主な利用交通手段をお答えください。[SA]

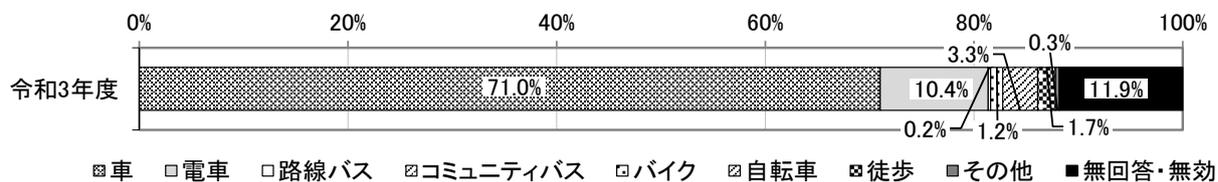
通勤に利用する交通手段は、「車」が71.0%で最も高く、次いで「電車」が10.4%、「自転車」が3.3%、「徒歩」が1.7%の順となっている。

		票数	今回
1	車	617	71.0%
2	電車	90	10.4%
3	路線バス	2	0.2%
4	コミュニティバス	0	0.0%
5	バイク	10	1.2%
6	自転車	29	3.3%
7	徒歩	15	1.7%
8	その他	3	0.3%
	無回答・無効	103	11.9%
	合計	869	100.0%

n= 869

●  
→ その他の回答 ※記載あり

電車とバス[1], 会社バス[1], 自営の為, 自宅[1]



## II 市全体の印象について

### 問13 龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。[SA]

龍ヶ崎市の住み心地については、約8割(84.5%)が「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」と回答しており、平成26年度以降、その割合が維持されている。また、令和3年度では、「住みよい」と回答した人は3割(30.7%)を超えている。

年齢別にみると、すべての年齢層において「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値が8割を超えている。

居住地域別にみると、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値は、久保台小学校区(92.8%)、城ノ内小学校区(91.2%)、八原小学校区(90.2%)で9割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。一方、「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」の合計値は、旧北文間小学校区(23.4%)、大宮小学校区(22.5%)、川原代小学校区(20.6%)で2割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。

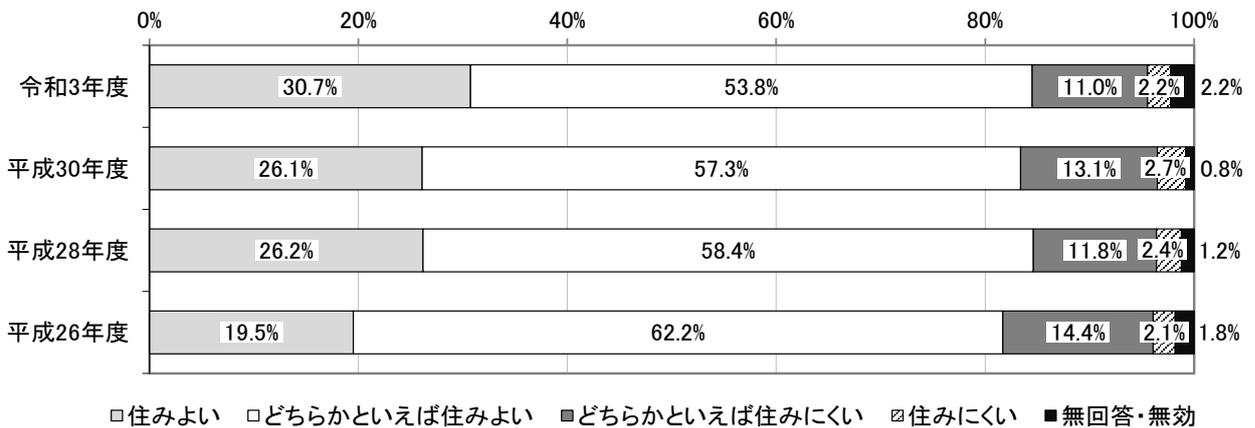
居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由別にみると、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値は、公的サービスが充実しているため(100.0%)が最も高く、次いで買い物など日常生活が便利のため(95.0%)、自然が豊かなため(94.4%)となっている。

前住地別にみると、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値が、いずれの地域でも7割を超えている。

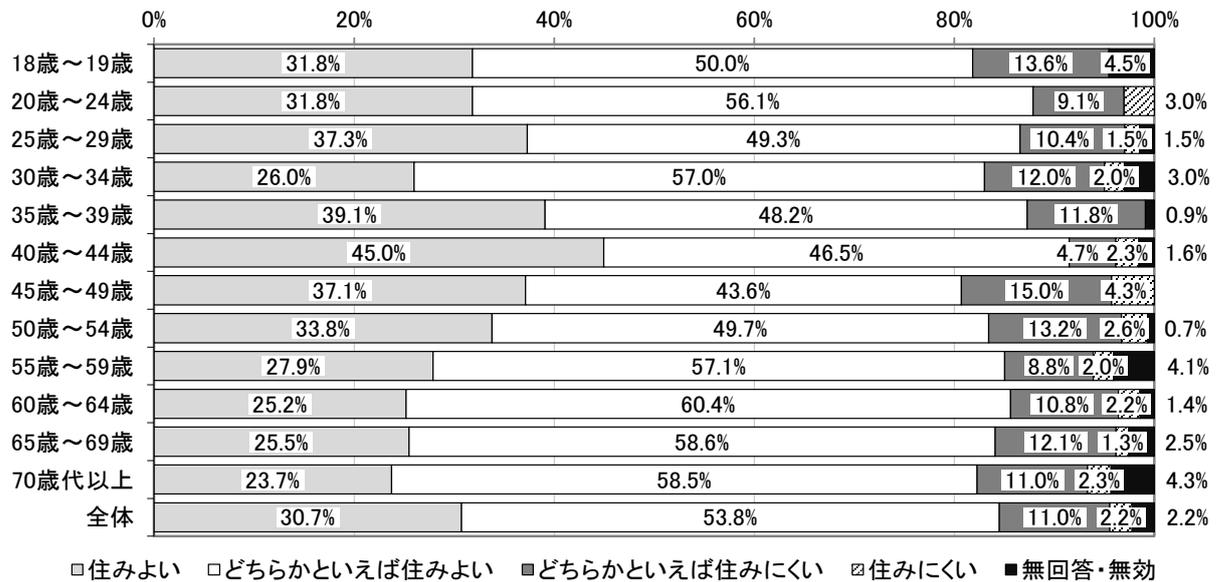
家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、「住みよい」と回答している割合が他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	住みよい	470	30.7%	26.1%	26.2%	19.5%
2	どちらかといえば住みよい	823	53.8%	57.3%	58.4%	62.2%
3	どちらかといえば住みにくい	169	11.0%	13.1%	11.8%	14.4%
4	住みにくい	34	2.2%	2.7%	2.4%	2.1%
	無回答・無効	34	2.2%	0.8%	1.2%	1.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

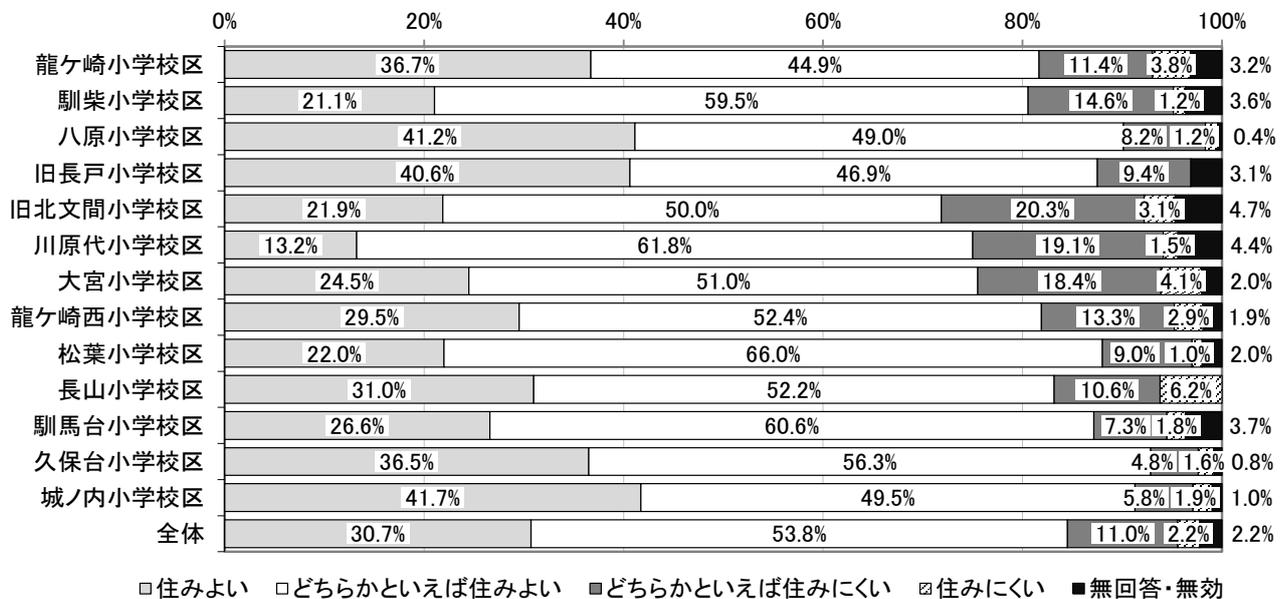
n= 1,530



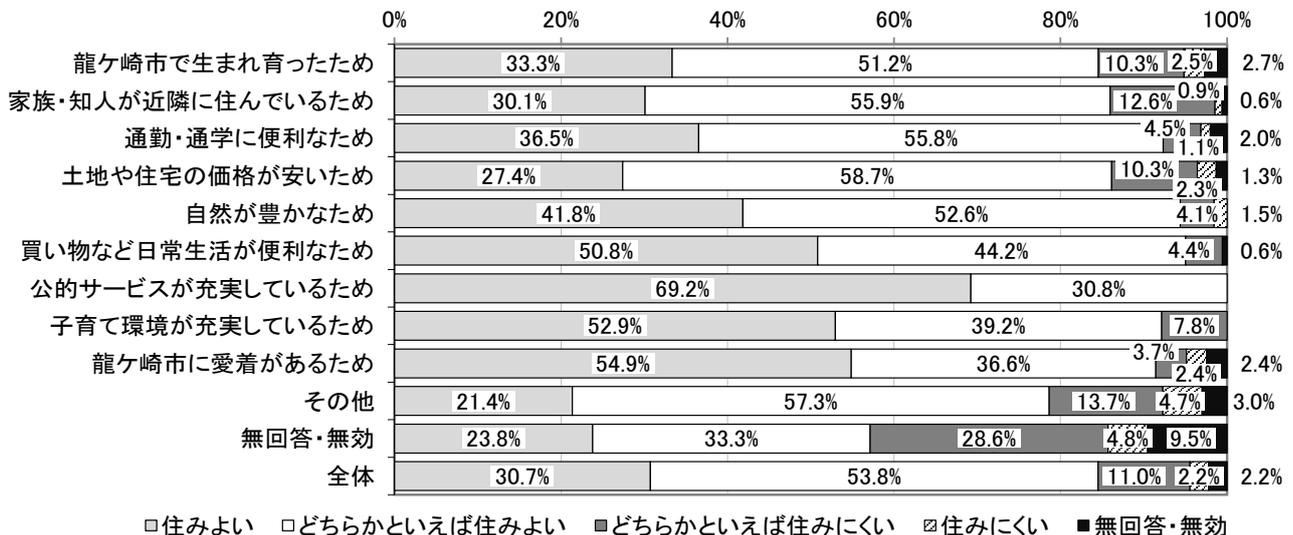
## ■年齢とのクロス集計結果



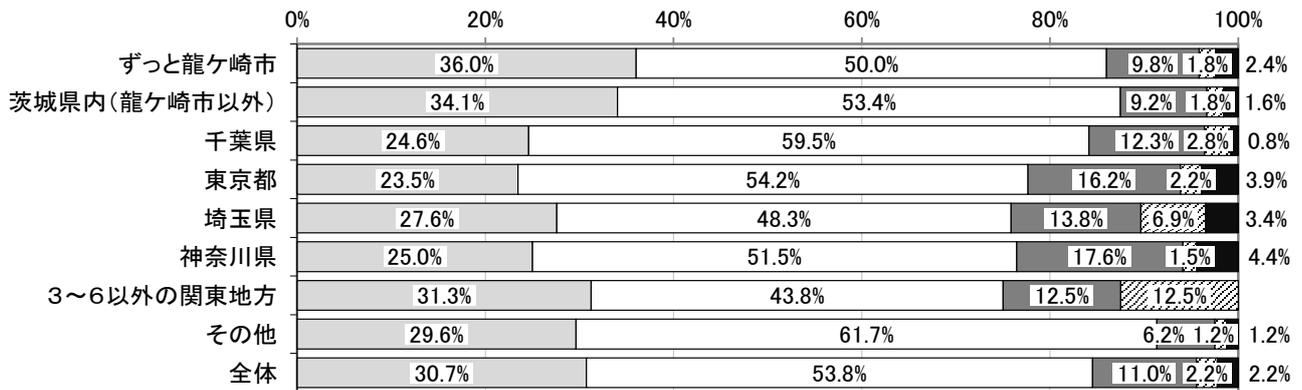
## ■居住地とのクロス集計結果



## ■居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由とのクロス集計結果

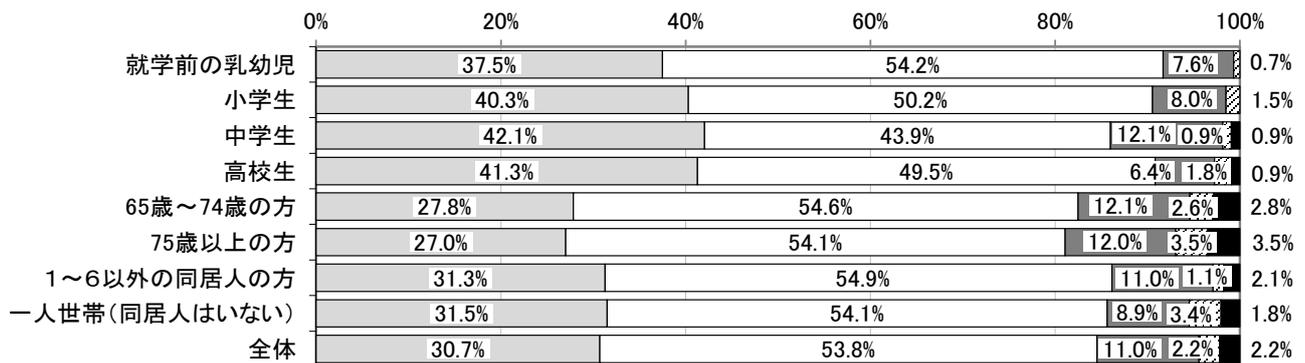


## ■前住地とのクロス集計結果



□住みよい □どちらかといえば住みよい ■どちらかといえば住みにくい ▨住みにくい ■無回答・無効

## ■家族構成とのクロス集計結果



□住みよい □どちらかといえば住みよい ■どちらかといえば住みにくい ▨住みにくい ■無回答・無効

問14 龍ヶ崎市の良いところ、好きなどころは何ですか。【〇は3つまで】 [MA]

龍ヶ崎市の良いところ、好きなどころについては、「豊かな自然がある」が46.3%で最も高く、次いで「買い物などの日常生活が便利である」が40.2%、「災害の危険性が少ない」が31.8%、「道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている」が16.6%、「治安が良く安心・安全に暮らせる」が16.5%の順となっている。

「災害の危険性が少ない」では、前回調査(43.1%)に比べ11.3ポイント低くなっている。

年齢別にみると、「買い物などの日常生活が便利である」は、18歳～19歳、25歳～29歳、35歳～49歳で1位、50歳～59歳で2位、60歳～70歳代以上で3位に挙げられており、年齢が高くなるにつれ、順位が低くなっている傾向がある。一方、「豊かな自然がある」は、50歳～70歳代以上で1位、35歳～49歳で2位に、「災害の危険性が少ない」は、60歳～70歳代以上で2位、30歳～59歳で3位に挙げられており、いずれも年齢が高くなるにつれ、順位が高くなっている傾向がある。

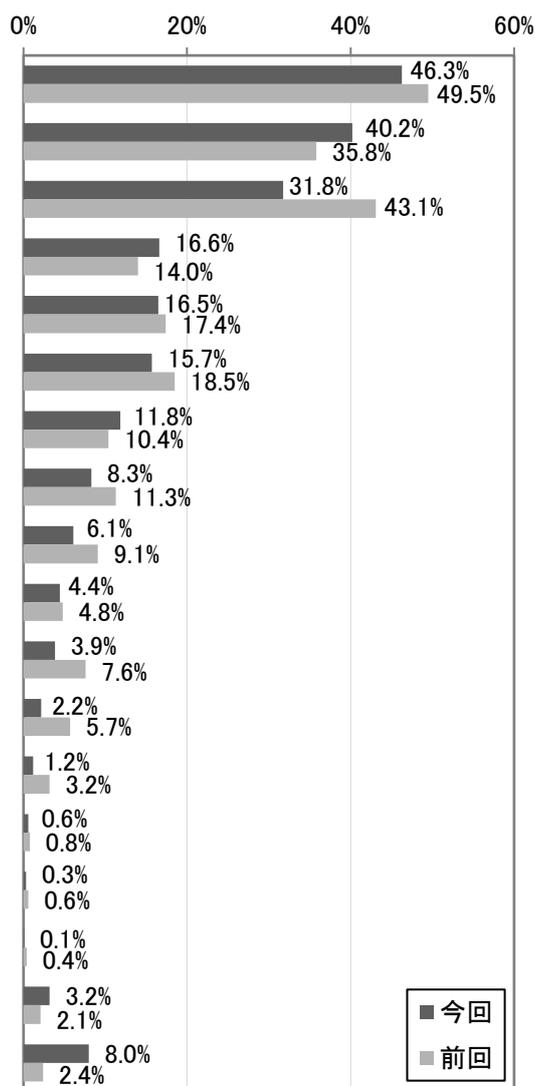
居住地域別にみると、全体で5位の「治安が良く安心・安全に暮らせる」が、旧北文間小学校区で2位、川原代小学校区で3位に挙げられている。また、馴染小学校区では、全体で7位の「交通の便が良い」が3位に挙げられている。

前住地別にみると、上記以外の関東地方※では、全体で6位の「落ち着きと安らぎがある」が2位に挙げられている。

※問7の設問で、茨城、千葉、東京、埼玉、神奈川以外の関東地方を指す

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	豊かな自然がある	708	46.3%	49.5%
5	買い物などの日常生活が便利である	615	40.2%	35.8%
10	災害の危険性が少ない	486	31.8%	43.1%
8	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている	254	16.6%	14.0%
9	治安が良く安心・安全に暮らせる	252	16.5%	17.4%
12	落ち着きと安らぎがある	240	15.7%	18.5%
3	交通の便が良い	181	11.8%	10.4%
6	教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている	127	8.3%	11.3%
2	歴史と伝統がある	93	6.1%	9.1%
7	福祉・保健・医療の施設や環境が整っている	68	4.4%	4.8%
14	地域の住民同士のつながりが強い※	59	3.9%	7.6%
13	地域の交流・コミュニティ活動が活発である	33	2.2%	5.7%
15	将来の発展が期待できる	18	1.2%	3.2%
4	多種多様な働く場がある	9	0.6%	0.8%
11	活気とにぎわいがある	5	0.3%	0.6%
16	都市としての個性や特徴がある	1	0.1%	0.4%
17	その他	49	3.2%	2.1%
	無回答・無効	122	8.0%	2.4%
	合計	3,320	100.0%	

n= 1,530



※前回は「住民に人情味やあたたかさがある」

→ その他の回答 ※記載あり

特にない・分からないなど[23]、都心に近い・行きやすい[5]、慣れし親しんだ土地[3]、農産物が豊か[2]、物価または地価が安い[2]、子育て環境に力を入れている[1]、子どもの数が多いところ[1]、コロッケがおいしい[1]、水がきれい[1]、ゴミの分別が楽なところ[1]、静かなところ[1]、人が少ない[1]

■年齢別・居住地別・前住地別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	買い物などの日常生活が便利である	50.0%	豊かな自然がある 落ち着きと安らぎがある	36.4%	交通の便が良い	27.3%
	20歳～24歳	豊かな自然がある	44.6%	買い物などの日常生活が便利である	32.3%	災害の危険性が少ない	26.2%
	25歳～29歳	買い物などの日常生活が便利である	56.7%	豊かな自然がある	31.3%	落ち着きと安らぎがある	23.9%
	30歳～34歳	豊かな自然がある	43.0%	買い物などの日常生活が便利である	40.0%	災害の危険性が少ない	26.0%
	35歳～39歳	買い物などの日常生活が便利である	50.9%	豊かな自然がある	40.0%	災害の危険性が少ない	28.2%
	40歳～44歳	買い物などの日常生活が便利である	49.2%	豊かな自然がある	40.6%	災害の危険性が少ない	22.7%
	45歳～49歳	買い物などの日常生活が便利である	40.7%	豊かな自然がある	35.7%	災害の危険性が少ない	30.0%
	50歳～54歳	豊かな自然がある	49.0%	買い物などの日常生活が便利である	43.7%	災害の危険性が少ない	33.8%
	55歳～59歳	豊かな自然がある	54.4%	買い物などの日常生活が便利である	40.1%	災害の危険性が少ない	27.9%
	60歳～64歳	豊かな自然がある	55.4%	災害の危険性が少ない	34.5%	買い物などの日常生活が便利である	30.2%
	65歳～69歳	豊かな自然がある	54.1%	災害の危険性が少ない	37.6%	買い物などの日常生活が便利である	32.5%
	70歳代以上	豊かな自然がある	48.0%	災害の危険性が少ない	40.6%	買い物などの日常生活が便利である	36.9%
	居住地別	龍ヶ崎小学校区	豊かな自然がある	47.6%	買い物などの日常生活が便利である	41.4%	災害の危険性が少ない
馴染小学校区		豊かな自然がある	45.9%	買い物などの日常生活が便利である	36.4%	交通の便が良い	32.7%
八原小学校区		買い物などの日常生活が便利である	60.8%	豊かな自然がある	43.0%	災害の危険性が少ない	33.3%
旧長戸小学校区		豊かな自然がある	65.6%	災害の危険性が少ない	34.4%	買い物などの日常生活が便利である	31.3%
旧北文間小学校区		豊かな自然がある	74.6%	治安が良く安心・安全に暮らせる	32.2%	落ち着きと安らぎがある	20.3%
川原代小学校区		豊かな自然がある	48.5%	買い物などの日常生活が便利である	27.3%	治安が良く安心・安全に暮らせる	22.7%
大宮小学校区		豊かな自然がある	54.2%	災害の危険性が少ない	39.6%	買い物などの日常生活が便利である	18.8%
龍ヶ崎西小学校区		豊かな自然がある	41.0%	災害の危険性が少ない	37.0%	買い物などの日常生活が便利である	33.0%
松葉小学校区		買い物などの日常生活が便利である	46.0%	豊かな自然がある	45.0%	災害の危険性が少ない	39.0%
長山小学校区		豊かな自然がある	44.2%	災害の危険性が少ない	38.9%	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている	36.3%
馴染台小学校区		豊かな自然がある	47.2%	買い物などの日常生活が便利である	44.4%	災害の危険性が少ない	35.2%
久保台小学校区		豊かな自然がある	46.3%	買い物などの日常生活が便利である	45.5%	災害の危険性が少ない	35.0%
城内小学校区		買い物などの日常生活が便利である	53.4%	豊かな自然がある	38.8%	災害の危険性が少ない	30.1%
ずっと龍ヶ崎市		豊かな自然がある	50.9%	災害の危険性が少ない	38.0%	買い物などの日常生活が便利である	32.6%
前住地別	茨城県内(龍ヶ崎市以外)	買い物などの日常生活が便利である	51.8%	豊かな自然がある	40.2%	災害の危険性が少ない	27.8%
	千葉県	豊かな自然がある	47.6%	買い物などの日常生活が便利である	35.3%	災害の危険性が少ない	30.6%
	東京都	豊かな自然がある	52.8%	災害の危険性が少ない	31.5%	買い物などの日常生活が便利である	29.2%
	埼玉県	豊かな自然がある	47.4%	買い物などの日常生活が便利である 災害の危険性が少ない	36.8%	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている	19.3%
	神奈川県	豊かな自然がある	58.8%	災害の危険性が少ない	36.8%	買い物などの日常生活が便利である	33.8%
	上記以外の関東地方	豊かな自然がある	37.5%	落ち着きと安らぎがある	37.5%	買い物などの日常生活が便利である	31.3%

問15 龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところは何ですか。【〇は3つまで】 [MA]

龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところについては、「交通の便が悪い」が36.7%で最も高く、次いで「将来の発展が期待できない」が30.6%、「活気とにぎわいが無い」が26.8%、「都市としての個性や特徴がない」が25.6%の順となっている。

「交通の便が悪い」では、前回調査(47.5%)に比べ10.8ポイント低くなっている。

年齢別にみると、1位は「交通の便が悪い」、2位は「将来の発展が期待できない」で全体と同じ傾向となっているが、全体で5位の「多種多様な働く場がない」が、25歳～29歳、55歳～59歳で3位に挙げられている。

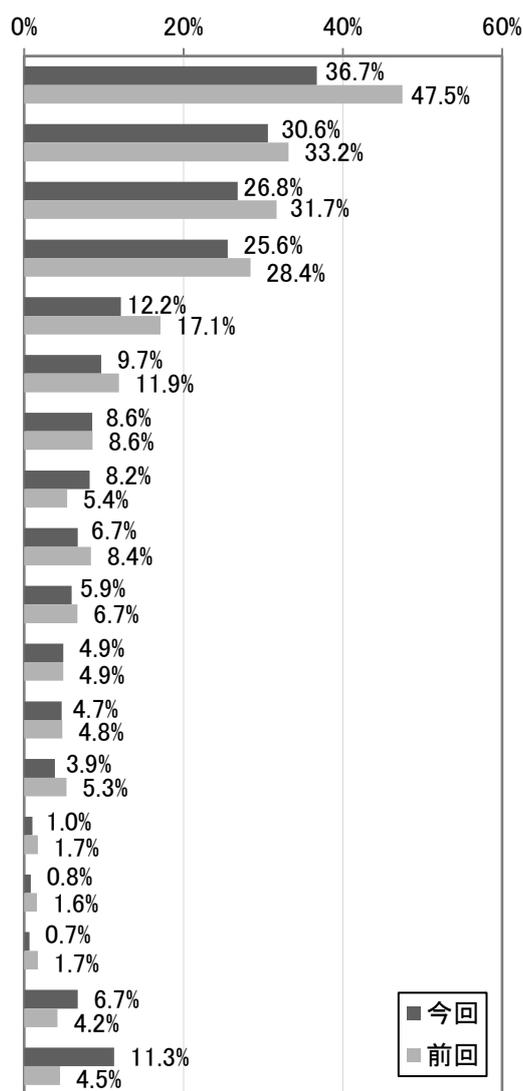
居住地域別にみると、「多種多様な働く場がない」が、久保台小学校区で3位に挙げられている。また、旧長戸小学校区では、全体で9位の「道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っていない」が3位に挙げられている。

前住地別にみると、上記以外の関東地方※では、「多種多様な働く場がない」と全体で7位の「福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない」が3位に挙げられている。

※問7の設定で、茨城、千葉、東京、埼玉、神奈川以外の関東地方を指す

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
3	交通の便が悪い	562	36.7%	47.5%
15	将来の発展が期待できない	468	30.6%	33.2%
11	活気とにぎわいが無い	410	26.8%	31.7%
16	都市としての個性や特徴がない	391	25.6%	28.4%
4	多種多様な働く場がない	186	12.2%	17.1%
5	買い物などの日常生活が不便である	148	9.7%	11.9%
7	福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない	131	8.6%	8.6%
14	地域の住民同士のつながりが弱い※	126	8.2%	5.4%
8	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っていない	103	6.7%	8.4%
9	治安が悪く安心・安全に暮らせない	91	5.9%	6.7%
10	災害の危険性が高い	75	4.9%	4.9%
6	教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない	72	4.7%	4.8%
13	地域の交流・コミュニティ活動が活発でない	59	3.9%	5.3%
12	落ち着きと安らぎがない	16	1.0%	1.7%
2	歴史と伝統がない	13	0.8%	1.6%
1	豊かな自然がない	10	0.7%	1.7%
17	その他	103	6.7%	4.2%
	無回答・無効	173	11.3%	4.5%
	合計	3,137	100.0%	

n= 1,530



※前回は「住民に人情味やあたたかさがない」

→ その他の回答 ※記載あり

特にない・分からないなど[30]、駅周辺に活気・店がない[6]、車の運転マナーが悪いなど[6]、行政運営等への不信[6]、税金・水道料金が安い[5]、店舗がない(一部に集中している)[5]、駅名の変更[4]、ゴミのポイ捨てが多いなど[3]、地域のつながり[3]、駅が遠い[2]、特徴がない[2]、閉鎖的[2]、年配者が多い[2]、公園・歩道が少ないまたはない[2]、道路が整備されていないところがある[2]、他[24]

■年齢別・居住地別・前住地別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	交通の便が悪い	54.5%	将来の発展が期待できない	31.8%	都市としての個性や特徴がない	22.7%
	20歳～24歳	交通の便が悪い	46.2%	将来の発展が期待できない	33.8%	買い物などの日常生活が不便である	21.5%
	25歳～29歳	交通の便が悪い	40.3%	将来の発展が期待できない	22.4%	多種多様な働く場がない	20.9%
	30歳～34歳	交通の便が悪い	28.0%	将来の発展が期待できない	25.0%	都市としての個性や特徴がない	22.0%
	35歳～39歳	交通の便が悪い	27.3%	都市としての個性や特徴がない	24.5%	将来の発展が期待できない	22.7%
	40歳～44歳	交通の便が悪い	39.8%	将来の発展が期待できない	25.8%	活気とにぎわいが 都市としての個性や特徴がない	23.4%
	45歳～49歳	交通の便が悪い	37.9%	将来の発展が期待できない	26.4%	都市としての個性や特徴がない	24.3%
	50歳～54歳	交通の便が悪い	38.4%	将来の発展が期待できない	31.1%	活気とにぎわいがない	30.5%
	55歳～59歳	交通の便が悪い	36.1%	将来の発展が期待できない 都市としての個性や特徴がない	29.9%	多種多様な働く場がない	14.3%
	60歳～64歳	交通の便が悪い	40.3%	将来の発展が期待できない	40.3%	都市としての個性や特徴がない	33.8%
	65歳～69歳	活気とにぎわいがない	36.3%	交通の便が悪い 将来の発展が期待できない	35.0%	都市としての個性や特徴がない	31.8%
	70歳代以上	交通の便が悪い	35.9%	活気とにぎわいがない	35.6%	将来の発展が期待できない	33.6%
居住地別	龍ヶ崎小学校区	交通の便が悪い	46.2%	活気とにぎわいがない	40.0%	将来の発展が期待できない	39.3%
	馴染小学校区	活気とにぎわいがない	32.7%	将来の発展が期待できない	30.9%	都市としての個性や特徴がない	27.3%
	八原小学校区	交通の便が悪い	46.4%	都市としての個性や特徴がない	25.3%	将来の発展が期待できない	23.2%
	旧長戸小学校区	交通の便が悪い	46.9%	将来の発展が期待できない	37.5%	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っていない 活気とにぎわいがない	28.1%
	旧北文間小学校区	交通の便が悪い	54.2%	将来の発展が期待できない	30.5%	活気とにぎわいがない	25.4%
	川原代小学校区	将来の発展が期待できない	34.8%	活気とにぎわいがない	31.8%	交通の便が悪い 都市としての個性や特徴がない	30.3%
	大宮小学校区	交通の便が悪い	43.8%	将来の発展が期待できない	33.3%	活気とにぎわいがない	31.3%
	龍ヶ崎西小学校区	交通の便が悪い	34.0%	活気とにぎわいがない	32.0%	将来の発展が期待できない	21.0%
	松葉小学校区	将来の発展が期待できない	36.0%	交通の便が悪い	34.0%	都市としての個性や特徴がない	27.0%
	長山小学校区	交通の便が悪い	42.5%	将来の発展が期待できない	35.4%	活気とにぎわいがない	30.1%
	馴染馬台小学校区	都市としての個性や特徴がない	36.1%	交通の便が悪い	35.2%	将来の発展が期待できない	28.7%
	久保台小学校区	将来の発展が期待できない	37.4%	交通の便が悪い 都市としての個性や特徴がない	29.3%	多種多様な働く場がない	16.3%
	城ノ内小学校区	交通の便が悪い	43.7%	将来の発展が期待できない	29.1%	活気とにぎわいがない	24.3%
	前住地別	ずっと龍ヶ崎市	交通の便が悪い	39.8%	将来の発展が期待できない	35.0%	活気とにぎわいがない
茨城県内(龍ヶ崎市以外)		交通の便が悪い	33.1%	将来の発展が期待できない	28.7%	都市としての個性や特徴がない	24.6%
千葉県		交通の便が悪い	43.3%	将来の発展が期待できない	31.7%	活気とにぎわいがない	27.8%
東京都		交通の便が悪い	39.3%	活気とにぎわいがない	31.5%	将来の発展が期待できない	30.3%
埼玉県		交通の便が悪い	33.3%	都市としての個性や特徴がない	29.8%	将来の発展が期待できない	24.6%
神奈川県		活気とにぎわいがない	36.8%	交通の便が悪い	30.9%	都市としての個性や特徴がない	27.9%
上記以外の関東地方		交通の便が悪い 活気とにぎわいがない	37.5%	将来の発展が期待できない	31.3%	多種多様な働く場がない 福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない	18.8%

問16 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。[SA]

龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着を感じているかについては、約6割(63.2%)が「いつも感じている」、「時々感じている」と回答している一方、約4割(36.0%)が「あまり感じない」、「まったく感じない」と回答している。

前回調査に比べ、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値は5.8ポイント低く、「あまり感じない」、「まったく感じない」の合計値は6.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値は、40歳～44歳(70.6%)が最も高くなっており、次いで18歳～19歳(68.2%)、35歳～39歳(68.2%)となっている。

居住地域別にみると、「あまり感じない」、「まったく感じない」の合計値は、川原代小学校区(52.9%)、旧北文間小学校区(40.6%)で4割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。

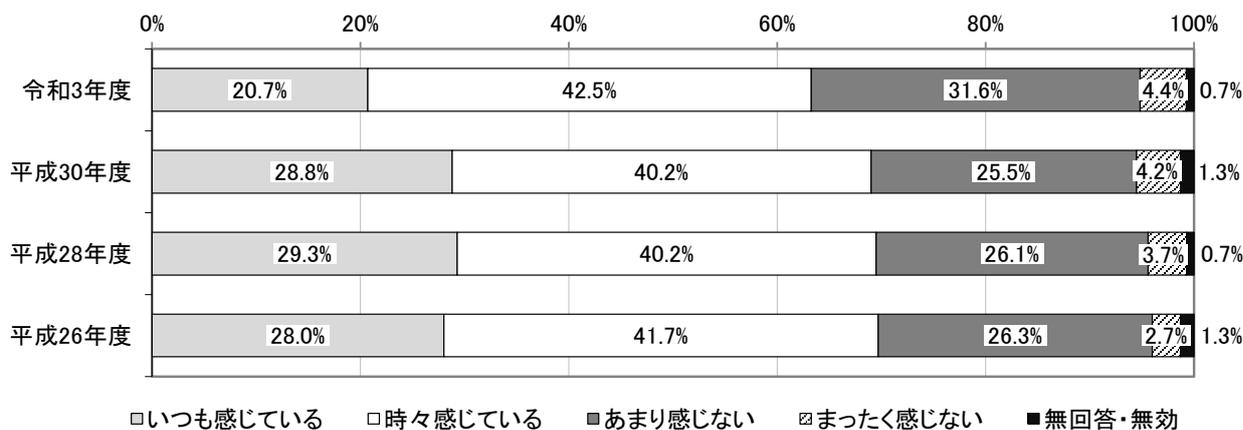
居住年数別にみると、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値は、5年以上の居住年数では5割を超えている。

家族構成別にみると、小学生、中学生、高校生がいる家族では、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値が他の家族構成と比べ高くなっている。

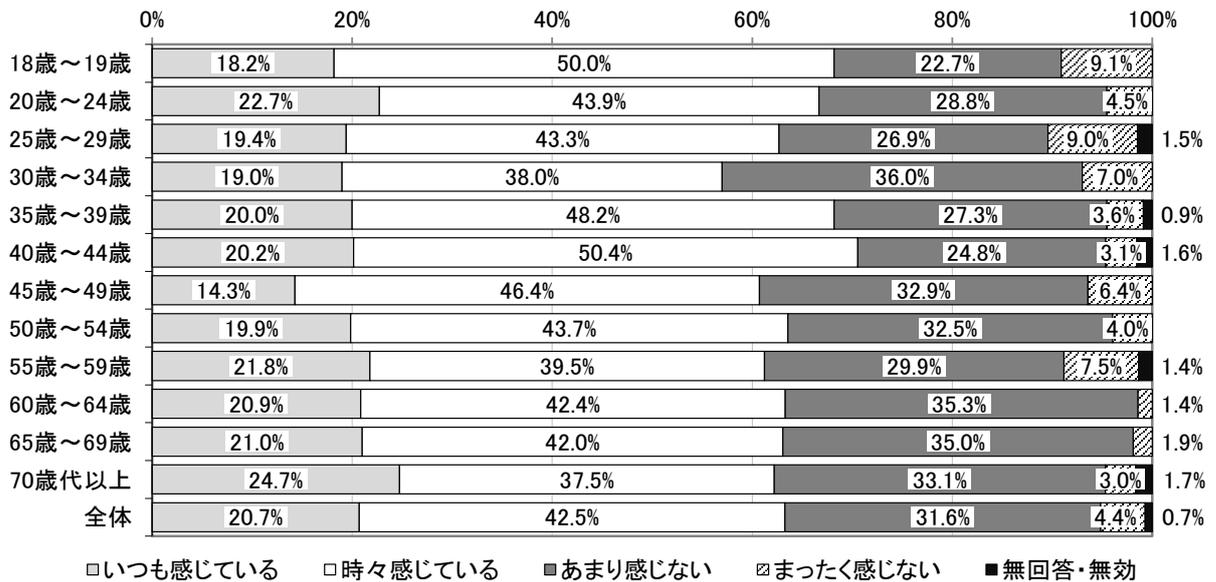
就労状況別にみると、自営業では、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値が他の就労状況と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	いつも感じている	317	20.7%	28.8%	29.3%	28.0%
2	時々感じている	651	42.5%	40.2%	40.2%	41.7%
3	あまり感じない	483	31.6%	25.5%	26.1%	26.3%
4	まったく感じない	68	4.4%	4.2%	3.7%	2.7%
	無回答・無効	11	0.7%	1.3%	0.7%	1.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

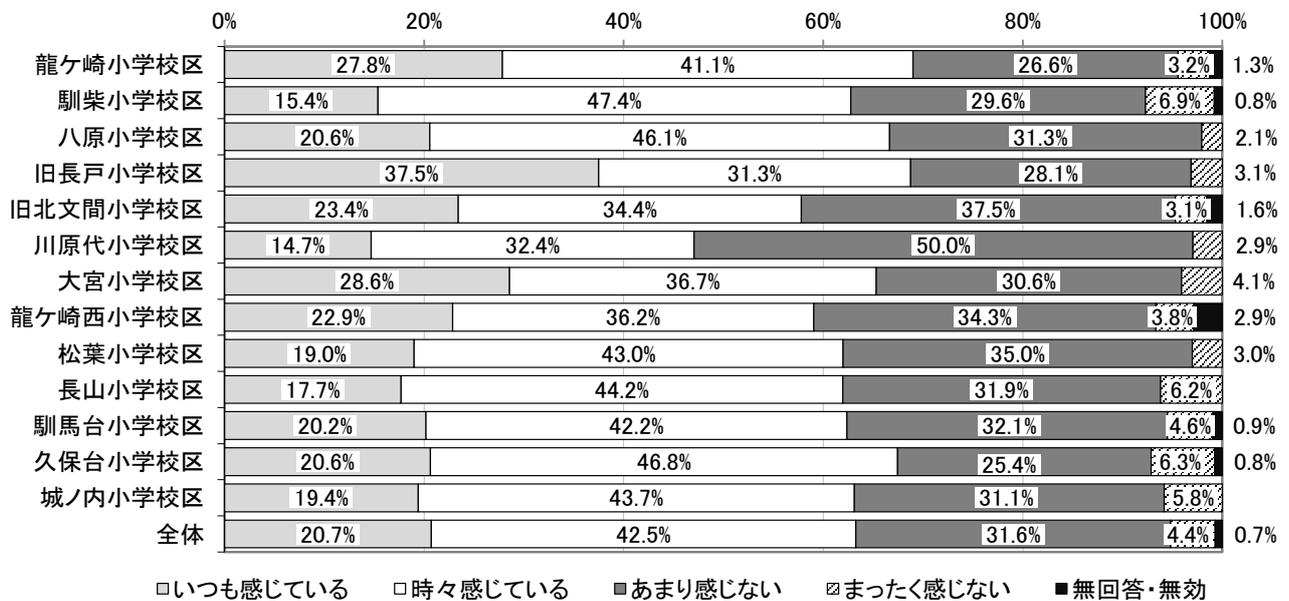
n= 1,530



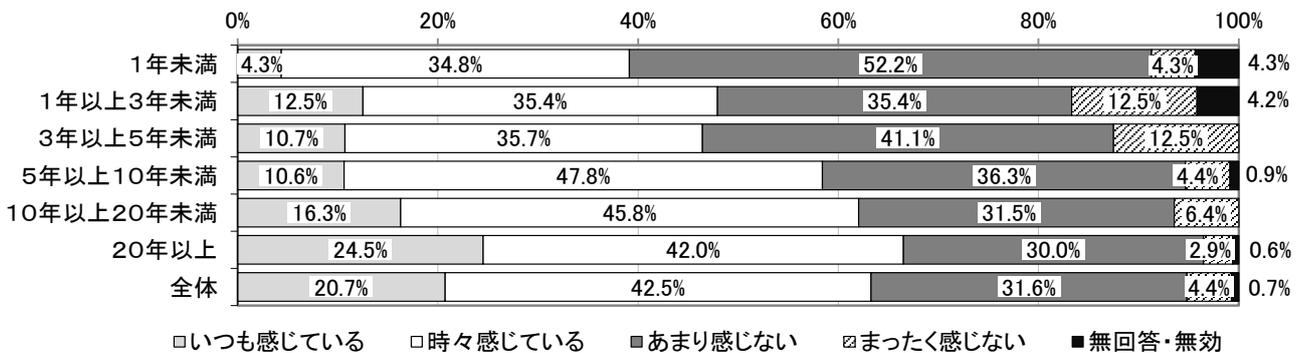
### ■年齢とのクロス集計結果



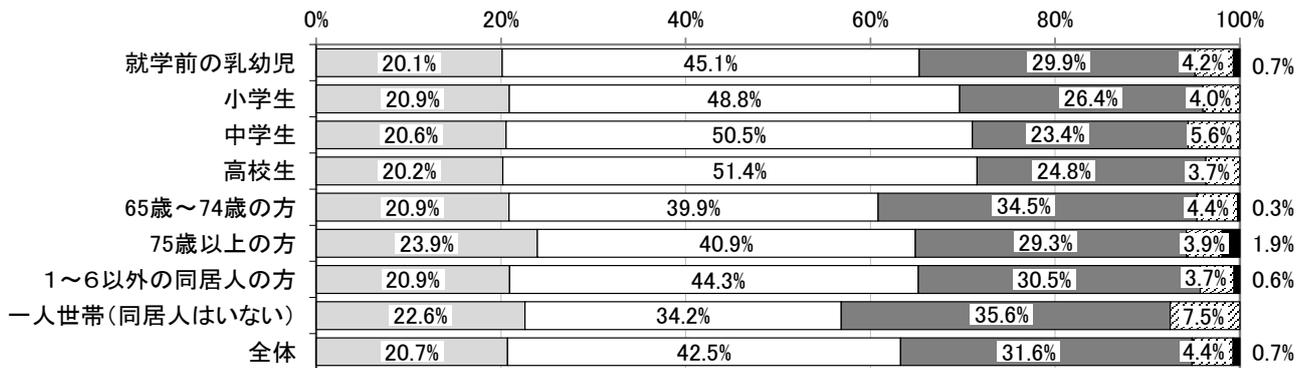
### ■居住地域とのクロス集計結果



### ■居住年数とのクロス集計結果

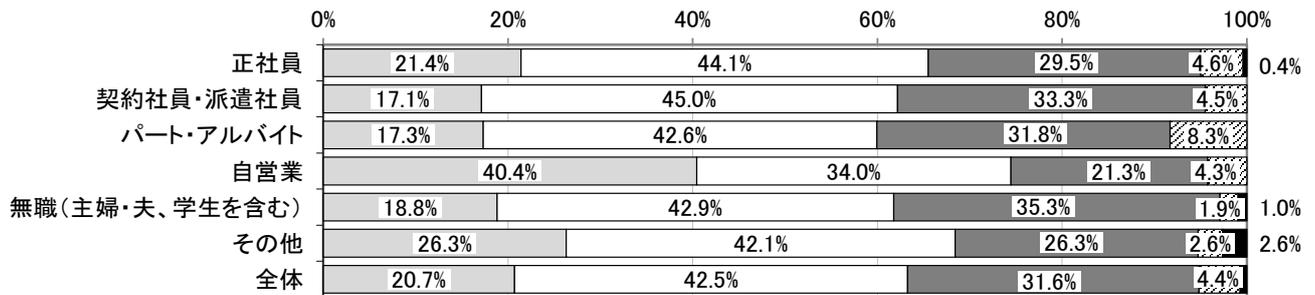


## ■家族構成とのクロス集計結果



□いつも感じている □時々感じている ■あまり感じない ▨まったく感じない ■無回答・無効

## ■就労状況とのクロス集計結果



□いつも感じている □時々感じている ■あまり感じない ▨まったく感じない ■無回答・無効

**問17 問16の龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着は、数値に表すとどの程度ですか。11段階で評価してください。【10～0に○を1つ】[SA]**

龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着がどの程度かについては、「5」が16.7%で最も高く、次いで「8」が15.0%、「7」が14.9%、「3」が12.8%の順となっている。

NPSの手法を参考に、推奨する立場の人(8～10)を「推奨者」、推奨も批判もしない受動的な立場の人(6～7)を「中立者」、批判的な立場の人(0～5)を「非推奨者」として集計した結果をみると、「推奨者」が24.3%、「中立者」が26.4%、「非推奨者」が48.0%で、NPSは-23.7となっている。

性別で見ると、NPSは女性(-26.4)より男性(-19.6)のほうが高くなっている。

年齢別に全体(-23.8)と比較してみると、40歳～44歳(-6.3)が最も高く、次いで20歳～24歳(-7.7)、55歳～59歳(-16.0)となっている。一方、30歳～34歳(-41.0)が最も低く、次いで18歳～19歳(-31.8)、65歳～69歳(-29.5)となっている。

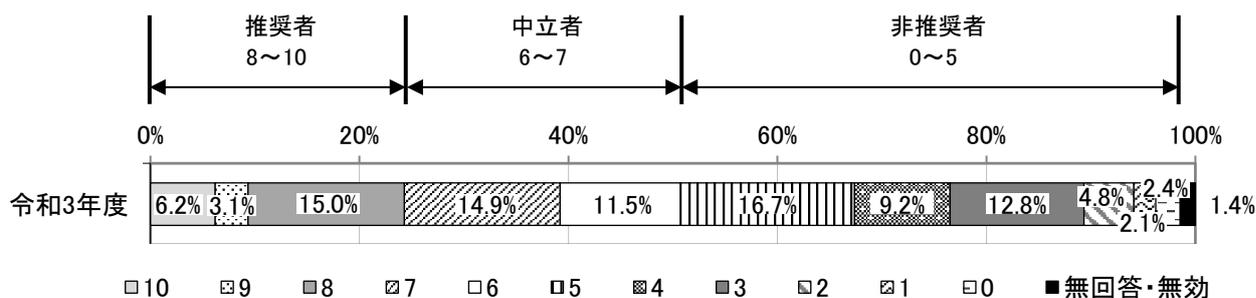
居住地域別に全体と比較してみると、旧長戸小学校区(0.0)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(-14.9)、久保台小学校区(-15.4)となっている。一方、川原代小学校区(-47.0)が最も低く、次いで馴染小学校区(-34.4)となっており、佐貫市街地のある地域で低くなっている。

問20の各問をみると、推奨者では「満足」と回答している割合が、問20⑨(若者が健全に育つ環境、若者の活動を支援する機会・サービス)で69.4%、問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)で62.1%と他の各問より高くなっている。一方、問20⑲(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)で38.1%、問20⑩(地域をきれいにする活動や公衆衛生)で38.8%、問20⑳(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)で39.4%と、他の各問より低くなっている。非推奨者では「不満」と回答している割合が、問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス)で74.8%、問20⑩(体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)で74.5%と他の各問より高くなっている。

※NPS=Net Promoter Score(ネット・プロモーター・スコア)  
 ビジネスの世界において、顧客のロイヤルティや継続利用意向を知るための指標として使われており、「推奨者」の割合から「非推奨者」の割合を引いた数値で表す。数値が高いほど推奨意向が高い。

		票数	今回
愛着を感じる ↑	10	95	6.2%
	9	48	3.1%
	8	229	15.0%
	7	228	14.9%
	6	176	11.5%
	5	255	16.7%
	4	140	9.2%
	3	196	12.8%
	2	73	4.8%
	1	32	2.1%
愛着を感じない ↓	0	36	2.4%
無回答・無効		22	1.4%
合計		1,530	100.0%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とまらない場合がある  
 (NPS算出における回答数は、n=1,508)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		372 24.7%	404 26.8%	732 48.5%	1,508	-23.8
性別	男性	161 25.7%	182 29.0%	284 45.3%	627	-19.6
	女性	207 24.1%	218 25.4%	433 50.5%	858	-26.4
	答えたくない	4 21.1%	1 5.3%	14 73.7%	19	
	無回答・無効	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	4	
年齢別	18歳~19歳	5 22.7%	5 22.7%	12 54.5%	22	-31.8
	20歳~24歳	19 29.2%	22 33.8%	24 36.9%	65	-7.7
	25歳~29歳	13 19.7%	21 31.8%	32 48.5%	66	-28.8
	30歳~34歳	19 19.0%	21 21.0%	60 60.0%	100	-41.0
	35歳~39歳	28 25.7%	27 24.8%	54 49.5%	109	-23.8
	40歳~44歳	38 29.9%	43 33.9%	46 36.2%	127	-6.3
	45歳~49歳	32 22.9%	36 25.7%	72 51.4%	140	-28.5
	50歳~54歳	37 24.8%	40 26.8%	72 48.3%	149	-23.5
	55歳~59歳	40 27.8%	41 28.5%	63 43.8%	144	-16.0
	60歳~64歳	37 26.6%	32 23.0%	70 50.4%	139	-23.8
	65歳~69歳	34 21.8%	42 26.9%	80 51.3%	156	-29.5
	70歳代以上	70 24.3%	73 25.3%	145 50.3%	288	-26.0
	無回答・無効	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	3	

■ 居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
龍ヶ崎小学校区	44	43	67	154	-14.9
	28.6%	27.9%	43.5%		
馴染小学校区	48	64	132	244	-34.4
	19.7%	26.2%	54.1%		
八原小学校区	60	71	112	243	-21.4
	24.7%	29.2%	46.1%		
旧長戸小学校区	13	6	13	32	0.0
	40.6%	18.8%	40.6%		
旧北文間小学校区	16	12	35	63	-30.2
	25.4%	19.0%	55.6%		
川原代小学校区	13	9	44	66	-47.0
	19.7%	13.6%	66.7%		
大宮小学校区	14	12	23	49	-18.3
	28.6%	24.5%	46.9%		
龍ヶ崎西小学校区	28	29	44	101	-15.9
	27.7%	28.7%	43.6%		
松葉小学校区	20	33	46	99	-26.3
	20.2%	33.3%	46.5%		
長山小学校区	26	33	54	113	-24.8
	23.0%	29.2%	47.8%		
馴染台小学校区	28	29	51	108	-21.3
	25.9%	26.9%	47.2%		
久保台小学校区	36	33	55	124	-15.4
	29.0%	26.6%	44.4%		
城ノ内小学校区	23	27	52	102	-28.5
	22.5%	26.5%	51.0%		
無回答・無効	3	3	4	10	
	30.0%	30.0%	40.0%		

■ 問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス) × NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	45	26	18	89
	50.6%	29.2%	20.2%	
やや満足	129	143	145	417
	30.9%	34.3%	34.8%	
やや不満	44	63	134	241
	18.3%	26.1%	55.6%	
不満	9	18	80	107
	8.4%	16.8%	74.8%	
分からない	123	141	319	583
	21.1%	24.2%	54.7%	
無回答・無効	22	13	36	71
	31.0%	18.3%	50.7%	

■問20④(お年寄りが生活しやすい施設・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	35	17	9	61
	57.4%	27.9%	14.8%	
やや満足	121	110	117	348
	34.8%	31.6%	33.6%	
やや不満	69	105	167	341
	20.2%	30.8%	49.0%	
不満	16	29	96	141
	11.3%	20.6%	68.1%	
分からない	118	138	317	573
	20.6%	24.1%	55.3%	
無回答・無効	13	5	26	44
	29.5%	11.4%	59.1%	

■問20⑥(小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	40	23	20	83
	48.2%	27.7%	24.1%	
やや満足	138	116	141	395
	34.9%	29.4%	35.7%	
やや不満	31	61	133	225
	13.8%	27.1%	59.1%	
不満	8	18	46	72
	11.1%	25.0%	63.9%	
分からない	135	176	360	671
	20.1%	26.2%	53.7%	
無回答・無効	20	10	32	62
	32.3%	16.1%	51.6%	

■問20⑦(小中学校の教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	35	26	15	76
	46.1%	34.2%	19.7%	
やや満足	145	124	152	421
	34.4%	29.5%	36.1%	
やや不満	33	62	115	210
	15.7%	29.5%	54.8%	
不満	7	17	47	71
	9.9%	23.9%	66.2%	
分からない	128	164	366	658
	19.5%	24.9%	55.6%	
無回答・無効	24	11	37	72
	33.3%	15.3%	51.4%	

■問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	36	13	9	58
	62.1%	22.4%	15.5%	
やや満足	136	106	107	349
	39.0%	30.4%	30.7%	
やや不満	74	118	188	380
	19.5%	31.1%	49.5%	
不満	14	29	91	134
	10.4%	21.6%	67.9%	
分からない	93	128	301	522
	17.8%	24.5%	57.7%	
無回答・無効	19	10	36	65
	29.2%	15.4%	55.4%	

■問20⑨(若者が健全に育つ環境, 若者の活動を支援する機会・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	25	8	3	36
	69.4%	22.2%	8.3%	
やや満足	99	73	73	245
	40.4%	29.8%	29.8%	
やや不満	66	111	167	344
	19.2%	32.3%	48.5%	
不満	23	28	88	139
	16.5%	20.1%	63.3%	
分からない	138	173	363	674
	20.5%	25.7%	53.9%	
無回答・無効	21	11	38	70
	30.0%	15.7%	54.3%	

■問20⑩(体を動かし, スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	76	36	40	152
	50.0%	23.7%	26.3%	
やや満足	170	196	209	575
	29.6%	34.1%	36.3%	
やや不満	51	87	161	299
	17.1%	29.1%	53.8%	
不満	10	15	73	98
	10.2%	15.3%	74.5%	
分からない	48	60	218	326
	14.7%	18.4%	66.9%	
無回答・無効	17	10	31	58
	29.3%	17.2%	53.4%	

■問20⑬(台風や地震など自然災害への対策)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	33	21	23	77
	42.9%	27.3%	29.9%	
やや満足	164	150	199	513
	32.0%	29.2%	38.8%	
やや不満	72	105	180	357
	20.2%	29.4%	50.4%	
不満	24	29	82	135
	17.8%	21.5%	60.7%	
分からない	65	89	227	381
	17.1%	23.4%	59.6%	
無回答・無効	14	10	21	45
	31.1%	22.2%	46.7%	

■問20⑯(地域をきれいにする活動や公衆衛生)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	62	49	49	160
	38.8%	30.6%	30.6%	
やや満足	197	214	293	704
	28.0%	30.4%	41.6%	
やや不満	52	80	165	297
	17.5%	26.9%	55.6%	
不満	16	14	50	80
	20.0%	17.5%	62.5%	
分からない	28	36	138	202
	13.9%	17.8%	68.3%	
無回答・無効	17	11	37	65
	26.2%	16.9%	56.9%	

■問20⑳(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	108	76	90	274
	39.4%	27.7%	32.8%	
やや満足	173	216	285	674
	25.7%	32.0%	42.3%	
やや不満	48	63	150	261
	18.4%	24.1%	57.5%	
不満	12	16	63	91
	13.2%	17.6%	69.2%	
分からない	18	20	114	152
	11.8%	13.2%	75.0%	
無回答・無効	13	13	30	56
	23.2%	23.2%	53.6%	

■問20㉓(駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	29	17	14	60
	48.3%	28.3%	23.3%	
やや満足	87	81	84	252
	34.5%	32.1%	33.3%	
やや不満	120	142	204	466
	25.8%	30.5%	43.8%	
不満	90	124	320	534
	16.9%	23.2%	59.9%	
分からない	29	29	80	138
	21.0%	21.0%	58.0%	
無回答・無効	17	11	30	58
	29.3%	19.0%	51.7%	

■問20㉔(市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	28	20	13	61
	45.9%	32.8%	21.3%	
やや満足	124	102	135	361
	34.3%	28.3%	37.4%	
やや不満	103	127	183	413
	24.9%	30.8%	44.3%	
不満	69	114	262	445
	15.5%	25.6%	58.9%	
分からない	34	32	113	179
	19.0%	17.9%	63.1%	
無回答・無効	14	9	26	49
	28.6%	18.4%	53.1%	

■問20㉕(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	43	34	36	113
	38.1%	30.1%	31.9%	
やや満足	133	124	168	425
	31.3%	29.2%	39.5%	
やや不満	96	123	185	404
	23.8%	30.4%	45.8%	
不満	60	85	234	379
	15.8%	22.4%	61.7%	
分からない	26	23	74	123
	21.1%	18.7%	60.2%	
無回答・無効	14	15	35	64
	21.9%	23.4%	54.7%	

■問20⑳(地域資源を活用した観光の推進)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	11	6	4	21
	52.4%	28.6%	19.0%	
やや満足	77	65	54	196
	39.3%	33.2%	27.6%	
やや不満	86	106	150	342
	25.1%	31.0%	43.9%	
不満	61	75	173	309
	19.7%	24.3%	56.0%	
分からない	118	136	313	567
	20.8%	24.0%	55.2%	
無回答・無効	19	16	38	73
	26.0%	21.9%	52.1%	

■問20㉑(地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	21	11	6	38
	55.3%	28.9%	15.8%	
やや満足	120	116	106	342
	35.1%	33.9%	31.0%	
やや不満	85	101	151	337
	25.2%	30.0%	44.8%	
不満	17	31	79	127
	13.4%	24.4%	62.2%	
分からない	112	130	353	595
	18.8%	21.8%	59.3%	
無回答・無効	17	15	37	69
	24.6%	21.7%	53.6%	

■問20㉒(地域での支え合いやボランティア活動)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	26	17	6	49
	53.1%	34.7%	12.2%	
やや満足	136	118	119	373
	36.5%	31.6%	31.9%	
やや不満	67	96	142	305
	22.0%	31.5%	46.6%	
不満	15	19	56	90
	16.7%	21.1%	62.2%	
分からない	110	141	374	625
	17.6%	22.6%	59.8%	
無回答・無効	18	13	35	66
	27.3%	19.7%	53.0%	

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 20 ④	満足	19	13	6	38
		50.0%	34.2%	15.8%	
	やや満足	109	103	91	303
		36.0%	34.0%	30.0%	
	やや不満	81	90	150	321
		25.2%	28.0%	46.7%	
不満	22	27	73	122	
	18.0%	22.1%	59.8%		
分からない	124	157	378	659	
	18.8%	23.8%	57.4%		
無回答・無効	17	14	34	65	
	26.2%	21.5%	52.3%		

■問20④(市民活動への支援や参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 20 ④	満足	19	16	6	41
		46.3%	39.0%	14.6%	
	やや満足	109	107	99	315
		34.6%	34.0%	31.4%	
	やや不満	75	89	141	305
		24.6%	29.2%	46.2%	
不満	20	18	66	104	
	19.2%	17.3%	63.5%		
分からない	133	159	384	676	
	19.7%	23.5%	56.8%		
無回答・無効	16	15	36	67	
	23.9%	22.4%	53.7%		

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
十分に得られている	52	27	42	121
	43.0%	22.3%	34.7%	
おおむね得られている	243	279	380	902
	26.9%	30.9%	42.1%	
あまり得られていない	54	55	186	295
	18.3%	18.6%	63.1%	
不十分である	8	15	54	77
	10.4%	19.5%	70.1%	
市からの情報に関心がない	8	12	48	68
	11.8%	17.6%	70.6%	
無回答・無効	7	16	22	45
	15.6%	35.6%	48.9%	

**問18 友人・知人に龍ヶ崎市の『魅力』を勧める気持ちは、数値に表すとどの程度ですか。11段階で評価してください。【10～0に0を1つ】 [SA]**

龍ヶ崎市の魅力をどの程度で友人・知人に勧めたいと思うかについては、「5」が26.7%で最も高く、次いで「6」が13.5%、「3」が13.3%、「7」が11.5%の順となっている。

問17と同様に、NPSの手法を参考に集計した結果をみると、「推奨者」が11.9%、「中立者」が25.4%、「非推奨者」が62.7%で、NPSは-50.8となっている。前回調査と比べ、NPSは2.1上昇している。

性別でみると、NPSは女性(-51.1)より男性(-49.8)のほうが高くなっている。

年齢別に全体(-50.8)と比較してみると、40歳～44歳(-18.7)が最も高く、次いで35歳～39歳(-43.5)、55歳～59歳(-43.1)となっている。一方、18歳～19歳(-63.7)が最も低く、次いで20歳～24歳(-61.6)、60歳～64歳(-61.3)となっている。

居住地域別に全体と比較してみると、八原小学校区(-40.5)が最も高く、次いで久保台小学校区(-44.7)、旧長戸小学校区(-45.2)となっている。一方、川原代小学校区(-73.1)が最も低く、次いで旧北文間小学校区(-64.5)、駒柴小学校区(-59.0)となっている。

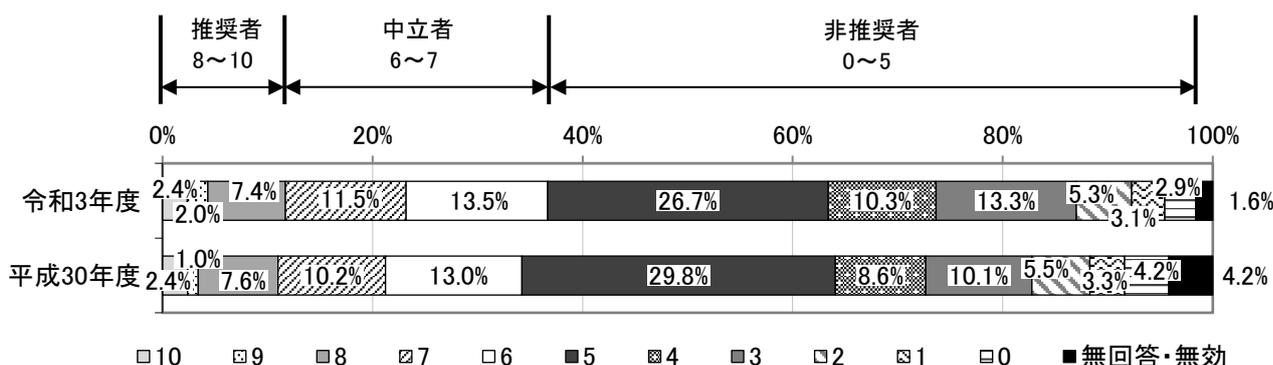
問16(龍ヶ崎市への愛着について)をみると、非推奨者で「全く感じない」と回答している割合は98.5%となっている。

問27(市役所からの情報が十分であるか)をみると、非推奨者で「市からの情報に関心がない」と回答している割合は84.1%となっている。

問20の各問をみると、推奨者では「満足」と回答している割合が、問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス)で42.7%、問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)で、39.7%と他の各問より高くなっている一方、問20⑲(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)で23.0%と他の各問より低くなっている。非推奨者では「不満」と回答している割合が、問20⑳(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)で83.7%、問20⑩(体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)で82.8%と他の各問より高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
↑ 勧めたい ↓ 勧めたくない	10	36	2.4%	2.4%
	9	30	2.0%	1.0%
	8	113	7.4%	7.6%
	7	176	11.5%	10.2%
	6	206	13.5%	13.0%
	5	409	26.7%	29.8%
	4	157	10.3%	8.6%
	3	204	13.3%	10.1%
	2	81	5.3%	5.5%
	1	48	3.1%	3.3%
	0	45	2.9%	4.2%
	無回答・無効	25	1.6%	4.2%
	合計	1,530	100.0%	99.9%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある  
 (NPS算出における回答数は、n=1,505)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		179 11.9%	382 25.4%	944 62.7%	1,505	-50.8
性別	男性	76 12.1%	164 26.0%	390 61.9%	630	-49.8
	女性	100 11.8%	216 25.4%	535 62.9%	851	-51.1
	答えたくない	3 15.0%	2 10.0%	15 75.0%	20	
	無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	4	
年齢別	18歳~19歳	1 4.5%	6 27.3%	15 68.2%	22	-63.7
	20歳~24歳	6 9.2%	13 20.0%	46 70.8%	65	-61.6
	25歳~29歳	6 9.1%	20 30.3%	40 60.6%	66	-51.5
	30歳~34歳	11 11.0%	24 24.0%	65 65.0%	100	-54.0
	35歳~39歳	15 13.9%	31 28.7%	62 57.4%	108	-43.5
	40歳~44歳	34 26.6%	36 28.1%	58 45.3%	128	-18.7
	45歳~49歳	18 12.9%	32 22.9%	90 64.3%	140	-51.4
	50歳~54歳	16 10.7%	36 24.2%	97 65.1%	149	-54.4
	55歳~59歳	20 13.7%	43 29.5%	83 56.8%	146	-43.1
	60歳~64歳	11 8.0%	31 22.6%	95 69.3%	137	-61.3
	65歳~69歳	14 9.1%	35 22.7%	105 68.2%	154	-59.1
	70歳代以上	27 9.4%	75 26.1%	185 64.5%	287	-55.1
	無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3	

■居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	17 11.0%	42 27.3%	95 61.7%	154	-50.7
	馴柴小学校区	20 8.2%	60 24.6%	164 67.2%	244	-59.0
	八原小学校区	39 16.1%	66 27.3%	137 56.6%	242	-40.5
	旧長戸小学校区	4 12.9%	9 29.0%	18 58.1%	31	-45.2
	旧北文間小学校区	6 9.7%	10 16.1%	46 74.2%	62	-64.5
	川原代小学校区	3 4.5%	12 17.9%	52 77.6%	67	-73.1
	大宮小学校区	5 10.2%	11 22.4%	33 67.3%	49	-57.1
	龍ヶ崎西小学校区	11 10.8%	26 25.5%	65 63.7%	102	-52.9
	松葉小学校区	14 14.3%	25 25.5%	59 60.2%	98	-45.9
	長山小学校区	12 10.7%	30 26.8%	70 62.5%	112	-51.8
	馴馬台小学校区	10 9.3%	38 35.2%	60 55.6%	108	-46.3
	久保台小学校区	21 17.1%	26 21.1%	76 61.8%	123	-44.7
	城ノ内小学校区	14 13.6%	26 25.2%	63 61.2%	103	-47.6
	無回答・無効	3 30.0%	1 10.0%	6 60.0%	10	

■問16(龍ヶ崎市への愛着について)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問16	いつも感じている	118 38.1%	105 33.9%	87 28.1%	310
	時々感じている	55 8.5%	248 38.5%	341 53.0%	644
	あまり感じない	6 1.3%	27 5.7%	444 93.1%	477
	まったく感じない	0 0.0%	1 1.5%	66 98.5%	67
	無回答・無効	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	7

■問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	38	22	29	89
	42.7%	24.7%	32.6%	
やや満足	62	143	211	419
	14.8%	34.1%	50.4%	
やや不満	19	57	165	241
	7.9%	23.7%	68.5%	
不満	3	16	89	109
	2.8%	14.7%	81.7%	
分からない	51	127	407	592
	8.6%	21.5%	68.8%	
無回答・無効	6	17	43	80
	7.5%	21.3%	53.8%	

■問20④(お年寄りが生活しやすい施設・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	21	15	25	62
	33.9%	24.2%	40.3%	
やや満足	61	111	174	351
	17.4%	31.6%	49.6%	
やや不満	26	91	225	342
	7.6%	26.6%	65.8%	
不満	4	24	114	142
	2.8%	16.9%	80.3%	
分からない	63	134	376	580
	10.9%	23.1%	64.8%	
無回答・無効	4	7	30	53
	7.5%	13.2%	56.6%	

■問20⑥(小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	30	23	30	84
	35.7%	27.4%	35.7%	
やや満足	71	130	194	397
	17.9%	32.7%	48.9%	
やや不満	18	48	158	225
	8.0%	21.3%	70.2%	
不満	3	13	56	73
	4.1%	17.8%	76.7%	
分からない	54	151	468	680
	7.9%	22.2%	68.8%	
無回答・無効	3	17	38	71
	4.2%	23.9%	53.5%	

■問20⑦(小中学校の教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	24	24	28	77
	31.2%	31.2%	36.4%	
やや満足	67	139	212	421
	15.9%	33.0%	50.4%	
やや不満	20	44	147	211
	9.5%	20.9%	69.7%	
不満	3	10	58	72
	4.2%	13.9%	80.6%	
分からない	58	146	457	668
	8.7%	21.9%	68.4%	
無回答・無効	7	19	42	81
	8.6%	23.5%	51.9%	

■問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	23	16	19	58
	39.7%	27.6%	32.8%	
やや満足	72	119	157	350
	20.6%	34.0%	44.9%	
やや不満	32	95	251	382
	8.4%	24.9%	65.7%	
不満	5	22	109	136
	3.7%	16.2%	80.1%	
分からない	43	118	364	531
	8.1%	22.2%	68.5%	
無回答・無効	4	12	44	73
	5.5%	16.4%	60.3%	

■問20⑩(体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	50	45	56	153
	32.7%	29.4%	36.6%	
やや満足	81	180	311	577
	14.0%	31.2%	53.9%	
やや不満	17	70	213	302
	5.6%	23.2%	70.5%	
不満	2	15	82	99
	2.0%	15.2%	82.8%	
分からない	25	58	245	333
	7.5%	17.4%	73.6%	
無回答・無効	4	14	37	66
	6.1%	21.2%	56.1%	

■問20⑬(台風や地震など自然災害への対策)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	22	19	34	78
	28.2%	24.4%	43.6%	
やや満足	85	155	270	515
	16.5%	30.1%	52.4%	
やや不満	27	98	232	358
	7.5%	27.4%	64.8%	
不満	9	19	106	137
	6.6%	13.9%	77.4%	
分からない	32	81	274	390
	8.2%	20.8%	70.3%	
無回答・無効	4	10	28	52
	7.7%	19.2%	53.8%	

■問20⑯(地域をきれいにする活動や公衆衛生)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	45	40	75	161
	28.0%	24.8%	46.6%	
やや満足	90	221	392	711
	12.7%	31.1%	55.1%	
やや不満	20	61	214	297
	6.7%	20.5%	72.1%	
不満	6	12	62	82
	7.3%	14.6%	75.6%	
分からない	13	35	156	204
	6.4%	17.2%	76.5%	
無回答・無効	5	13	45	75
	6.7%	17.3%	60.0%	

■問20⑳(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	72	86	115	275
	26.2%	31.3%	41.8%	
やや満足	75	202	395	679
	11.0%	29.7%	58.2%	
やや不満	23	54	184	262
	8.8%	20.6%	70.2%	
不満	2	12	77	92
	2.2%	13.0%	83.7%	
分からない	4	19	131	156
	2.6%	12.2%	84.0%	
無回答・無効	3	9	42	66
	4.5%	13.6%	63.6%	

■問20㉔(市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	19	19	22	61
	31.1%	31.1%	36.1%	
やや満足	71	113	179	367
	19.3%	30.8%	48.8%	
やや不満	46	127	238	415
	11.1%	30.6%	57.3%	
不満	27	80	337	448
	6.0%	17.9%	75.2%	
分からない	12	33	135	182
	6.6%	18.1%	74.2%	
無回答・無効	4	10	33	57
	7.0%	17.5%	57.9%	

■問20㉕(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	26	36	50	113
	23.0%	31.9%	44.2%	
やや満足	73	126	226	428
	17.1%	29.4%	52.8%	
やや不満	45	110	250	408
	11.0%	27.0%	61.3%	
不満	23	68	286	380
	6.1%	17.9%	75.3%	
分からない	7	28	89	127
	5.5%	22.0%	70.1%	
無回答・無効	5	14	43	74
	6.8%	18.9%	58.1%	

■問20㉖(地域資源を活用した観光の推進)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	7	5	9	21
	33.3%	23.8%	42.9%	
やや満足	41	69	84	196
	20.9%	35.2%	42.9%	
やや不満	42	98	202	343
	12.2%	28.6%	58.9%	
不満	22	55	232	311
	7.1%	17.7%	74.6%	
分からない	62	134	374	577
	10.7%	23.2%	64.8%	
無回答・無効	5	21	43	82
	6.1%	25.6%	52.4%	

■問20④(地域での支え合いやボランティア活動)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	16	12	21	49
	32.7%	24.5%	42.9%	
やや満足	72	121	178	374
	19.3%	32.4%	47.6%	
やや不満	23	94	187	305
	7.5%	30.8%	61.3%	
不満	5	15	68	91
	5.5%	16.5%	74.7%	
分からない	58	123	448	635
	9.1%	19.4%	70.6%	
無回答・無効	5	17	42	76
	6.6%	22.4%	55.3%	

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	13	12	13	38
	34.2%	31.6%	34.2%	
やや満足	59	99	143	304
	19.4%	32.6%	47.0%	
やや不満	31	94	194	321
	9.7%	29.3%	60.4%	
不満	10	22	89	124
	8.1%	17.7%	71.8%	
分からない	61	138	463	667
	9.1%	20.7%	69.4%	
無回答・無効	5	17	42	76
	6.6%	22.4%	55.3%	

■問20④(市民活動への支援や参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	13	12	16	41
	31.7%	29.3%	39.0%	
やや満足	61	99	153	316
	19.3%	31.3%	48.4%	
やや不満	28	93	183	307
	9.1%	30.3%	59.6%	
不満	10	16	77	105
	9.5%	15.2%	73.3%	
分からない	63	144	472	684
	9.2%	21.1%	69.0%	
無回答・無効	4	18	43	77
	5.2%	23.4%	55.8%	

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目		1	2	3	回答者数
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
問 27	十分に得られている	35	27	58	122
		28.7%	22.1%	47.5%	
	おおむね得られている	118	265	517	910
		13.0%	29.1%	56.8%	
	あまり得られていない	15	64	219	301
		5.0%	21.3%	72.8%	
	不十分である	5	8	64	78
		6.4%	10.3%	82.1%	
	市からの情報に関心がない	3	7	58	69
		4.3%	10.1%	84.1%	
	無回答・無効	3	11	28	50
		6.0%	22.0%	56.0%	

## 問19 これからも龍ヶ崎市に住み続けたいと思いますか。[SA]

これからも龍ヶ崎市に住み続けたいと思うかについては、約8割(79.7%)が「はい」と回答しており、平成26年度以降、その割合が維持されている。

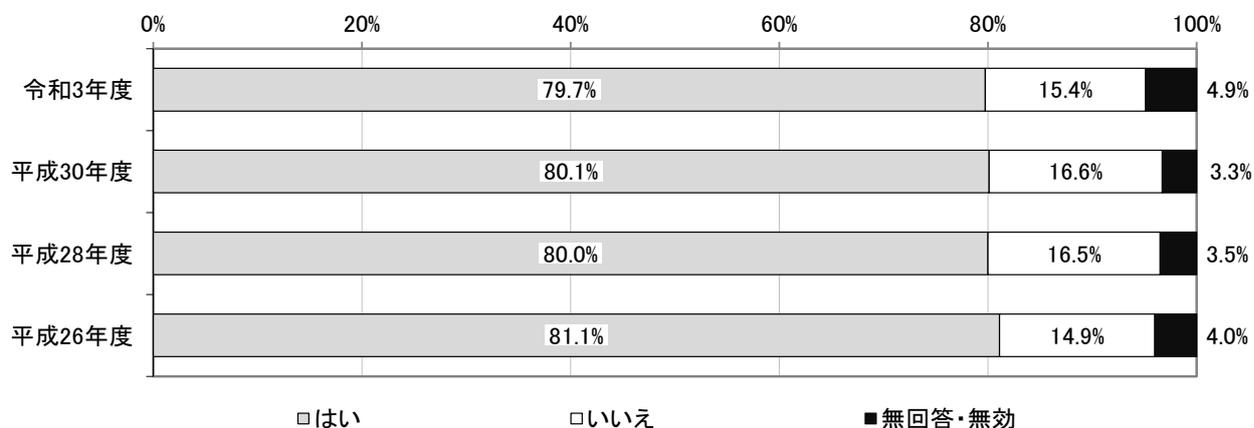
年齢別にみると、「はい」は、65歳～69歳(85.4%)が最も高く、次いで40歳～44歳(85.3%)、70歳代以上(84.9%)となっている。一方、「いいえ」は、18歳～24歳で3割を超えており、他の年齢と比べ高くなっている。

居住地域別にみると、「はい」は、龍ヶ崎小学校区(84.8%)、八原小学校区(84.8%)で他の地区に比べ高くなっている。一方、「いいえ」は、川原代小学校区(27.9%)、長山小学校区(23.0%)で2割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。

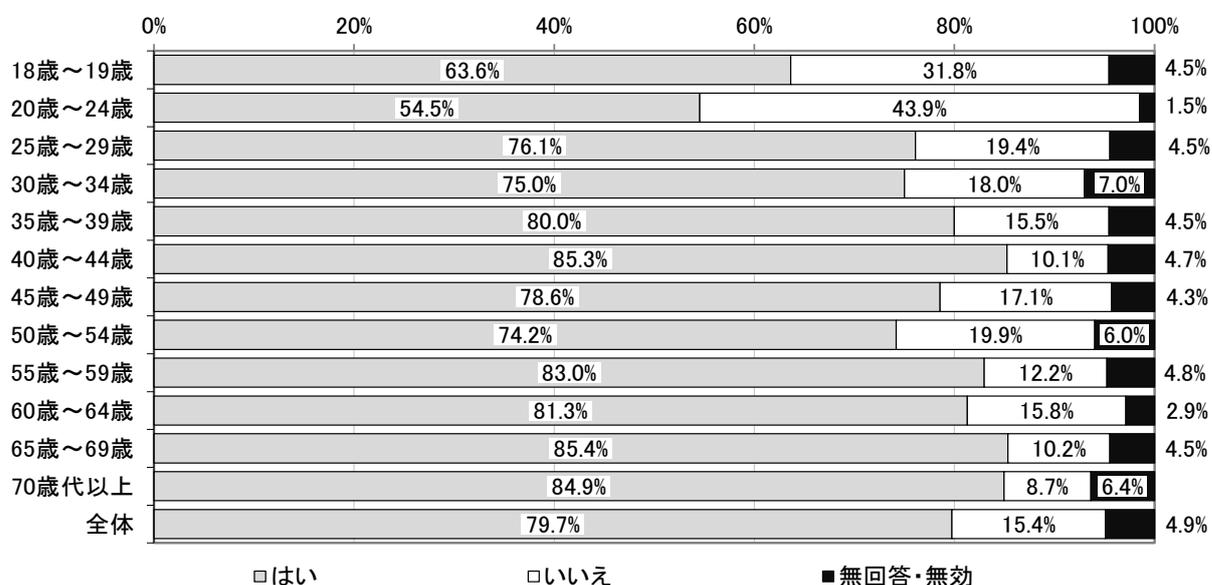
居住形態別にみると、「はい」は持家(一戸建て)(81.5%)が最も高く、次いで「持家(マンション・共同住宅)」(78.9%)となっている。家族構成別にみると、「はい」は就学前の乳幼児(85.4%)がいる家族で最も高く、次いで「小学生」(85.1%)がいる家族となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	はい	1,220	79.7%	80.1%	80.0%	81.1%
2	いいえ	235	15.4%	16.6%	16.5%	14.9%
	無回答・無効	75	4.9%	3.3%	3.5%	4.0%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

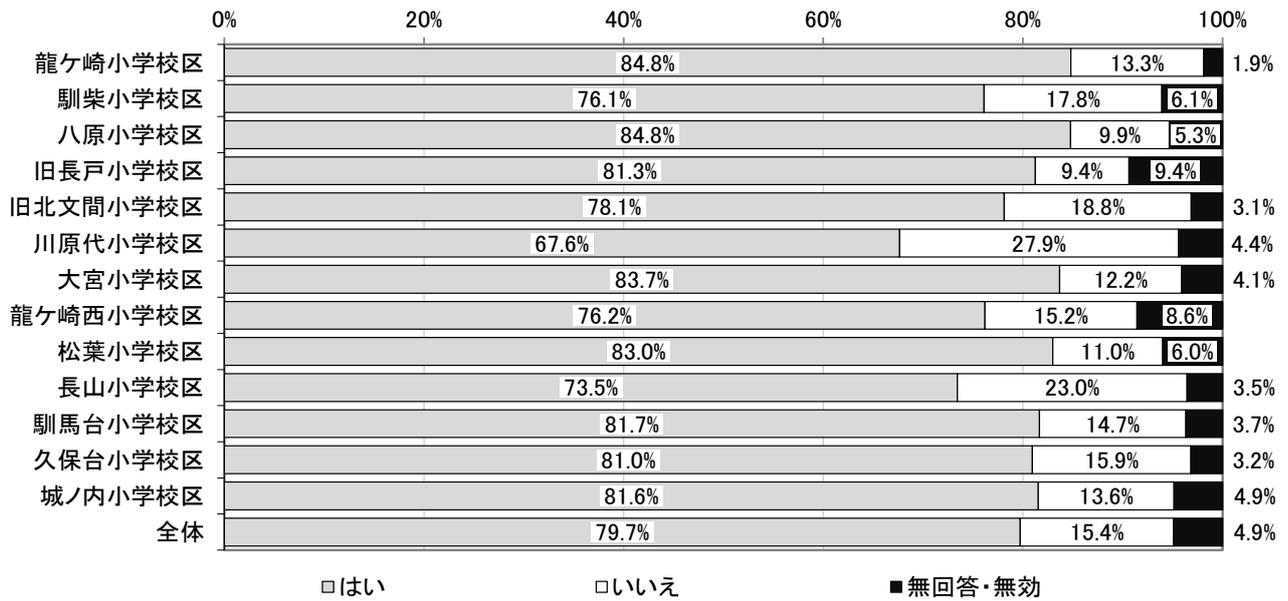
n= 1,530



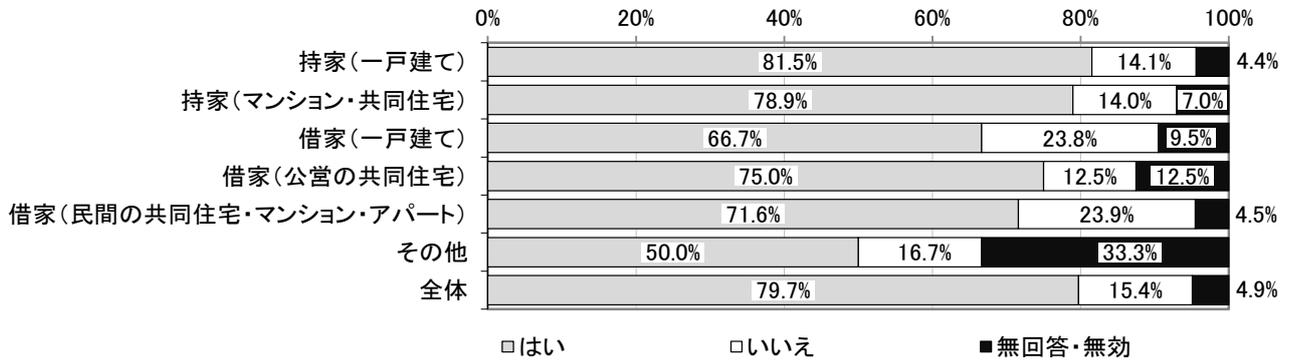
### ■年齢とのクロス集計結果



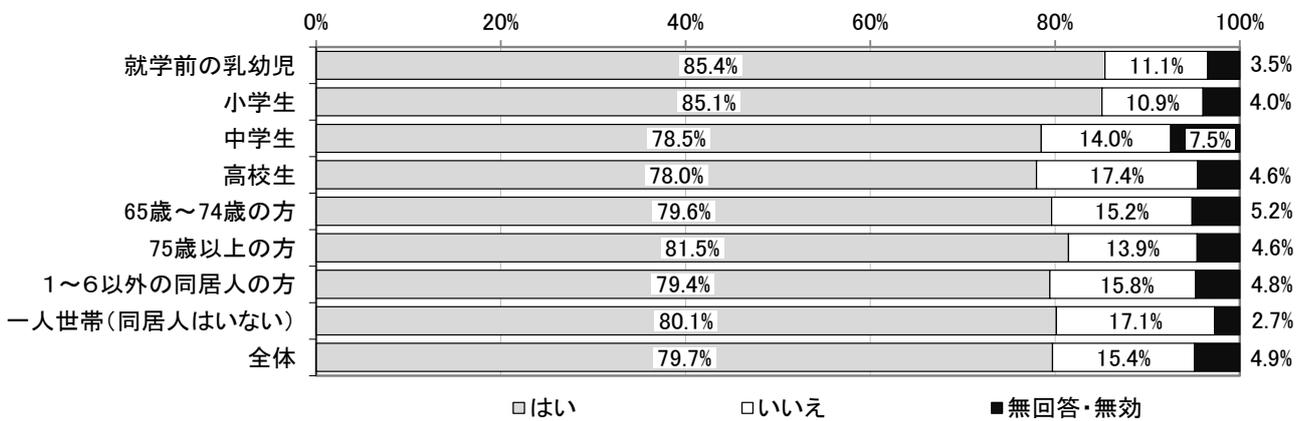
### ■居住地域とのクロス集計結果



### ■居住形態とのクロス集計結果



### ■家族構成とのクロス集計結果



### Ⅲ 龍ヶ崎市での暮らしについて

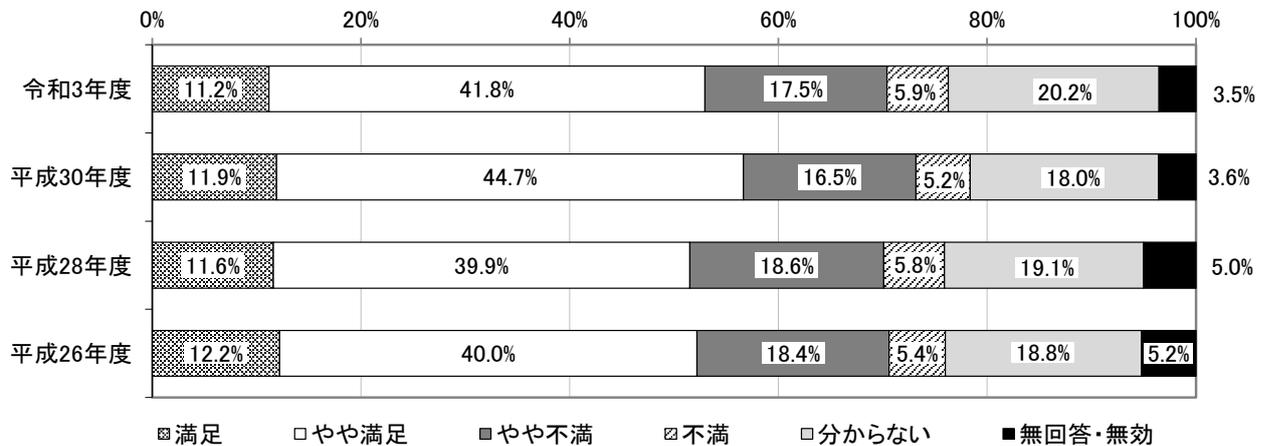
問20 龍ヶ崎市での暮らしについて、下記の項目(1~45)ごとの満足度をA欄の該当する番号から1つ選び、○を付けてください。また、下記の項目(1~45)の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を5つまで選び、B欄に○を付けてください。[SA], [MA]

#### 1.健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ

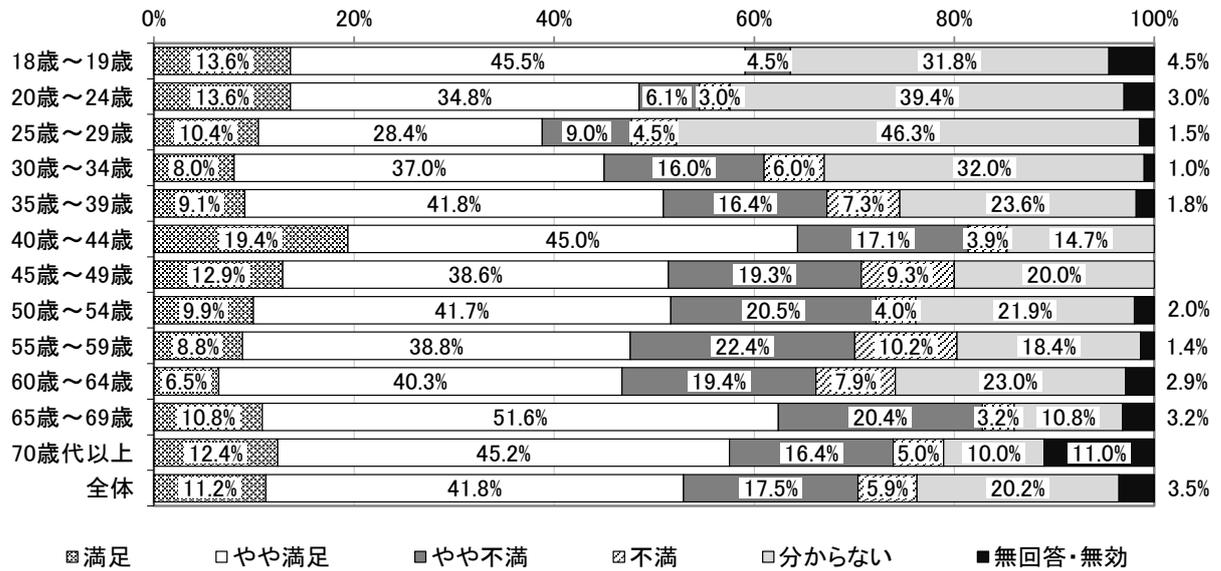
健康診断などの受けやすさや健康づくりのしやすさについては、約5割(53.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳~44歳、65歳~69歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、55歳~59歳で3割を超えている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区、城ノ内小学校区で6割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、長山小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	171	11.2%	11.9%	11.6%	12.2%
2	やや満足	639	41.8%	44.7%	39.9%	40.0%
3	やや不満	267	17.5%	16.5%	18.6%	18.4%
4	不満	90	5.9%	5.2%	5.8%	5.4%
5	分からない	309	20.2%	18.0%	19.1%	18.8%
	無回答・無効	54	3.5%	3.6%	5.0%	5.2%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

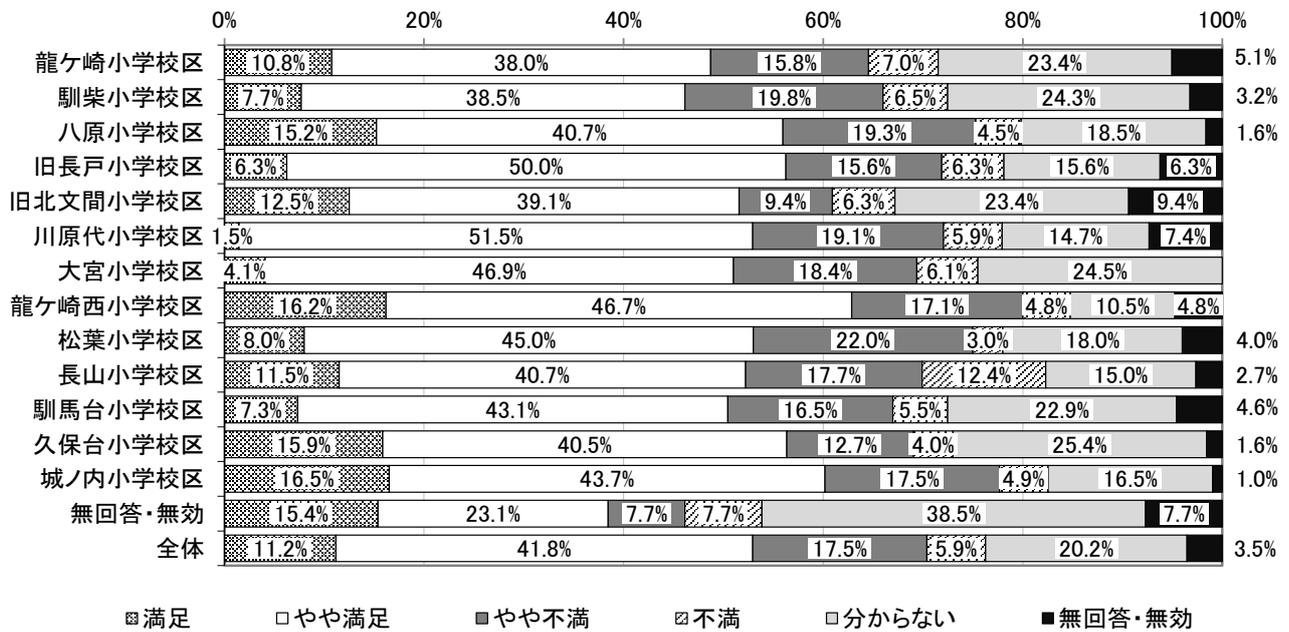
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



## 2.病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制

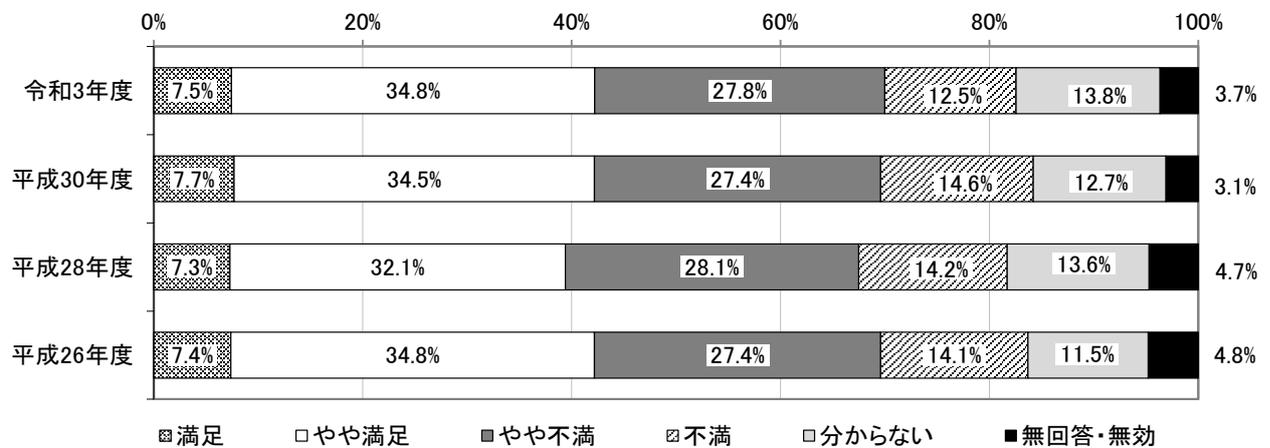
病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制については、約4割(42.3%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(40.3%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(48.5%)が最も高くなっている。一方、40～54歳では、「やや不満」と回答している割合が他の年齢層と比べ高い割合となっている。

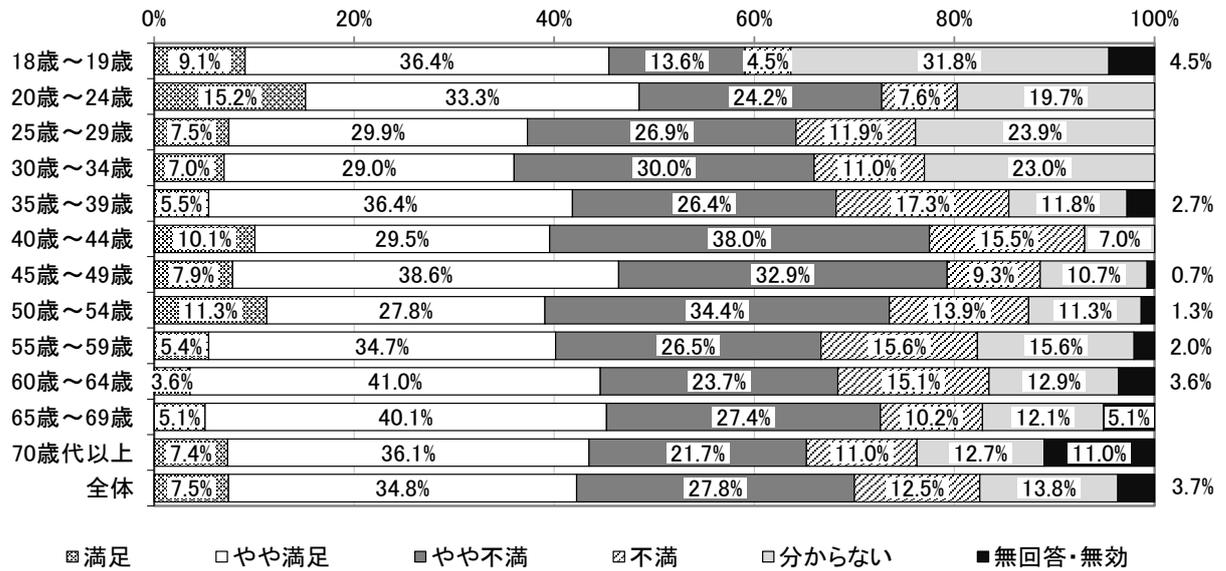
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区、旧長戸小学校区で5割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	114	7.5%	7.7%	7.3%	7.4%
2	やや満足	532	34.8%	34.5%	32.1%	34.8%
3	やや不満	425	27.8%	27.4%	28.1%	27.4%
4	不満	192	12.5%	14.6%	14.2%	14.1%
5	分からない	211	13.8%	12.7%	13.6%	11.5%
	無回答・無効	56	3.7%	3.1%	4.7%	4.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

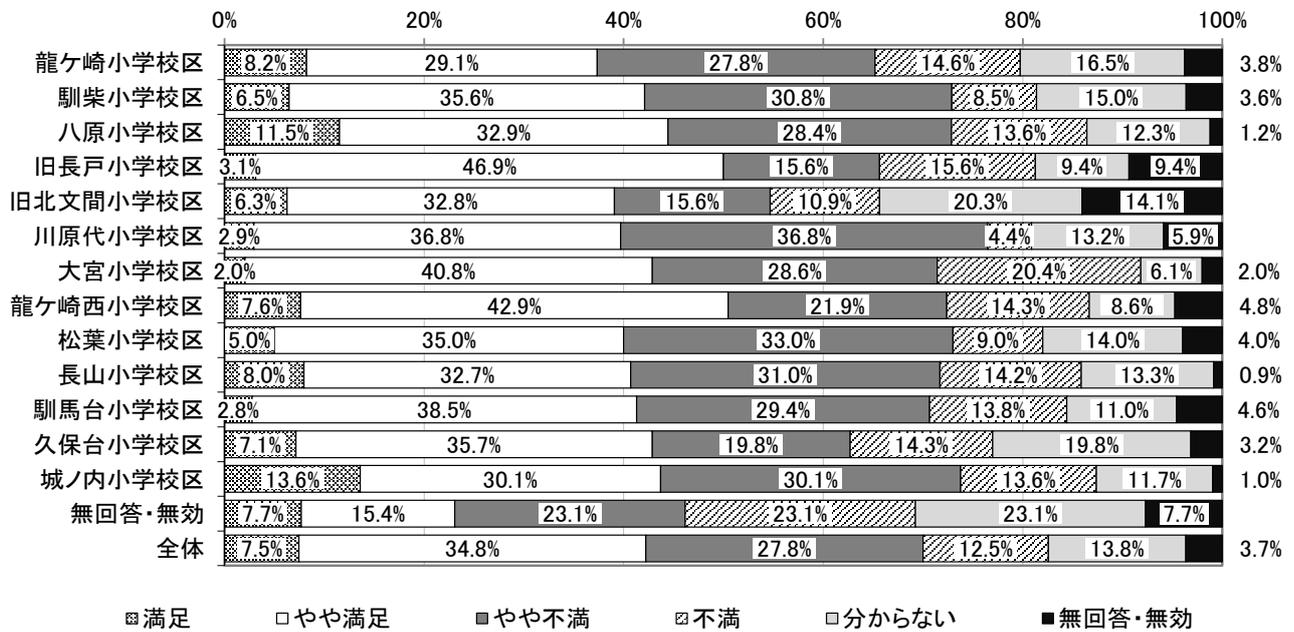
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果

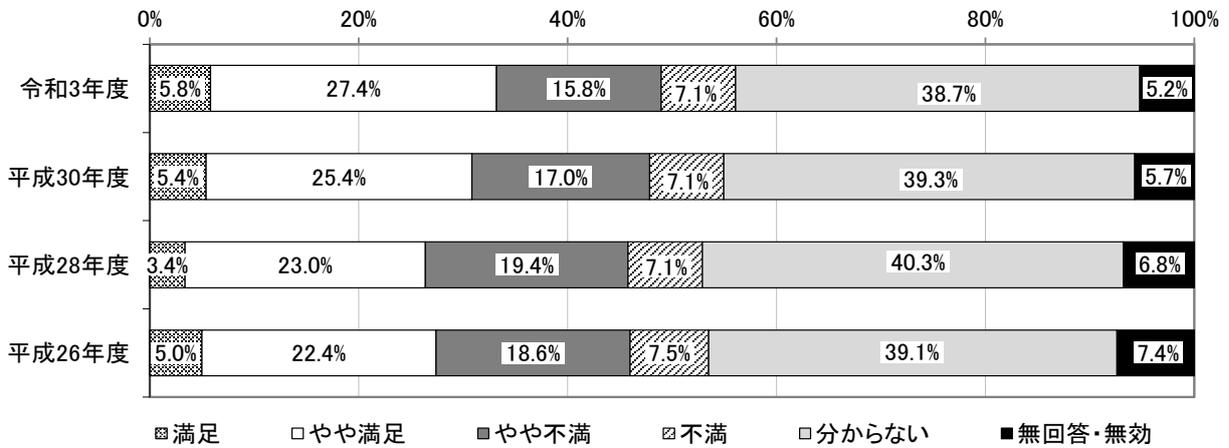


### 3.子どもを産み、育てやすい施設・サービス

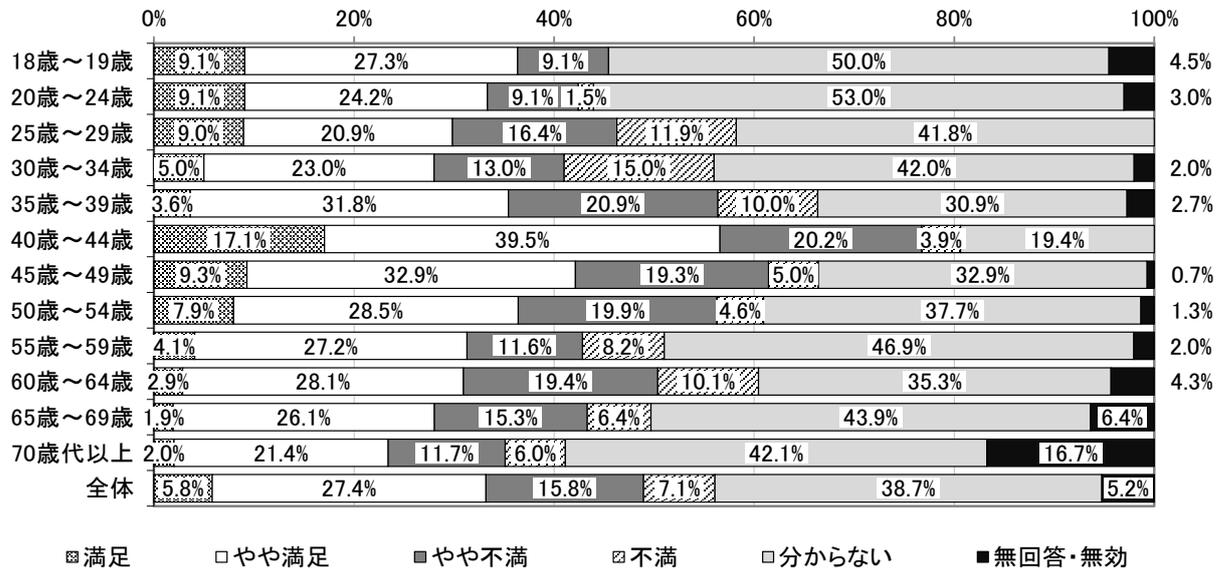
子どもを産み、育てやすい施設・サービスについては、約3割(33.2%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(22.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～44歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、35歳～39歳で3割を超えている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧長戸小学校区、八原小学校区で他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	89	5.8%	5.4%	3.4%	5.0%
2	やや満足	419	27.4%	25.4%	23.0%	22.4%
3	やや不満	241	15.8%	17.0%	19.4%	18.6%
4	不満	109	7.1%	7.1%	7.1%	7.5%
5	分からない	592	38.7%	39.3%	40.3%	39.1%
	無回答・無効	80	5.2%	5.7%	6.8%	7.4%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

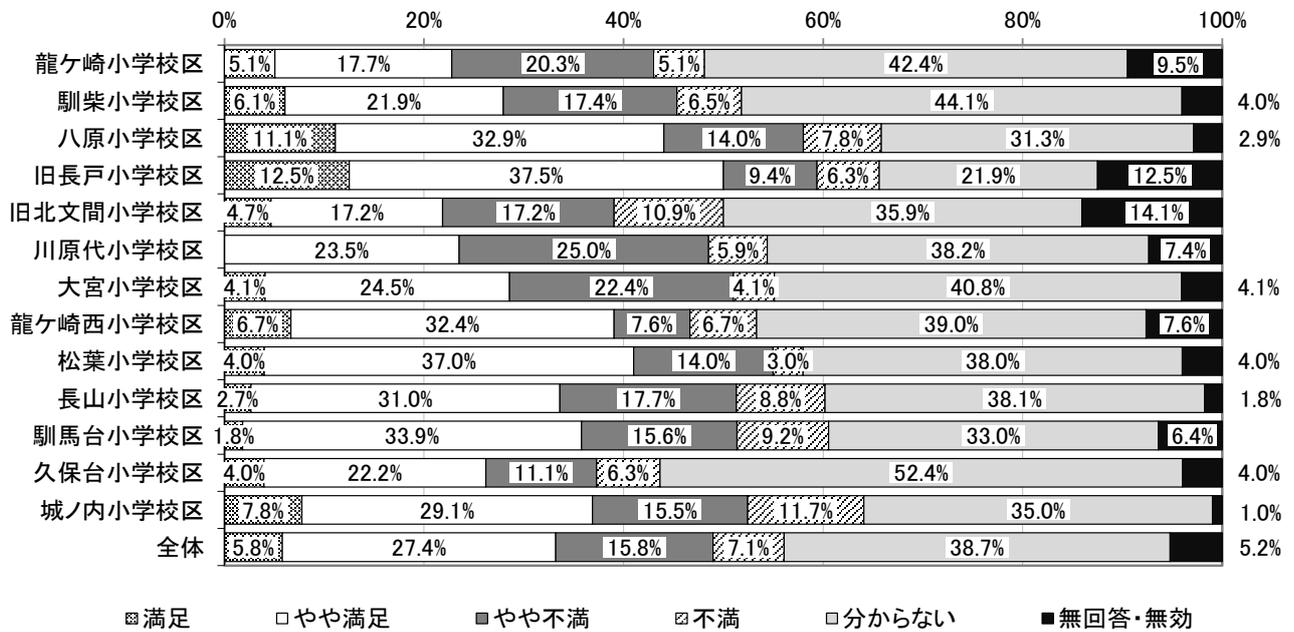
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果

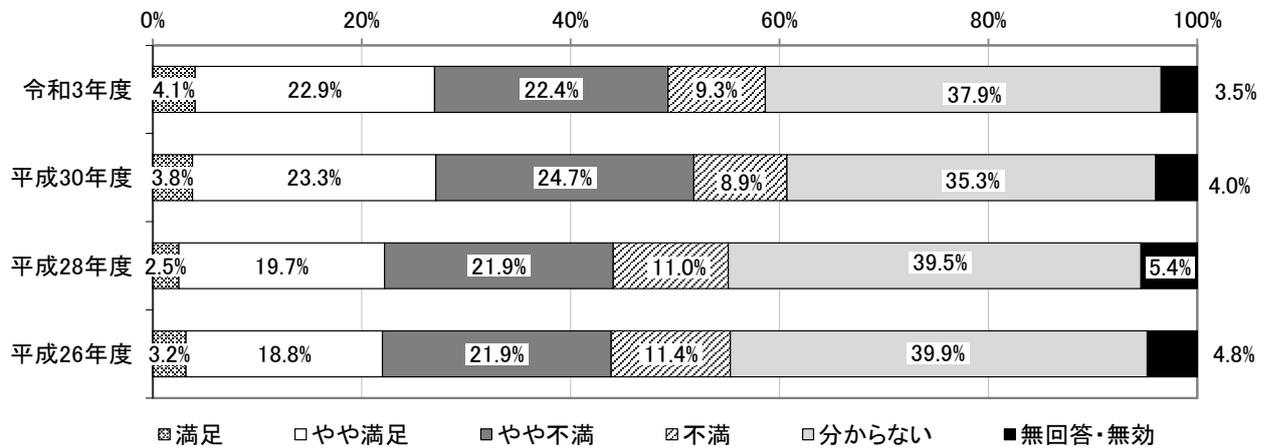


#### 4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス

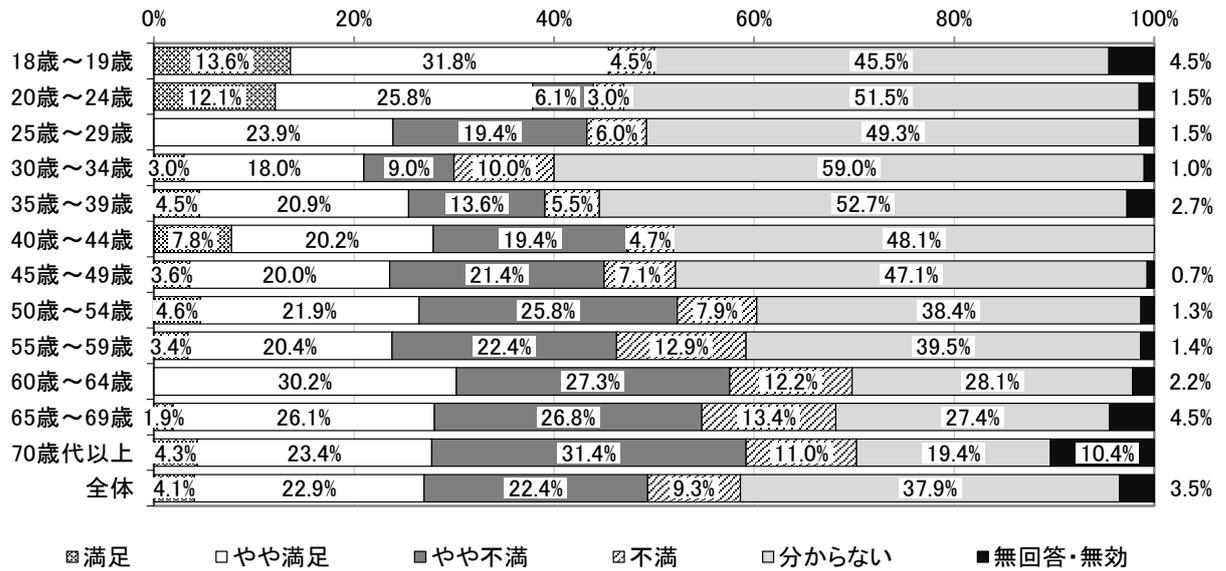
お年寄りが生活しやすい施設・サービスについては、約3割(27.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(31.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳で他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、年齢が高くなるにつれ高い割合となる傾向がある。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区(37.1%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	62	4.1%	3.8%	2.5%	3.2%
2	やや満足	351	22.9%	23.3%	19.7%	18.8%
3	やや不満	342	22.4%	24.7%	21.9%	21.9%
4	不満	142	9.3%	8.9%	11.0%	11.4%
5	分からない	580	37.9%	35.3%	39.5%	39.9%
	無回答・無効	53	3.5%	4.0%	5.4%	4.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

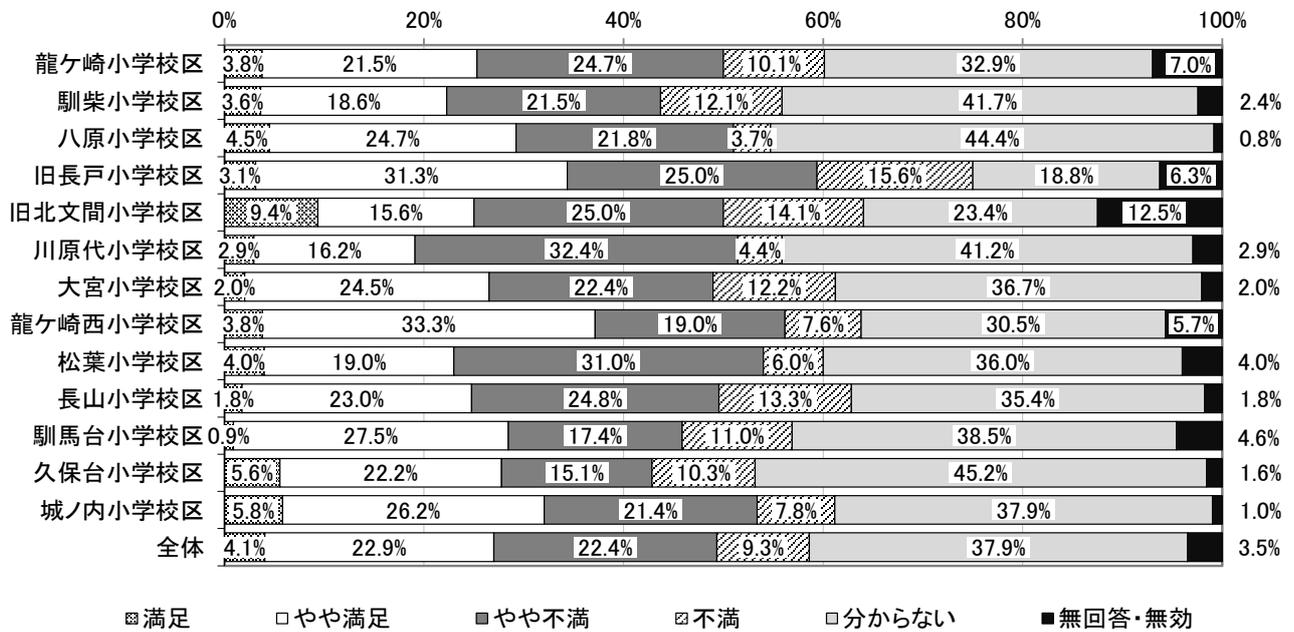
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地とのクロス集計結果

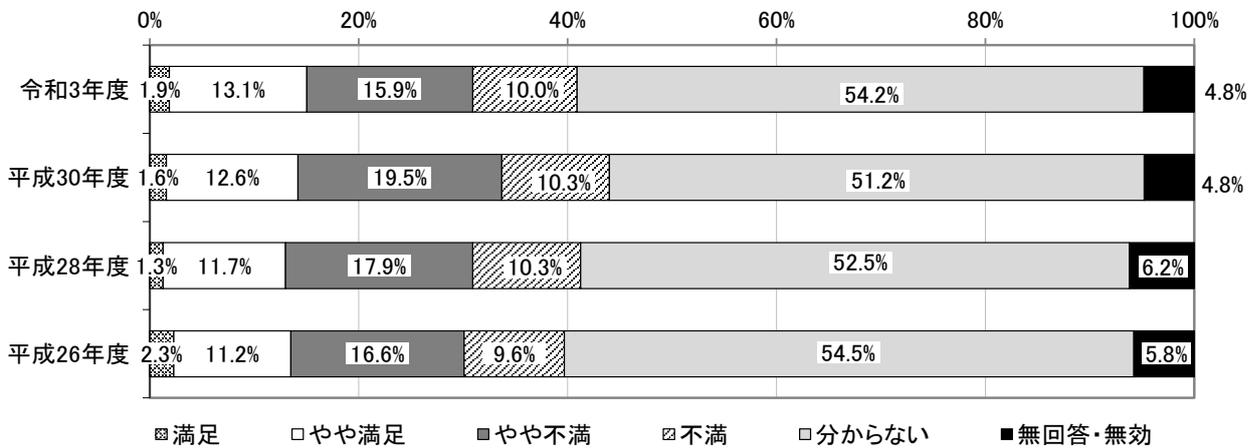


### 5.障がいのある人が生活しやすい施設・サービス

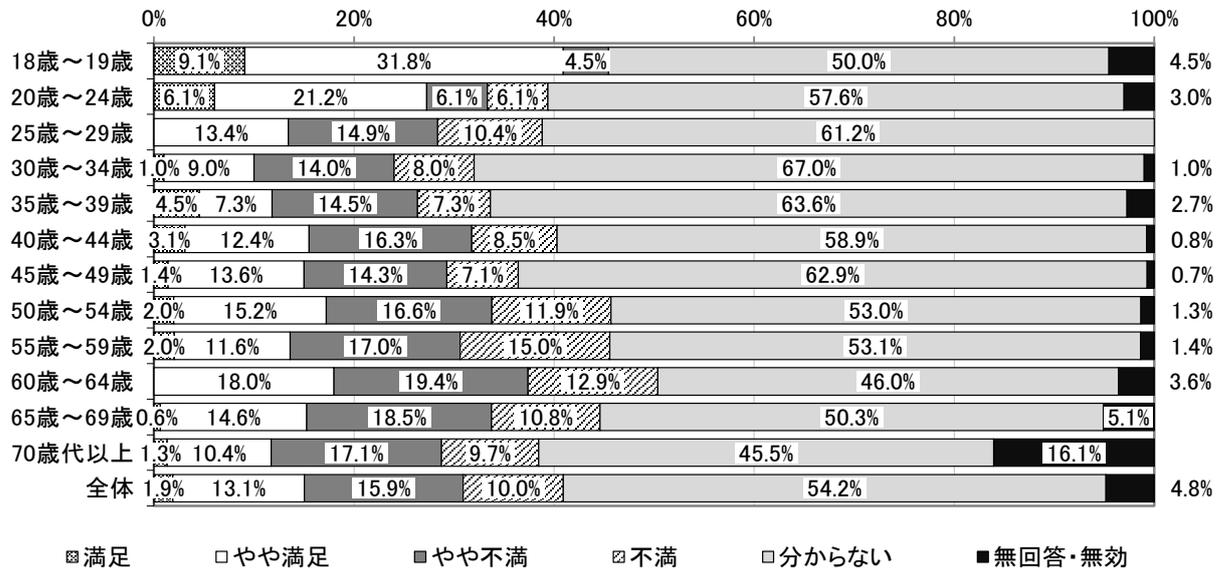
障がいのある人が生活しやすい施設・サービスについては、約2割(15.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(25.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳で他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、55歳～64歳で3割を超えている。  
 居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(33.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	29	1.9%	1.6%	1.3%	2.3%
2	やや満足	201	13.1%	12.6%	11.7%	11.2%
3	やや不満	243	15.9%	19.5%	17.9%	16.6%
4	不満	153	10.0%	10.3%	10.3%	9.6%
5	分からない	830	54.2%	51.2%	52.5%	54.5%
	無回答・無効	74	4.8%	4.8%	6.2%	5.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%

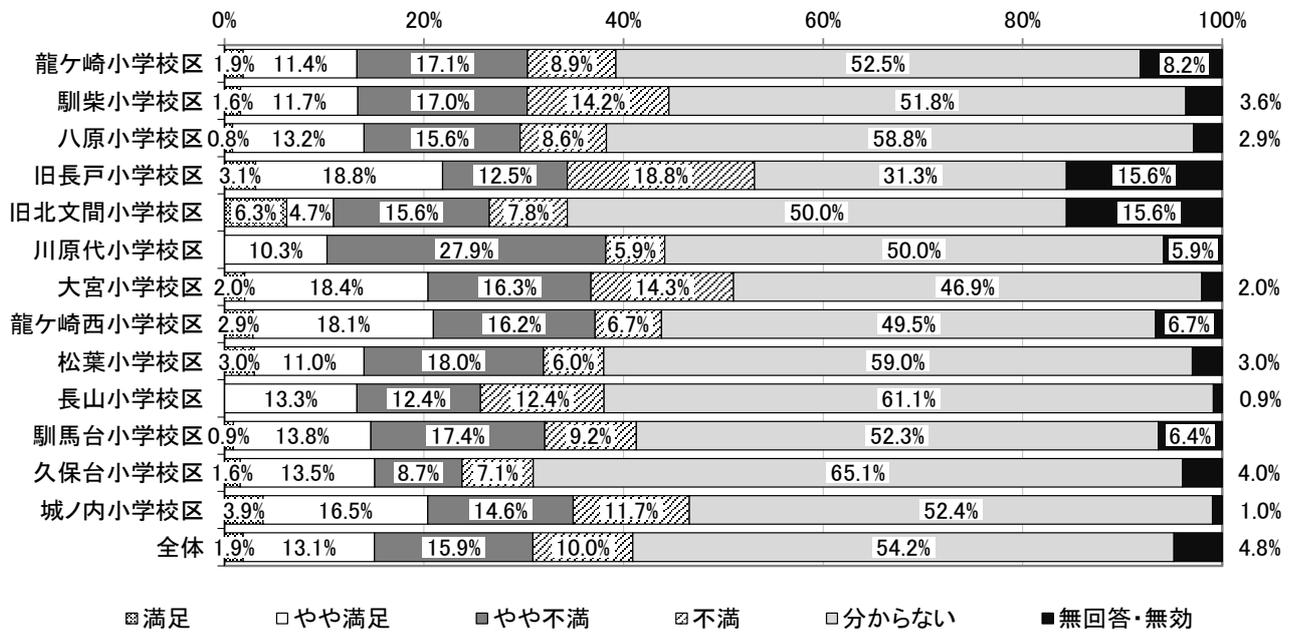
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地とのクロス集計結果

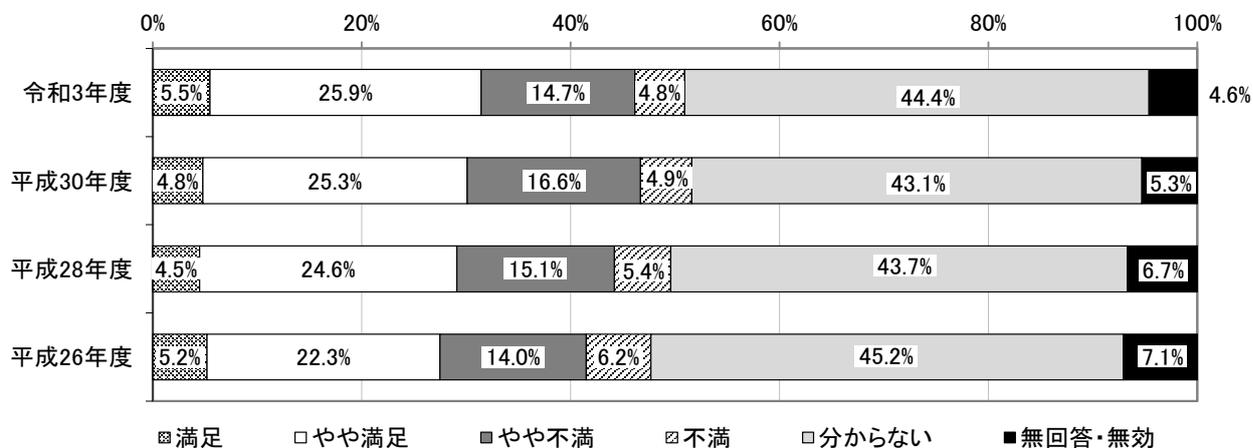


### 6.小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設

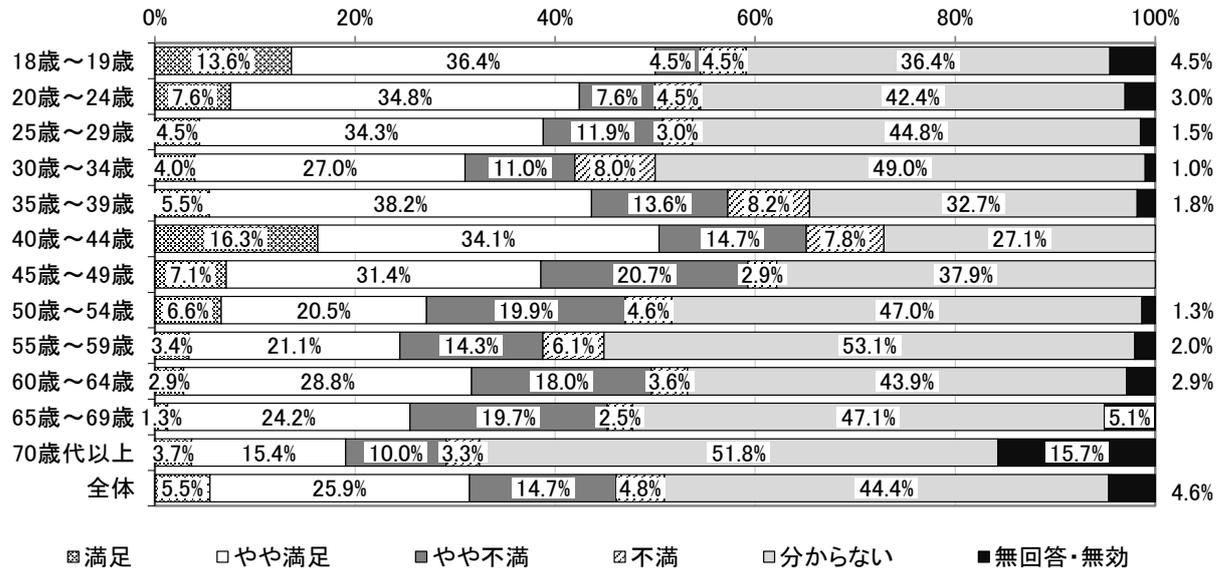
小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設については、約3割(31.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(19.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳、40歳～44歳で5割、20歳～24歳、35歳～39歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、八原小学校区(39.9%)が最も高く、次いで旧長戸小学校区(37.6%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(26.5%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	84	5.5%	4.8%	4.5%	5.2%
2	やや満足	397	25.9%	25.3%	24.6%	22.3%
3	やや不満	225	14.7%	16.6%	15.1%	14.0%
4	不満	73	4.8%	4.9%	5.4%	6.2%
5	分からない	680	44.4%	43.1%	43.7%	45.2%
	無回答・無効	71	4.6%	5.3%	6.7%	7.1%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

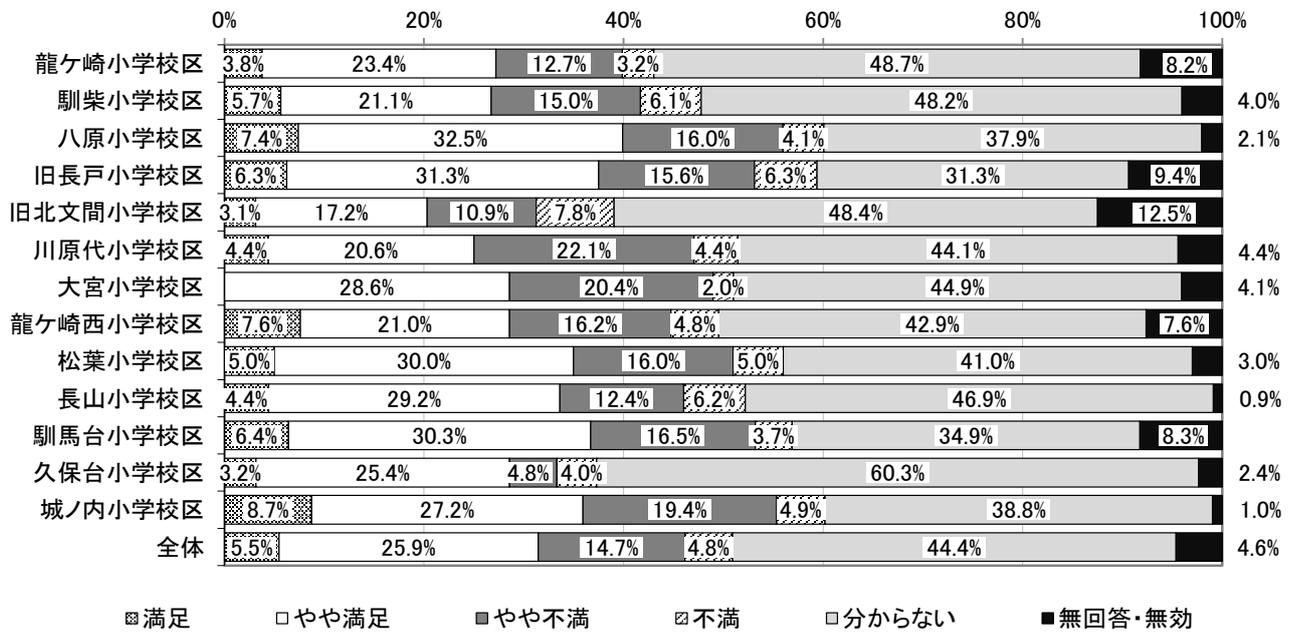
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果

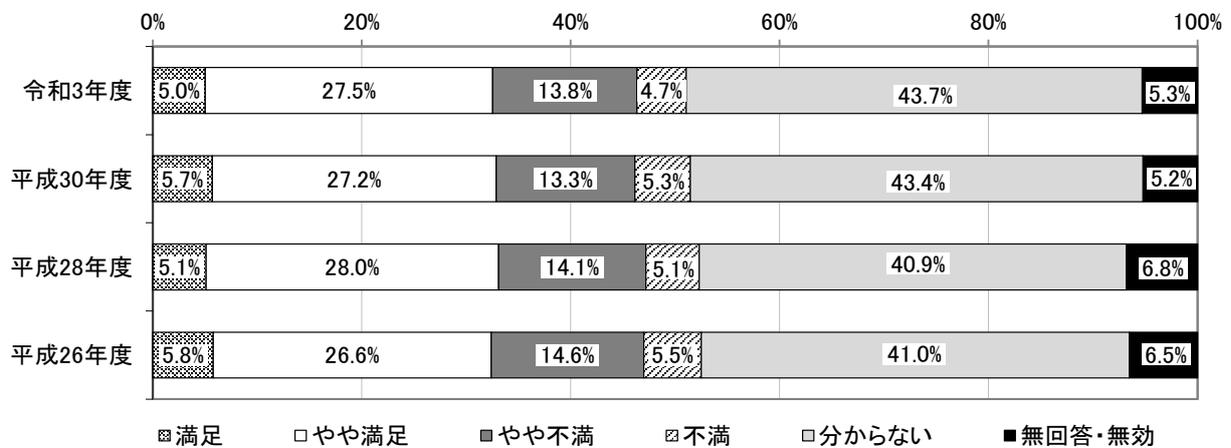


### 7.小中学校の教育内容・施設

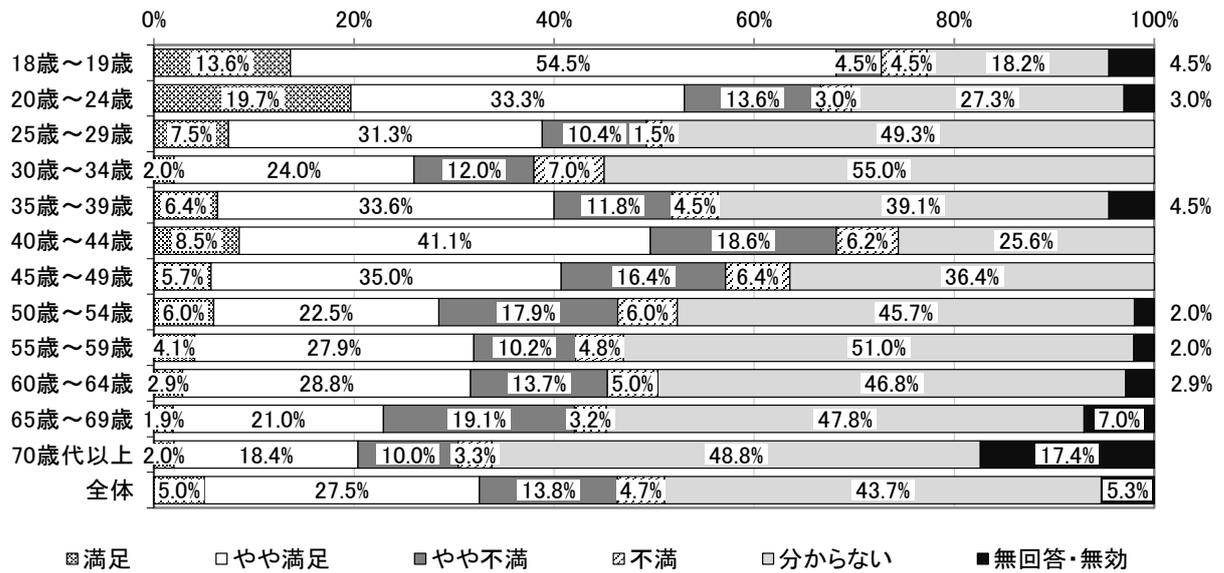
小中学校の教育内容・施設については、約3割(32.5%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(18.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳、20歳～24歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区、松葉小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区で他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(28.5%)が最も高く、次いで川原代小学校区(23.5%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	77	5.0%	5.7%	5.1%	5.8%
2	やや満足	421	27.5%	27.2%	28.0%	26.6%
3	やや不満	211	13.8%	13.3%	14.1%	14.6%
4	不満	72	4.7%	5.3%	5.1%	5.5%
5	分からない	668	43.7%	43.4%	40.9%	41.0%
	無回答・無効	81	5.3%	5.2%	6.8%	6.5%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

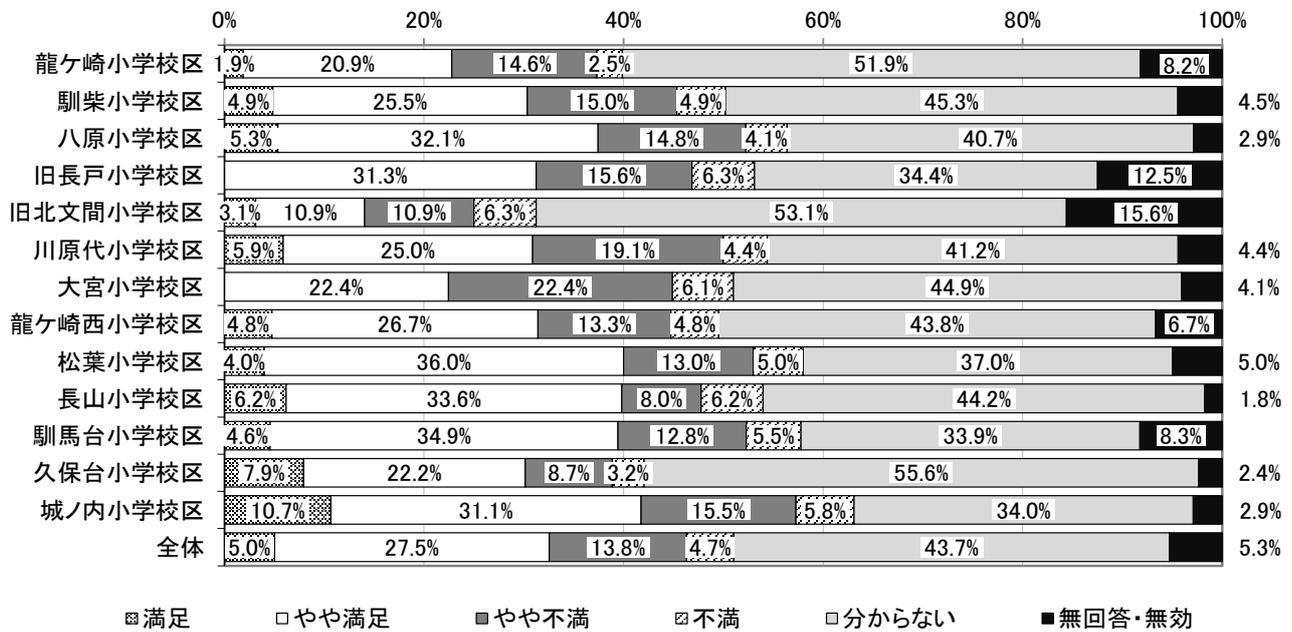
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地とのクロス集計結果

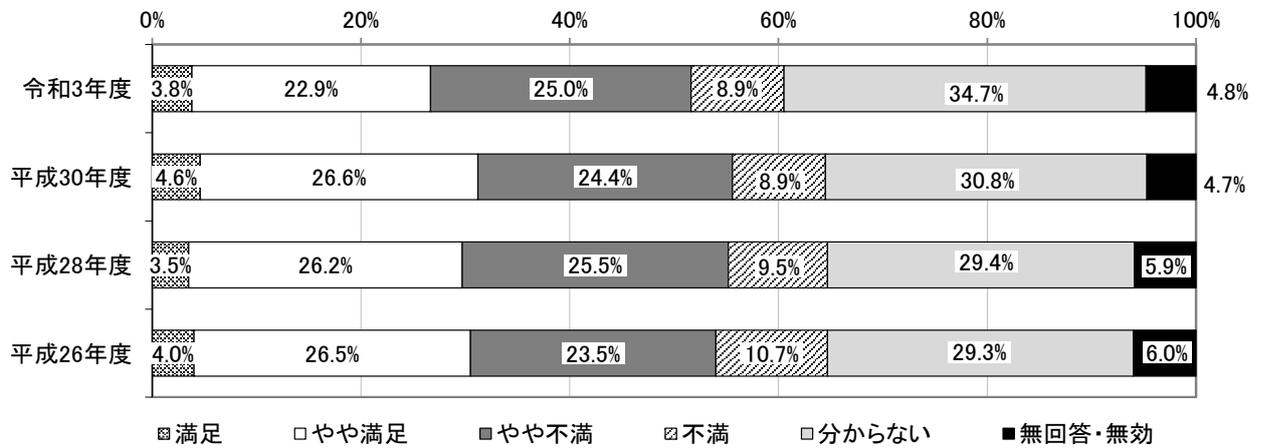


### 8.生きがいがづくりや趣味を楽しむ機会・場所

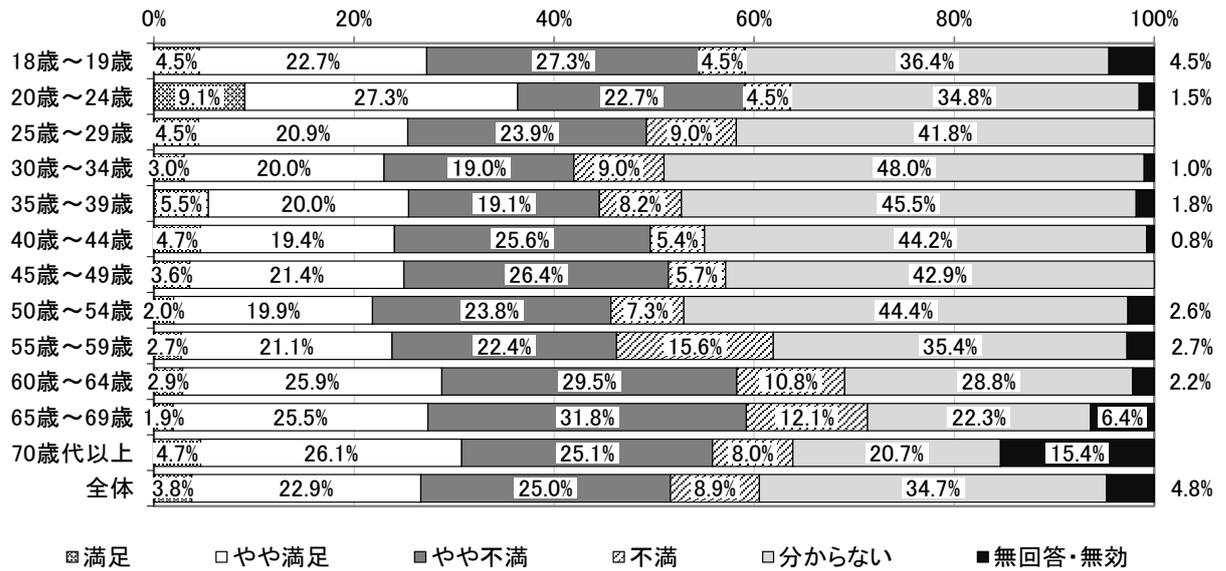
生きがいがづくりや趣味を楽しむ機会・場所については、約3割(26.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(33.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(36.4%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で4割を超えている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区(39.1%)が最も高く、次いで久保台小学校区(32.6%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(49.0%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	58	3.8%	4.6%	3.5%	4.0%
2	やや満足	350	22.9%	26.6%	26.2%	26.5%
3	やや不満	382	25.0%	24.4%	25.5%	23.5%
4	不満	136	8.9%	8.9%	9.5%	10.7%
5	分からない	531	34.7%	30.8%	29.4%	29.3%
	無回答・無効	73	4.8%	4.7%	5.9%	6.0%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

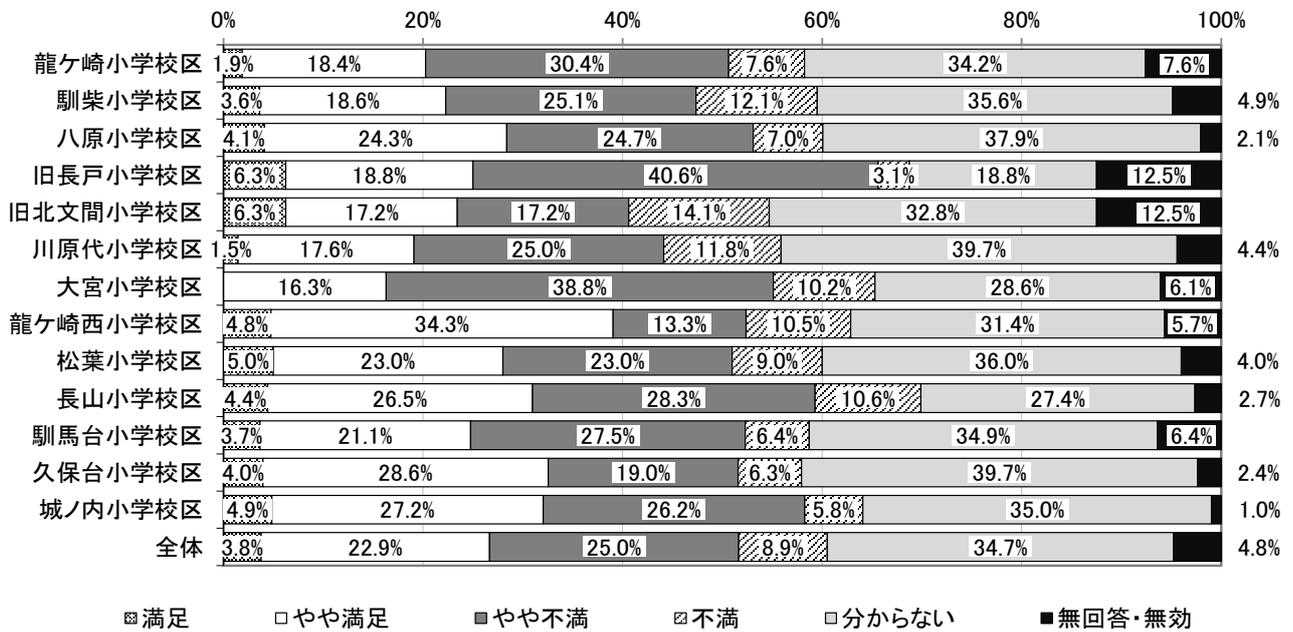
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地域とのクロス集計結果

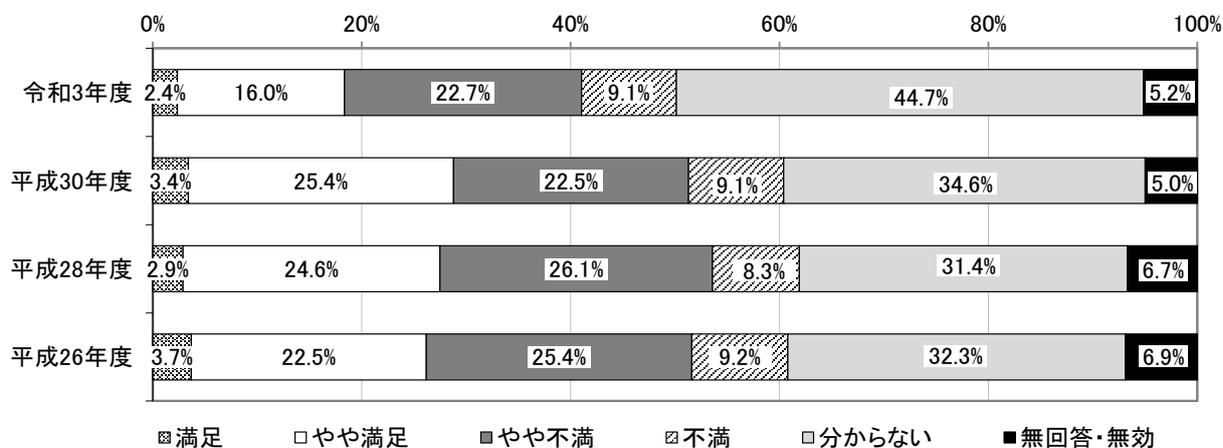


9.若者が健全に育つ環境, 若者の活動を支援する機会・サービス ※前回以前は若者が健全に育つ環境

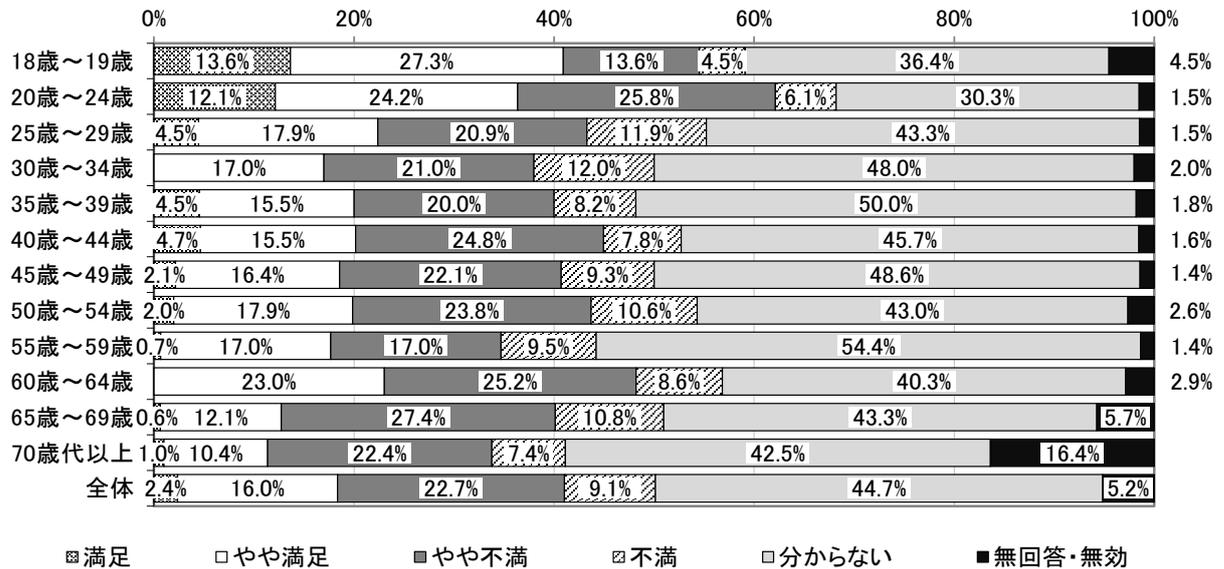
若者が健全に育つ環境, 若者の活動を支援する機会・サービスについては, 約2割(18.4%)が「満足」, 「やや満足」と回答している一方, 約3割(31.8%)が「やや不満」, 「不満」と回答している。  
 前回調査に比べ, 「満足」, 「やや満足」では10.4ポイント低くなっている。  
 年齢別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は, 18歳~19歳で4割、20歳~24歳で3割を超えており, 他の年齢層と比べ高い割合となっている。  
 居住地域別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は, 城ノ内小学校区(25.2%)が最も高くなっている。一方, 「やや不満」, 「不満」の合計値は, 大宮小学校区(40.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	36	2.4%	3.4%	2.9%	3.7%
2	やや満足	245	16.0%	25.4%	24.6%	22.5%
3	やや不満	347	22.7%	22.5%	26.1%	25.4%
4	不満	139	9.1%	9.1%	8.3%	9.2%
5	分からない	684	44.7%	34.6%	31.4%	32.3%
	無回答・無効	79	5.2%	5.0%	6.7%	6.9%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

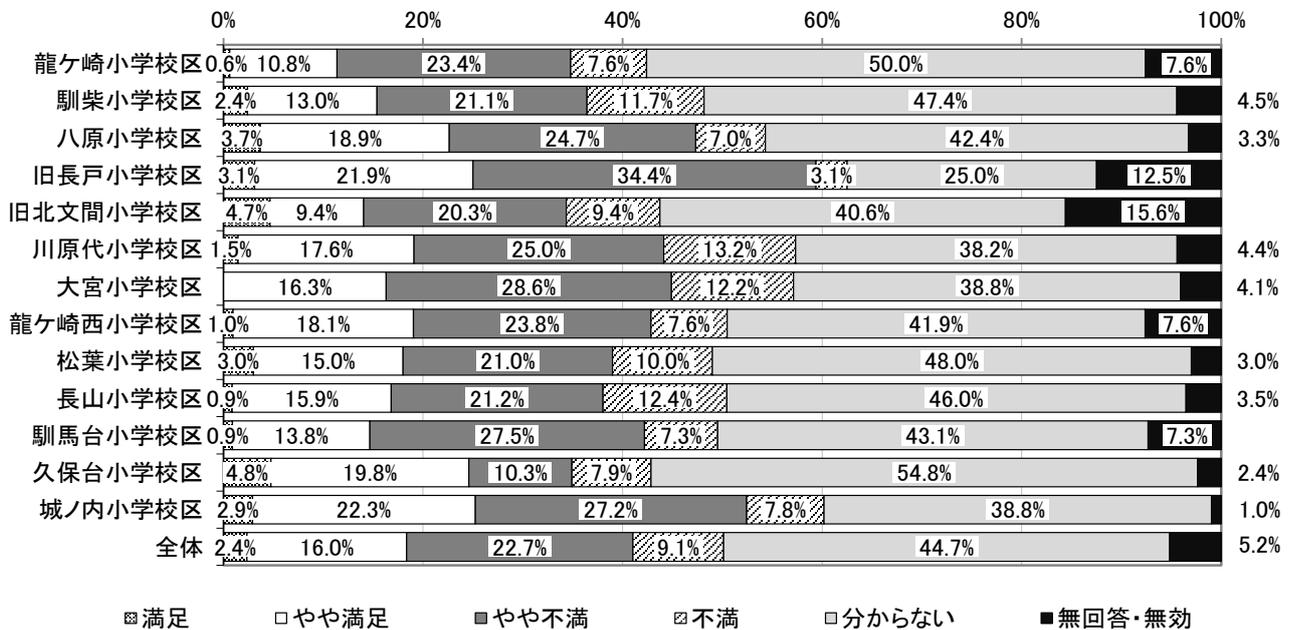
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



### 10.体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設

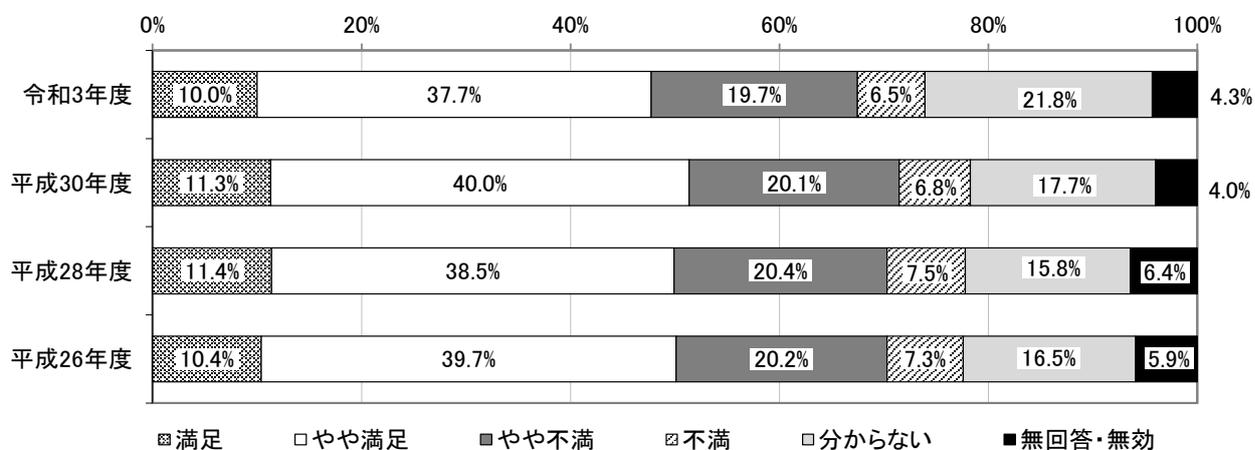
体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設については、約5割(47.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(26.2%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、18歳～64歳までで年齢が高くなるにつれ高い割合となる傾向がある。

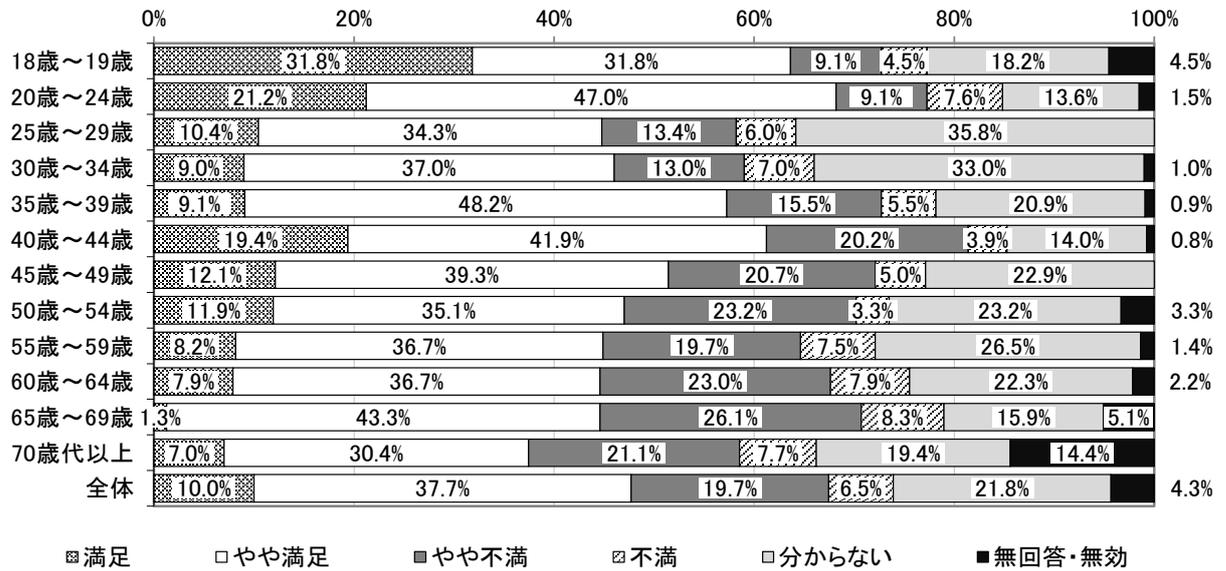
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(65.1%)が最も高く、次いで八原小学校区(62.9%)、旧長戸小学校区(59.4%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、馴柴小学校区(36.4%)が最も高く、次いで川原代小学校区(35.3%)、長山小学校区(34.5%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	153	10.0%	11.3%	11.4%	10.4%
2	やや満足	577	37.7%	40.0%	38.5%	39.7%
3	やや不満	302	19.7%	20.1%	20.4%	20.2%
4	不満	99	6.5%	6.8%	7.5%	7.3%
5	分からない	333	21.8%	17.7%	15.8%	16.5%
	無回答・無効	66	4.3%	4.0%	6.4%	5.9%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

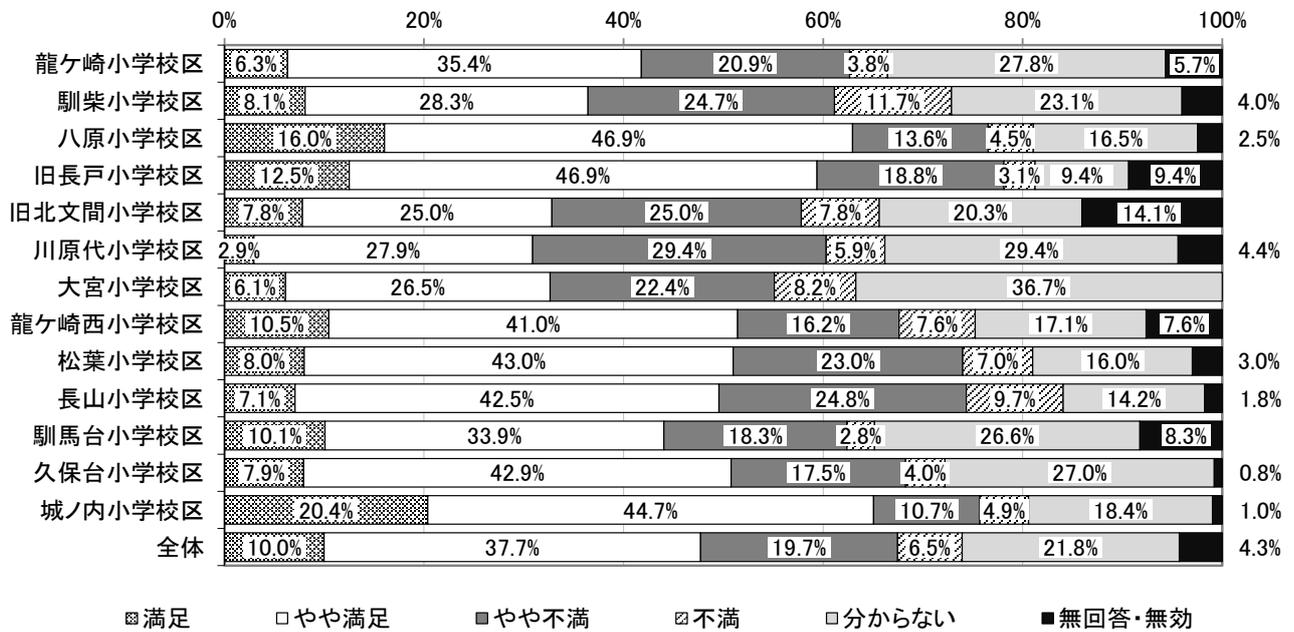
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



### 11.芸術や文化に触れ親しむ機会・施設

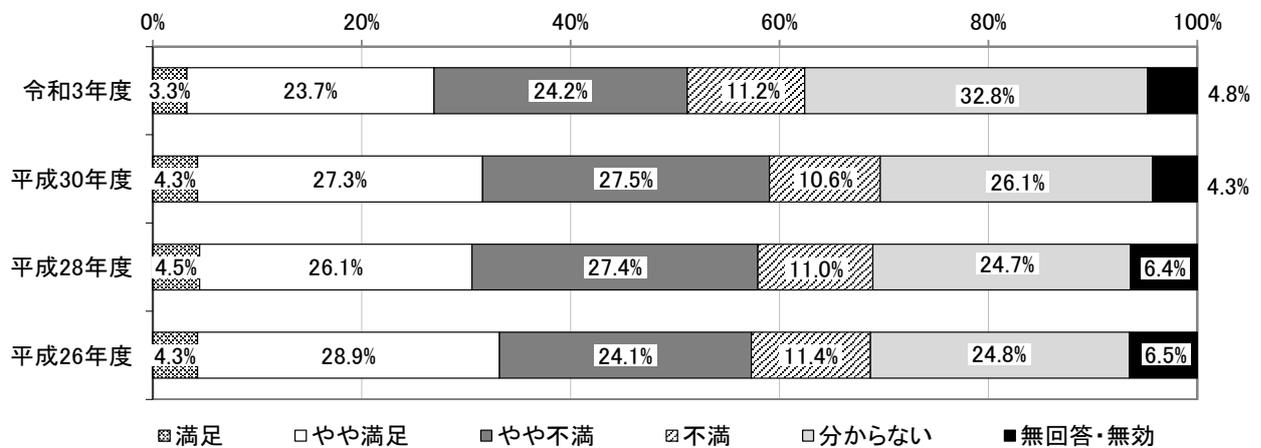
芸術や文化に触れ親しむ機会・施設については、約3割(27.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(35.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で4割を超えている。

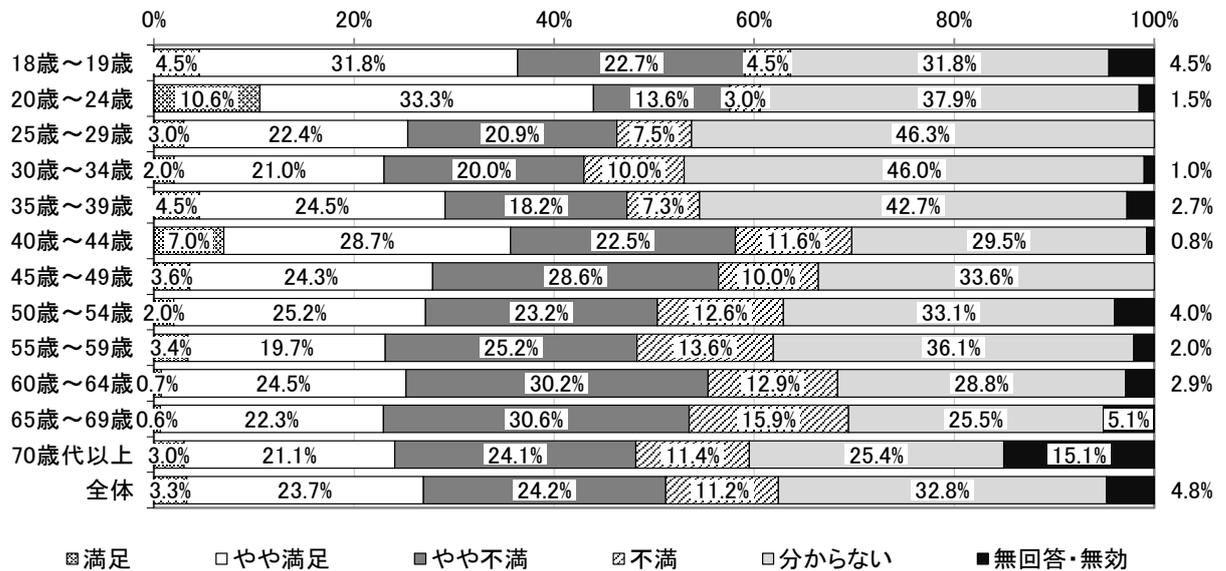
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区、旧長戸小学校区、龍ヶ崎西小学校区で3割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、松葉小学校区、長山小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	50	3.3%	4.3%	4.5%	4.3%
2	やや満足	362	23.7%	27.3%	26.1%	28.9%
3	やや不満	371	24.2%	27.5%	27.4%	24.1%
4	不満	172	11.2%	10.6%	11.0%	11.4%
5	分からない	502	32.8%	26.1%	24.7%	24.8%
	無回答・無効	73	4.8%	4.3%	6.4%	6.5%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.1%	100.0%

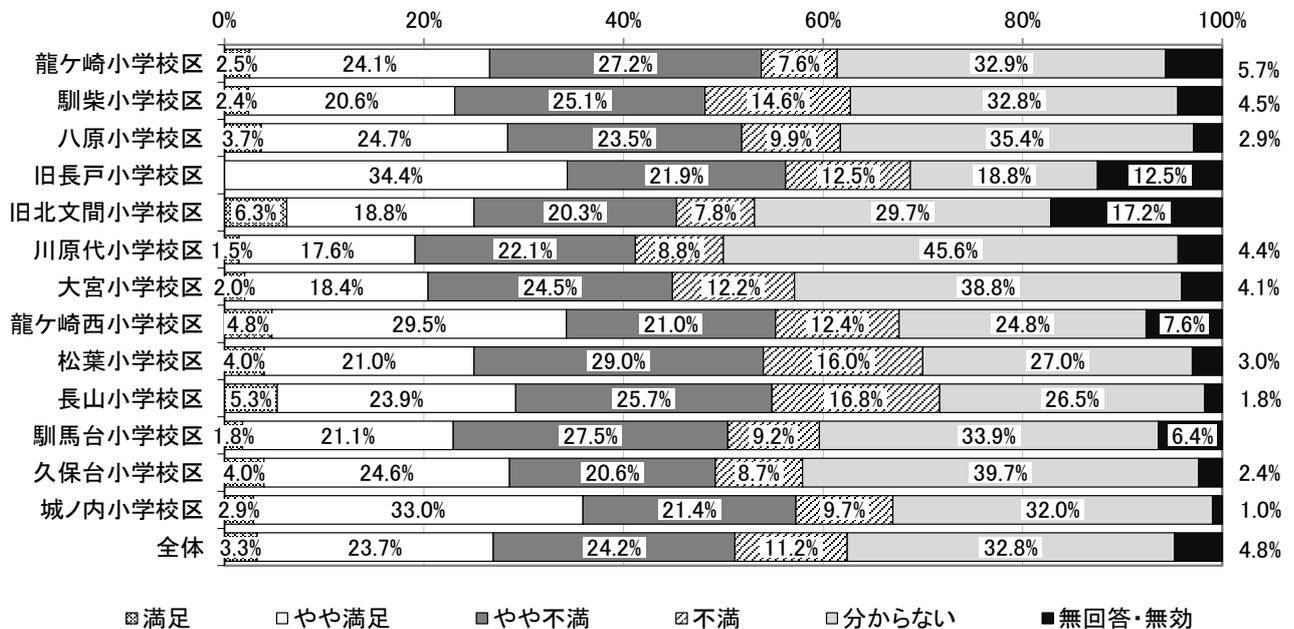
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果



## 12.男女の平等意識, 性の差を感じずに活躍できる環境

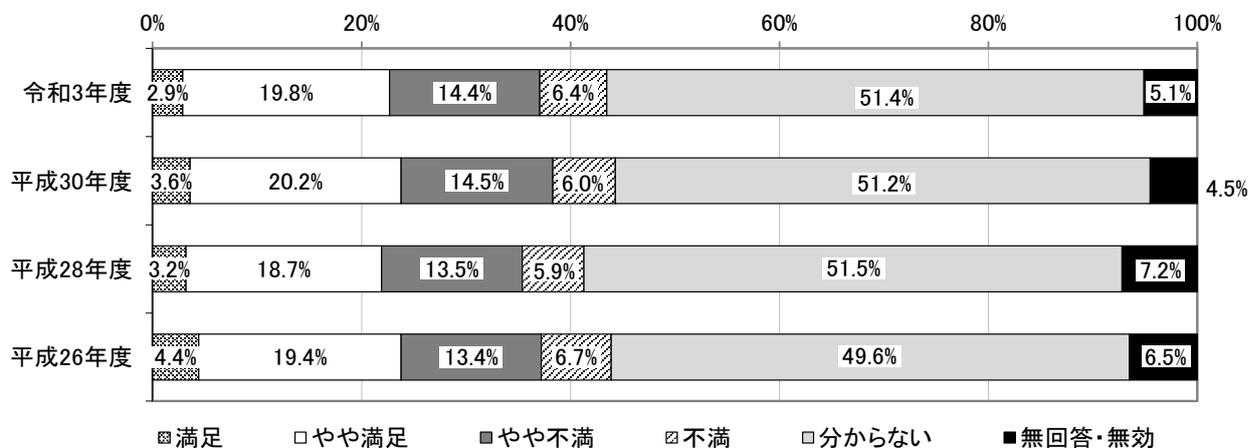
男女の平等意識, 性の差を感じずに活躍できる環境については, 約2割(22.7%)が「満足」, 「やや満足」と回答している一方, 約2割(20.8%)が「やや不満」, 「不満」と回答している。

年齢別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は, 18歳~19歳(50.0%)が最も高く, 次いで20歳~24歳(39.4%)となっている。一方, 「やや不満」, 「不満」の合計値は, 65歳~69歳(26.1%)が最も高くなっている。

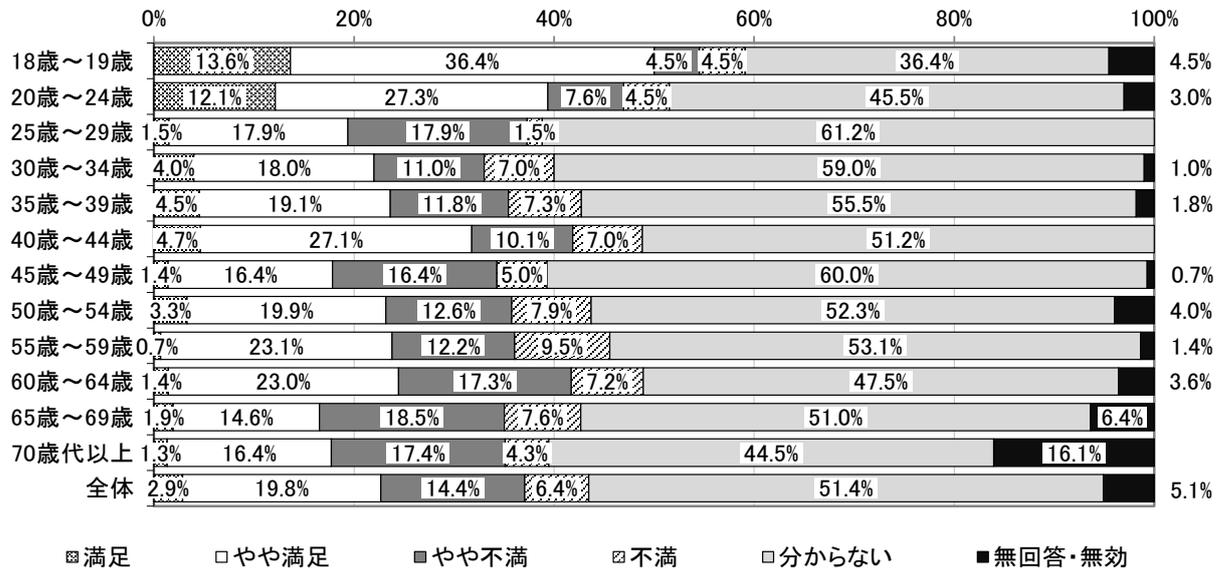
居住地域別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は旧長戸小学校区, 城ノ内小学校区で3割を超えており, 他の地区と比べ高い割合となっている。一方, 「やや不満」, 「不満」の合計値は, 川原代小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	44	2.9%	3.6%	3.2%	4.4%
2	やや満足	303	19.8%	20.2%	18.7%	19.4%
3	やや不満	220	14.4%	14.5%	13.5%	13.4%
4	不満	98	6.4%	6.0%	5.9%	6.7%
5	分からない	787	51.4%	51.2%	51.5%	49.6%
	無回答・無効	78	5.1%	4.5%	7.2%	6.5%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

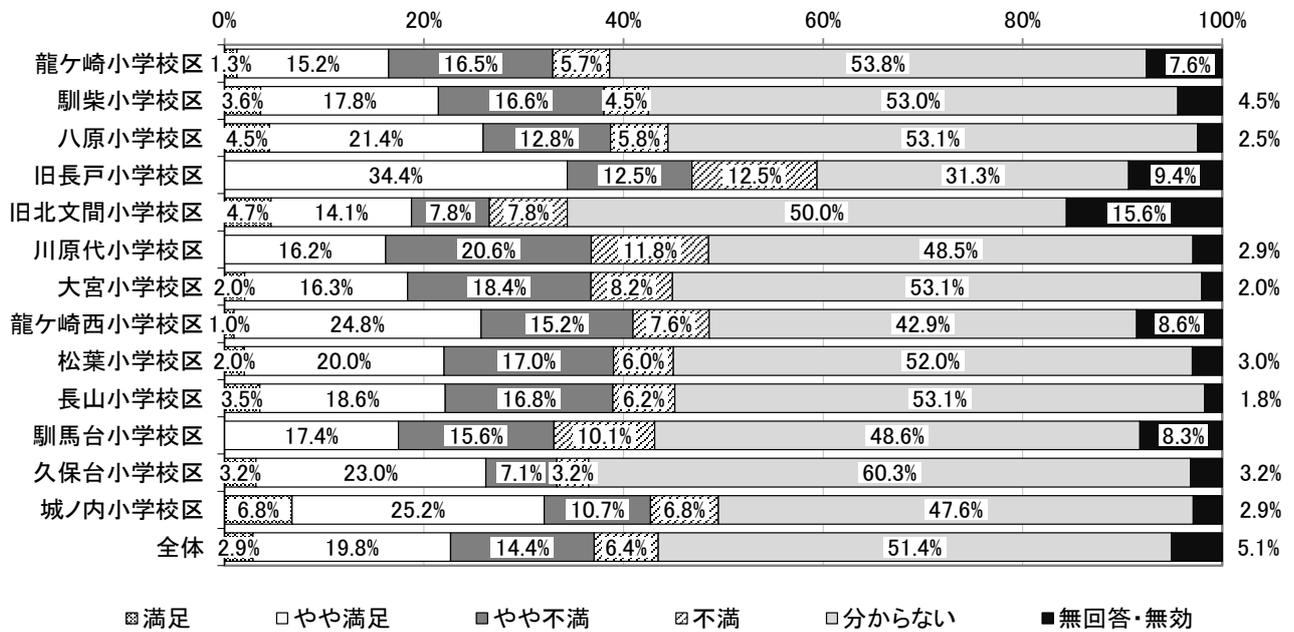
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果

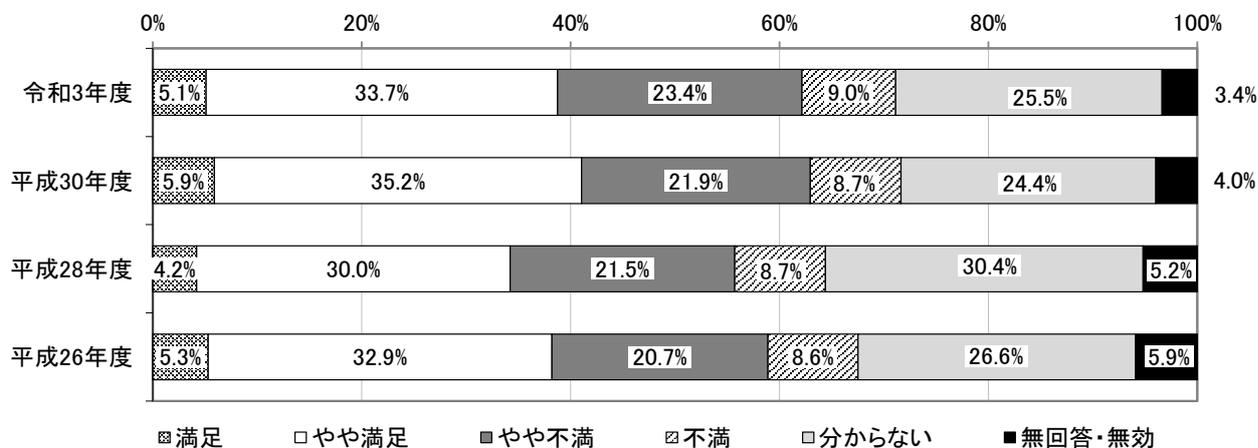


### 13.台風や地震など自然災害への対策

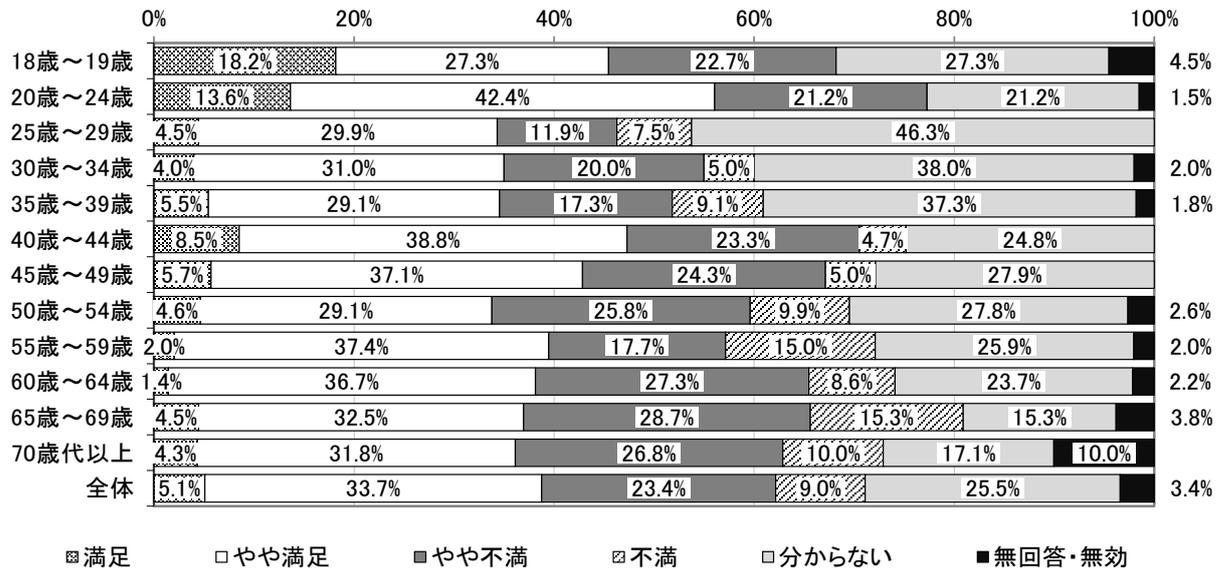
台風や地震など自然災害への対策については、約4割(38.8%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(32.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～49歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～70歳代以上で3割を超えている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区で5割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区、馴染小学校区、川原代小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	78	5.1%	5.9%	4.2%	5.3%
2	やや満足	515	33.7%	35.2%	30.0%	32.9%
3	やや不満	358	23.4%	21.9%	21.5%	20.7%
4	不満	137	9.0%	8.7%	8.7%	8.6%
5	分からない	390	25.5%	24.4%	30.4%	26.6%
	無回答・無効	52	3.4%	4.0%	5.2%	5.9%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

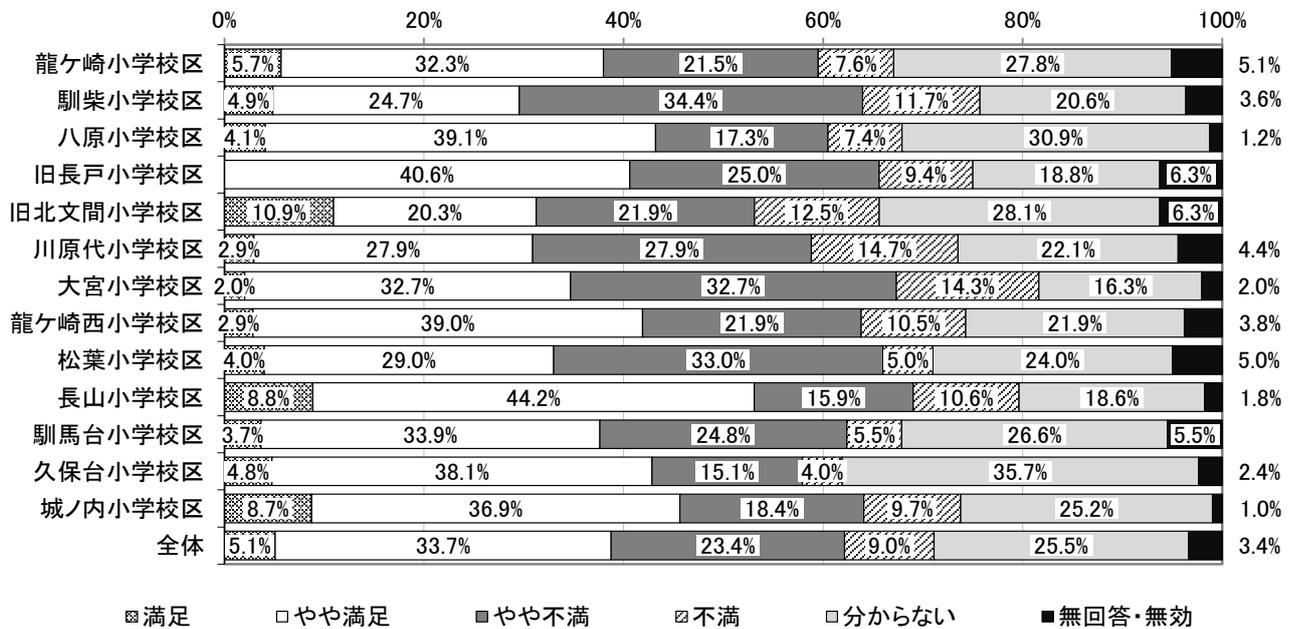
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地とのクロス集計結果



### 14. 犯罪や非行防止などの治安対策

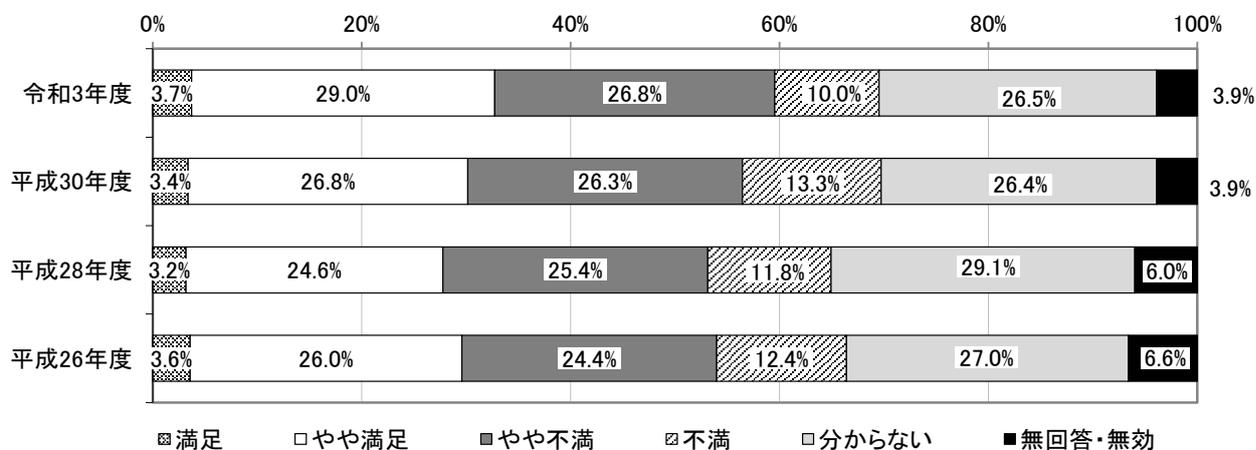
犯罪や非行防止などの治安対策については、約3割(32.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(36.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(47.0%)が最も高く、次いで18歳～19歳(40.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、30歳～34歳(47.0%)が最も高く、次いで35歳～39歳(45.5%)となっている。

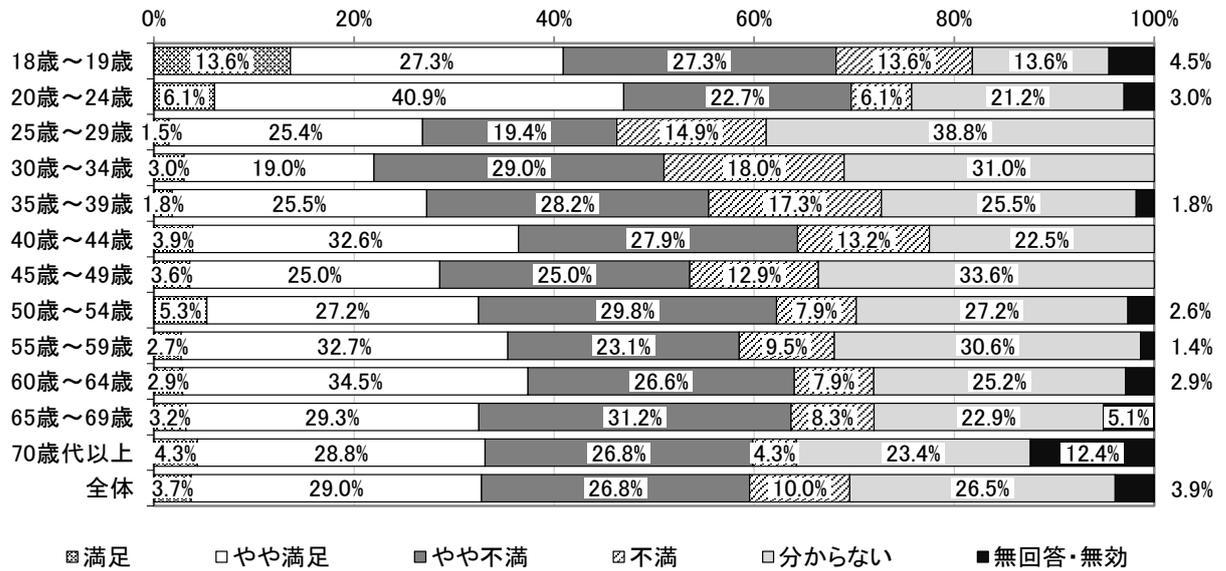
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、大宮小学校区、長山小学校区で4割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、駒柴小学校区、城ノ内小学校区、旧長戸小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	57	3.7%	3.4%	3.2%	3.6%
2	やや満足	444	29.0%	26.8%	24.6%	26.0%
3	やや不満	410	26.8%	26.3%	25.4%	24.4%
4	不満	153	10.0%	13.3%	11.8%	12.4%
5	分からない	406	26.5%	26.4%	29.1%	27.0%
	無回答・無効	60	3.9%	3.9%	6.0%	6.6%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.1%	100.0%

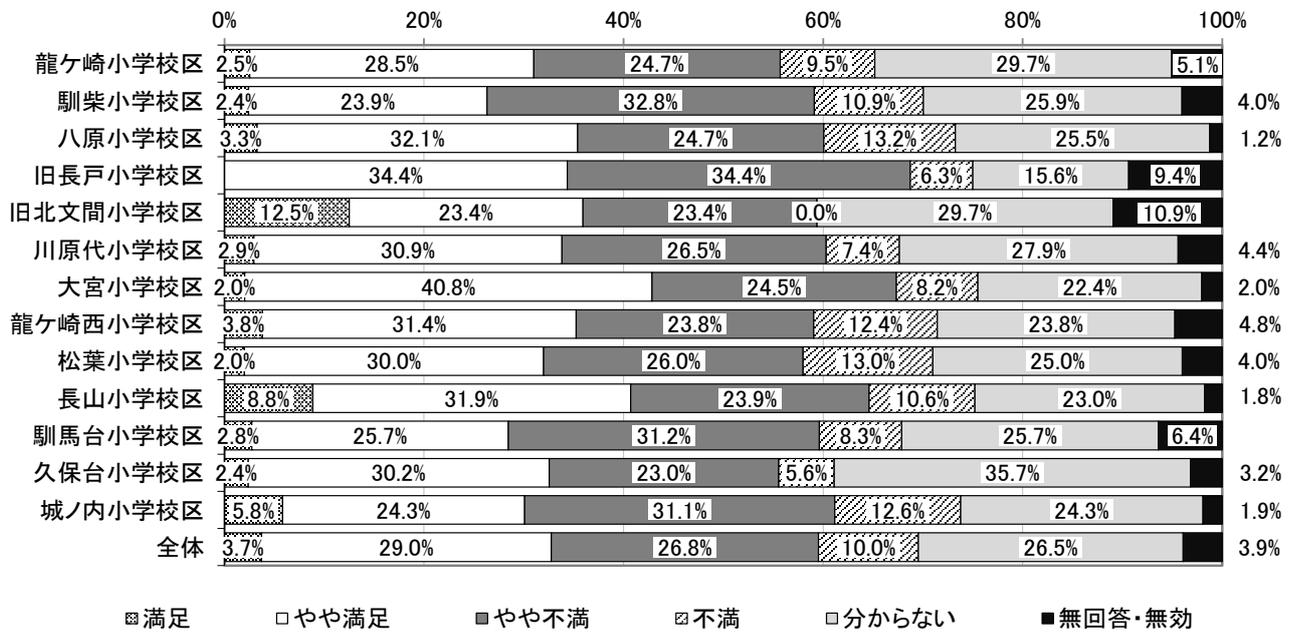
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



### 15.交通安全対策

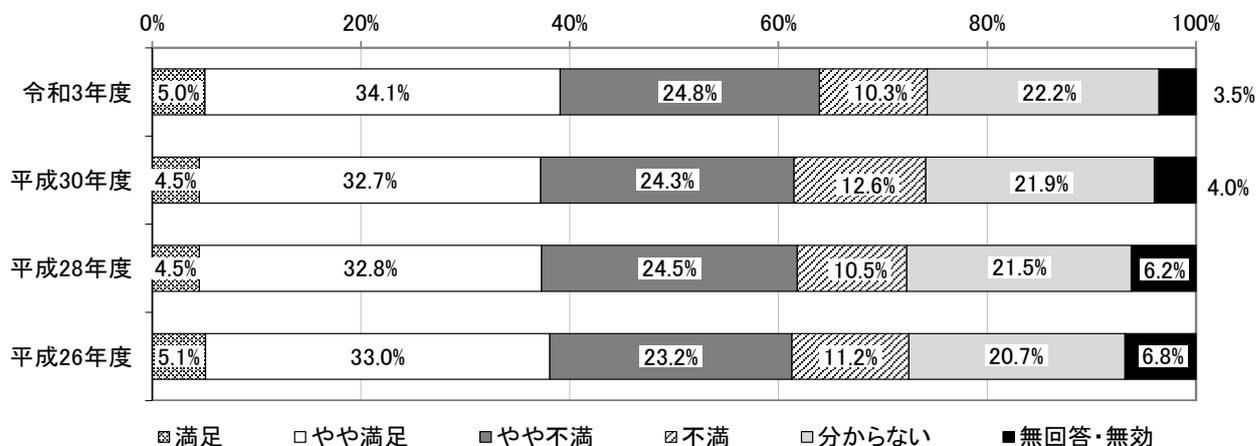
交通安全対策については、約4割(39.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(35.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳、20歳～24歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、30歳～34歳、50歳～54歳、65歳～69歳で4割を超えている。

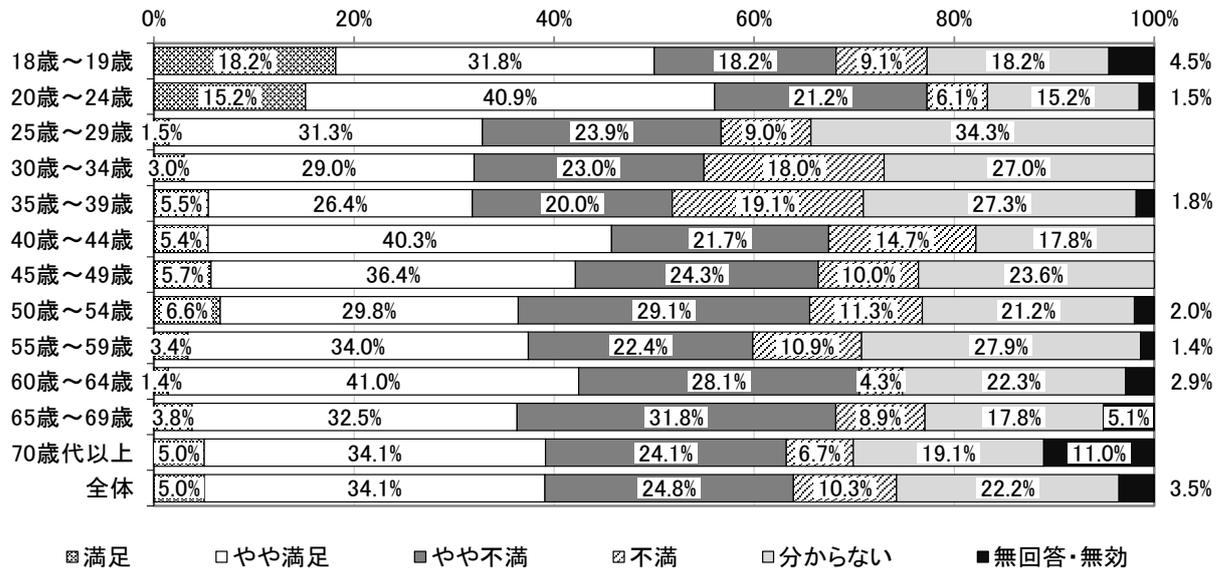
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、大宮小学校区で5割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、駒馬台小学校区、川原代小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	77	5.0%	4.5%	4.5%	5.1%
2	やや満足	521	34.1%	32.7%	32.8%	33.0%
3	やや不満	380	24.8%	24.3%	24.5%	23.2%
4	不満	158	10.3%	12.6%	10.5%	11.2%
5	分からない	340	22.2%	21.9%	21.5%	20.7%
	無回答・無効	54	3.5%	4.0%	6.2%	6.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

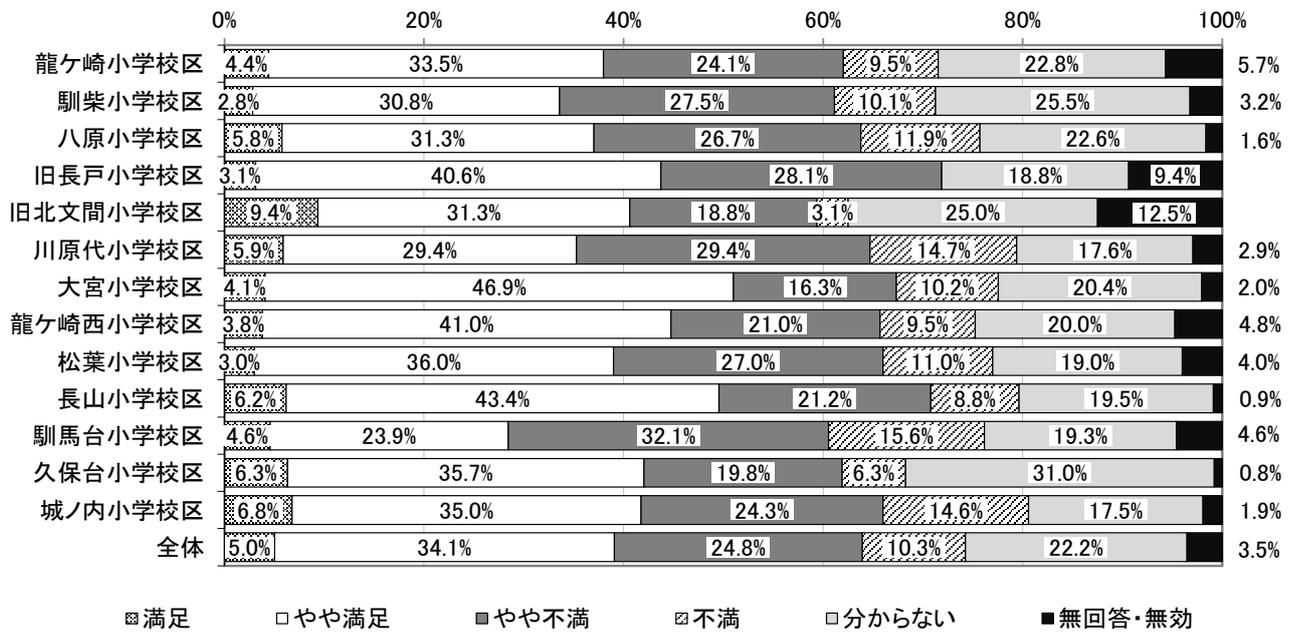
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地域とのクロス集計結果



### 16.地域をきれいにする活動や公衆衛生

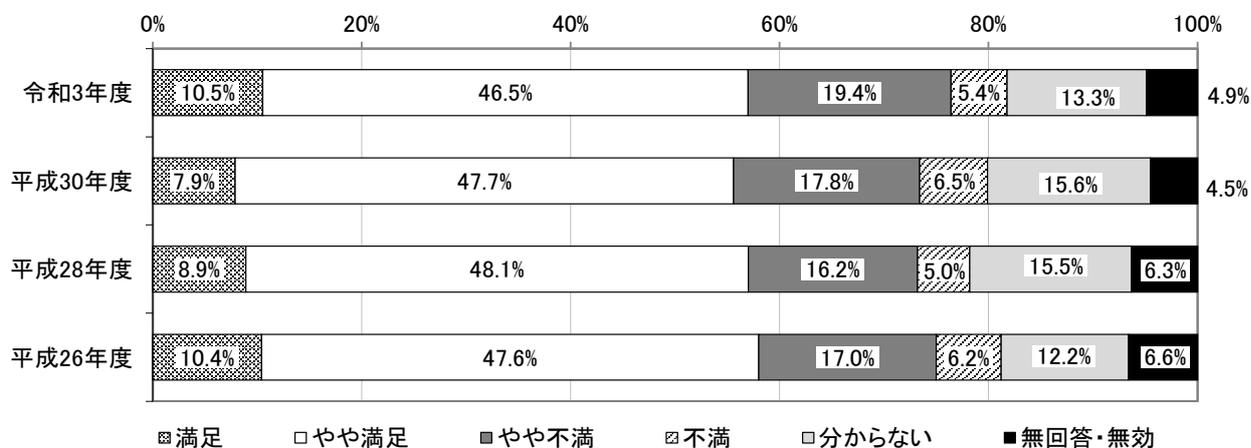
地域をきれいにする活動や公衆衛生については、約6割(57.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(24.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で7割、30歳～34歳、40歳～49歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。

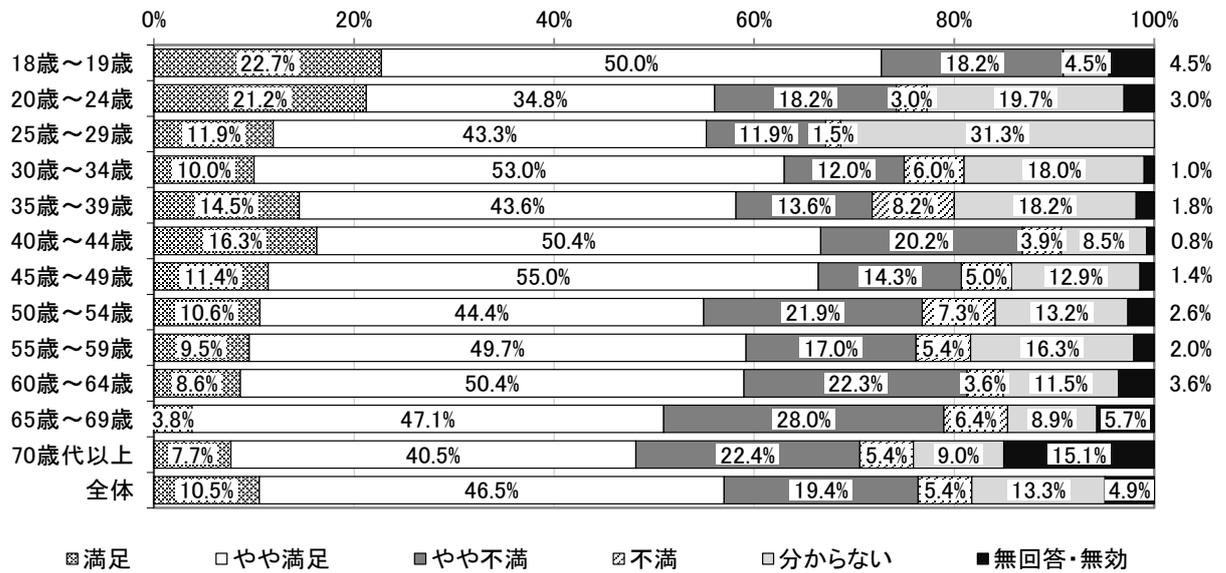
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(67.3%)が最も高く、次いで城ノ内小学校区(64.1%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(36.8%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(33.5%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	161	10.5%	7.9%	8.9%	10.4%
2	やや満足	711	46.5%	47.7%	48.1%	47.6%
3	やや不満	297	19.4%	17.8%	16.2%	17.0%
4	不満	82	5.4%	6.5%	5.0%	6.2%
5	分からない	204	13.3%	15.6%	15.5%	12.2%
	無回答・無効	75	4.9%	4.5%	6.3%	6.6%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

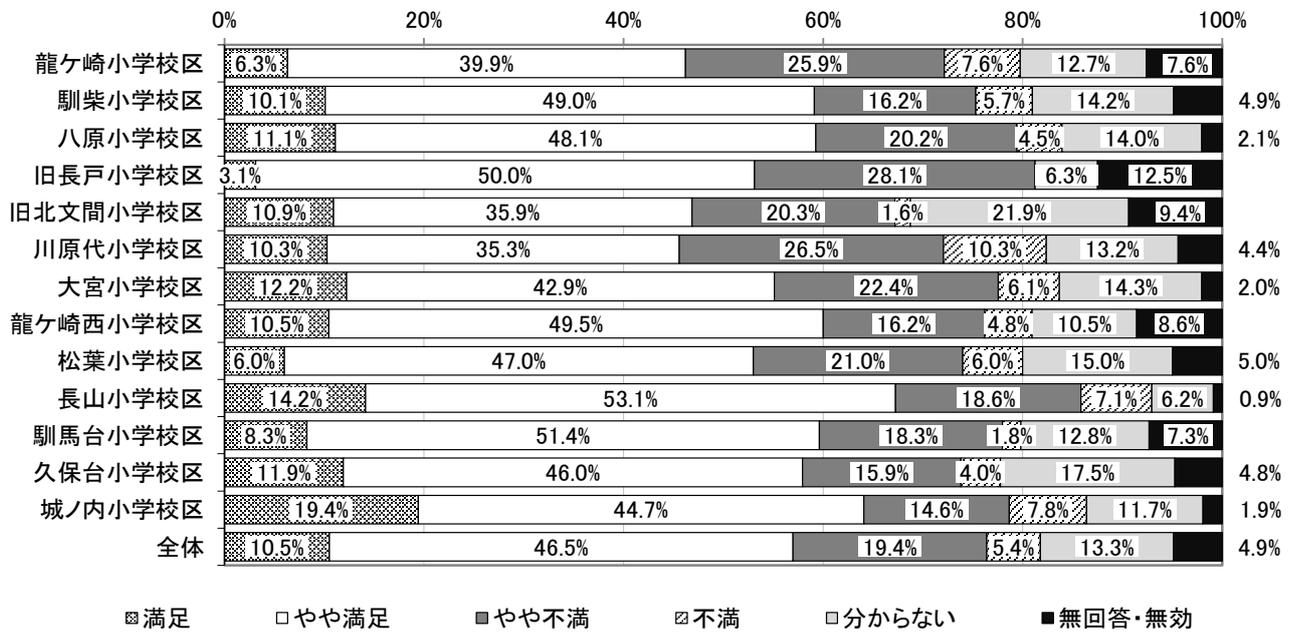
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



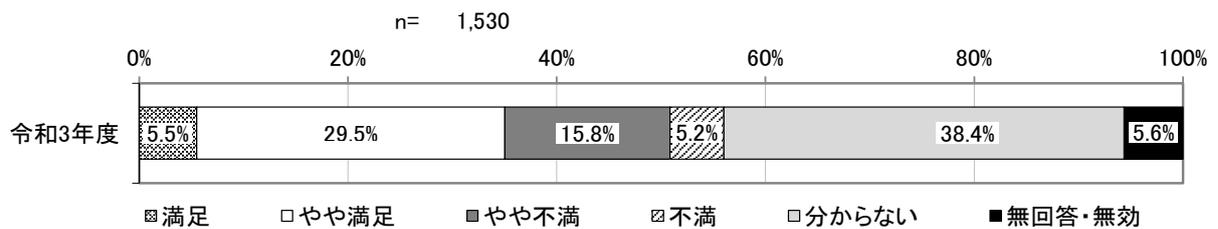
## ■居住地域とのクロス集計結果



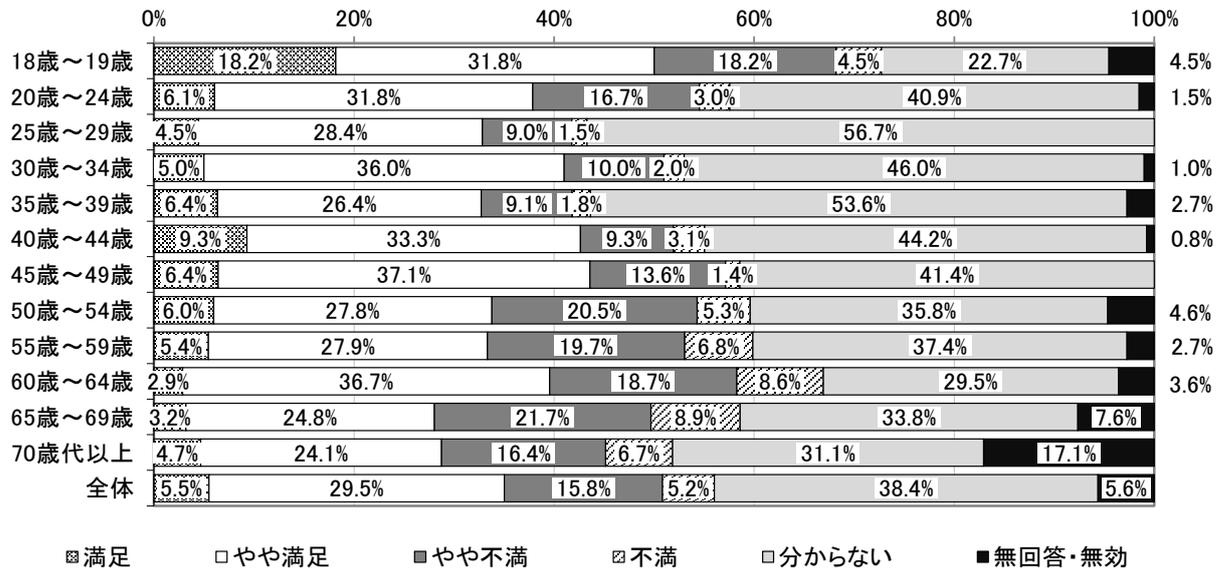
### 17.再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組

再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組については、約4割(35.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(21.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区で4割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区で3割を超えている。

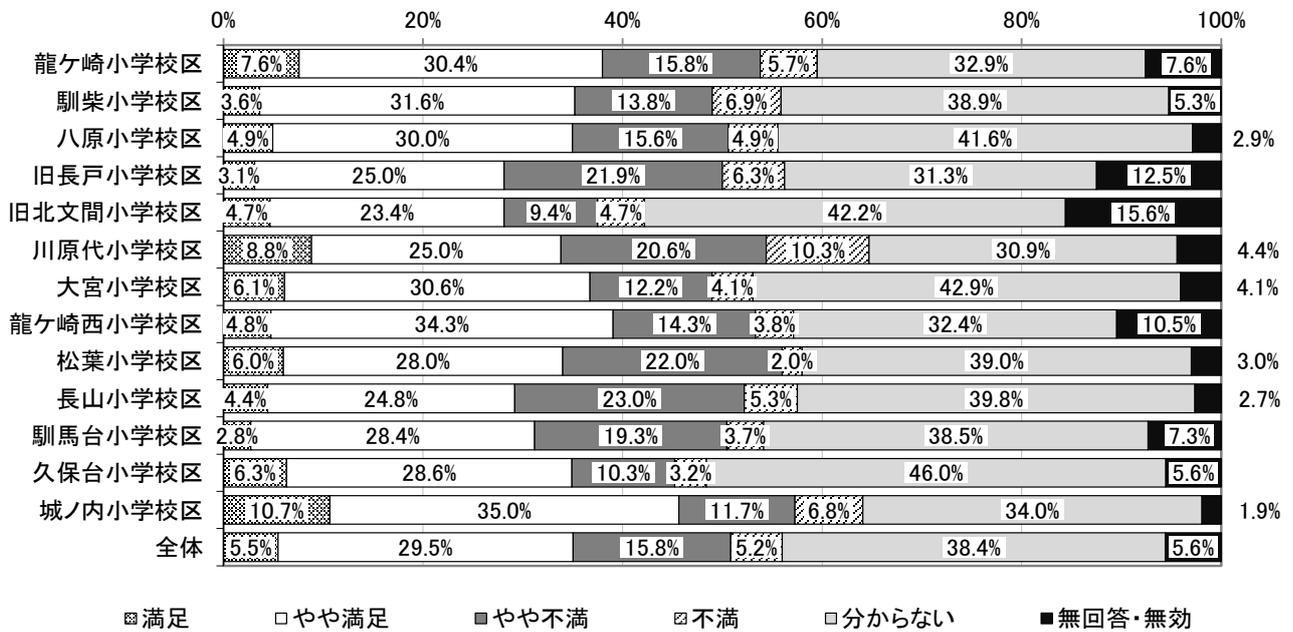
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	84	5.5%
2	やや満足	452	29.5%
3	やや不満	242	15.8%
4	不満	79	5.2%
5	分からない	587	38.4%
	無回答・無効	86	5.6%
	合計	1,530	100.0%



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果



### 18.ごみ収集サービスや資源リサイクル

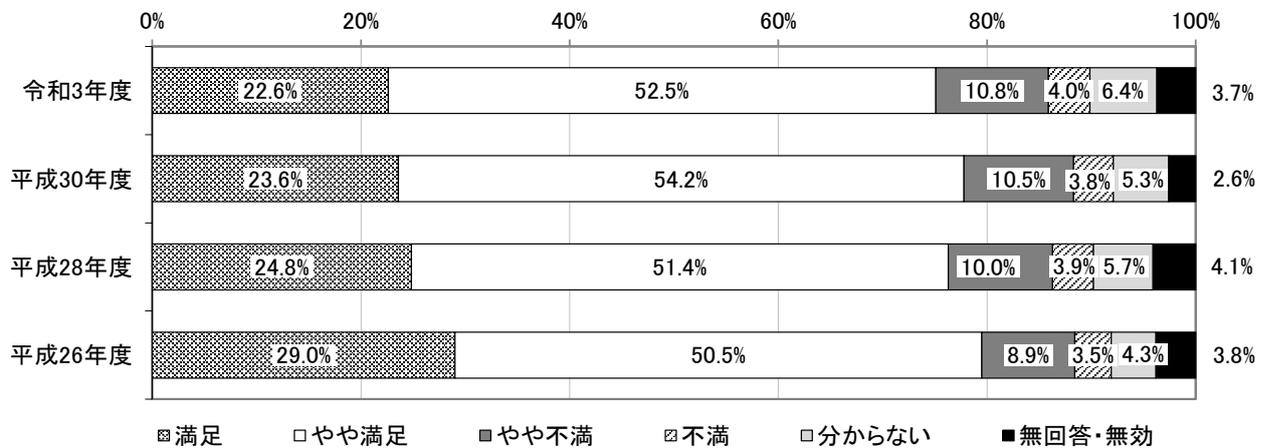
ごみ収集サービスや資源リサイクルについては、約8割(75.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約1割(14.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、60歳～69歳で8割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、25歳～29歳で2割を超えている。

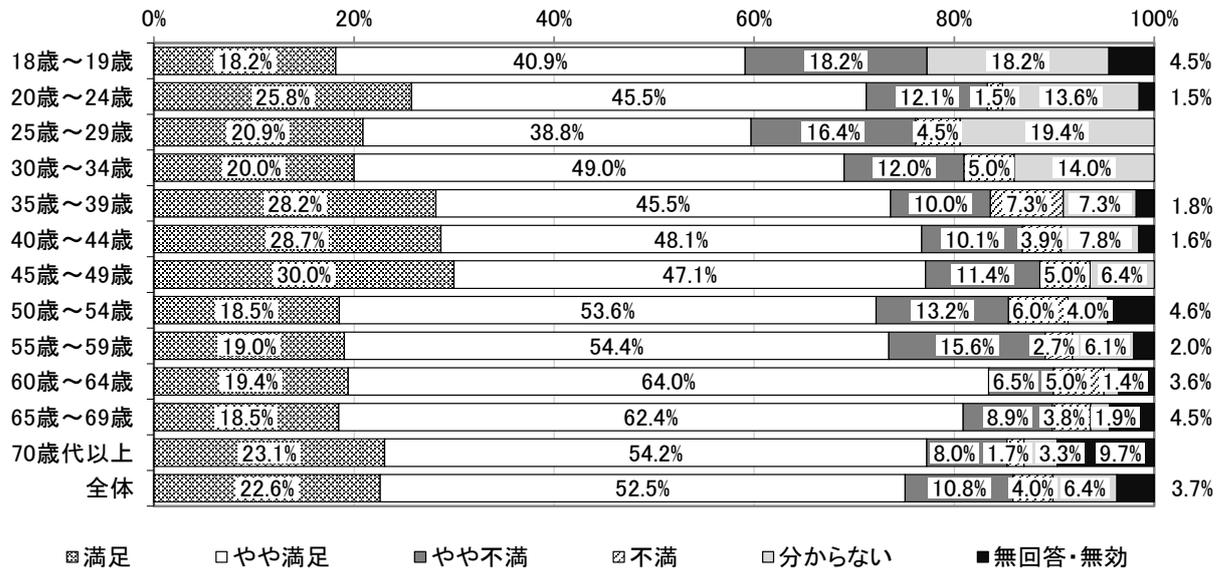
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、馴染小学校区(79.7%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(22.0%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	346	22.6%	23.6%	24.8%	29.0%
2	やや満足	803	52.5%	54.2%	51.4%	50.5%
3	やや不満	165	10.8%	10.5%	10.0%	8.9%
4	不満	61	4.0%	3.8%	3.9%	3.5%
5	分からない	98	6.4%	5.3%	5.7%	4.3%
	無回答・無効	57	3.7%	2.6%	4.1%	3.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%

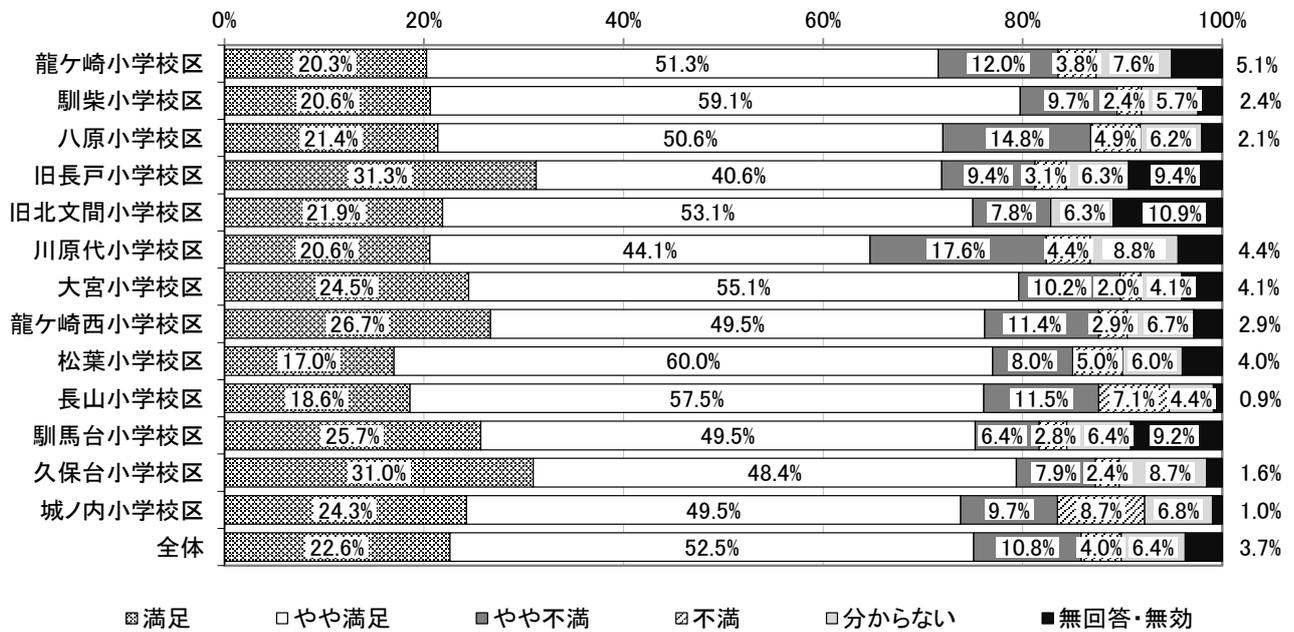
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果

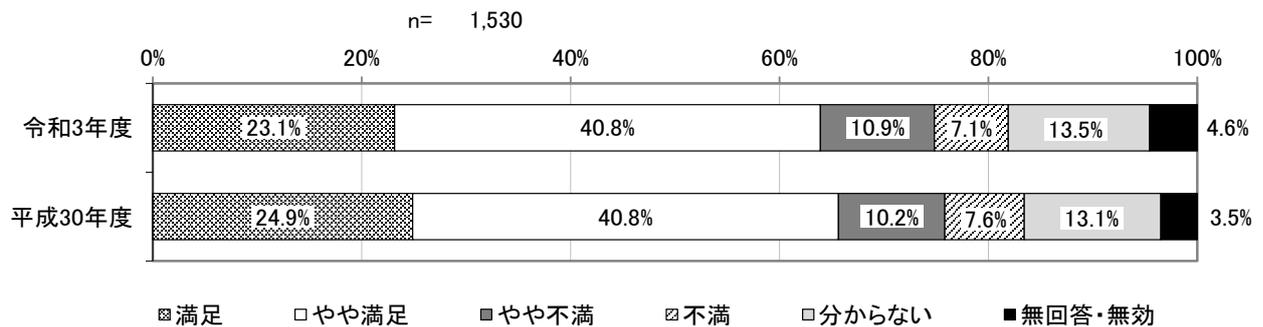


### 19.上下水道の整備

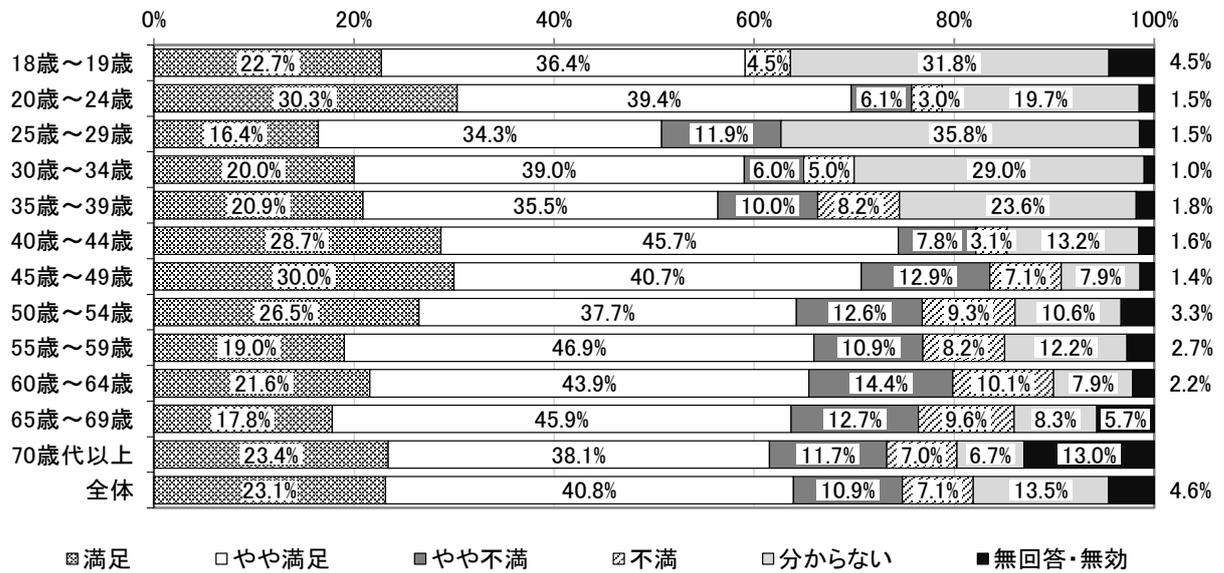
上下水道の整備については、約6割(63.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(18.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～49歳で7割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、松葉小学校区、長山小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区で7割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区、大宮小学校区、旧長戸小学校区で3割を超えている。

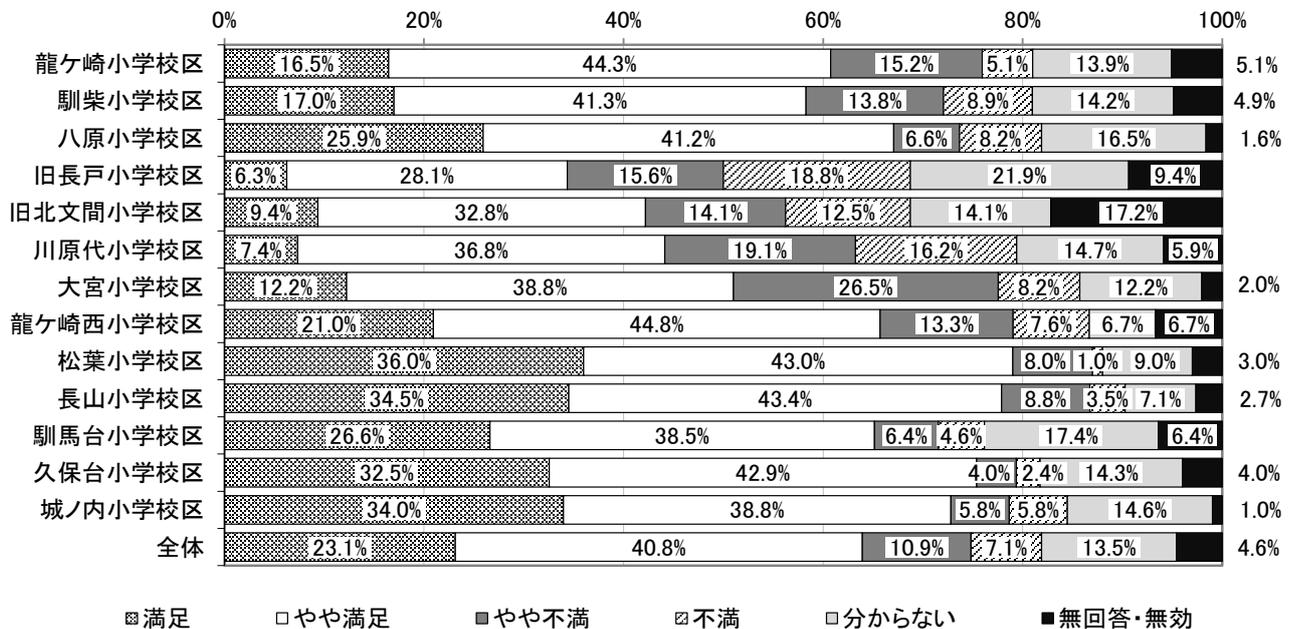
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	満足	354	23.1%	24.9%
2	やや満足	624	40.8%	40.8%
3	やや不満	167	10.9%	10.2%
4	不満	108	7.1%	7.6%
5	分からない	207	13.5%	13.1%
	無回答・無効	70	4.6%	3.5%
	合計	1,530	100.0%	100.1%



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果



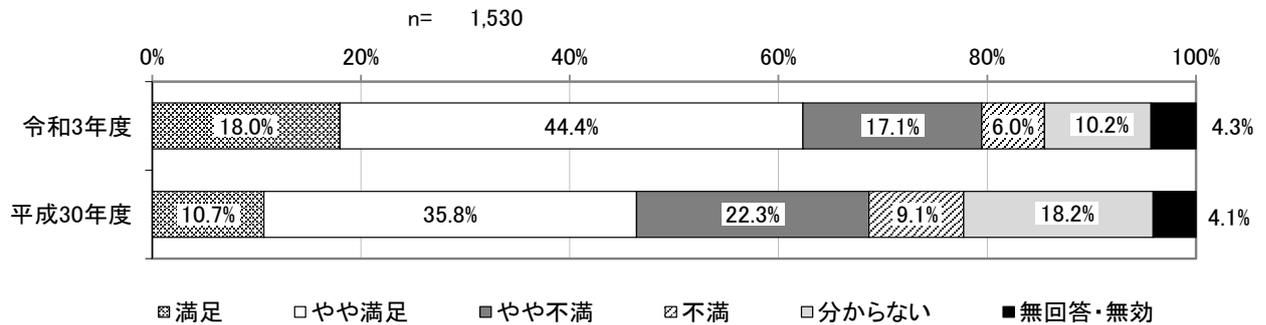
## 20.緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備

緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備については、約6割(62.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

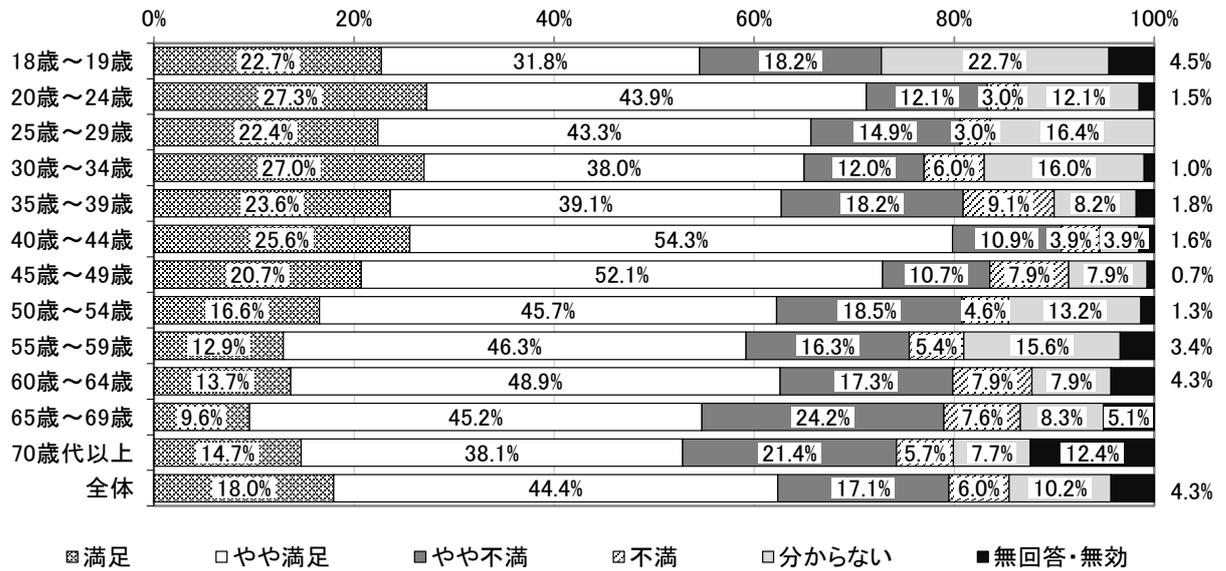
前回調査に比べ、「満足」、「やや満足」では15.9ポイント高く、「やや不満」、「不満」では8.3ポイント低くなっている。年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳、40歳～49歳で7割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区、久保台小学校区、八原小学校区で7割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区で4割を超えている。

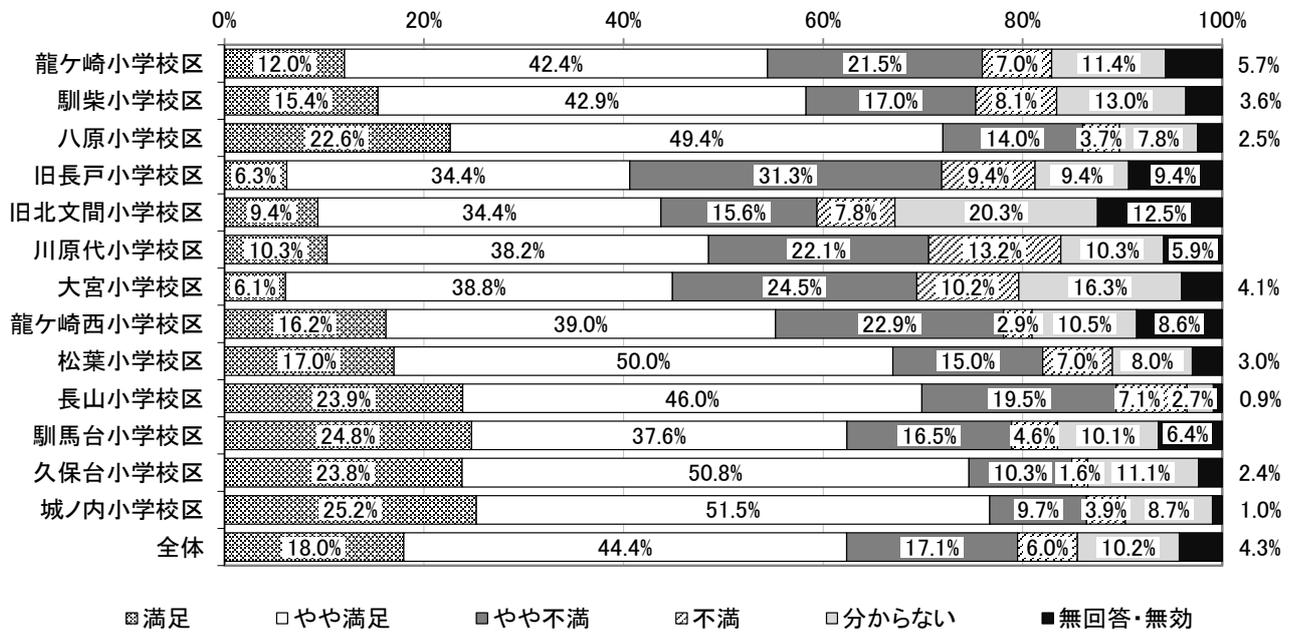
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	満足	275	18.0%	10.7%
2	やや満足	679	44.4%	35.8%
3	やや不満	262	17.1%	22.3%
4	不満	92	6.0%	9.1%
5	分からない	156	10.2%	18.2%
	無回答・無効	66	4.3%	4.1%
	合計	1,530	100.0%	100.2%



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地域とのクロス集計結果



## 21.街並みの美しさ

街並みの美しさについては、約5割(51.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(36.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

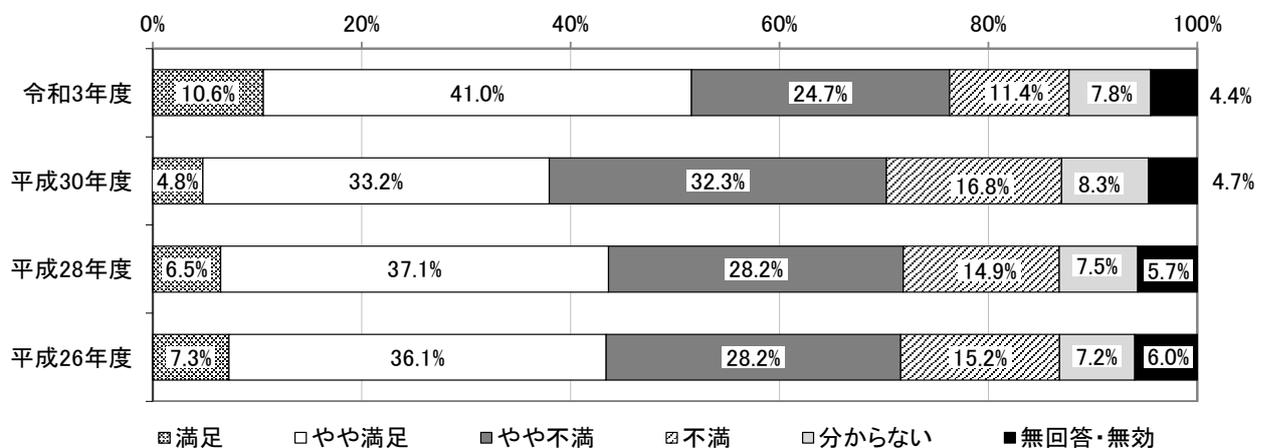
前回調査に比べ、「満足」、「やや満足」では13.6ポイント高く、「やや不満」、「不満」では13.0ポイント低くなっている。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、25歳～29歳、35歳～44歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～70歳代以上で4割を超えている。

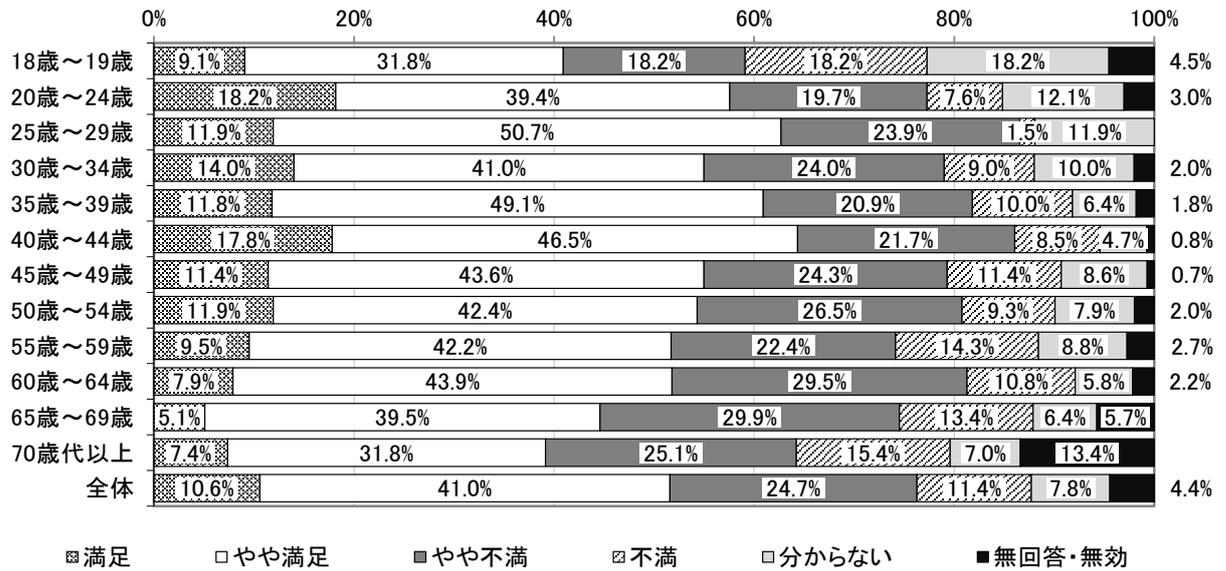
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、松葉小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区で6割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区、大宮小学校区、龍ヶ崎小学校区で5割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	162	10.6%	4.8%	6.5%	7.3%
2	やや満足	627	41.0%	33.2%	37.1%	36.1%
3	やや不満	378	24.7%	32.3%	28.2%	28.2%
4	不満	175	11.4%	16.8%	14.9%	15.2%
5	分からない	120	7.8%	8.3%	7.5%	7.2%
	無回答・無効	68	4.4%	4.7%	5.7%	6.0%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	99.9%	100.0%

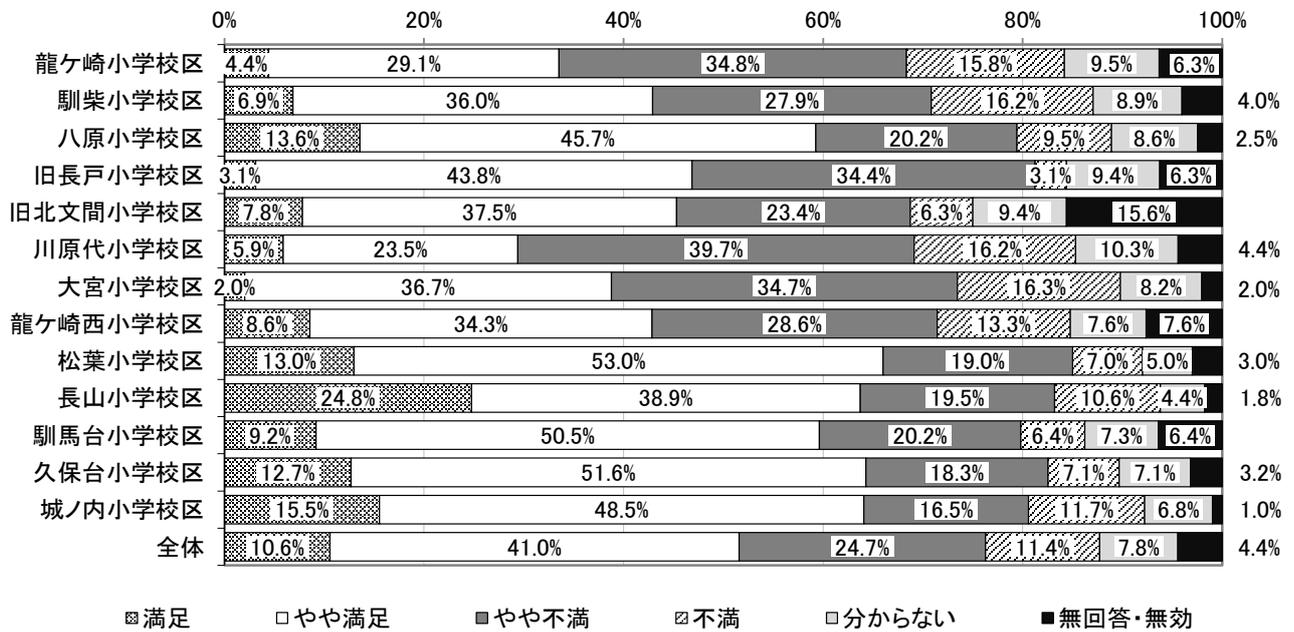
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果

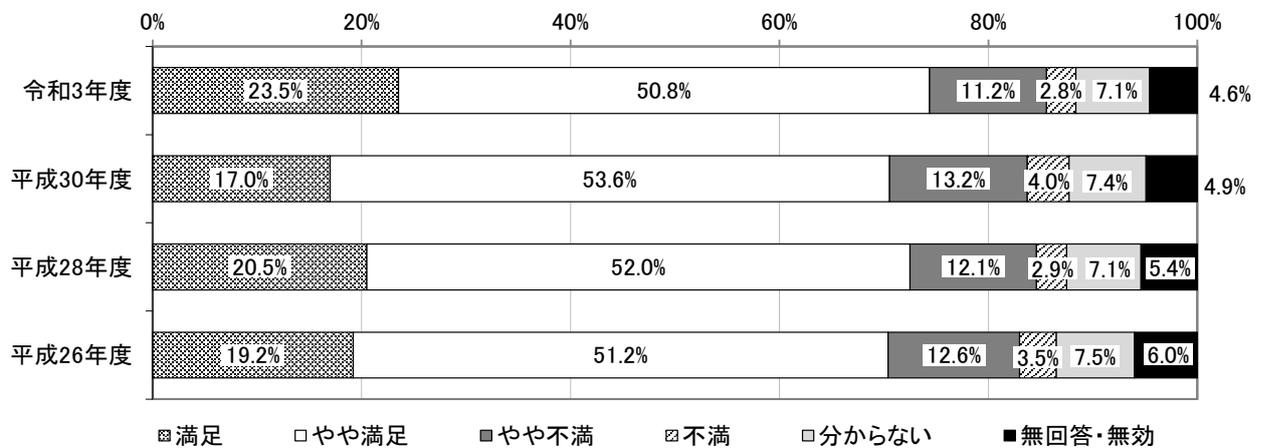


## 22.空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境

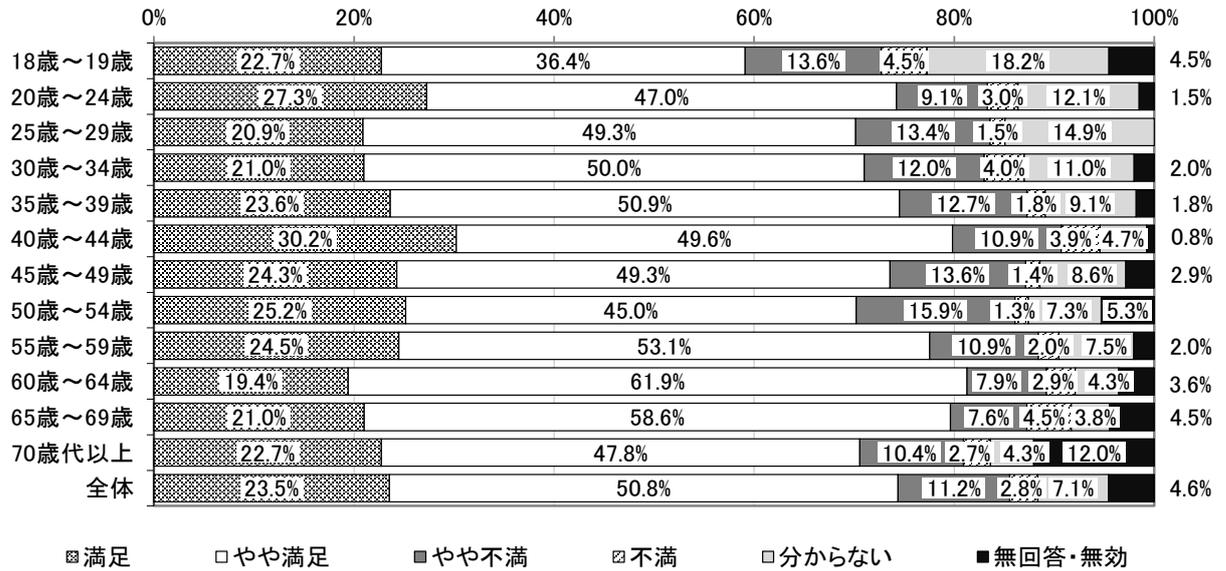
空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境については、約7割(74.3%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約1割(14.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、60歳～64歳(81.3%)が最も高く、次いで40歳～44歳(79.8%)、65歳～69歳(79.6%)となっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(84.9%)が最も高く、次いで旧長戸小学校区(81.2%)、久保台小学校区(80.2%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(26.4%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(19.7%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	360	23.5%	17.0%	20.5%	19.2%
2	やや満足	778	50.8%	53.6%	52.0%	51.2%
3	やや不満	171	11.2%	13.2%	12.1%	12.6%
4	不満	43	2.8%	4.0%	2.9%	3.5%
5	分からない	108	7.1%	7.4%	7.1%	7.5%
	無回答・無効	70	4.6%	4.9%	5.4%	6.0%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

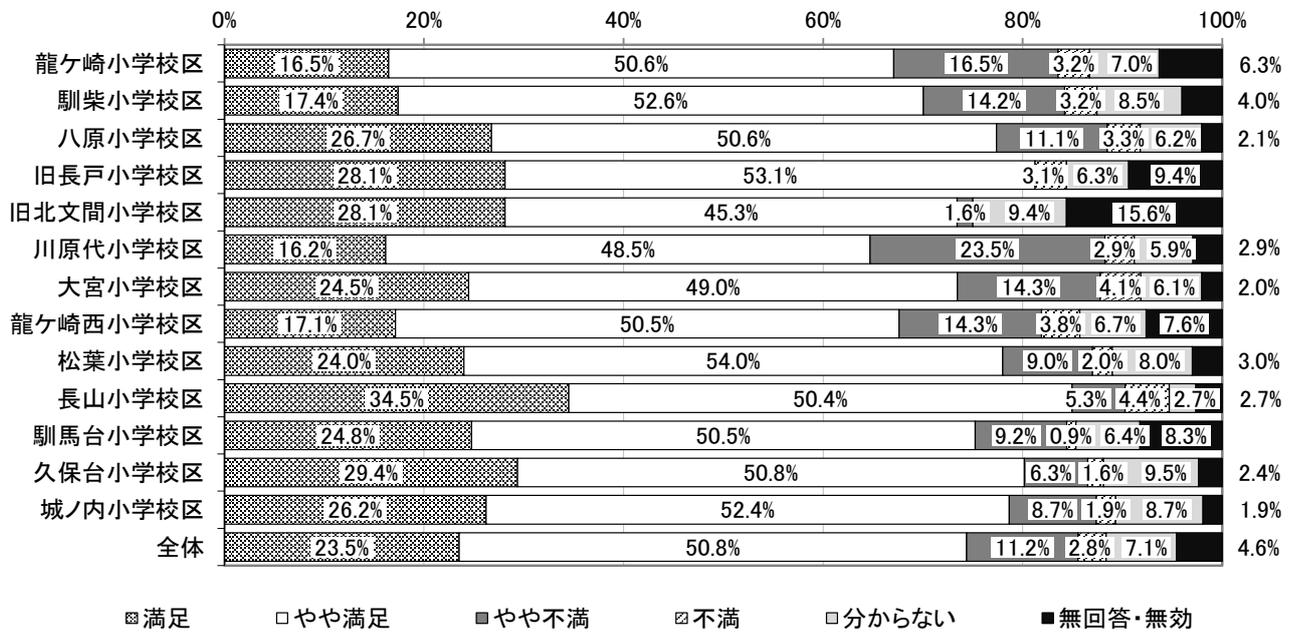
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



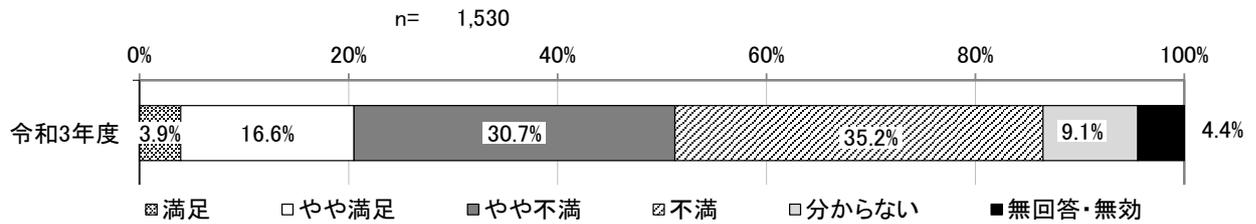
### 23. 駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり

駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくりについては、約2割(20.5%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約7割(65.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

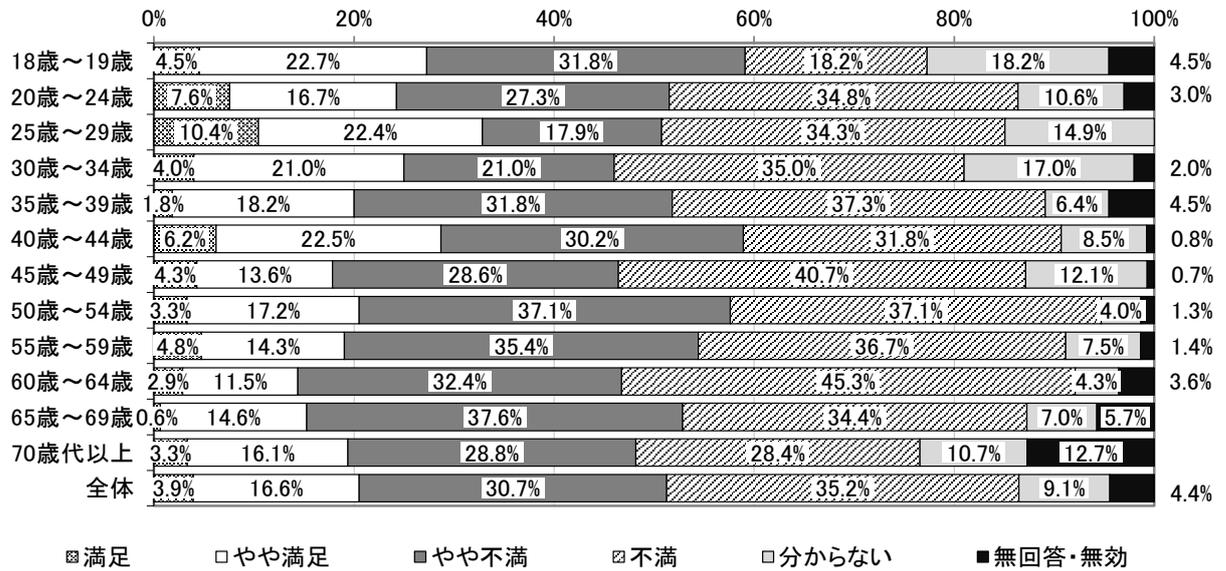
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、25歳～29歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～69歳で7割を超えている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(31.1%)が最も高く、次いで八原小学校区(27.5%)、大宮小学校区(26.5%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(78.0%)が最も高く、次いで馴染小学校区(71.6%)、長山小学校区(71.7%)となっている。

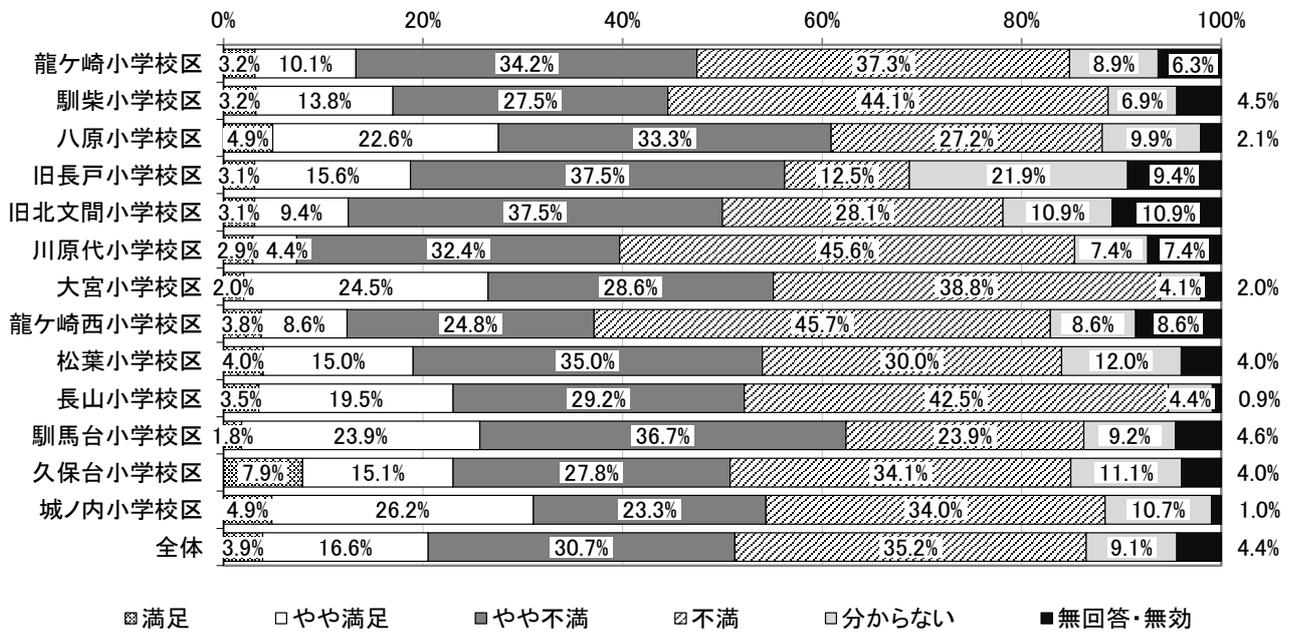
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	60	3.9%
2	やや満足	254	16.6%
3	やや不満	470	30.7%
4	不満	539	35.2%
5	分からない	139	9.1%
	無回答・無効	68	4.4%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



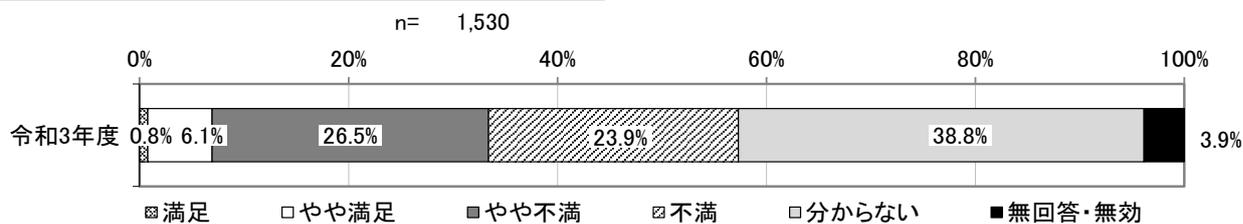
## 24.空家の撤去、活用などの空家対策

空家の撤去、活用などの空家対策については、約1割(6.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約5割(50.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

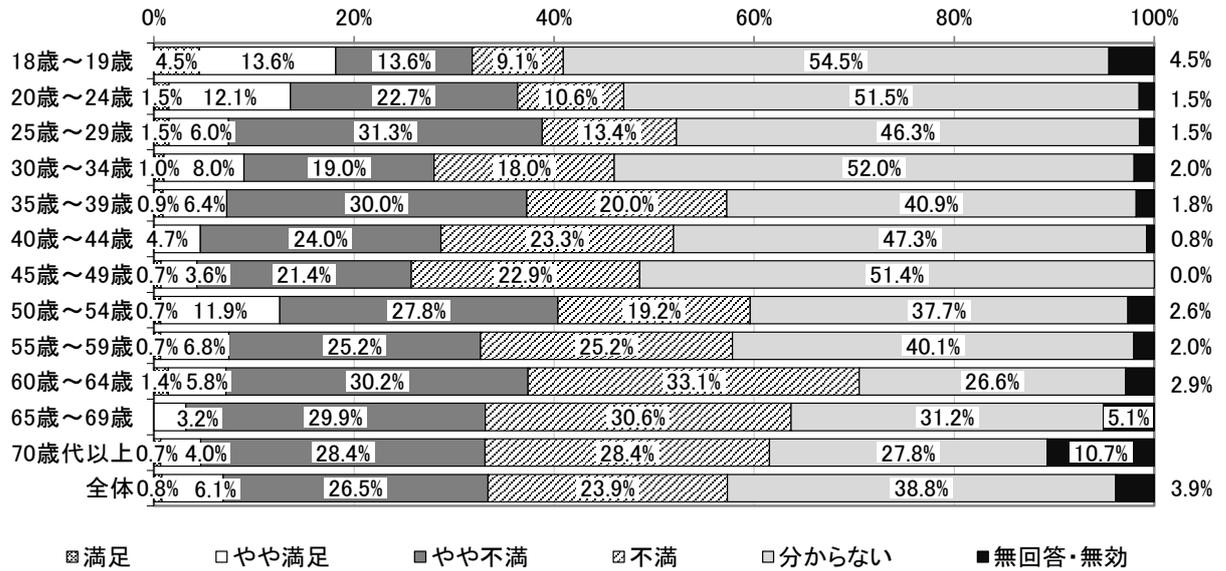
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(18.1%)が最も高く、次いで20歳～24歳(13.6%)、50歳～54歳(12.6%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(63.3%)が最も高く、次いで65歳～69歳(60.5%)となっている。

居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、龍ヶ崎小学校区(65.2%)が最も高く、次いで龍ヶ崎西小学校区(63.8%)、川原代小学校区(63.3%)となっている。

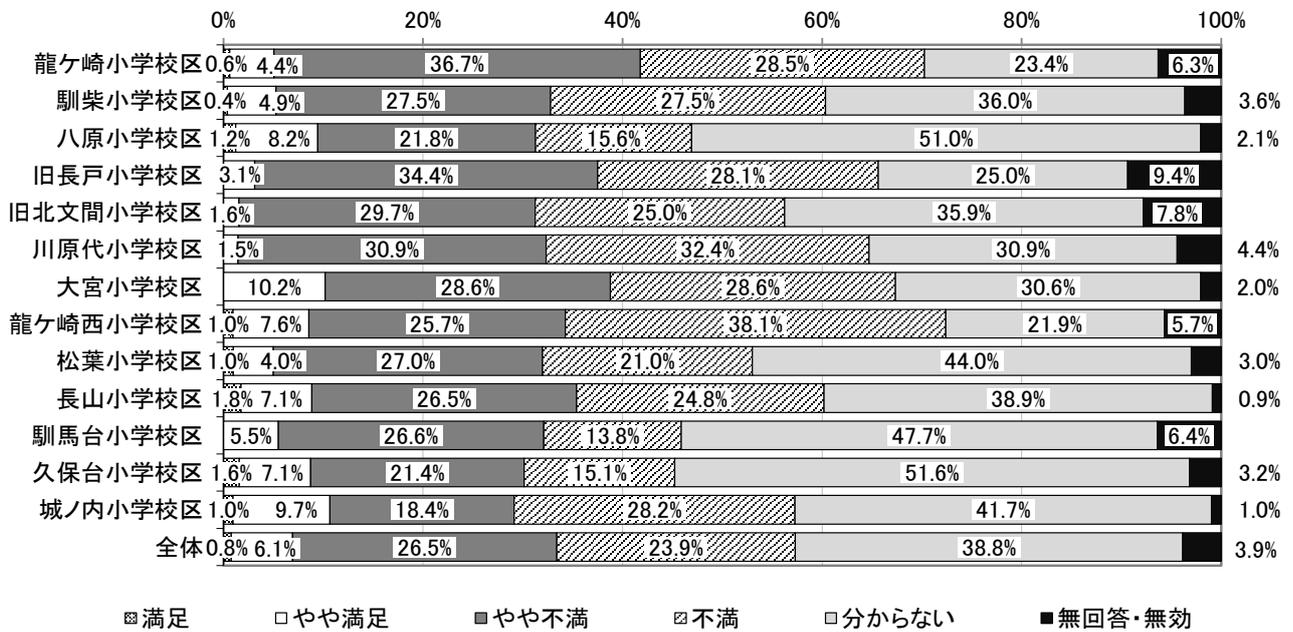
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	12	0.8%
2	やや満足	94	6.1%
3	やや不満	405	26.5%
4	不満	366	23.9%
5	分からない	594	38.8%
	無回答・無効	59	3.9%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



## 25.地域と地域を結ぶ幹線道路の整備

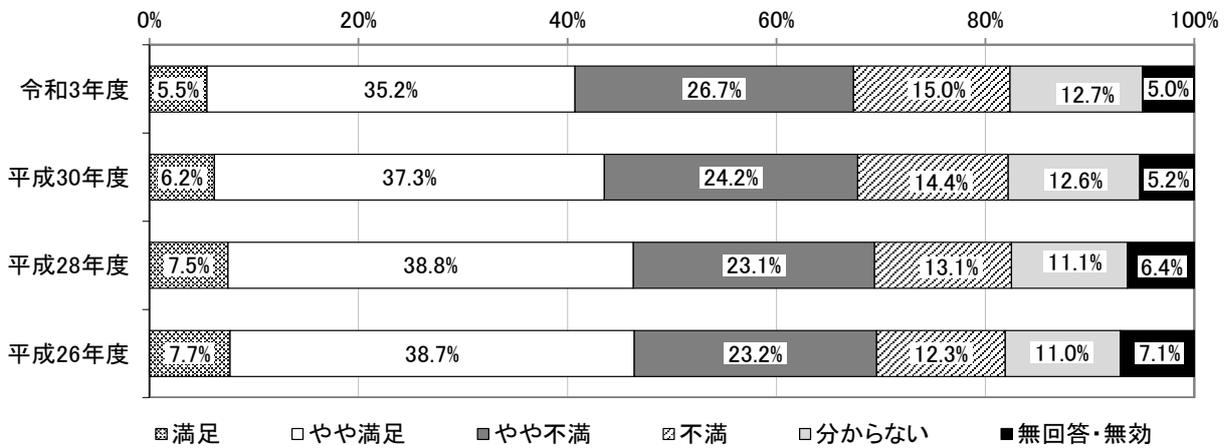
地域と地域を結ぶ幹線道路の整備については、約4割(40.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(41.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、55歳～59歳、65歳～69歳で5割を超えている。

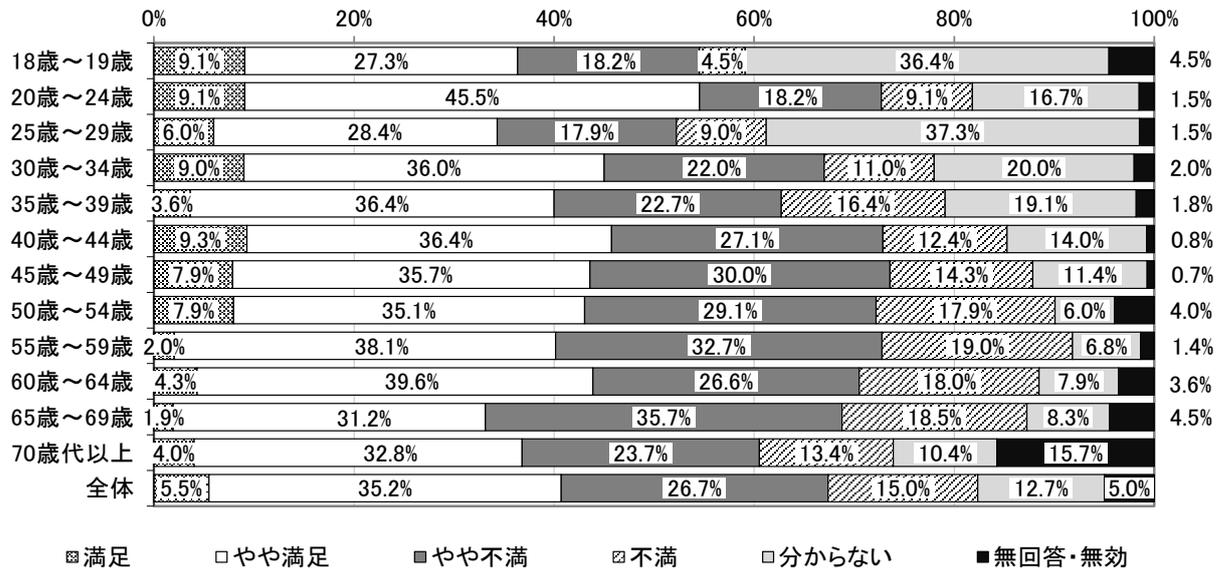
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(50.5%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(60.2%)が最も高く、次いで旧北文間小学校区(51.6%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	84	5.5%	6.2%	7.5%	7.7%
2	やや満足	539	35.2%	37.3%	38.8%	38.7%
3	やや不満	408	26.7%	24.2%	23.1%	23.2%
4	不満	229	15.0%	14.4%	13.1%	12.3%
5	分からない	194	12.7%	12.6%	11.1%	11.0%
	無回答・無効	76	5.0%	5.2%	6.4%	7.1%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

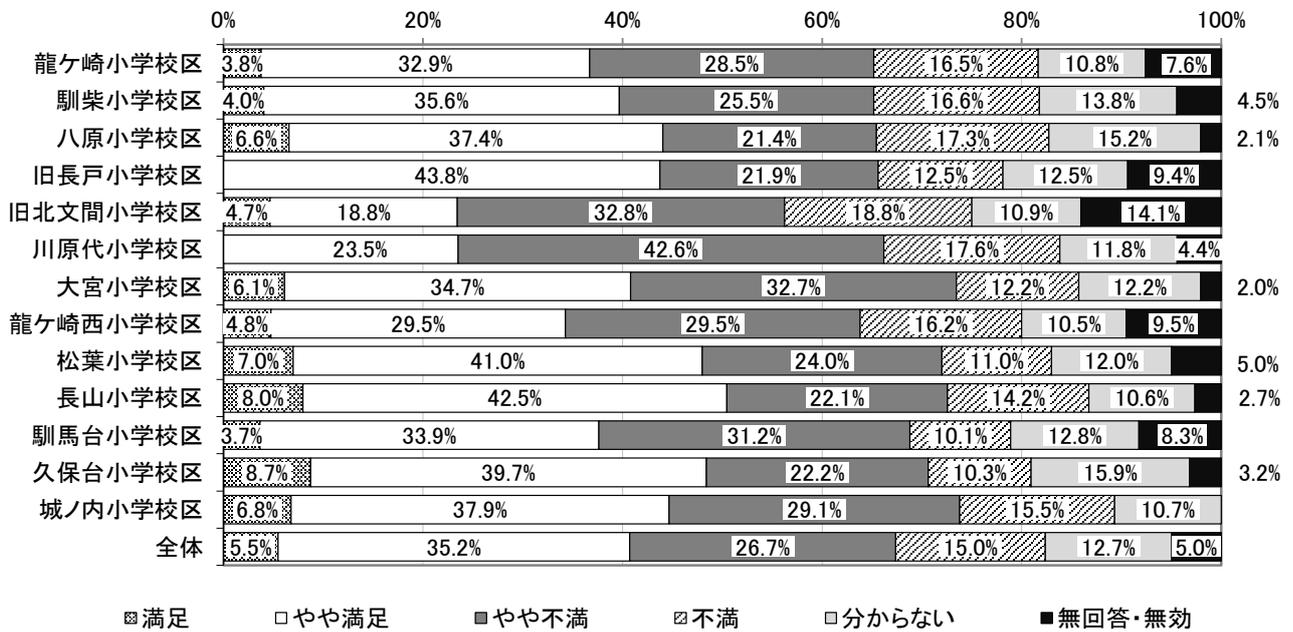
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



## 26.身近な生活道路の整備

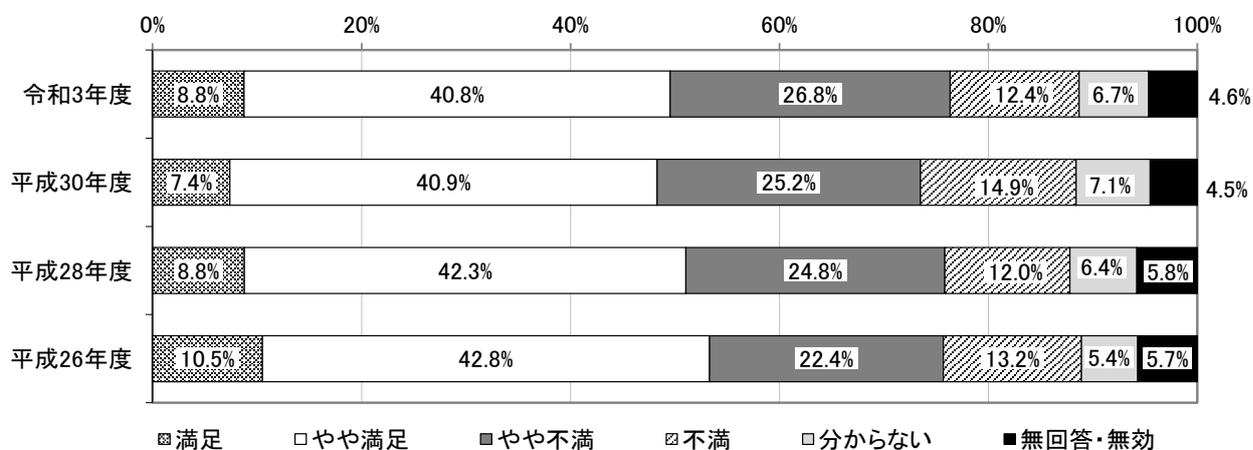
身近な生活道路の整備については、約5割(49.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(39.2%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳、40歳～44歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。

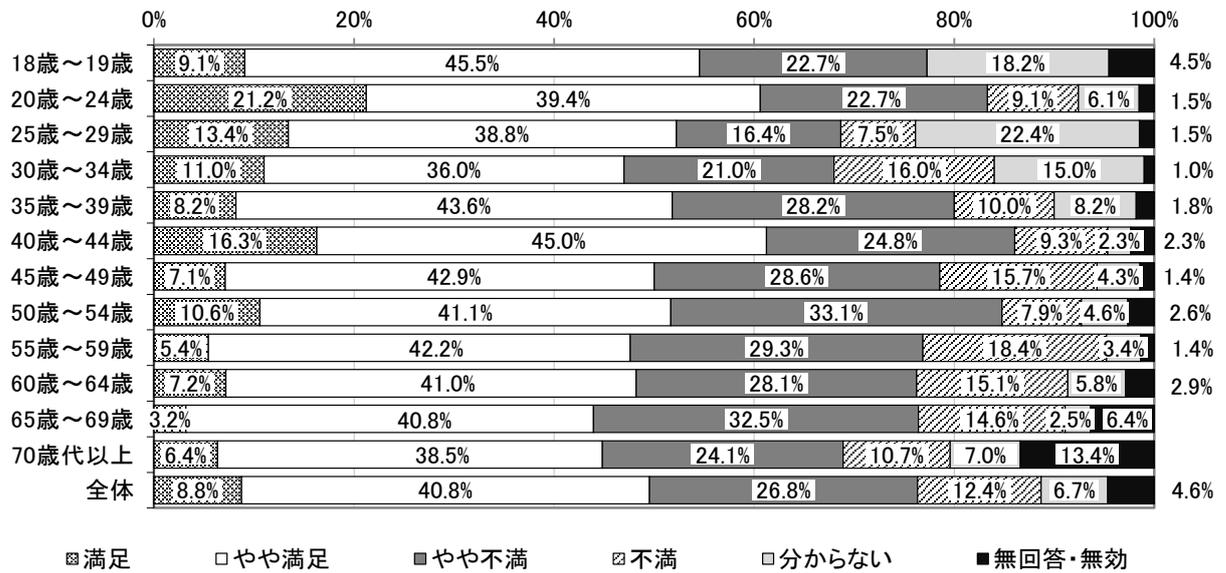
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(60.2%)が最も高く、次いで久保台小学校区(58.8%)、八原小学校区(58.4%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(61.7%)が最も高く、次いで大宮小学校区(55.1%)、旧北文間小学校区(53.1%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	134	8.8%	7.4%	8.8%	10.5%
2	やや満足	624	40.8%	40.9%	42.3%	42.8%
3	やや不満	410	26.8%	25.2%	24.8%	22.4%
4	不満	189	12.4%	14.9%	12.0%	13.2%
5	分からない	102	6.7%	7.1%	6.4%	5.4%
	無回答・無効	71	4.6%	4.5%	5.8%	5.7%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%

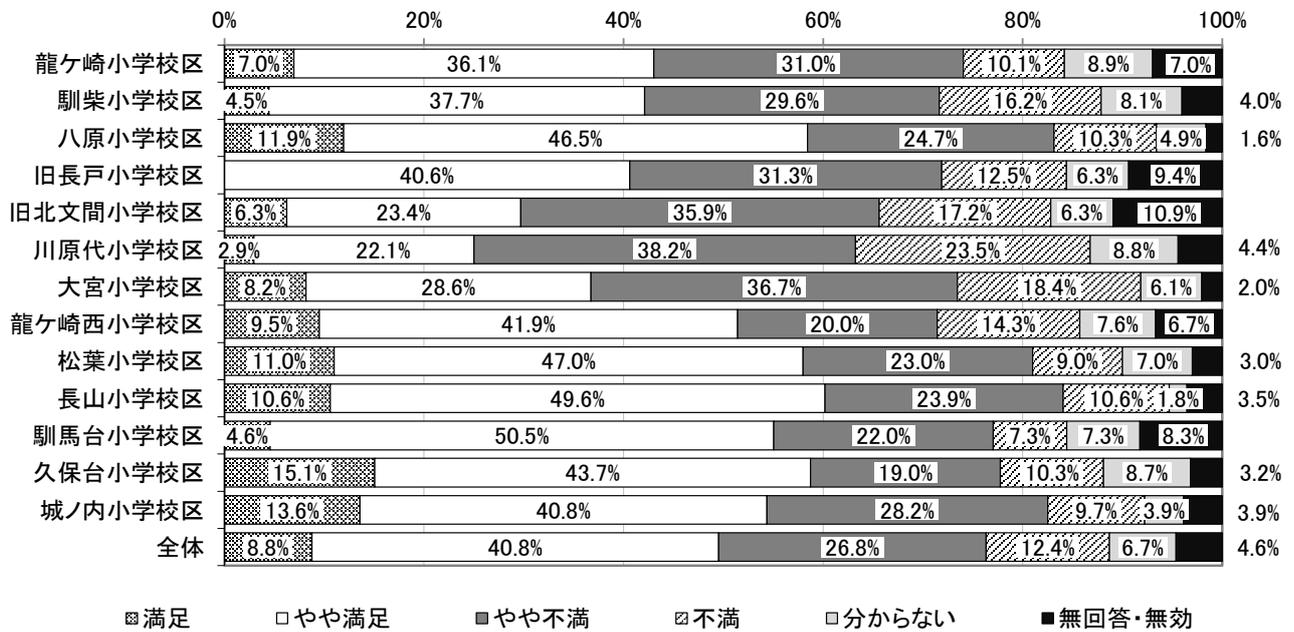
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



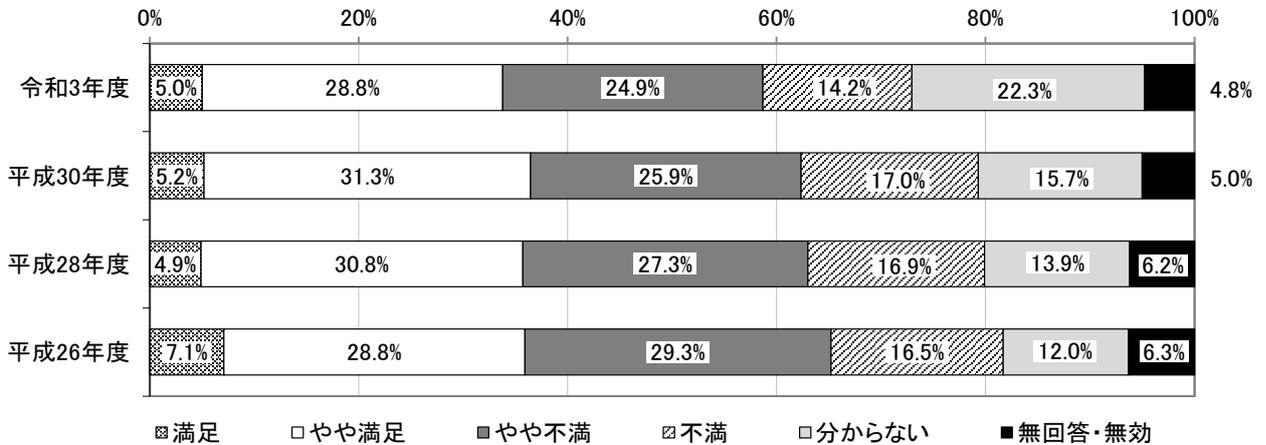
## 27.路上駐車や放置自転車への対策

路上駐車や放置自転車への対策については、約3割(33.8%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(39.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

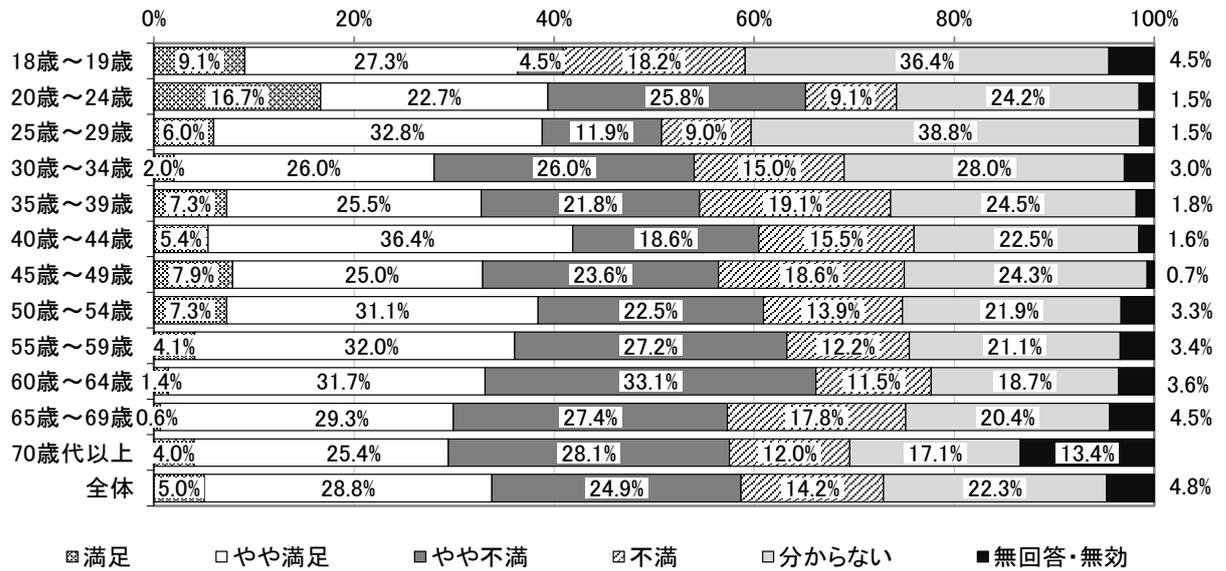
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～44歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(42.5%)が最も高く、次いで城ノ内小学校区(41.8%)、久保台小学校区(39.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(51.1%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(46.9%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	77	5.0%	5.2%	4.9%	7.1%
2	やや満足	440	28.8%	31.3%	30.8%	28.8%
3	やや不満	381	24.9%	25.9%	27.3%	29.3%
4	不満	218	14.2%	17.0%	16.9%	16.5%
5	分からない	341	22.3%	15.7%	13.9%	12.0%
	無回答・無効	73	4.8%	5.0%	6.2%	6.3%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

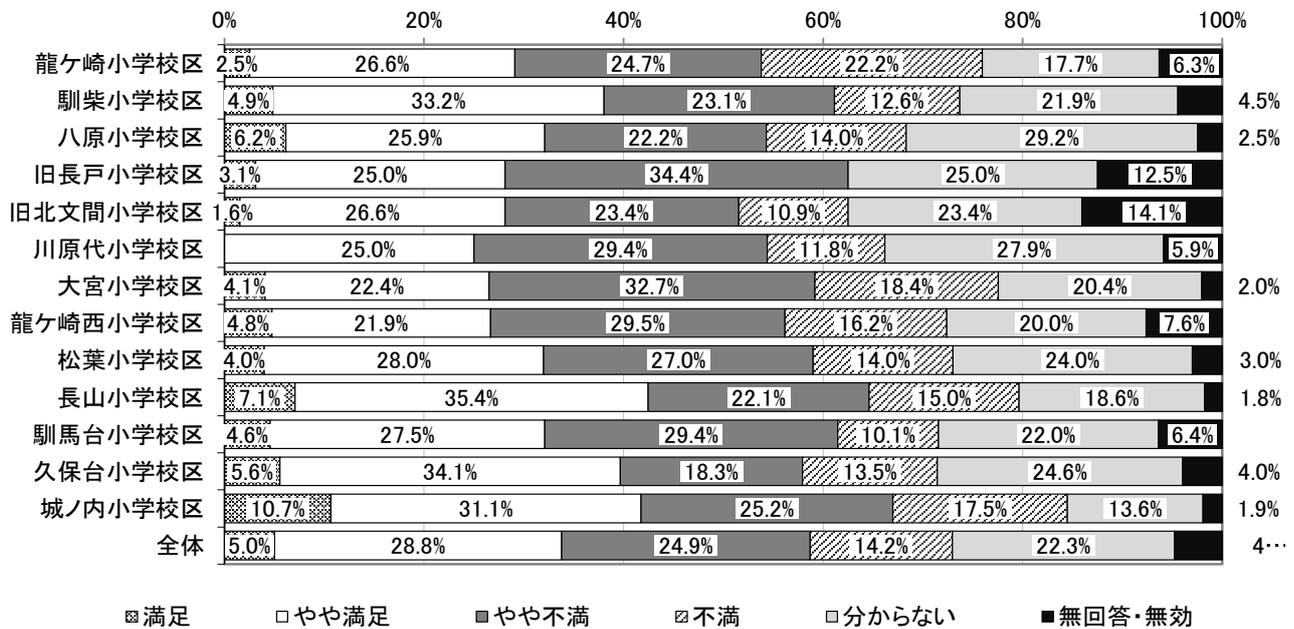
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地域とのクロス集計結果



## 28.市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性

市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性については、約3割(28.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約6割(56.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

前回調査に比べ、「やや不満」、「不満」では7.1ポイント低くなっている。

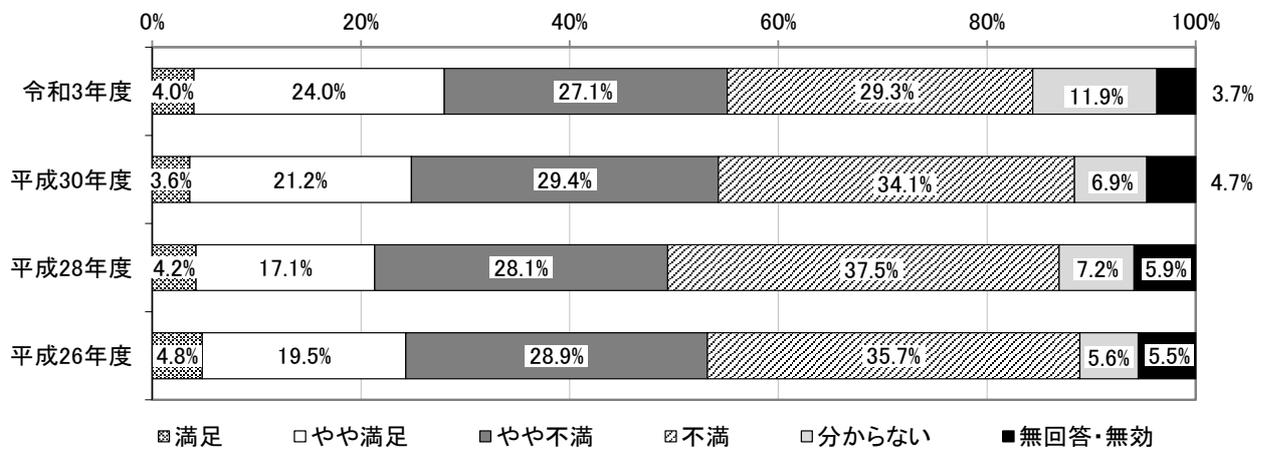
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、35歳～39歳(34.5%)が最も高く、次いで55歳～59歳(32.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳(63.0%)で最も高くなっている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、駒柴小学校区(36.9%)が最も高く、次いで久保台小学校区(36.5%)、駒馬台小学校区(34.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(77.6%)が最も高く、次いで旧長戸小学校区(71.9%)、長山小学校区(66.3%)、川原代小学校区(64.7%)となっている。

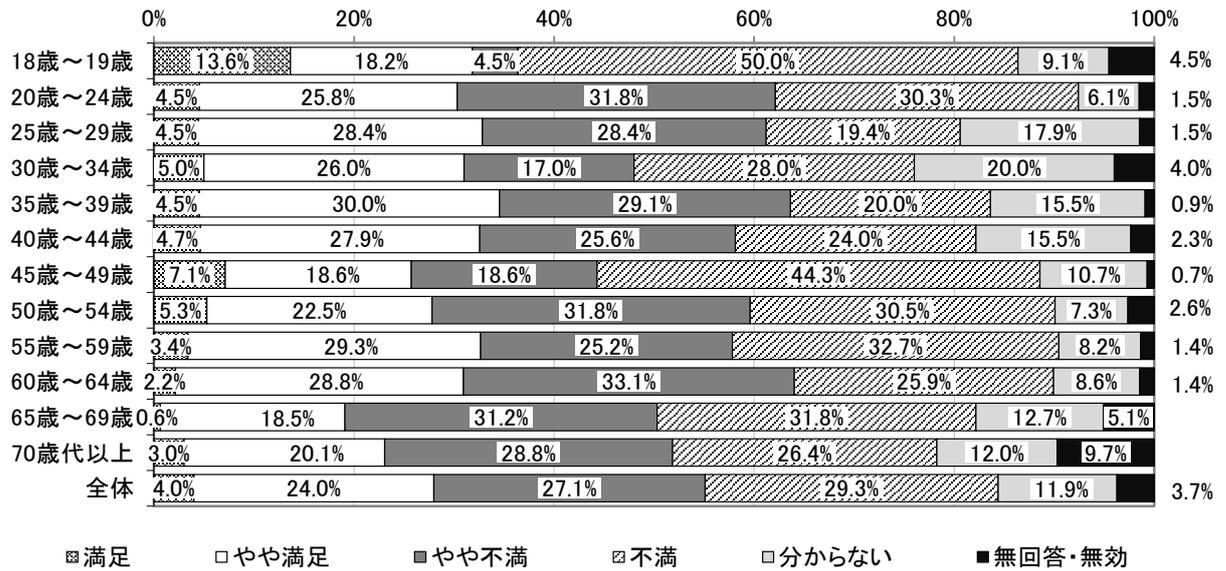
勤務地別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、千葉県(72.6%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	61	4.0%	3.6%	4.2%	4.8%
2	やや満足	367	24.0%	21.2%	17.1%	19.5%
3	やや不満	415	27.1%	29.4%	28.1%	28.9%
4	不満	448	29.3%	34.1%	37.5%	35.7%
5	分からない	182	11.9%	6.9%	7.2%	5.6%
	無回答・無効	57	3.7%	4.7%	5.9%	5.5%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

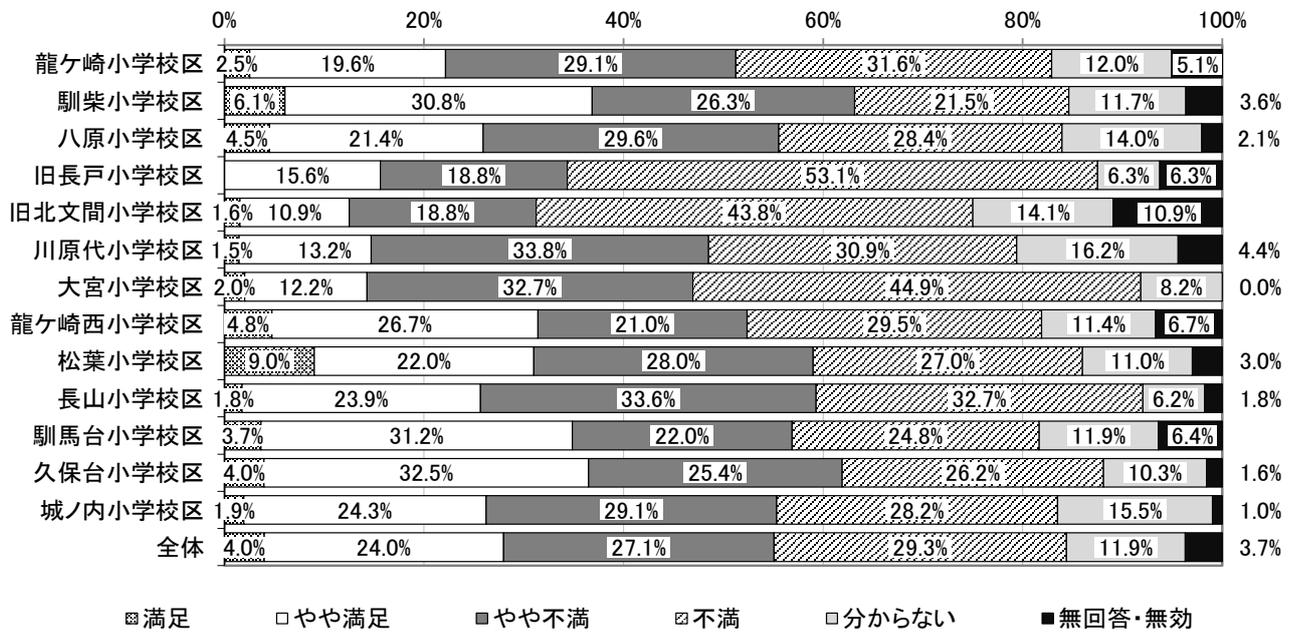
n= 1,530



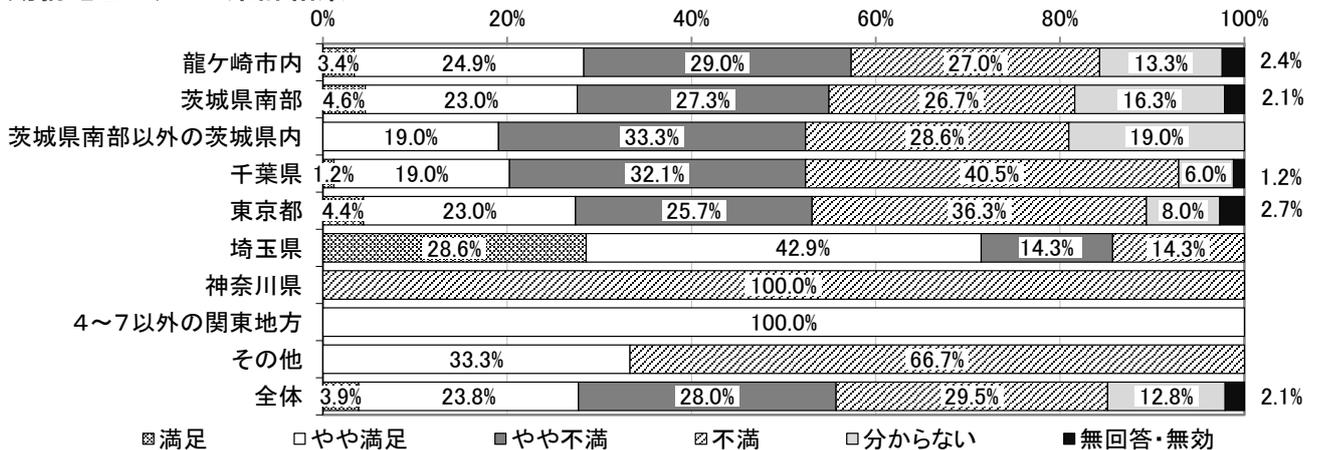
### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果



### ■勤務地とのクロス集計結果



### 29.都心など市外への公共交通機関での移動の利便性

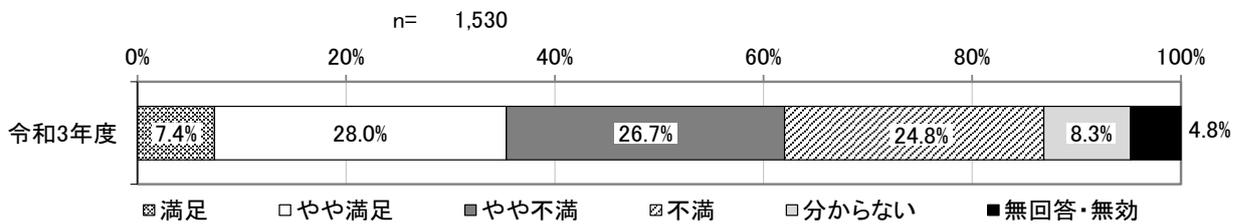
都心など市外への公共交通機関での移動の利便性については、約4割(35.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約5割(51.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(43.9%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～54歳(62.2%)が最も高くなっている。

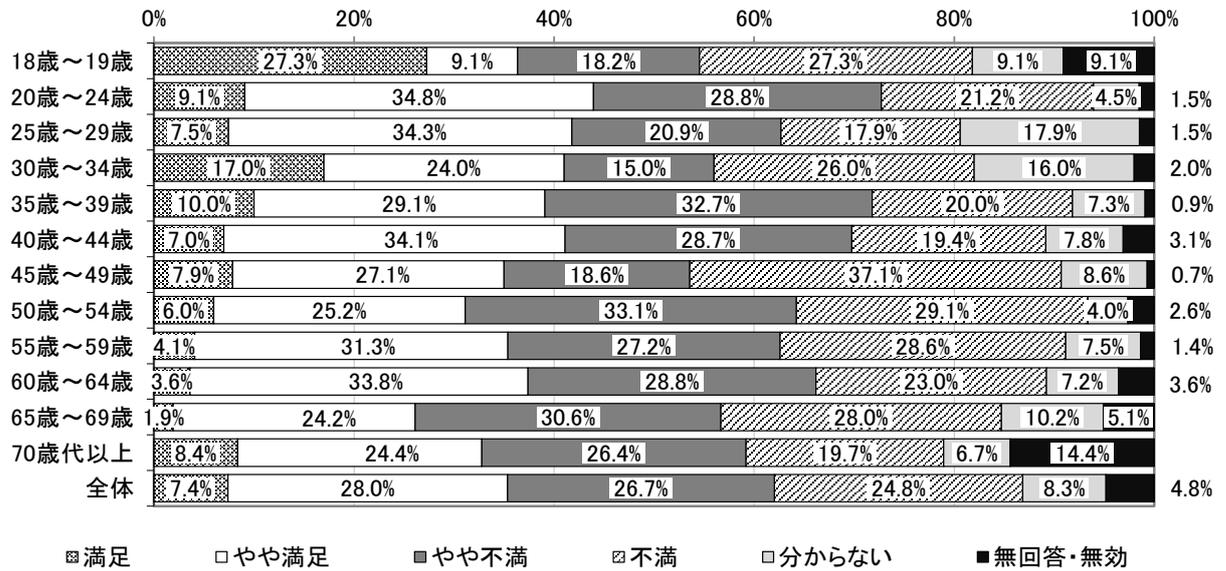
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、駒柴小学校区(53.9%)が最も高く、次いで駒馬台小学校区(43.1%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(67.3%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(59.5%)、旧北文間小学校区(59.4%)、八原小学校区(59.2%)となっている。

勤務地別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、千葉県(67.8%)が最も高く、次いで茨城県南部以外の茨城県内(61.9%)となっている。

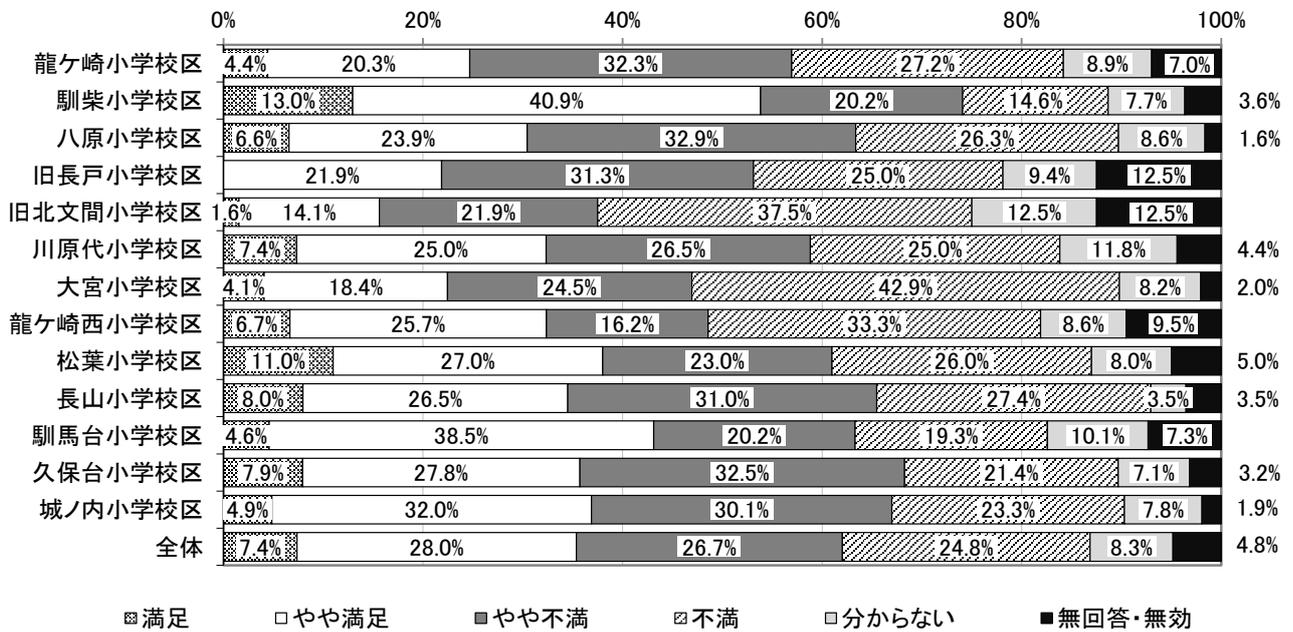
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	113	7.4%
2	やや満足	428	28.0%
3	やや不満	408	26.7%
4	不満	380	24.8%
5	分からない	127	8.3%
	無回答・無効	74	4.8%
	合計	1,530	100.0%



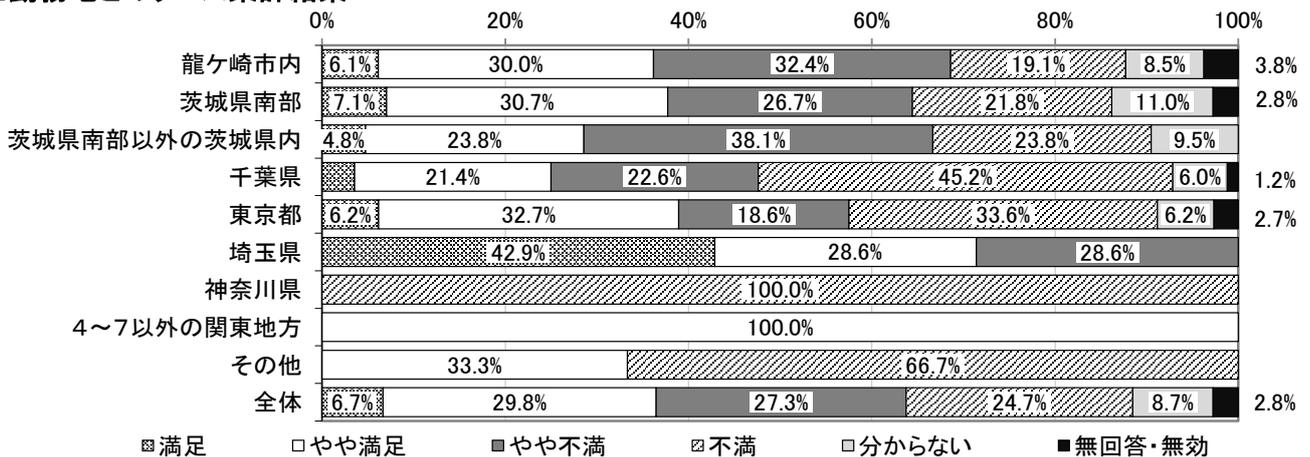
### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果



### ■勤務地とのクロス集計結果

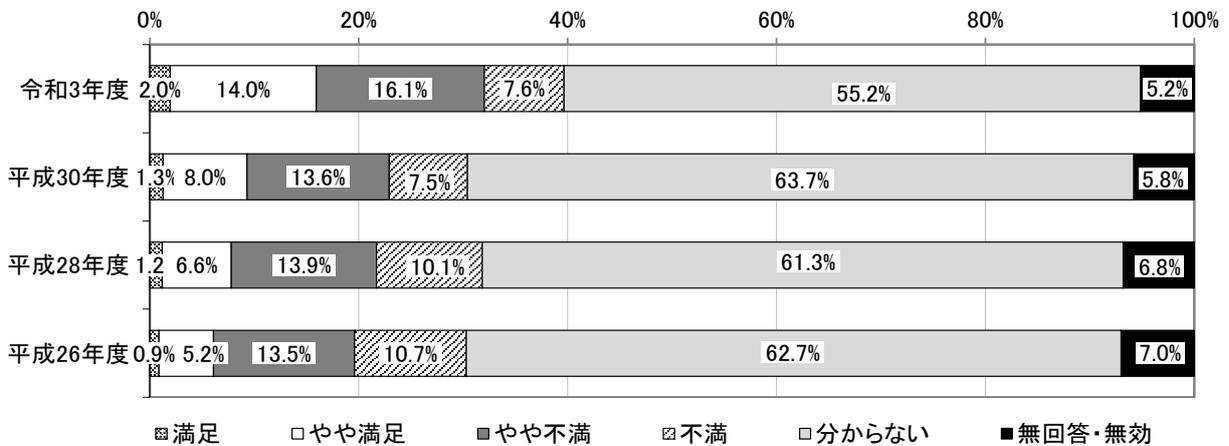


30.農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興 ※前回以前は農業後継者の育成など農業の振興

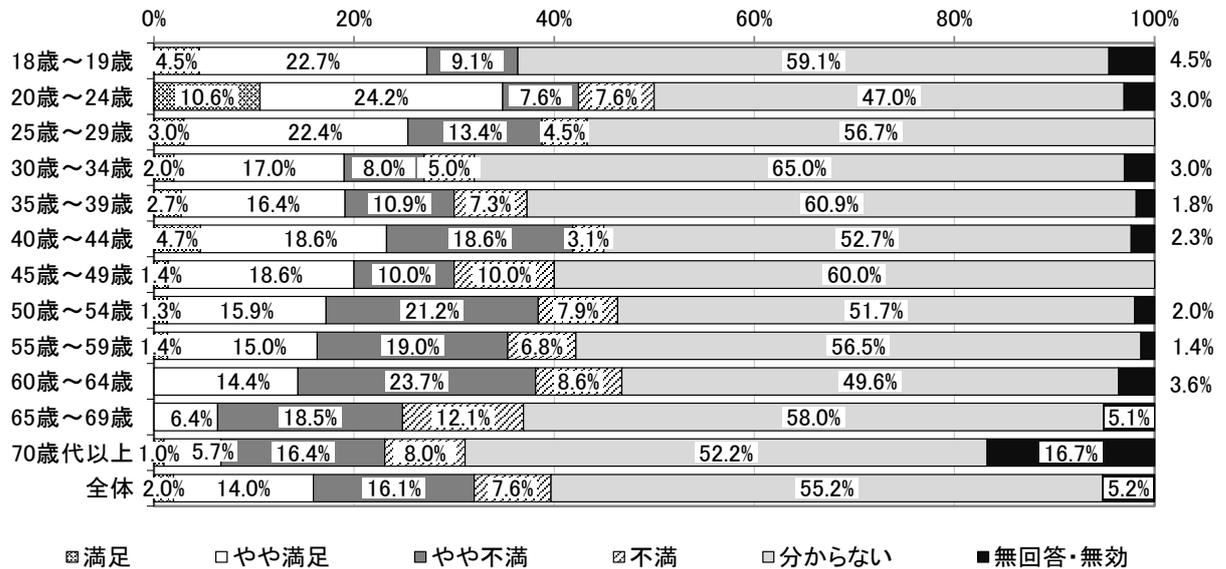
農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興については、約2割(16.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 前回調査に比べ、「満足」、「やや満足」では6.7ポイント高くなっている。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(34.8%)が最も高く、次いで18歳～19歳(27.2%)、25歳～29歳(25.4%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(32.3%)が最も高くなっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(23.3%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区(46.9%)が最も高く、次いで大宮小学校区(36.7%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	30	2.0%	1.3%	1.2%	0.9%
2	やや満足	214	14.0%	8.0%	6.6%	5.2%
3	やや不満	246	16.1%	13.6%	13.9%	13.5%
4	不満	117	7.6%	7.5%	10.1%	10.7%
5	分からない	844	55.2%	63.7%	61.3%	62.7%
	無回答・無効	79	5.2%	5.8%	6.8%	7.0%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	99.9%	100.0%

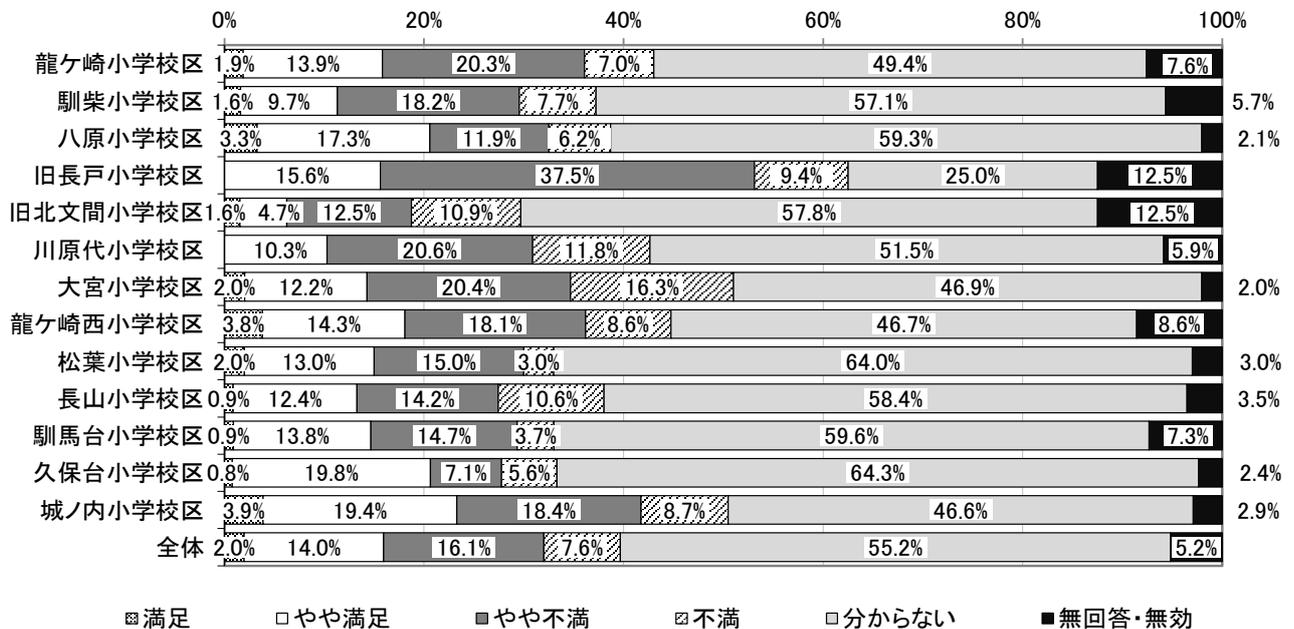
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果



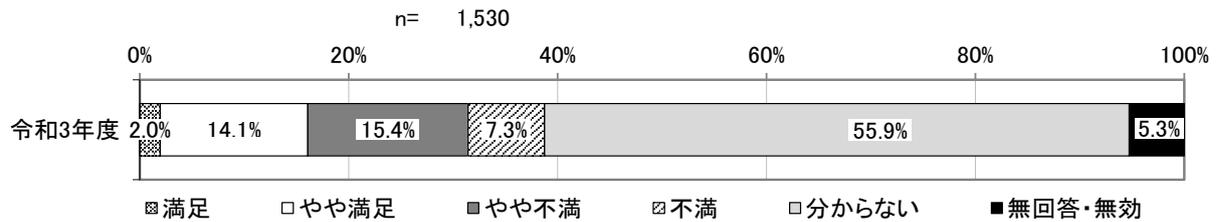
### 31.工業用地の確保や企業誘致など工業の振興

工業用地の確保や企業誘致など工業の振興については、約2割(16.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(22.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

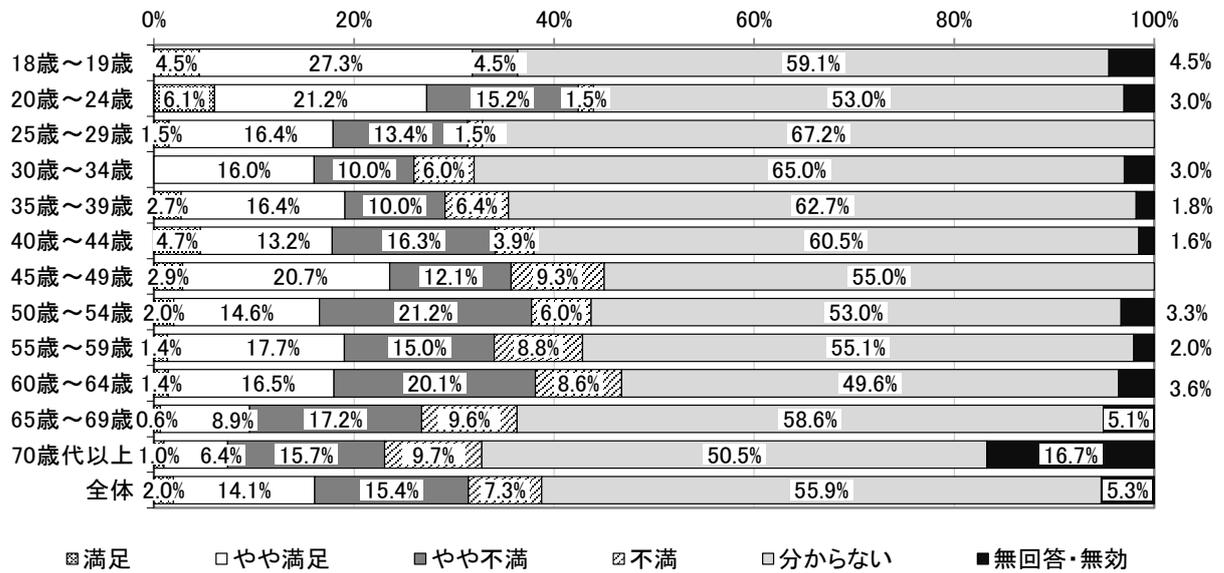
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(31.8%)が最も高く、次いで20歳～24歳(27.3%)、45歳～49歳(23.6%)となっている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(29.2%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(29.4%)が最も高くなっている。

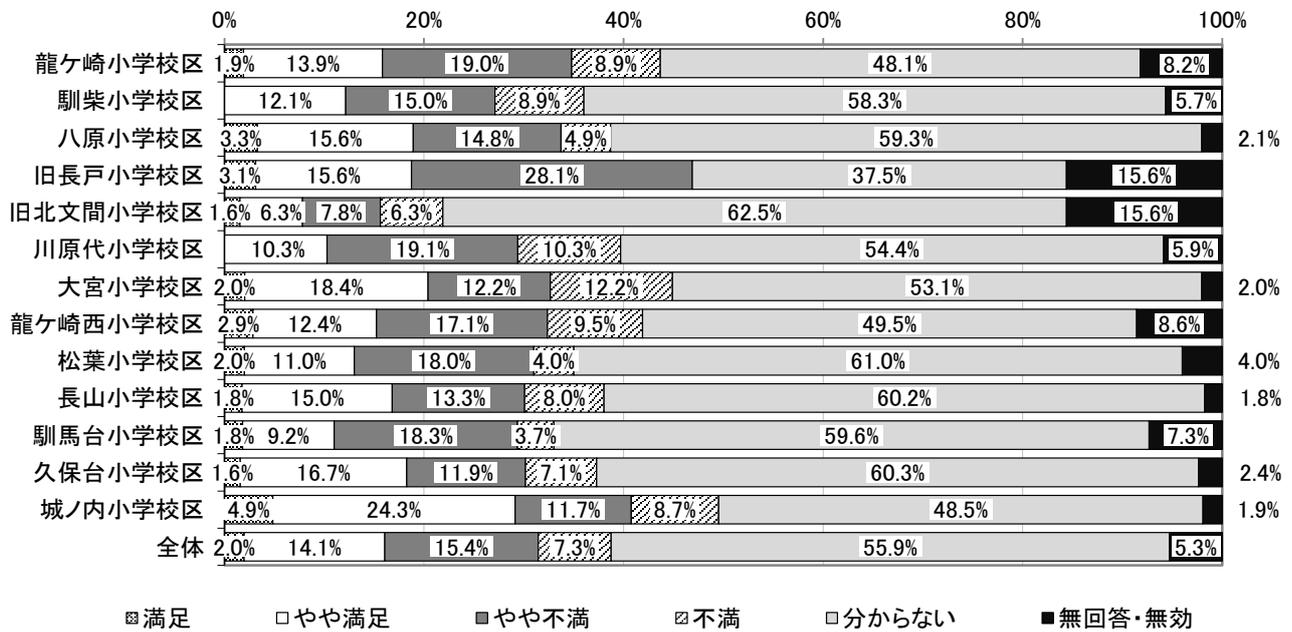
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	30	2.0%
2	やや満足	216	14.1%
3	やや不満	235	15.4%
4	不満	112	7.3%
5	分からない	856	55.9%
	無回答・無効	81	5.3%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



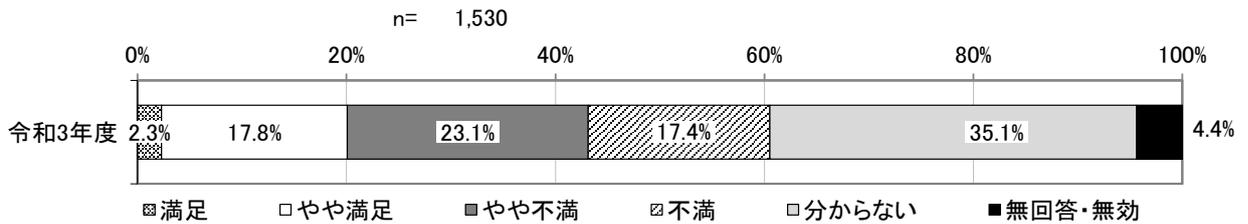
## ■居住地域とのクロス集計結果



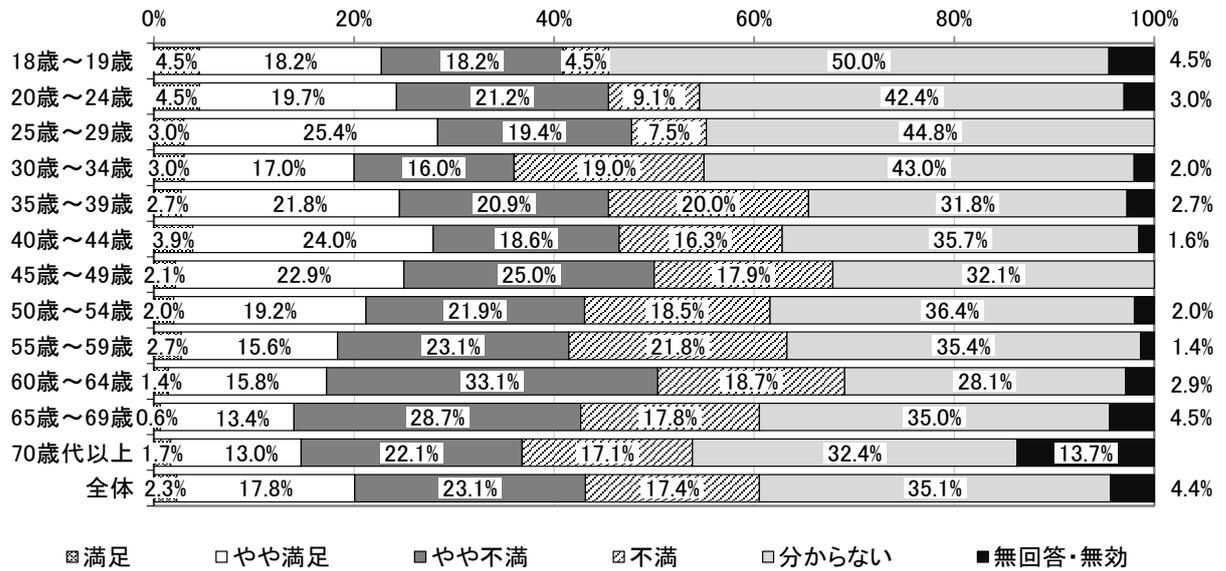
### 32.商店街への支援や商品券事業など商業の活性化

商店街への支援や商品券事業など商業の活性化については、約2割(20.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(40.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、25歳～29歳(28.4%)が最も高く、次いで40歳～44歳(27.9%)、45歳～49歳(25.0%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(51.8%)が最も高く、次いで65歳～69歳(46.5%)となっている。  
 居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で5割を超えている。

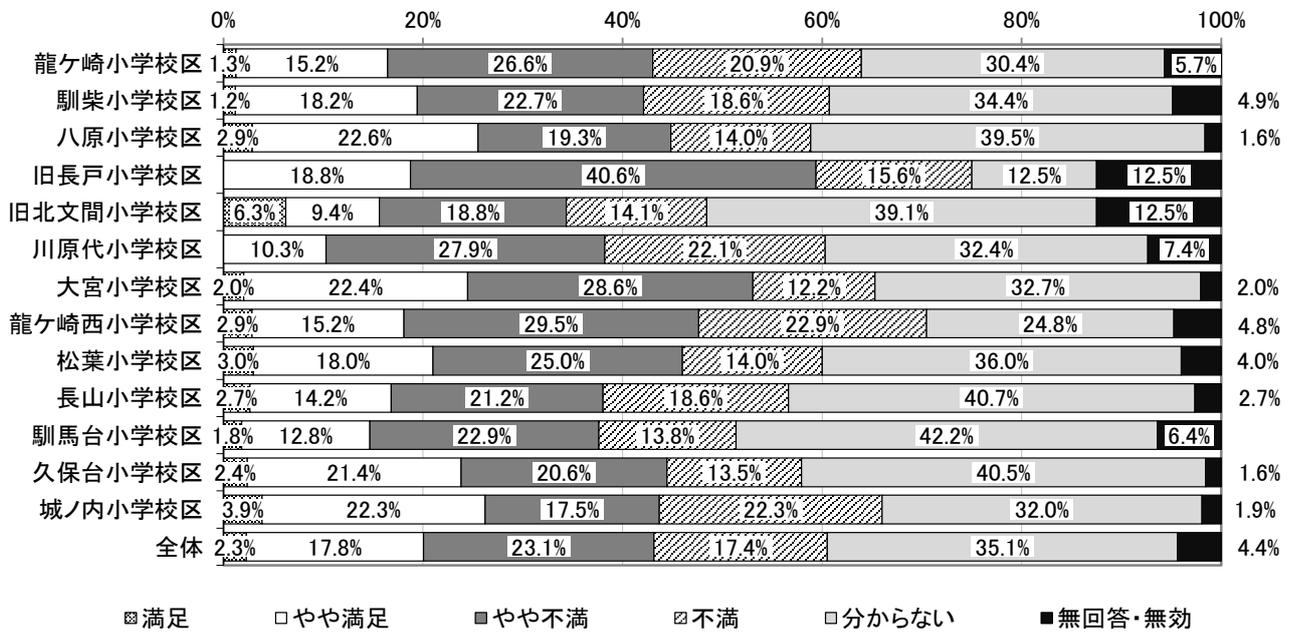
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	35	2.3%
2	やや満足	272	17.8%
3	やや不満	353	23.1%
4	不満	266	17.4%
5	分からない	537	35.1%
	無回答・無効	67	4.4%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



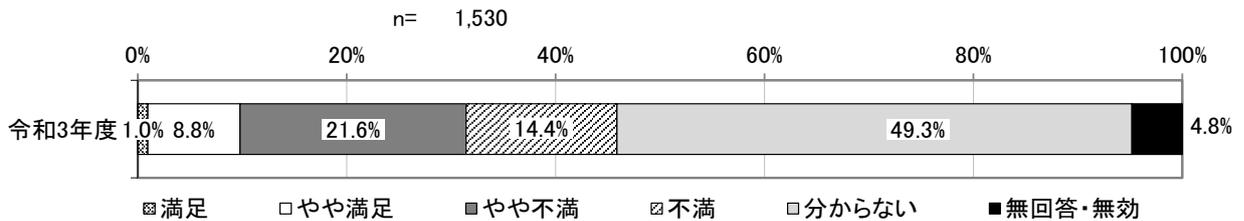
### 33.就労支援や企業誘致などによる雇用の創出

就労支援や企業誘致などによる雇用の創出については、約1割(9.8%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(36.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

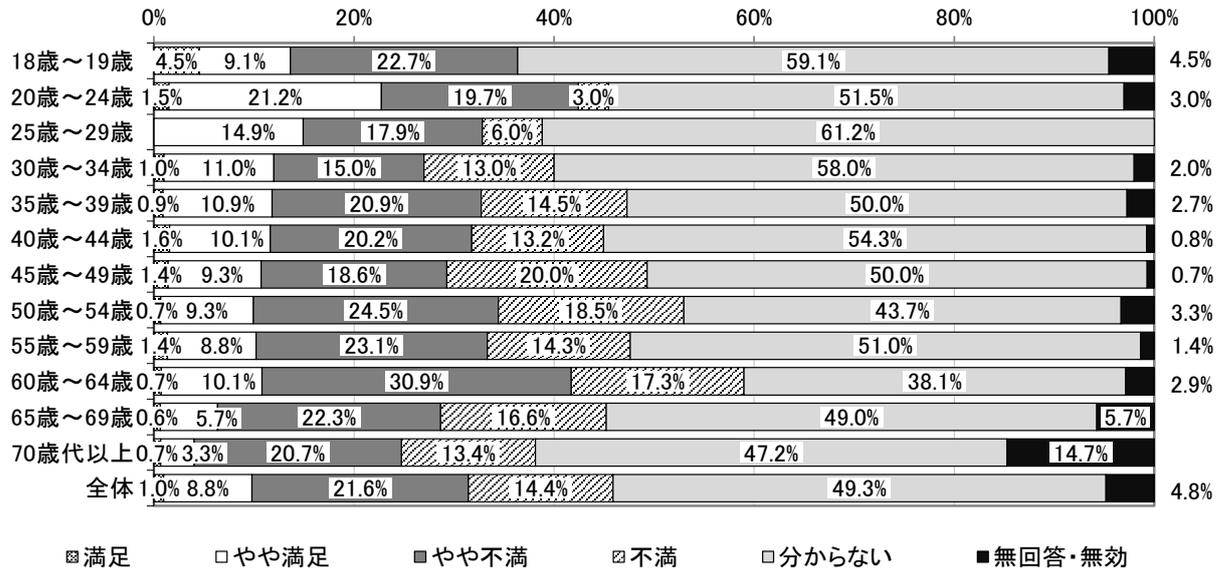
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(22.7%)で最も高く、次いで25歳～29歳(14.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(48.2%)が最も高くなっている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(20.3%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区(50.1%)が最も高くなっている。

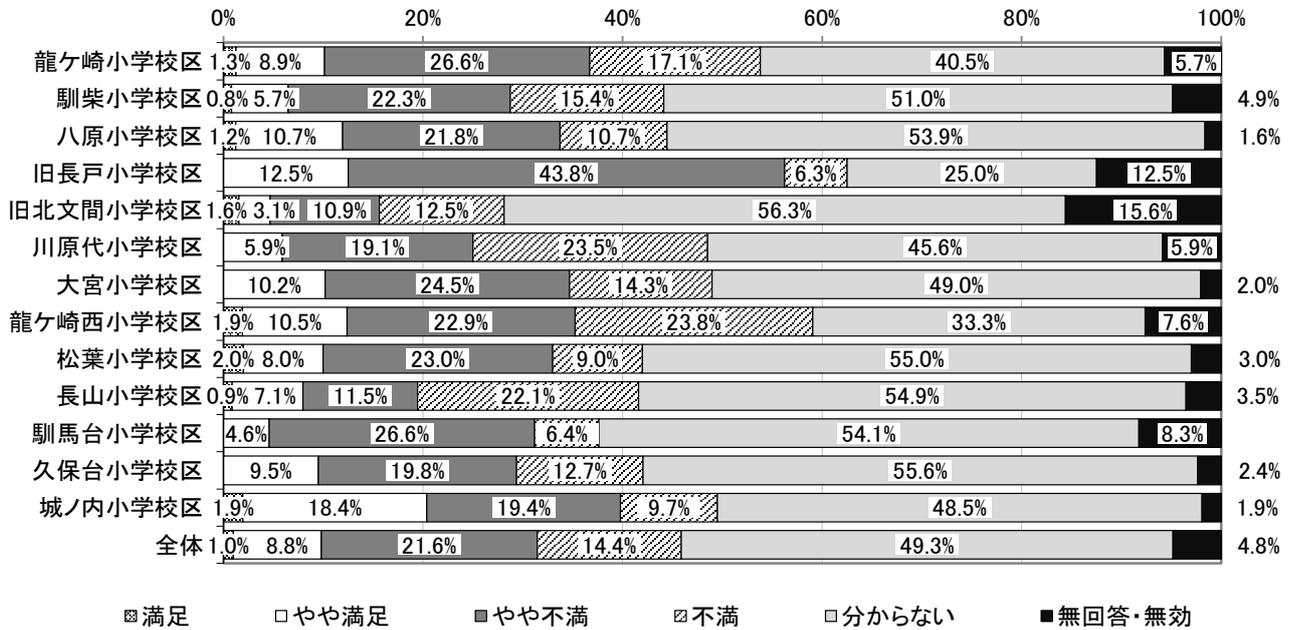
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	15	1.0%
2	やや満足	135	8.8%
3	やや不満	331	21.6%
4	不満	221	14.4%
5	分からない	754	49.3%
	無回答・無効	74	4.8%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果

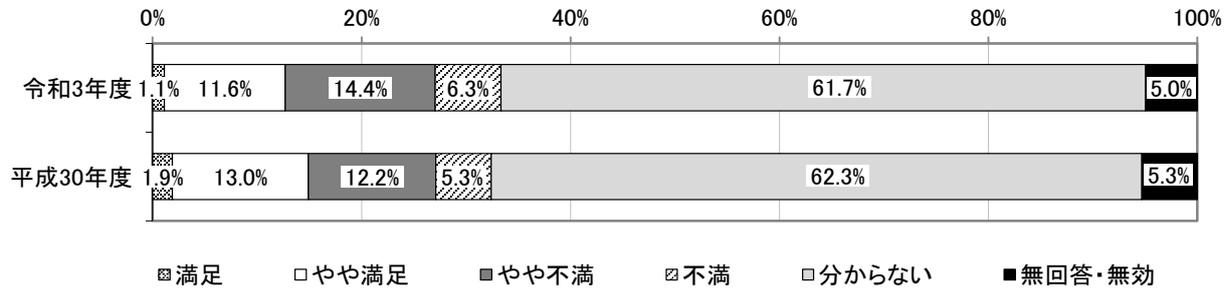


**34.消費者問題の相談体制 ※前回以前は消費者生活センターなどでの消費者問題の相談体制**

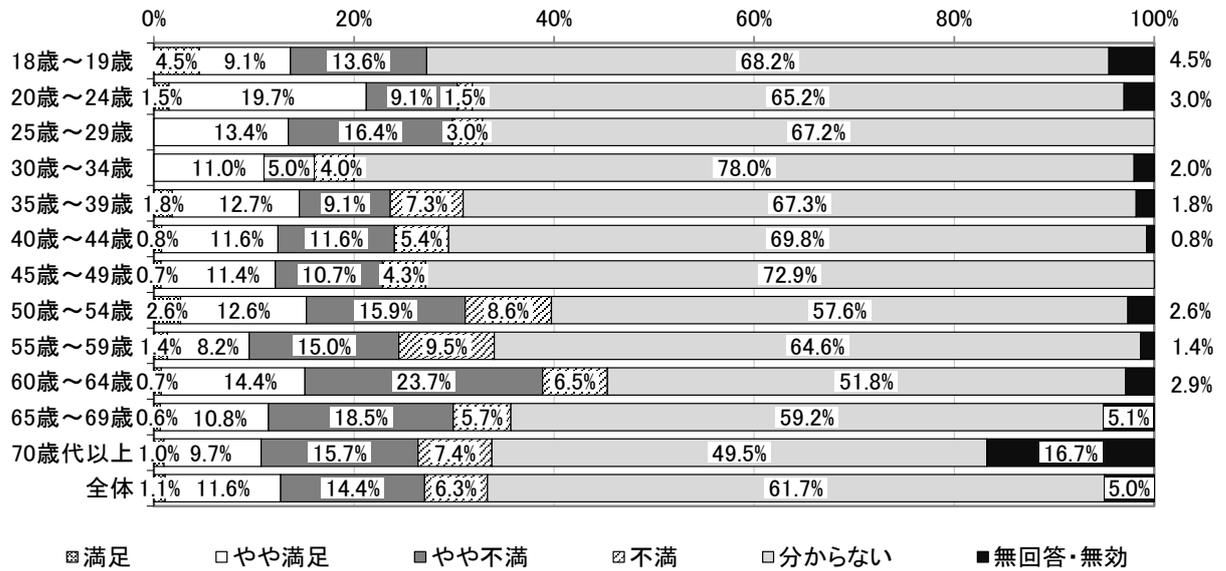
消費者問題の相談体制については、約1割(12.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(20.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(21.2%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(30.2%)が最も高くなっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(21.3%)が最も高く、次いで龍ヶ崎西小学校区(20.0%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	満足	17	1.1%	1.9%
2	やや満足	177	11.6%	13.0%
3	やや不満	220	14.4%	12.2%
4	不満	96	6.3%	5.3%
5	分からない	944	61.7%	62.3%
	無回答・無効	76	5.0%	5.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%

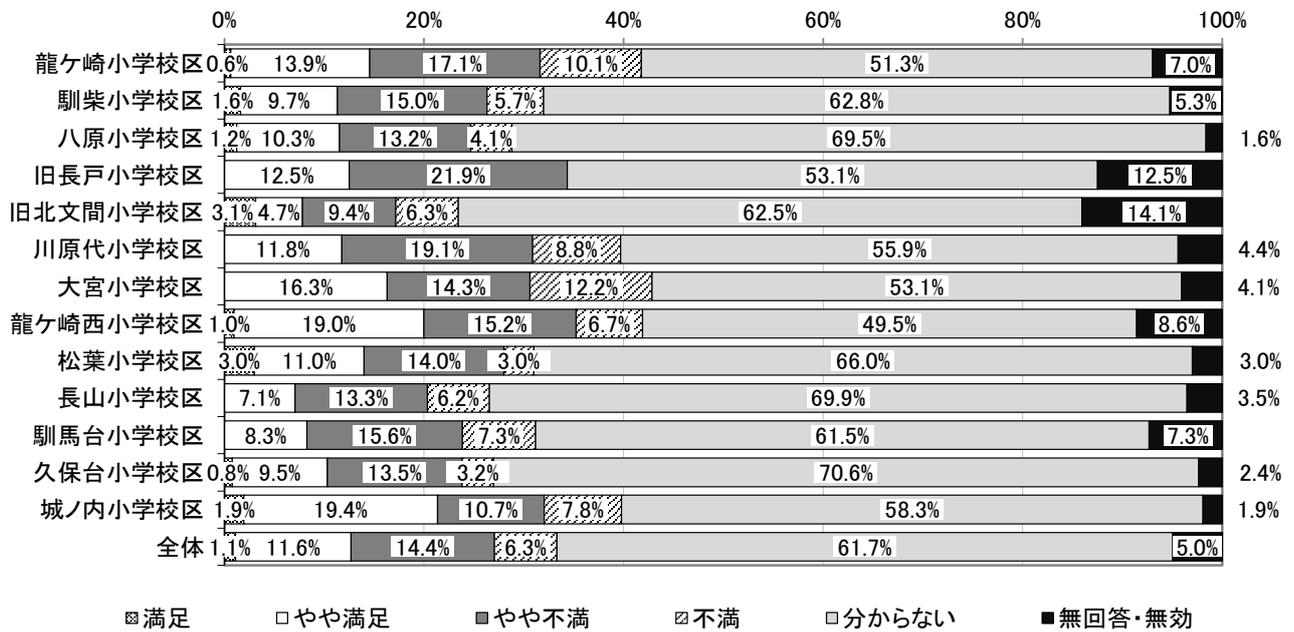
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



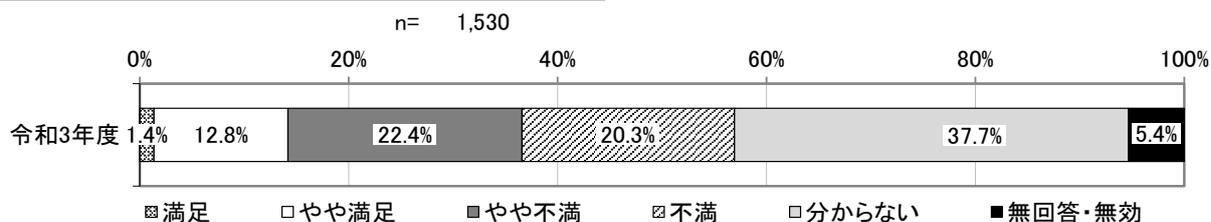
### 35.地域資源を活用した観光の推進

地域資源を活用した観光の推進については、約1割(14.2%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(42.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

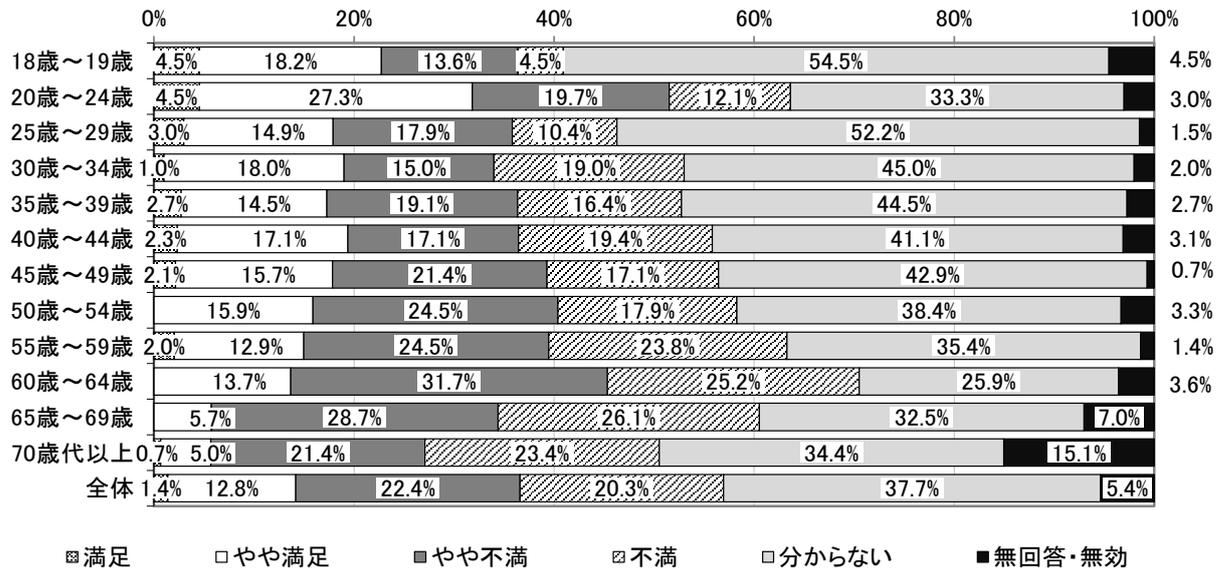
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(31.8%)が最も高く、次いで18歳～19歳(22.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(56.9%)が最も高く、次いで65歳～69歳(54.8%)となっている。

居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(53.1%)が最も高くなっている。

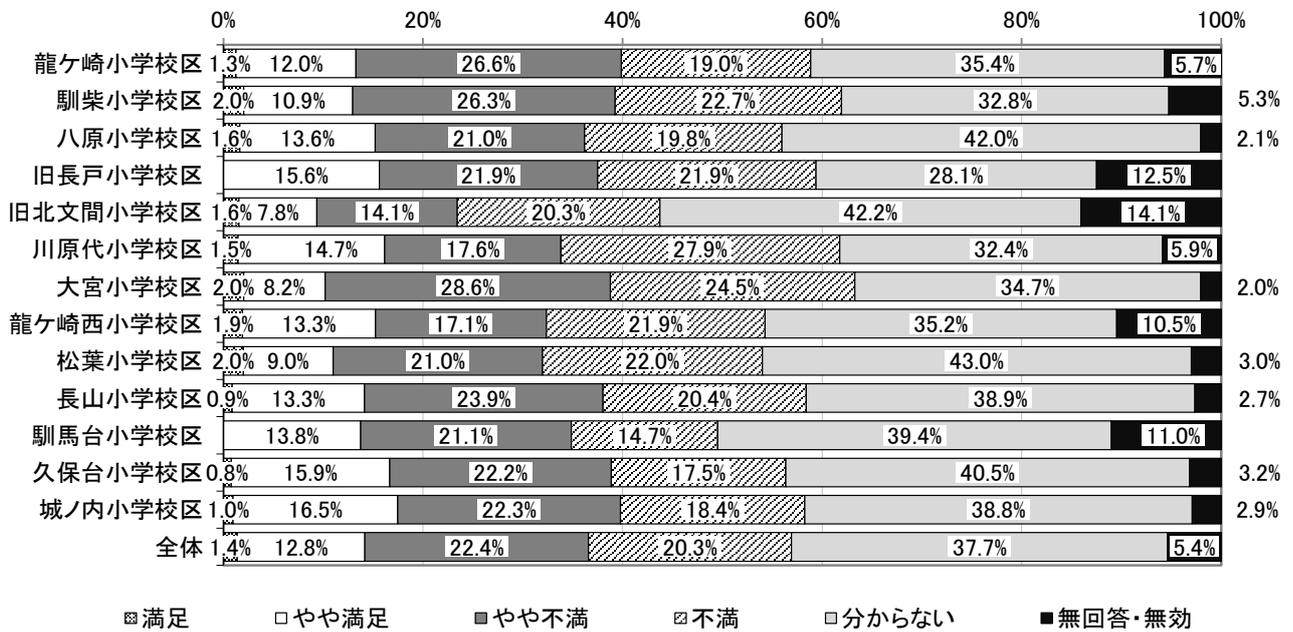
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	21	1.4%
2	やや満足	196	12.8%
3	やや不満	343	22.4%
4	不満	311	20.3%
5	分からない	577	37.7%
	無回答・無効	82	5.4%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



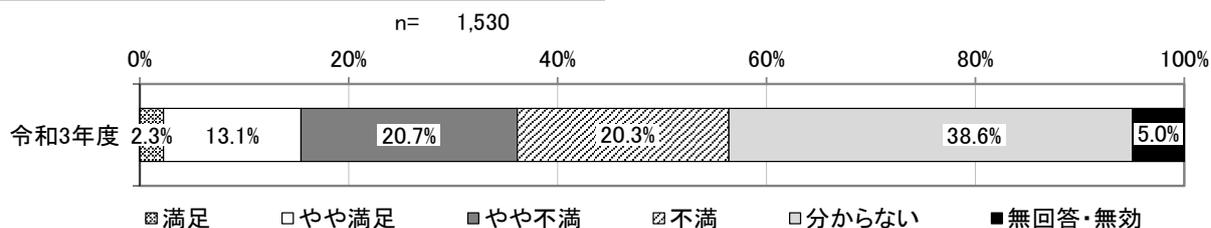
## ■居住地域とのクロス集計結果



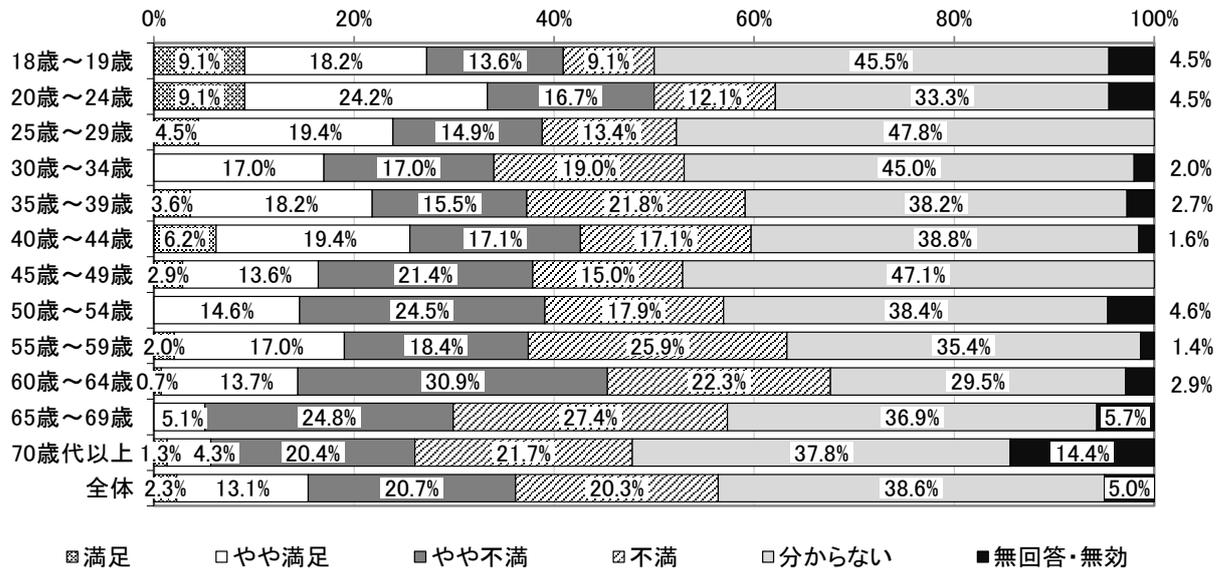
### 36.龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動

龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動については、約2割(15.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(41.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(33.3%)が最も高く、次いで18歳～19歳(27.3%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(53.2%)が最も高く、次いで65歳～69歳(52.2%)、55歳～59歳(44.3%)となっている。

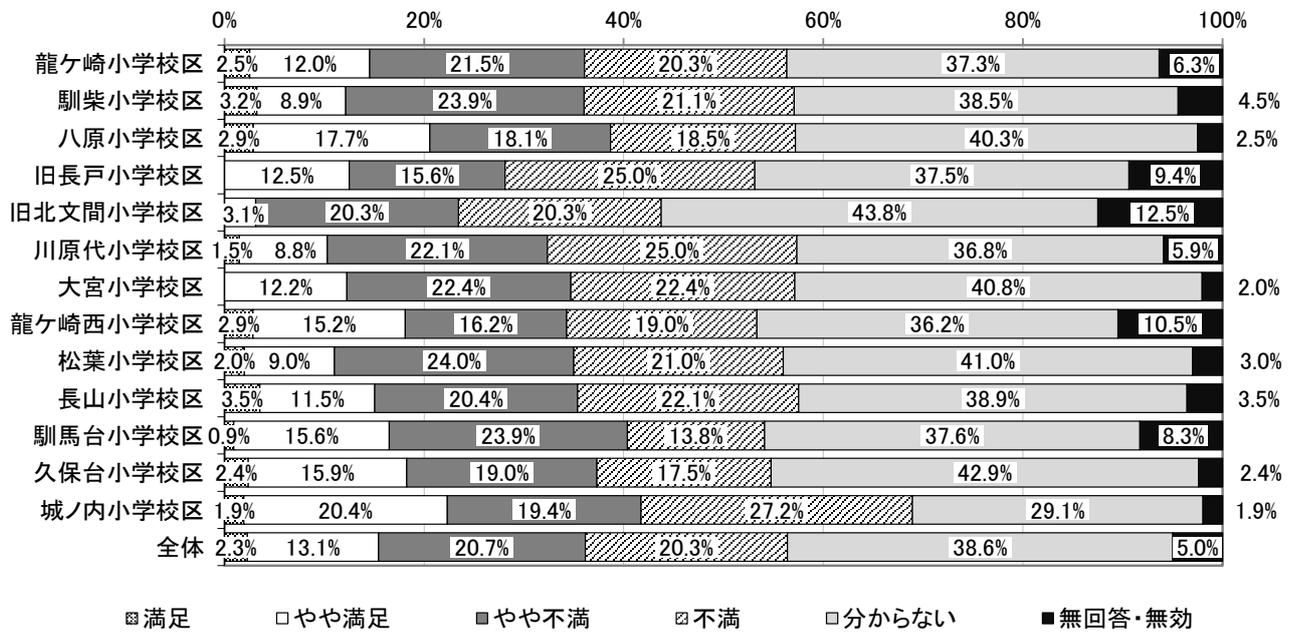
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	35	2.3%
2	やや満足	201	13.1%
3	やや不満	317	20.7%
4	不満	310	20.3%
5	分からない	591	38.6%
	無回答・無効	76	5.0%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地とのクロス集計結果



### 37.流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出

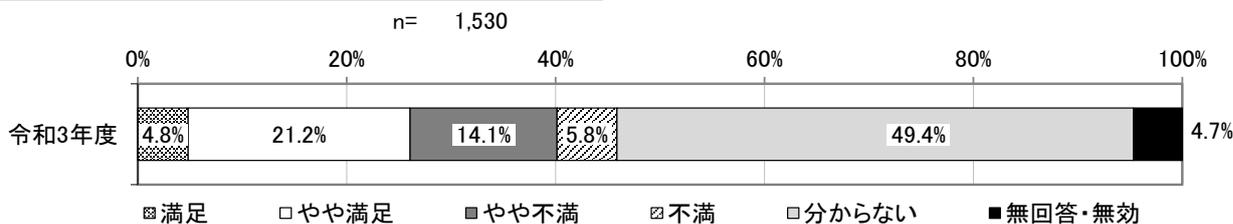
流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出については、約3割(26.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(19.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～44歳(37.2%)が最も高く、次いで45歳～49歳(34.3%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(26.6%)が最も高く、次いで65歳～69歳(24.8%)となっている。

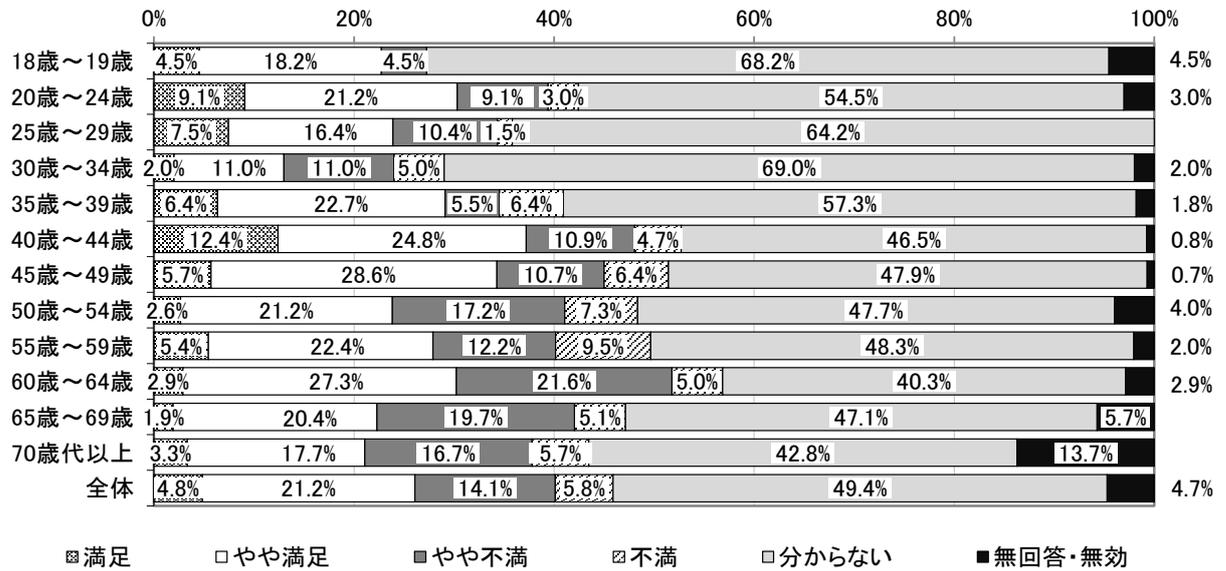
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧長戸小学校区(37.5%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(28.5%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(26.6%)となっている。

家族構成別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、中学生、高校生がいる家族で5割を超えている。

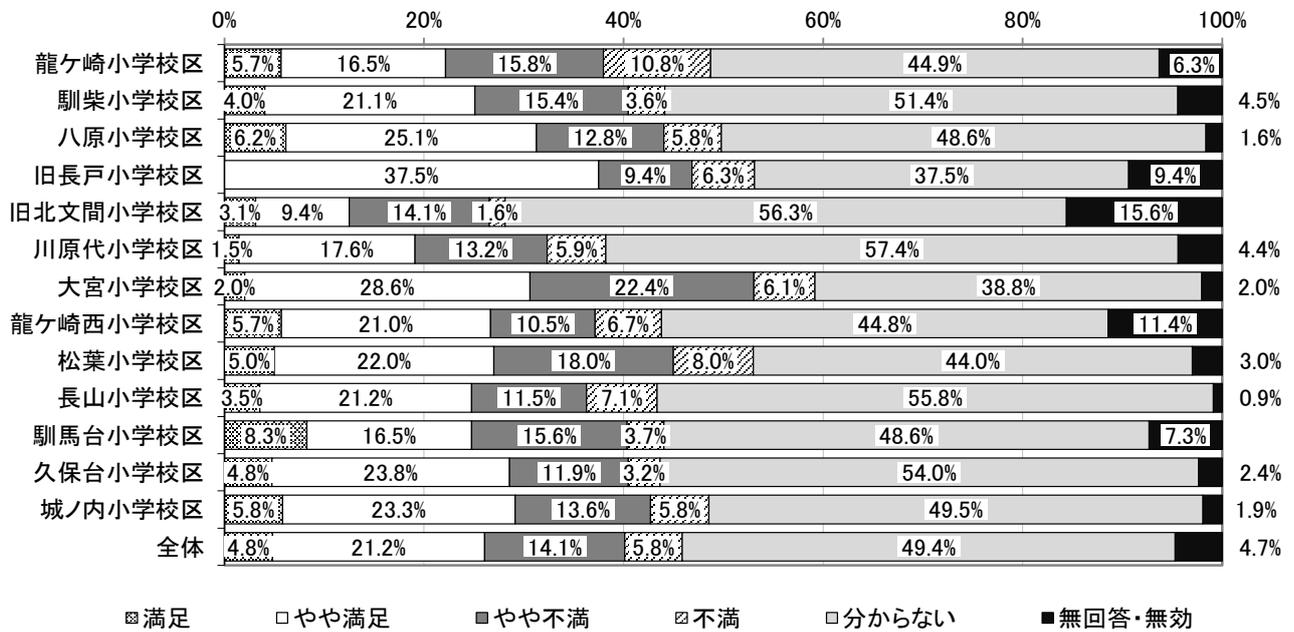
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	74	4.8%
2	やや満足	325	21.2%
3	やや不満	215	14.1%
4	不満	88	5.8%
5	分からない	756	49.4%
	無回答・無効	72	4.7%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果

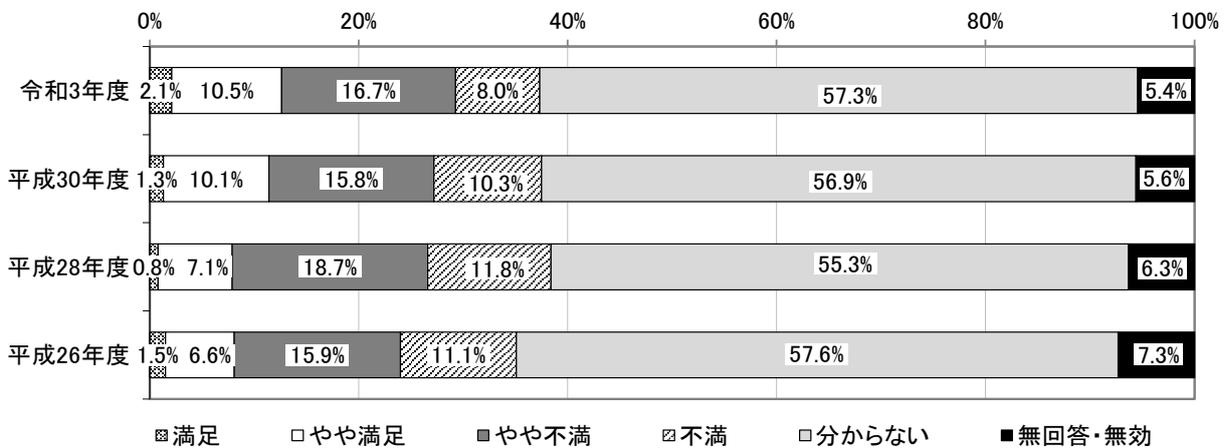


### 38.諸外国や異文化との交流の機会

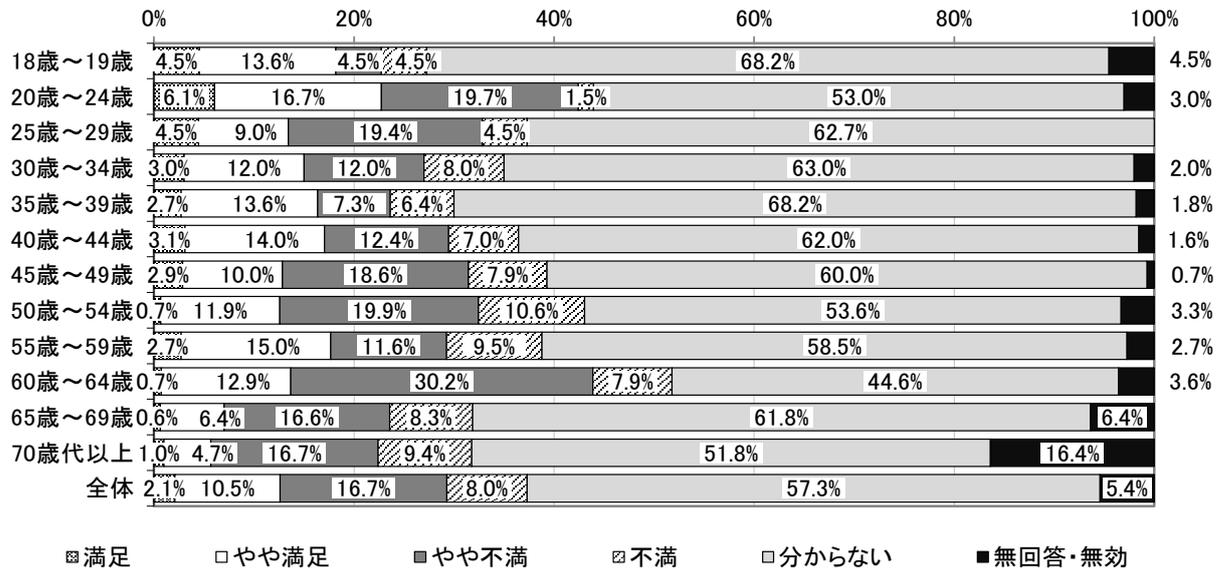
諸外国や異文化との交流の機会については、約1割(12.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(24.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(22.8%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(38.1%)が最も高くなっている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧長戸小学校区(18.8%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、駒馬台小学校区(33.1%)が最も高く、次いで大宮小学校区(32.7%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	32	2.1%	1.3%	0.8%	1.5%
2	やや満足	161	10.5%	10.1%	7.1%	6.6%
3	やや不満	255	16.7%	15.8%	18.7%	15.9%
4	不満	123	8.0%	10.3%	11.8%	11.1%
5	分からない	876	57.3%	56.9%	55.3%	57.6%
	無回答・無効	83	5.4%	5.6%	6.3%	7.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

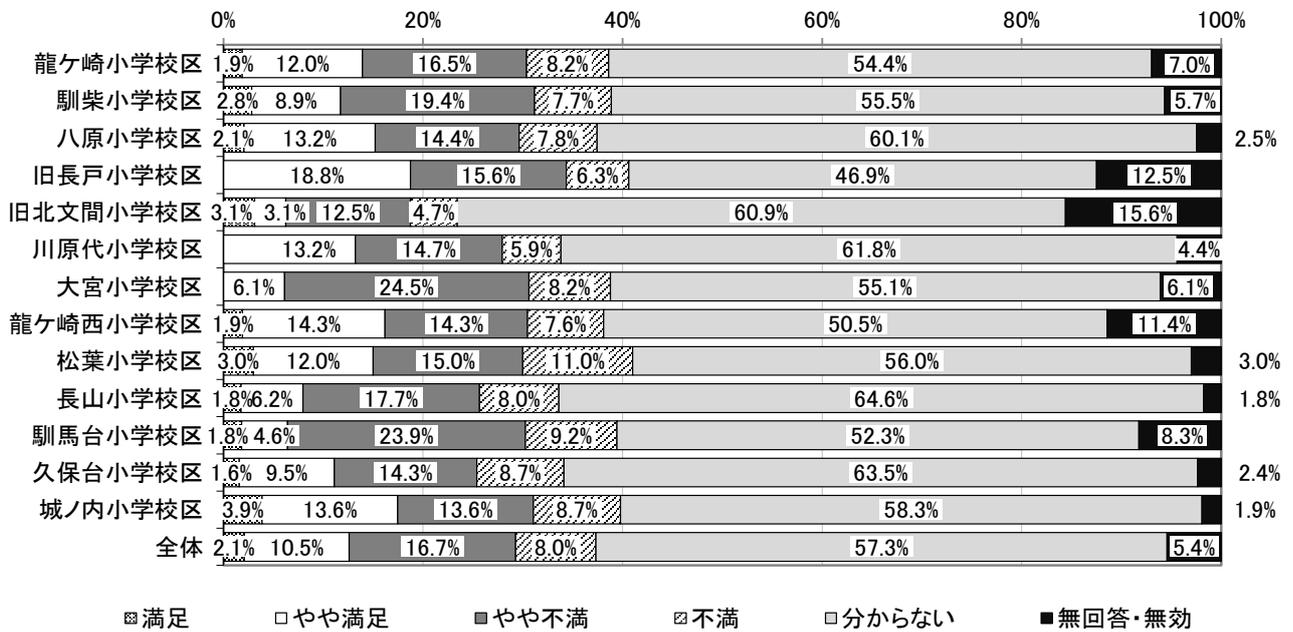
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



### 39.地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容

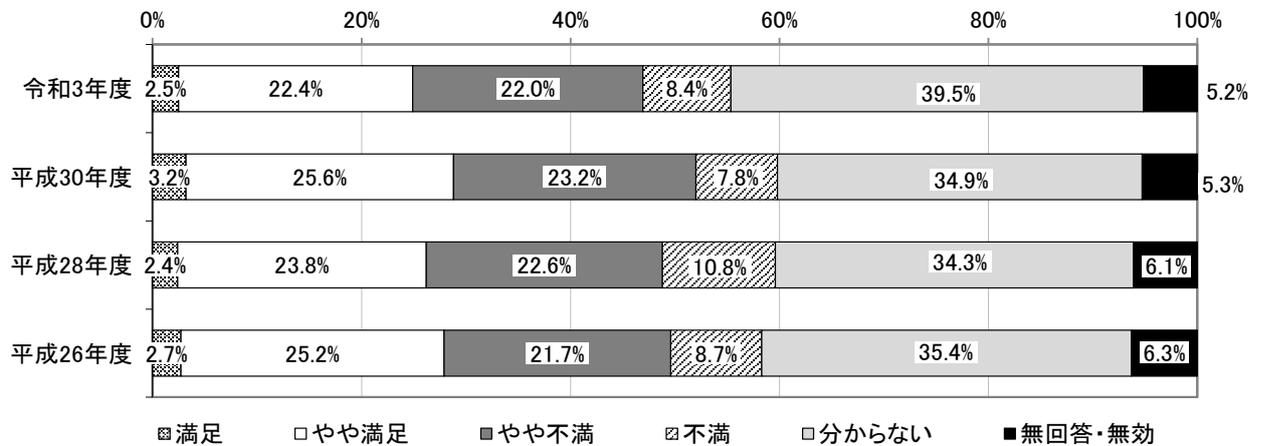
地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容については、約2割(24.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(30.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で4割を超えている。

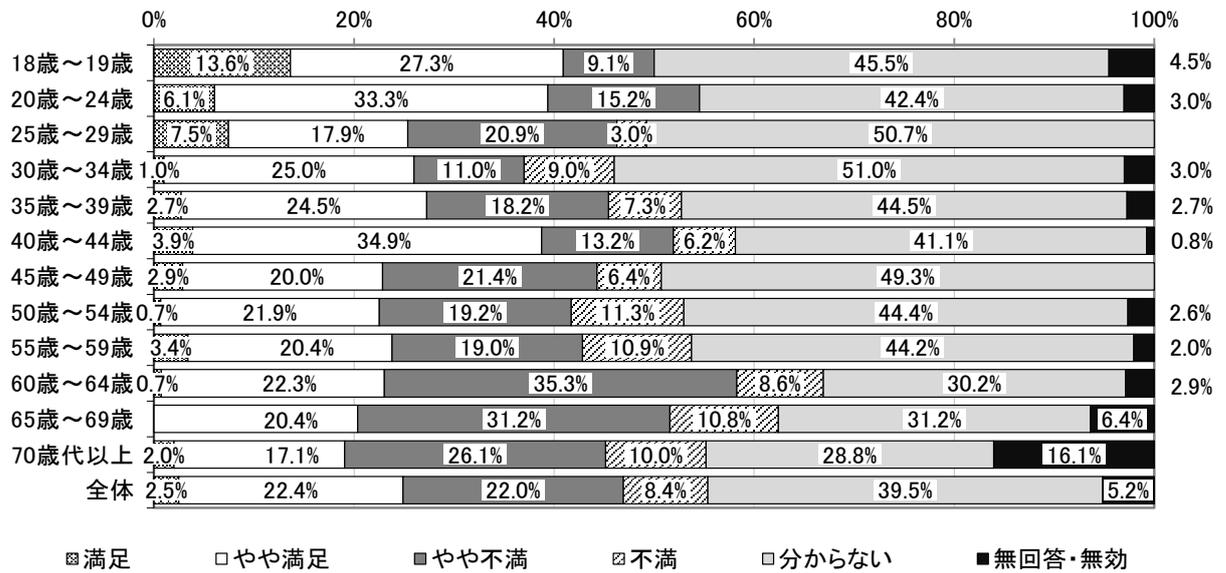
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(31.9%)が最も高く、次いで久保台小学校区(31.8%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	38	2.5%	3.2%	2.4%	2.7%
2	やや満足	343	22.4%	25.6%	23.8%	25.2%
3	やや不満	337	22.0%	23.2%	22.6%	21.7%
4	不満	129	8.4%	7.8%	10.8%	8.7%
5	分からない	604	39.5%	34.9%	34.3%	35.4%
	無回答・無効	79	5.2%	5.3%	6.1%	6.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

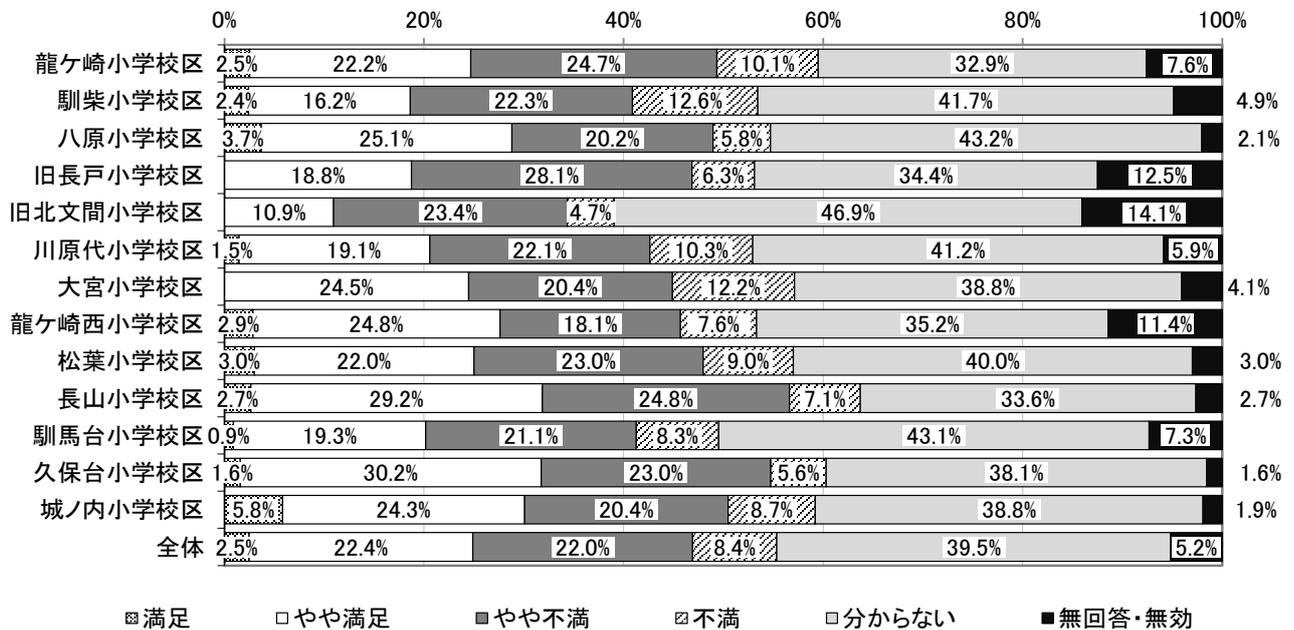
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果

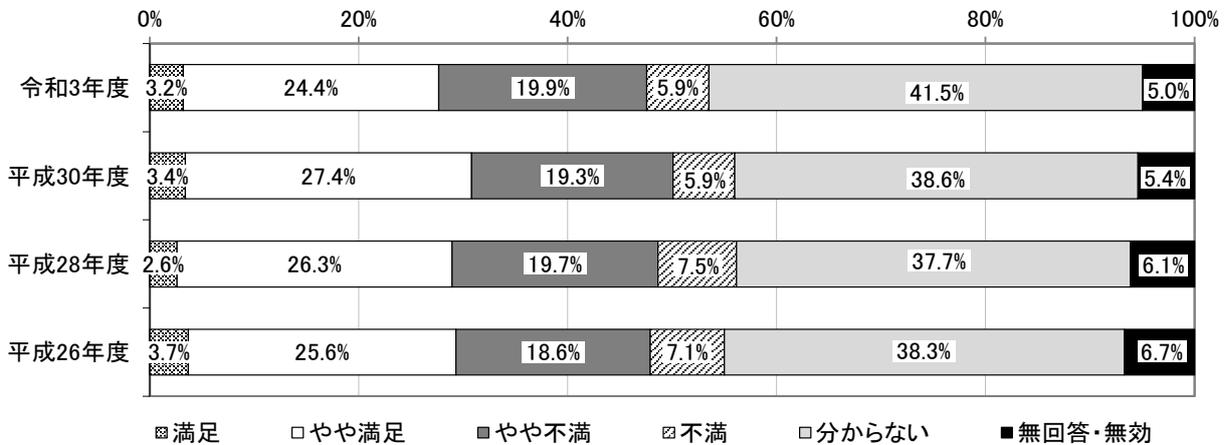


#### 40.地域での支え合いやボランティア活動

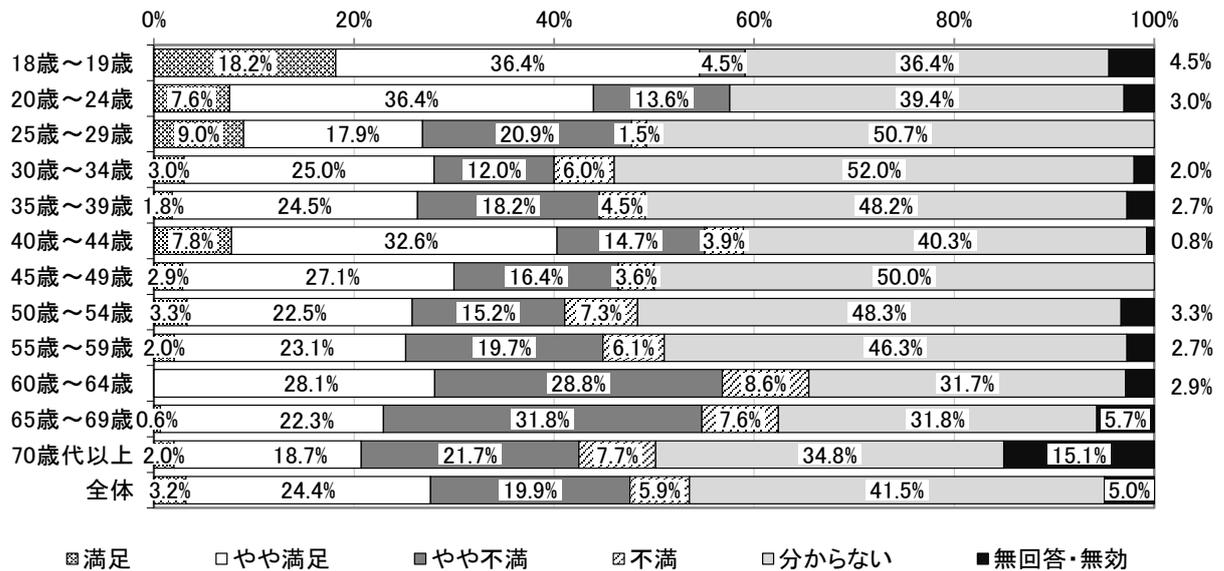
地域での支え合いやボランティア活動内容については、約3割(27.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(25.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。  
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で3割を超えている。  
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(38.9%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(36.7%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	49	3.2%	3.4%	2.6%	3.7%
2	やや満足	374	24.4%	27.4%	26.3%	25.6%
3	やや不満	305	19.9%	19.3%	19.7%	18.6%
4	不満	91	5.9%	5.9%	7.5%	7.1%
5	分からない	635	41.5%	38.6%	37.7%	38.3%
	無回答・無効	76	5.0%	5.4%	6.1%	6.7%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%

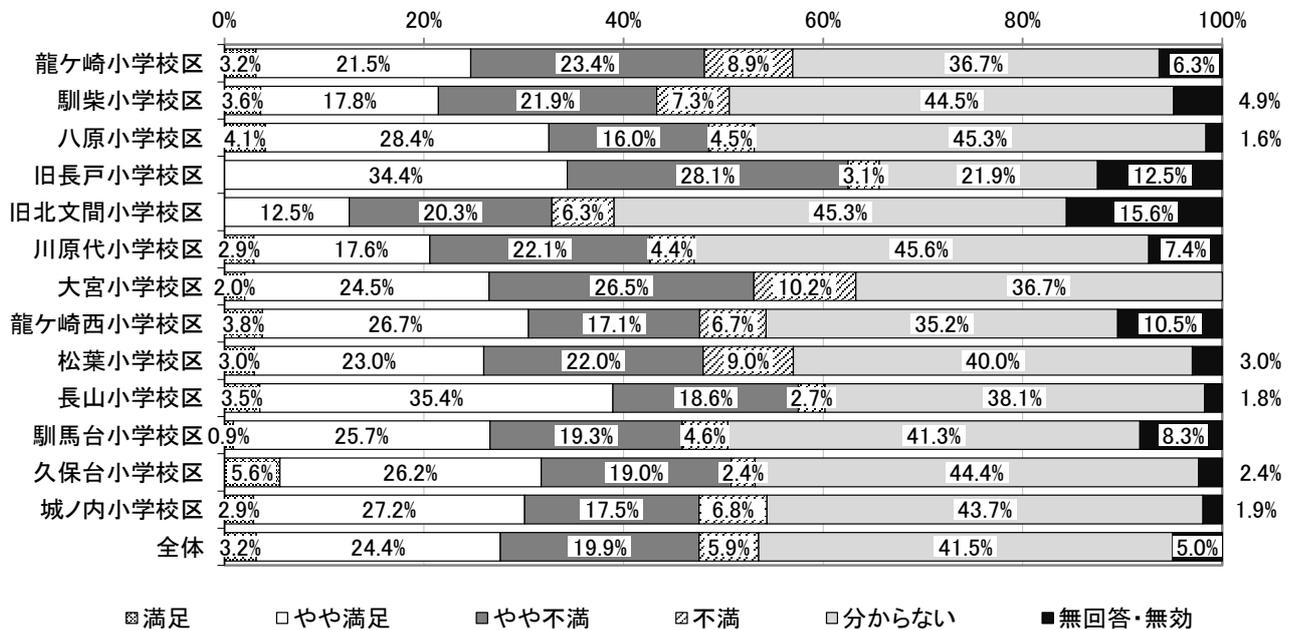
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



#### 41.まちづくりへ気軽に参加できる機会

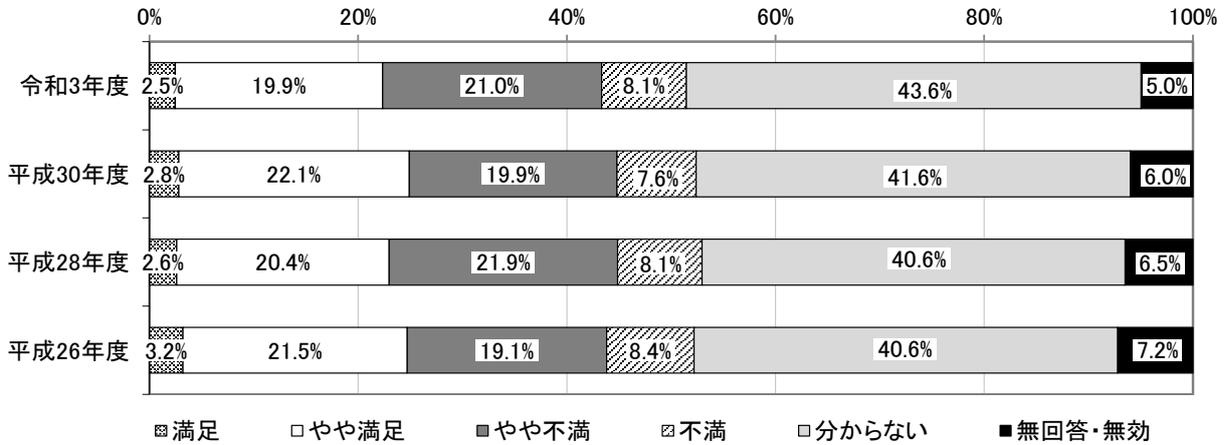
まちづくりへ気軽に参加できる機会については、約2割(22.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(29.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で4割を超えている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で3割を超えている。

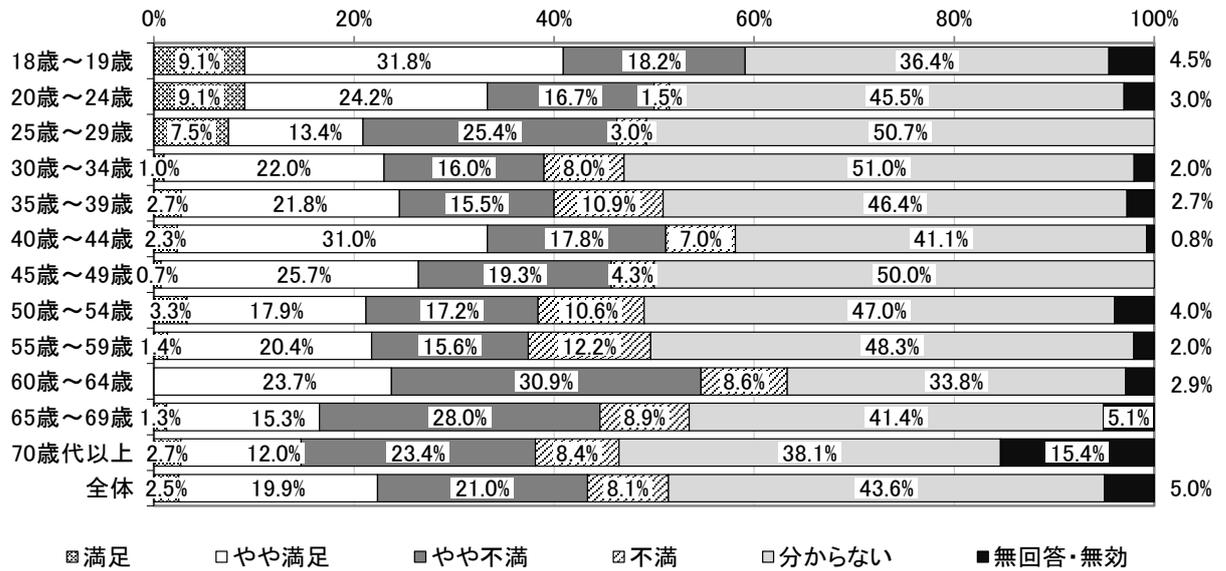
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(31.9%)が最も高く、次いで八原小学校区(29.2%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(38.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	38	2.5%	2.8%	2.6%	3.2%
2	やや満足	304	19.9%	22.1%	20.4%	21.5%
3	やや不満	321	21.0%	19.9%	21.9%	19.1%
4	不満	124	8.1%	7.6%	8.1%	8.4%
5	分からない	667	43.6%	41.6%	40.6%	40.6%
	無回答・無効	76	5.0%	6.0%	6.5%	7.2%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%

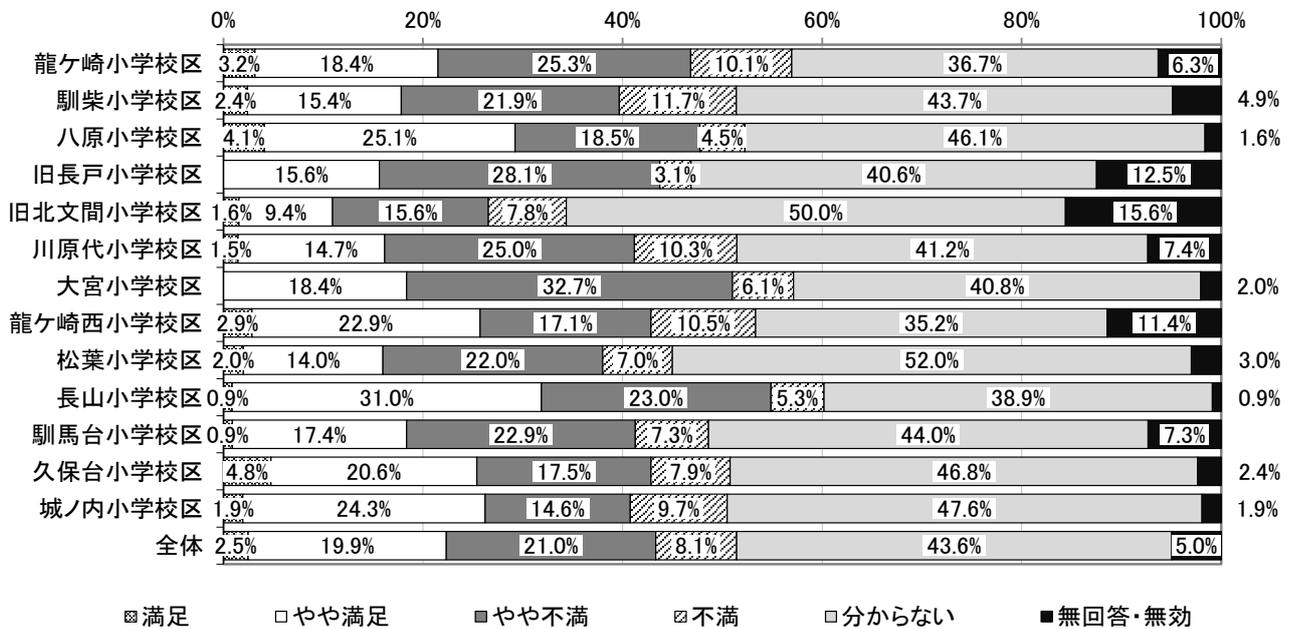
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



#### 42.市民活動への支援や参加できる機会

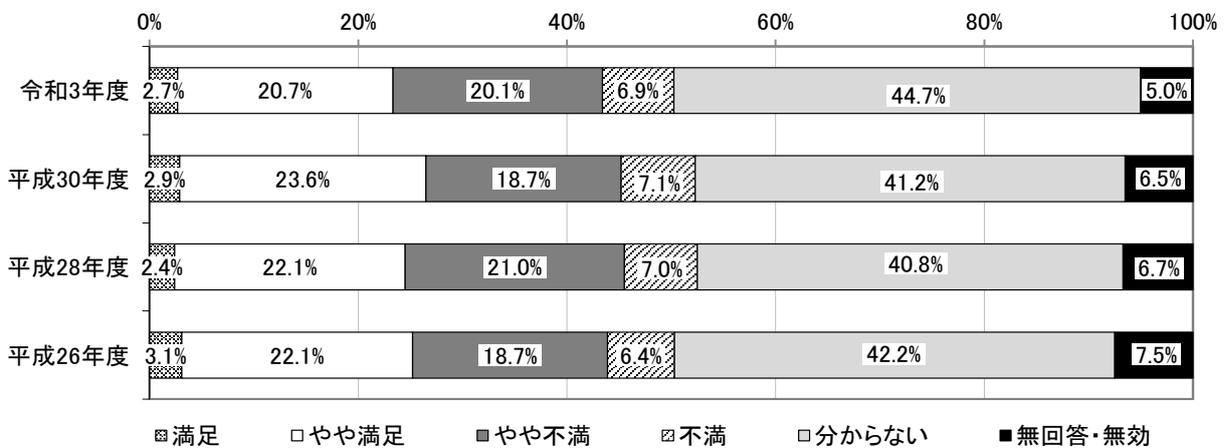
市民活動への支援や参加できる機会については、約2割(23.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(27.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(50.0%)が最も高く、次いで20歳～24歳(36.4%)、40歳～44歳(35.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(40.3%)が最も高く、次いで65歳～69歳(36.3%)となっている。

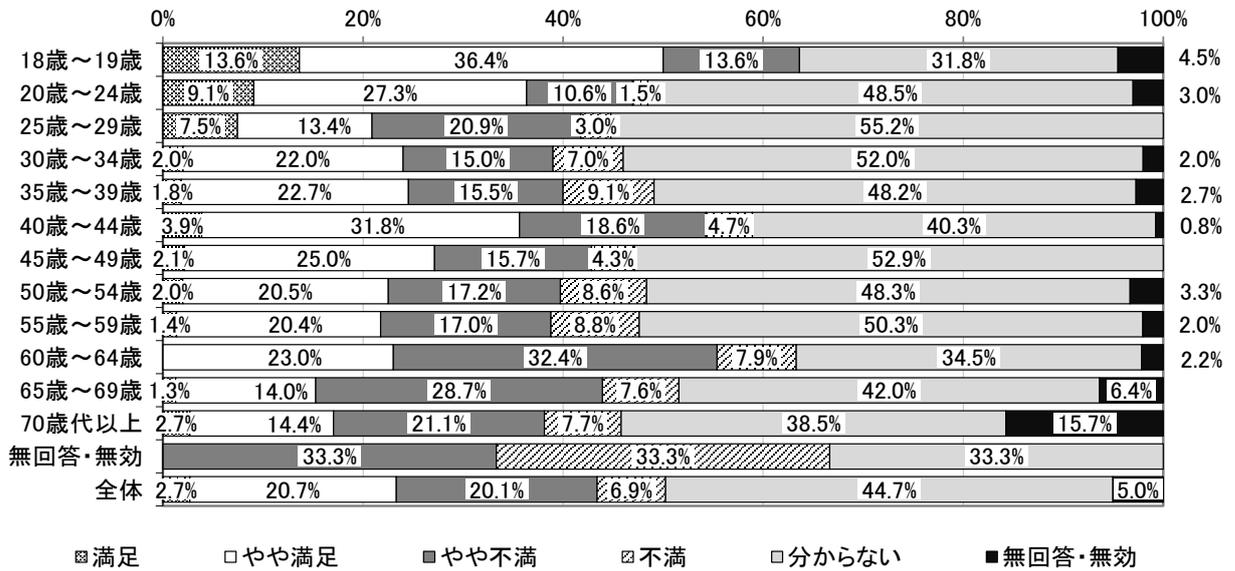
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は長山小学校区(31.9%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(38.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	41	2.7%	2.9%	2.4%	3.1%
2	やや満足	316	20.7%	23.6%	22.1%	22.1%
3	やや不満	307	20.1%	18.7%	21.0%	18.7%
4	不満	105	6.9%	7.1%	7.0%	6.4%
5	分からない	684	44.7%	41.2%	40.8%	42.2%
	無回答・無効	77	5.0%	6.5%	6.7%	7.5%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

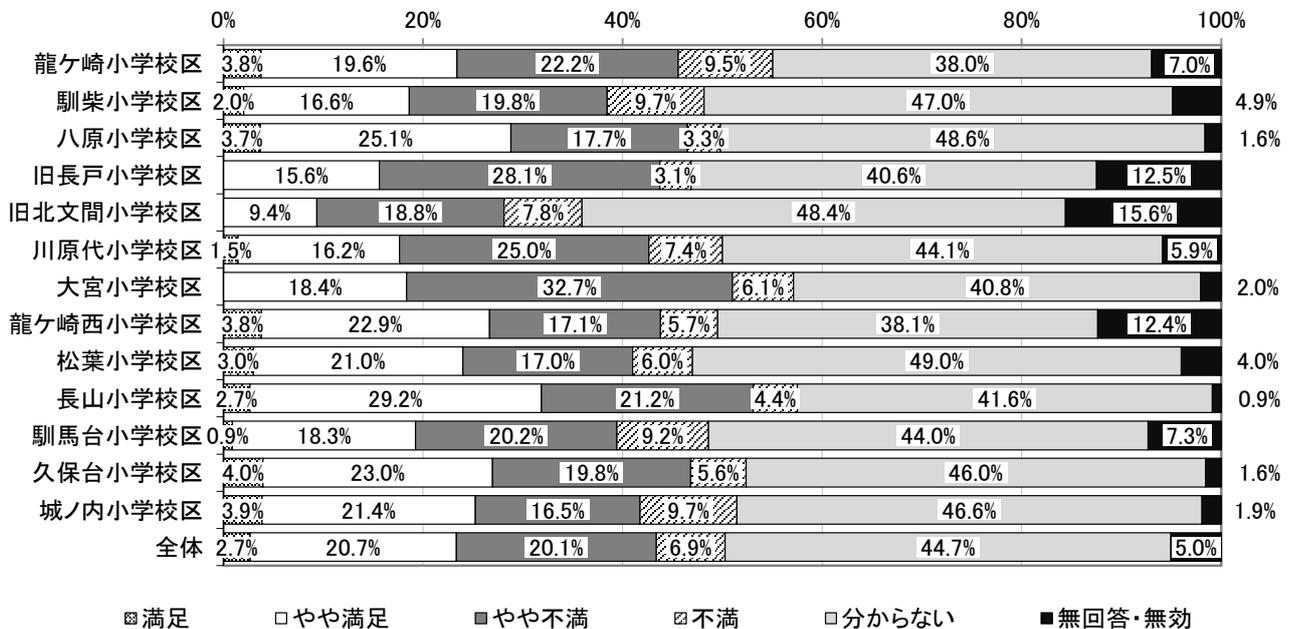
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



### 43.行政サービスの民間委託

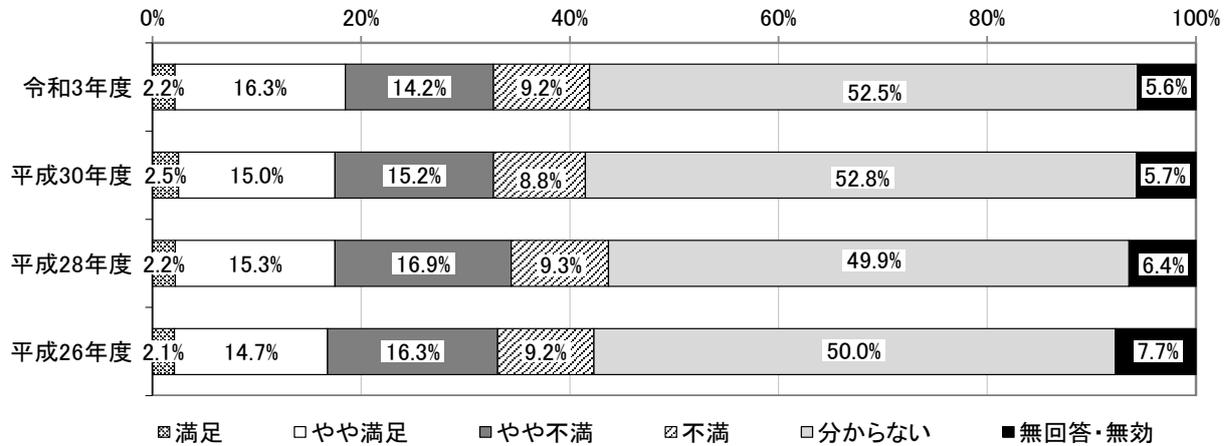
行政サービスの民間委託については、約2割(18.5%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で3割を超えている。

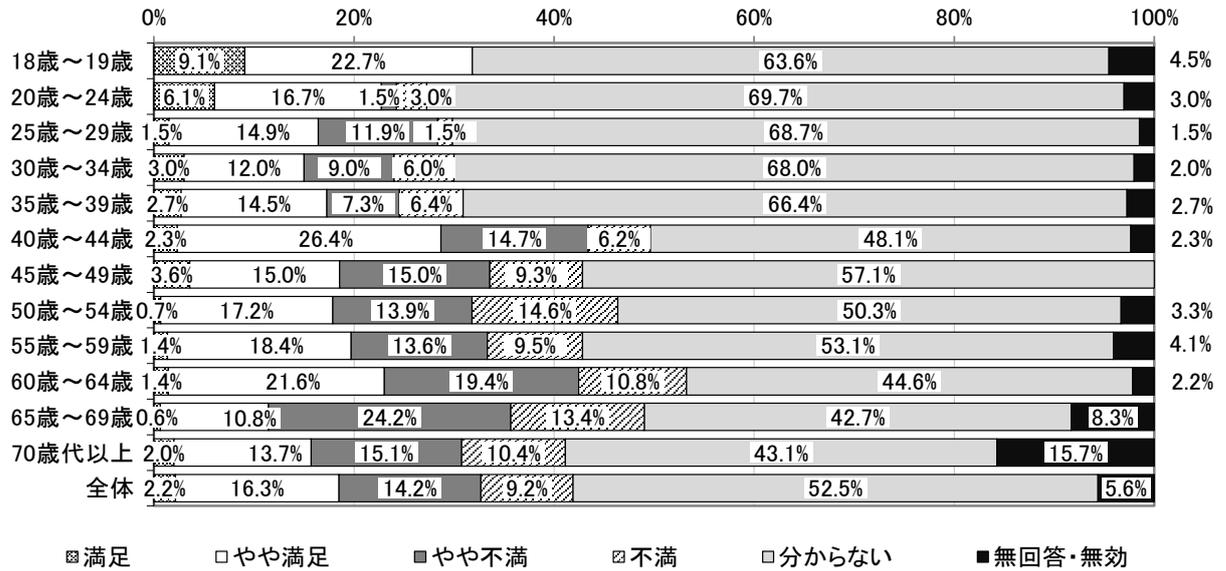
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	33	2.2%	2.5%	2.2%	2.1%
2	やや満足	250	16.3%	15.0%	15.3%	14.7%
3	やや不満	217	14.2%	15.2%	16.9%	16.3%
4	不満	141	9.2%	8.8%	9.3%	9.2%
5	分からない	803	52.5%	52.8%	49.9%	50.0%
	無回答・無効	86	5.6%	5.7%	6.4%	7.7%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

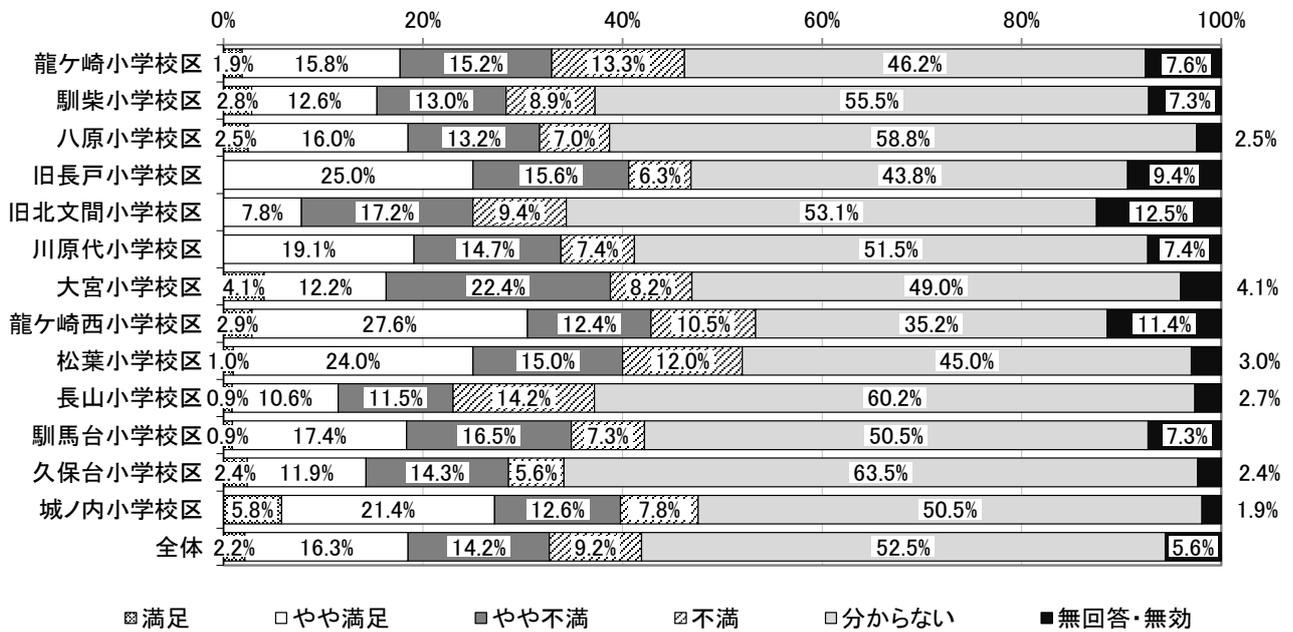
n= 1,530



### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地域とのクロス集計結果



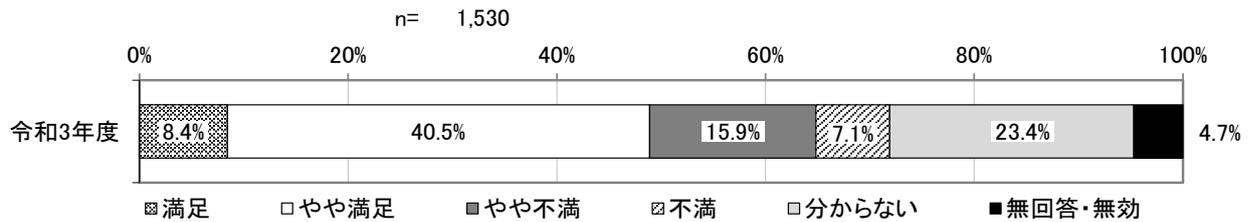
#### 44.広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信

広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信については、約5割(48.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

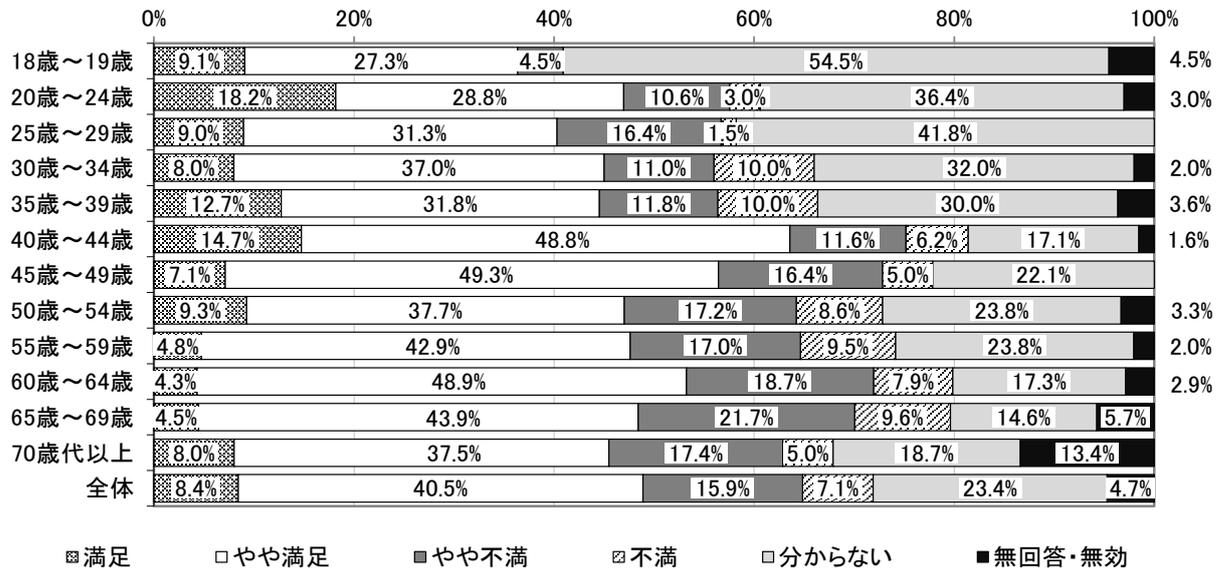
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～49歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(56.3%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(32.4%)が最も高くなっている。

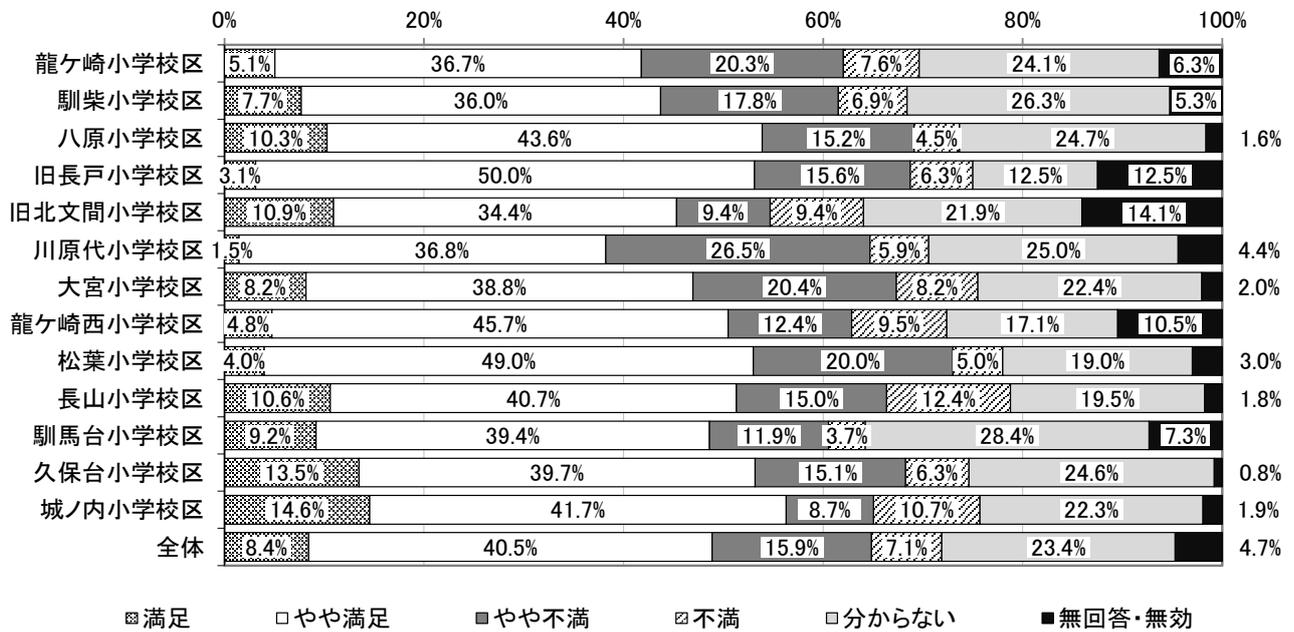
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	129	8.4%
2	やや満足	619	40.5%
3	やや不満	244	15.9%
4	不満	108	7.1%
5	分からない	358	23.4%
	無回答・無効	72	4.7%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地域とのクロス集計結果



#### 45.市役所の仕事ぶり

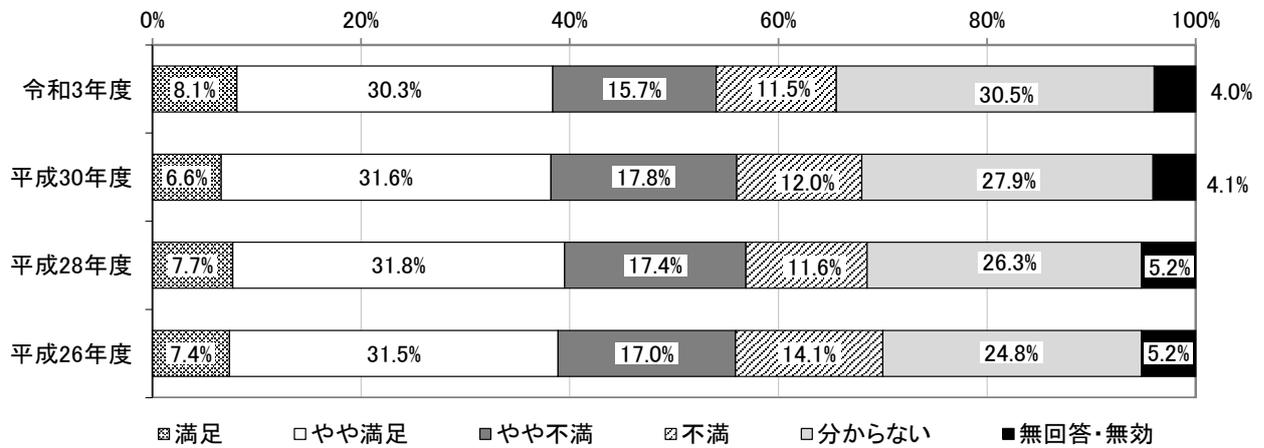
市役所の仕事ぶりについては、約4割(38.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(27.2%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(50.0%)が最も高く、次いで40歳～44歳(48.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～54歳(36.4%)が最も高くなっている。

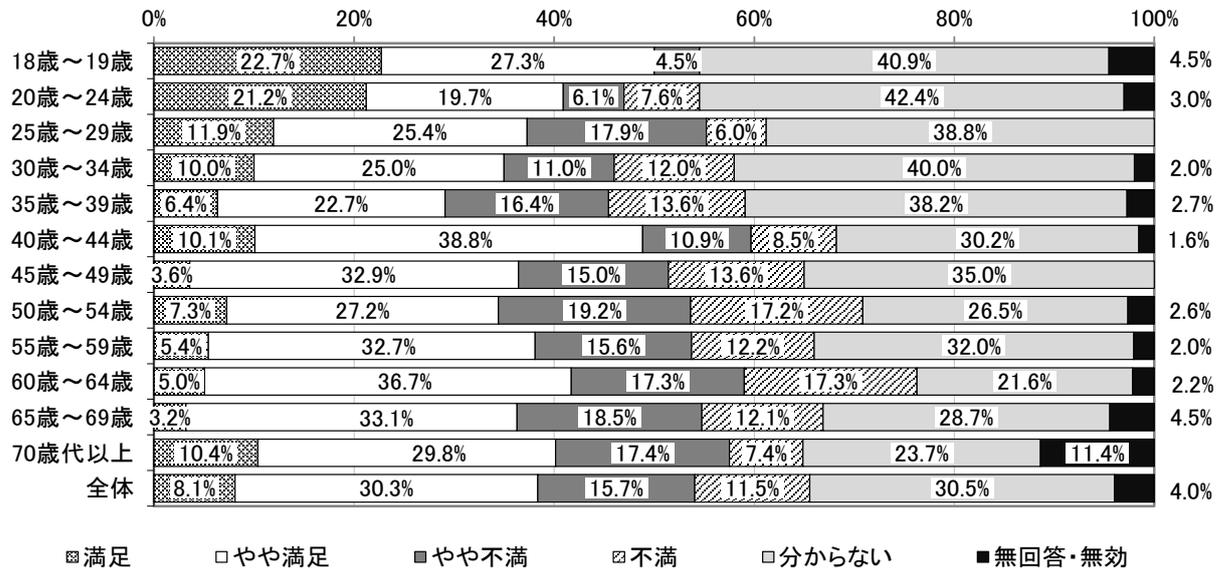
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧北文間小学校区(45.3%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	124	8.1%	6.6%	7.7%	7.4%
2	やや満足	463	30.3%	31.6%	31.8%	31.5%
3	やや不満	240	15.7%	17.8%	17.4%	17.0%
4	不満	176	11.5%	12.0%	11.6%	14.1%
5	分からない	466	30.5%	27.9%	26.3%	24.8%
	無回答・無効	61	4.0%	4.1%	5.2%	5.2%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

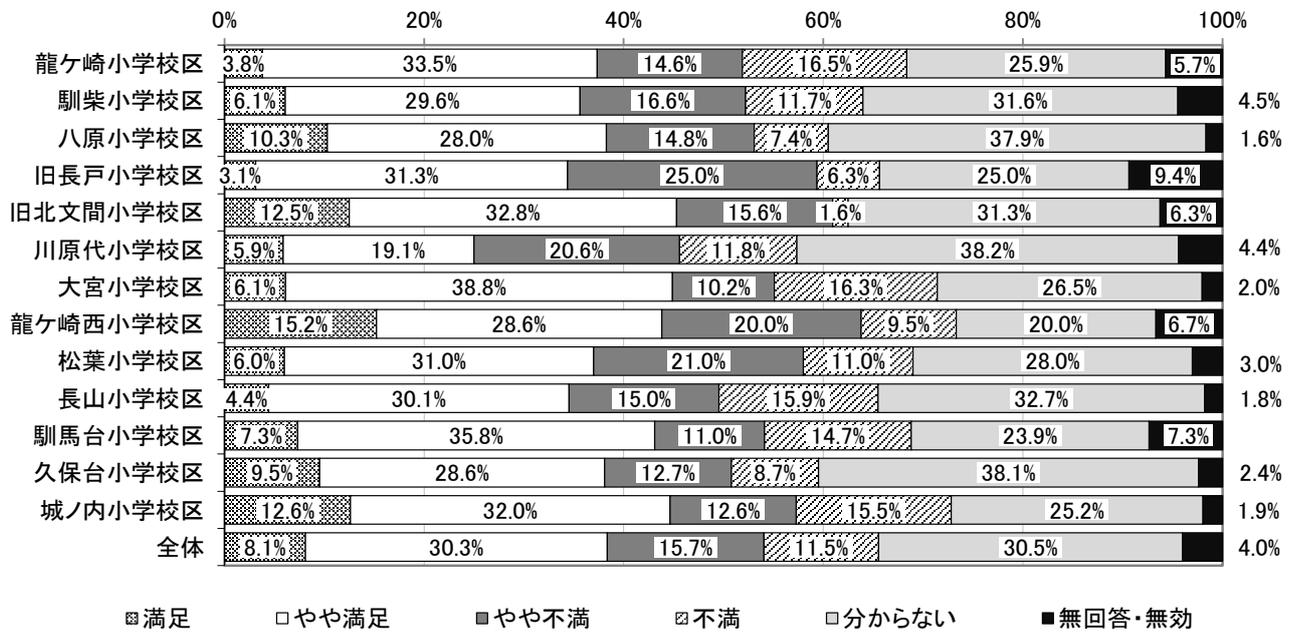
n= 1,530



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■居住地とのクロス集計結果



## ■優先的・重点的に取り組んでほしい項目

優先的・重点的に取り組んでほしい項目については、「駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり」が16.3%で最も高く、次いで「台風や地震など自然災害への対策」が15.4%、「病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」が14.1%、「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」が12.2%の順となっている。

	票数	今回	0%	10%	20%	30%	40%	50%
23 駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり	249	16.3%	16.3%					
13 台風や地震など自然災害への対策	235	15.4%	15.4%					
2 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制	216	14.1%	14.1%					
4 お年寄りが生活しやすい施設・サービス	186	12.2%	12.2%					
14 犯罪や非行防止などの治安対策	176	11.5%	11.5%					
28 市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性	175	11.4%	11.4%					
3 子どもを産み、育てやすい施設・サービス	141	9.2%	9.2%					
29 都心など市外への公共交通機関での移動の利便性	121	7.9%	7.9%					
24 空家の撤去、活用などの空家対策	112	7.3%	7.3%					
15 交通安全対策	103	6.7%	6.7%					
1 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	88	5.8%	5.8%					
20 緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備	88	5.8%	5.8%					
26 身近な生活道路の整備	83	5.4%	5.4%					
5 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	82	5.4%	5.4%					
33 就労支援や企業誘致などによる雇用の創出	82	5.4%	5.4%					
35 地域資源を活用した観光の推進	72	4.7%	4.7%					
32 商店街への支援や商品券事業など商業の活性化	70	4.6%	4.6%					
9 若者が健全に育つ環境、若者の活動を支援する機会・サービス	68	4.4%	4.4%					
45 市役所の仕事ぶり	66	4.3%	4.3%					
7 小中学校の教育内容・施設	64	4.2%	4.2%					
36 龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動	63	4.1%	4.1%					
21 街並みの美しさ	62	4.1%	4.1%					
8 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所	60	3.9%	3.9%					
11 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	60	3.9%	3.9%					
30 農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興	59	3.9%	3.9%					
25 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	56	3.7%	3.7%					
16 地域をきれいにする活動や公衆衛生	51	3.3%	3.3%					
18 ごみ収集サービスや資源リサイクル	51	3.3%	3.3%					
17 再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組	48	3.1%	3.1%					
10 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	47	3.1%	3.1%					
19 上下水道の整備	43	2.8%	2.8%					
27 路上駐車や放置自転車への対策	43	2.8%	2.8%					
6 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	42	2.7%	2.7%					
44 広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信	36	2.4%	2.4%					
22 空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境	29	1.9%	1.9%					
39 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	27	1.8%	1.8%					
43 行政サービスの民間委託	25	1.6%	1.6%					
38 諸外国や異文化との交流の機会	24	1.6%	1.6%					
12 男女の平等意識、性の差を感じずに活躍できる環境	23	1.5%	1.5%					
31 工業用地の確保や企業誘致など工業の振興	19	1.2%	1.2%					
41 まちづくりへ気軽に参加できる機会	19	1.2%	1.2%					
37 流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出	17	1.1%	1.1%					
40 地域での支え合いやボランティア活動	16	1.0%	1.0%					
42 市民活動への支援や参加できる機会	15	1.0%	1.0%					
34 消費者問題の相談体制	8	0.5%	0.5%					
無回答・無効	698	45.6%	45.6%					
合計	4,118	102.6%						

n= 1,530

## 【満足度・重要度のマトリクス図に関するコメント】

現在の龍ヶ崎市での暮らしについて、満足度をX軸、重要度(優先的・重点的に取り組んで欲しい項目)をY軸としたマトリクス図で整理した。(※図の作成方法等については、次頁図下に記載。)

### ■主な特徴・傾向がみられた箇所について(※図中の○囲み箇所)

重要度が平均より高く、満足度が平均より低い『最優先改善項目』(=市の中でも優先的に改善が必要な項目)については、「23.駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」が最も重要度が高くなっている。次いで「28.市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性」、「29.都心など市外への公共交通機関での移動の利便性」といった、公共交通機関の移動の利便性に関する項目が挙げられている。

重要度が平均より高く、満足度が平均程度の項目として「13.台風や地震など自然災害への対策」、「2.病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」、「4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス」、「14.犯罪や非行防止などの治安対策」、「15.交通安全対策」といった、まちの安心・安全に関する項目が挙げられている。

重要度が平均より程度で、満足度が低い項目として「33.就労支援や企業誘致などによる雇用の創出」、「35.地域資源を活用した観光の推進」、「32.商店街への支援や商品券事業など商業の活性化」、「36.龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活用」といった、まちのにぎわいや活性化に関する項目が挙げられている。

満足度が最も高い項目は「22.空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境」となっている。次いで「18.ごみ収集サービスや資源リサイクル」、「19.上下水道の整備」といった、生活環境に関する項目が挙げられている。

### ■分類ごとに見た特徴・傾向について

「健康づくり・医療・福祉」の分類でみると、全ての項目において、重要度が平均よりも高くなっている。なお、「1.健康診断などの受けやすさや健康づくりのしやすさ」、「3.子供を産み、育てやすい施設・サービス」、「2.病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」では満足度が平均より高く、『市の満足度の源泉』(=市の満足度を支える項目)となっている。一方「5.障害のある人が生活しやすい施設・サービス」、「4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス」では満足度が平均より低く、『最優先改善項目』となっている。

「防災・防犯」の分類においても、全ての項目において、重要度が平均よりも高くなっており、「13.台風や地震など自然災害への対策」、「15.交通安全対策」では満足度が平均より高く、『市の満足度の源泉』となっている。一方「14.犯罪や非行防止などの治安対策」では満足度が平均より低く、『最優先改善項目』となっている。

「住環境・道路整備・交通」の分類でみると、他の分類と比べ、重要度が平均よりも高く、満足度が平均よりも低い『最優先改善項目』が多い傾向にあり、「24.空家の撤去、活用などの空家対策」、「23.駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」、「28.市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)の利便性」、「29.都心など市外への公共交通機関での利便性」がこれに該当する。ただし「26.身近な生活道路の整備」は重要度が平均よりも高い『市の満足度の源泉』となっている。

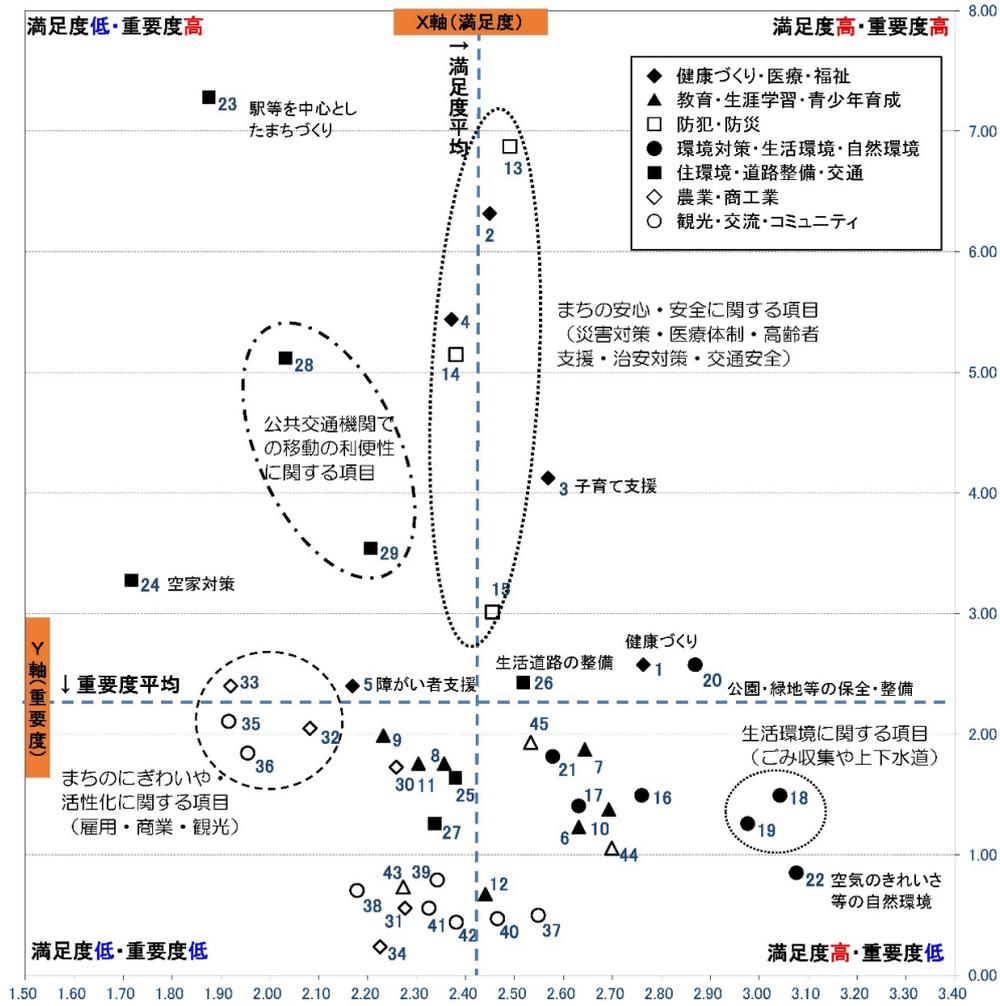
「環境対策・生活環境・自然環境」の分類でみると、ほとんどの項目において、重要度が平均よりも低く、満足度が平均より高い『現状維持項目』となっている。ただし、「20.緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備」は重要度が平均よりも高い『市の満足度の源泉』となっている。

「教育・生涯学習・青少年育成」や「観光・交流・コミュニティ」、「行財政運営」の分類でみると、重要度が平均よりも低く、満足度は平均あたりの項目が多い傾向にあるが、特に「35.地域資源を活用した観光の推進」、「36.龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活用」では満足度が低くなっている。

「農業・商工業」の分類でみると、ほとんどの項目において、重要度・満足度ともに平均よりも低い『最低評価項目』となっている。ただし、「33.就労支援や企業誘致などによる雇用の創出」では重要度が平均より高く、『最優先改善項目』となっている。

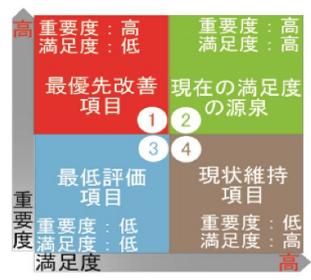
【満足度・重要度のマトリクス図】

※項目名は特徴が見られたものについて、文言を省略した形で記載している。



■マトリクス図(グラフ)の作成方法と見方について

- 「満足度」は5段階(満足、やや満足、不満、やや不満、分からない)の回答結果を「満足=4ポイント」、「やや満足=3ポイント」、「やや不満=2ポイント」、「不満=1ポイント」、「分からない=0ポイント」に変換して分布させている。
- 「重要度」は全項目の回答数に対する割合(該当する項目÷全項目の回答数の合計÷100)により分布させている。
- グラフの見方は、右図のように満足度及び重要度の平均により区分した4つの区分により特徴を把握することができる。



【満足度・重要度の変換後のポイント数】

アンケート項目	分類	項目	満足度	重要性
	アンケート項目	健康づくり・医療・福祉	1. 健康診断などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	2.76
2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制			2.45	6.32
3. 子供を産み、育てやすい施設・サービス			2.57	4.12
4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス			2.37	5.44
5. 障害のある人が生活しやすい施設・サービス			2.17	2.40
教育・生涯学習・青少年育成		6. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	2.63	1.23
		7. 小中学校の教育内容・施設	2.64	1.87
		8. 生きがいつくりや趣味を楽しむ機会・場所	2.36	1.75
		9. 若者が健全に育つ環境、若者の活動を支援する機会・サービス	2.23	1.99
		10. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	2.69	1.37
		11. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	2.30	1.75
		12. 男女の平等意識、性の差を感じずに活躍できる環境	2.44	0.67
		13. 台風や地震など自然災害への対策	2.49	6.87
防災・防犯		14. 犯罪や非行防止などの治安対策	2.38	5.15
		15. 交通安全対策	2.46	3.01
		16. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	2.76	1.49
環境対策・生活環境・自然環境		17. 再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組	2.63	1.40
		18. ごみ収集サービスや資源リサイクル	3.04	1.49
		19. 上下水道の整備	2.98	1.26
		20. 緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備	2.87	2.57
		21. 街並みの美しさ	2.58	1.81
		22. 空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境	3.08	0.85
		23. 駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり	1.88	7.28
住環境・道路整備・交通		24. 空家の撤去、活用などの空家対策	1.72	3.27
		25. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	2.38	1.64
		26. 身近な生活道路の整備	2.52	2.43
		27. 路上駐車や放置自転車への対策	2.34	1.26
		28. 市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性	2.03	5.12
		29. 都心など市外への公共交通機関での移動の利便性	2.21	3.54
		30. 農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興	2.26	1.73
		31. 工業用地の確保や企業誘致など工業の振興	2.28	0.56
		32. 商店街への支援や商品券事業など商業の活性化	2.08	2.05
		33. 就労支援や企業誘致などによる雇用の創出	1.92	2.40
農業・商工業		34. 消費者問題の相談体制	2.23	0.23
		35. 地域資源を活用した観光の推進	1.92	2.11
観光・交流・コミュニティ		36. 龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活用	1.95	1.84
		37. 流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出	2.55	0.50
		38. 諸外国や異文化との交流の機会	2.18	0.70
		39. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	2.34	0.79
		40. 地域での支え合いやボランティア活動	2.47	0.47
		41. まちづくりに気軽に参加できる機会	2.33	0.56
		42. 市民活動への支援や参加できる機会	2.38	0.44
		43. 行政サービスの民間委託	2.27	0.73
行財政運営		44. 広報誌・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信	2.70	1.05
		45. 市役所の仕事ぶり	2.53	1.93
平均値			2.41	2.22

## IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて

### 問21 龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。[SA]

龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じるかについては、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は48.3%、「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」の合計値は10.0%となっている。

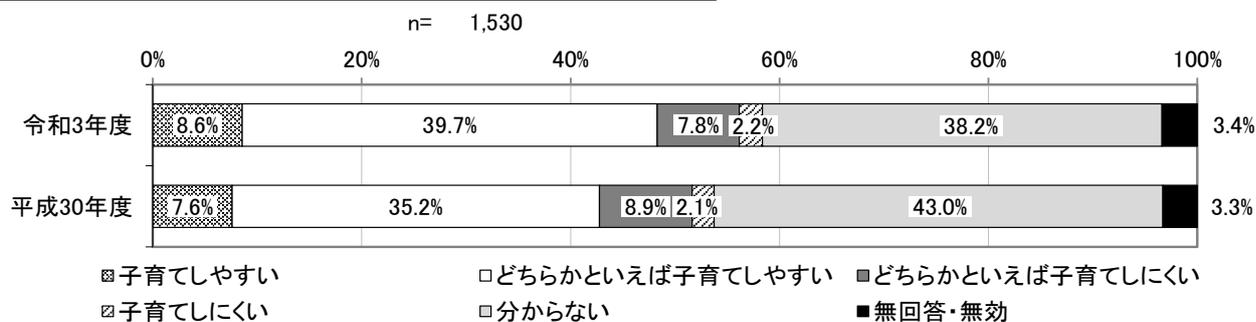
前回調査に比べ、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は、5.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は、40歳～44歳(72.9%)が最も高く、次いで35歳～39歳(55.4%)、45歳～49歳(55.0%)となっている。

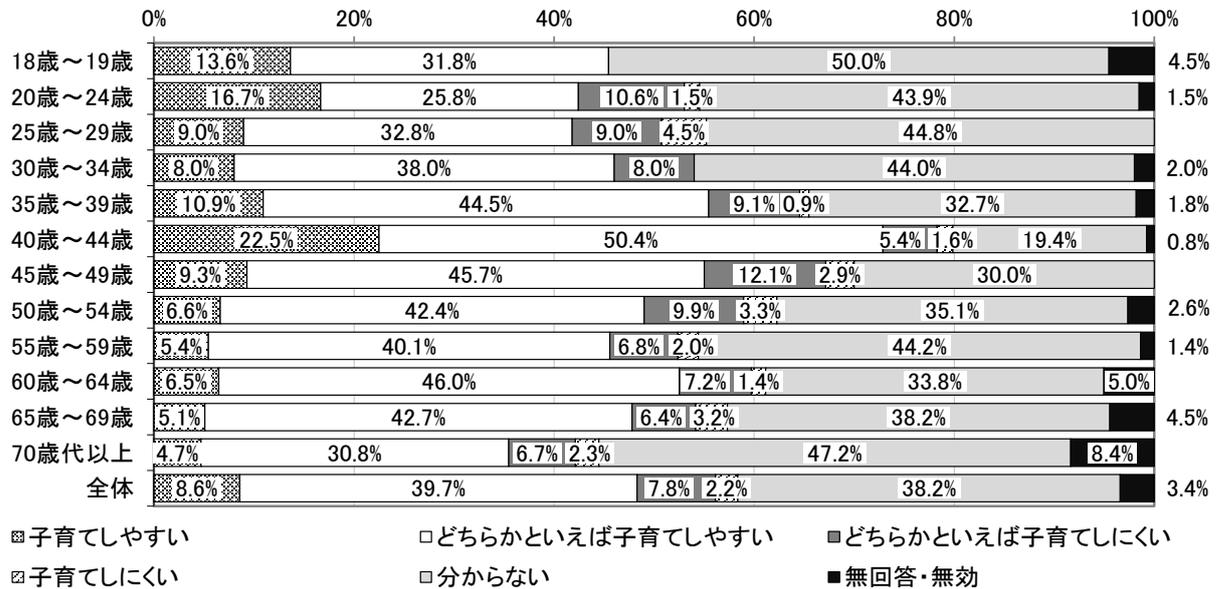
居住地域別にみると、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は、旧長戸小学校区(59.4%)が最も高く、次いで駒馬台小学校区(58.7%)、八原小学校区(58.4%)、城内小学校区(58.3%)といずれも5割を超えている。一方、「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」の合計値は、川原代小学校区(19.1%)、大宮小学校区(16.3%)が他の居住地区に比べ高くなっている。

家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値が7割を超えている。

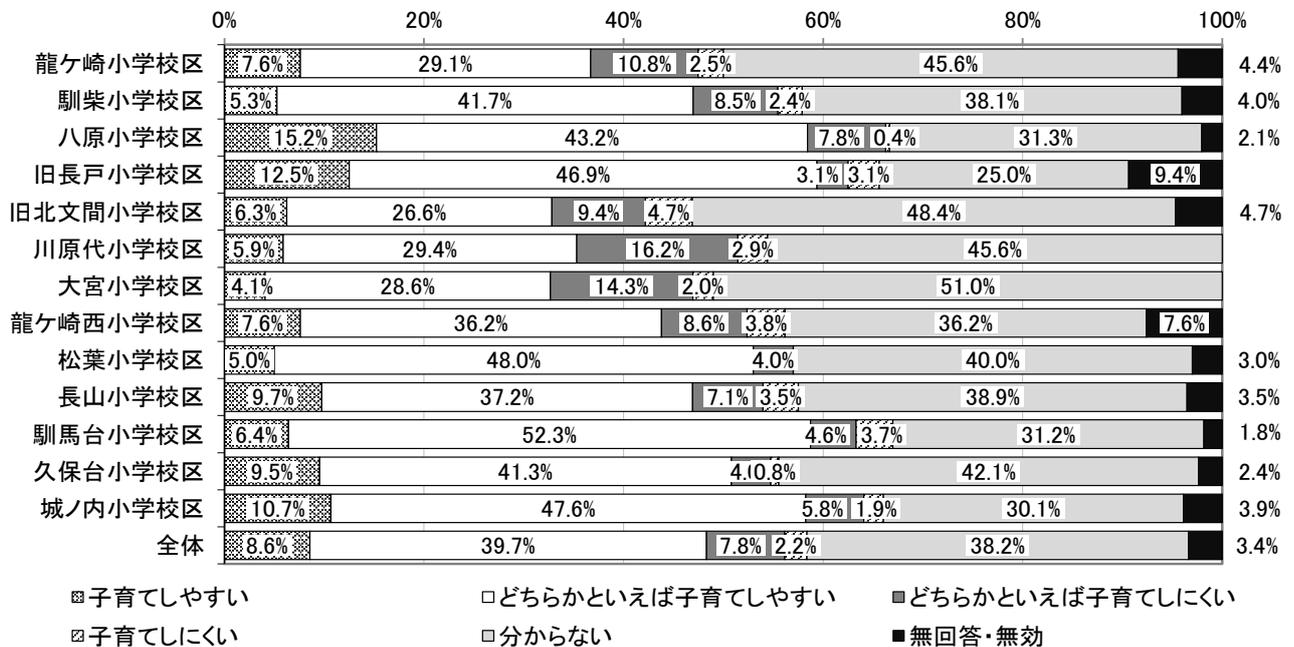
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	子育てしやすい	131	8.6%	7.6%
2	どちらかといえば子育てしやすい	608	39.7%	35.2%
3	どちらかといえば子育てしにくい	120	7.8%	8.9%
4	子育てしにくい	34	2.2%	2.1%
5	分からない	585	38.2%	43.0%
	無回答・無効	52	3.4%	3.3%
	合計	1,530	100.0%	100.1%



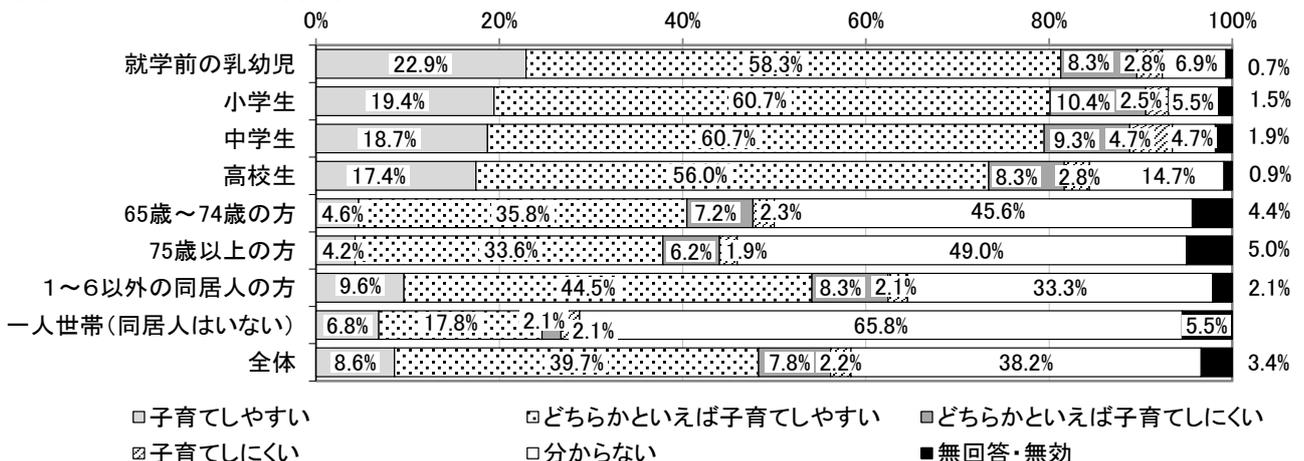
### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地域とのクロス集計結果



### ■家族構成とのクロス集計結果

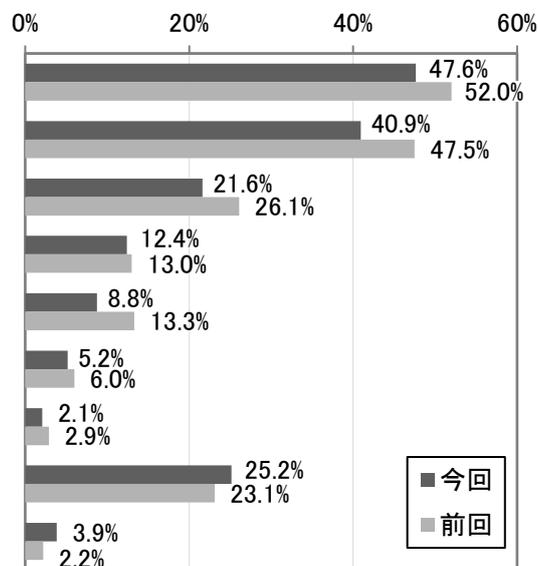


問22 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。【〇は3つまで】 [MA]

参加したことのある市民活動・ボランティア活動については、「清掃・環境美化活動」が47.6%で最も高く、次いで「区・自治会・町内会等の活動」が40.9%、「子ども会活動」が21.6%、「趣味のサークル活動」が12.4%の順となっている。  
 年齢別にみると、「清掃・環境美化活動」では、各年齢において1位または2位となっている。なお、65歳～70歳代以上では、「趣味のサークル活動」が3位に挙げられている。  
 居住地域別にみると、「参加したことがない」が、龍ヶ崎西小学校区で2位、馴染小学校区、川原代小学校区、久保台小学校区で3位に挙げられている。

		票数	今回	前回
1	清掃・環境美化活動	729	47.6%	52.0%
4	区・自治会・町内会等の活動	626	40.9%	47.5%
3	子ども会活動	331	21.6%	26.1%
5	趣味のサークル活動	190	12.4%	13.0%
2	防犯・防災活動	134	8.8%	13.3%
6	スポーツボランティア(イベント協力, 指導者など)	79	5.2%	6.0%
7	その他	32	2.1%	2.9%
8	参加したことがない	385	25.2%	23.1%
	無回答・無効	59	3.9%	2.2%
	合計	2,565	100.0%	

n= 1,530



● → その他の回答 ※記載あり

社会福祉協議会で震災関係のボランティア, 被災地でのボランティア, 少子化対策のボランティア, さわやかボランティア相談員, 傾聴ボランティア, 音訳ボランティア活動, 福祉センターボランティア, 日常生活支援員, 作業所での活動支援, 点訳, 障がい者支援, 龍ヶ崎市のまちづくりについて考えるサークル, 市民環境会議, 市の審査会, 公募委員, 委員会等, いがっぺ市でベーゴマひも巻き, 祭り, 国際協力部会, 在り外国人への日本語教育, 小学校授業補助, 小学校・図書館のボランティア, 子育てセンターでママ達に骨盤体操, 読み聞かせなど, ママさんバレーボール, ボイスカウトで募金活動, わからない, 他

■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	清掃・環境美化活動	63.6%	参加したことがない	22.7%	子ども会活動	13.6%
	20歳～24歳	清掃・環境美化活動	47.7%	参加したことがない	33.8%	子ども会活動	18.5%
	25歳～29歳	参加したことがない	46.3%	清掃・環境美化活動	32.8%	区・自治会・町内会等の活動	19.4%
	30歳～34歳	参加したことがない	53.0%	清掃・環境美化活動	27.0%	区・自治会・町内会等の活動	17.0%
	35歳～39歳	清掃・環境美化活動	40.0%	参加したことがない	38.2%	区・自治会・町内会等の活動	21.8%
	40歳～44歳	清掃・環境美化活動	43.0%	区・自治会・町内会等の活動	39.8%	子ども会活動	35.2%
	45歳～49歳	清掃・環境美化活動	49.3%	区・自治会・町内会等の活動	36.4%	参加したことがない	29.3%
	50歳～54歳	区・自治会・町内会等の活動	48.3%	清掃・環境美化活動	45.0%	子ども会活動	26.5%
	55歳～59歳	清掃・環境美化活動	47.6%	区・自治会・町内会等の活動	41.5%	参加したことがない	27.9%
	60歳～64歳	区・自治会・町内会等の活動	60.4%	清掃・環境美化活動	56.1%	子ども会活動	33.1%
	65歳～69歳	清掃・環境美化活動	60.5%	区・自治会・町内会等の活動	55.4%	趣味のサークル活動	24.8%
	70歳代以上	清掃・環境美化活動	52.0%	区・自治会・町内会等の活動	51.3%	趣味のサークル活動	24.8%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	清掃・環境美化活動	43.4%	区・自治会・町内会等の活動	40.7%	子ども会活動	29.7%
	馴染小学校区	清掃・環境美化活動	46.8%	区・自治会・町内会等の活動	38.6%	参加したことがない	24.5%
	八原小学校区	清掃・環境美化活動	55.3%	区・自治会・町内会等の活動	41.8%	子ども会活動	29.5%
	旧長戸小学校区	清掃・環境美化活動	75.0%	区・自治会・町内会等の活動	59.4%	子ども会活動	43.8%
	旧北文間小学校区	清掃・環境美化活動	59.3%	区・自治会・町内会等の活動	47.5%	趣味のサークル活動	20.3%
	川原代小学校区	清掃・環境美化活動	42.4%	区・自治会・町内会等の活動	34.8%	参加したことがない	24.2%
	大宮小学校区	清掃・環境美化活動	52.1%	区・自治会・町内会等の活動	43.8%	子ども会活動	27.1%
	龍ヶ崎西小学校区	清掃・環境美化活動	35.0%	子ども会活動 参加したことがない	29.0%	区・自治会・町内会等の活動	28.0%
	松葉小学校区	清掃・環境美化活動	54.0%	区・自治会・町内会等の活動	46.0%	子ども会活動	20.0%
	長山小学校区	区・自治会・町内会等の活動	61.1%	清掃・環境美化活動	58.4%	子ども会活動	20.4%
	馴馬台小学校区	清掃・環境美化活動	41.7%	区・自治会・町内会等の活動	38.0%	子ども会活動	23.1%
	久保台小学校区	清掃・環境美化活動	45.5%	区・自治会・町内会等の活動	44.7%	参加したことがない	28.5%
	城ノ内小学校区	清掃・環境美化活動	50.5%	区・自治会・町内会等の活動	45.6%	子ども会活動	27.2%

**問23 あなたは、地域(まち)をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思いますか。11段階で評価してください。【10～0に○を1つ】 [SA]**

龍ヶ崎市をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思うかについては、「5」が27.1%で最も高く、次いで「6」が16.1%、「7」が12.8%、「8」が10.3%の順になっている。

問17と同様に、NPSの手法を参考に集計した結果をみると、「推奨者」が15.8%、「中立者」が29.8%、「非推奨者」が54.4%で、NPSは-38.6となっている。前回調査(-40.9)と比べ、NPSは2.3上昇している。

性別でみると、NPSは女性(-42.2)より男性(-32.0)のほうが高くなっている。

年齢別にみると、18歳～19歳(-19.0)が最も高く、次いで40歳～44歳(-21.1)、65歳～69歳(-27.9)となっている。一方、30歳～34歳(-54.6)が最も低く、次いで35歳～39歳(-50.4)、45歳～49歳(-50.0)となっている。

居住地域別にみると、旧長戸小学校区(-9.4)と最も高く、次いで長山小学校区(-30.0)、久保台小学校区(-30.9)となっている。一方、川原代小学校区(-48.5)が最も低く、次いで駒馬台小学校区(-44.2)、龍ヶ崎小学校区(-44.1)となっている。

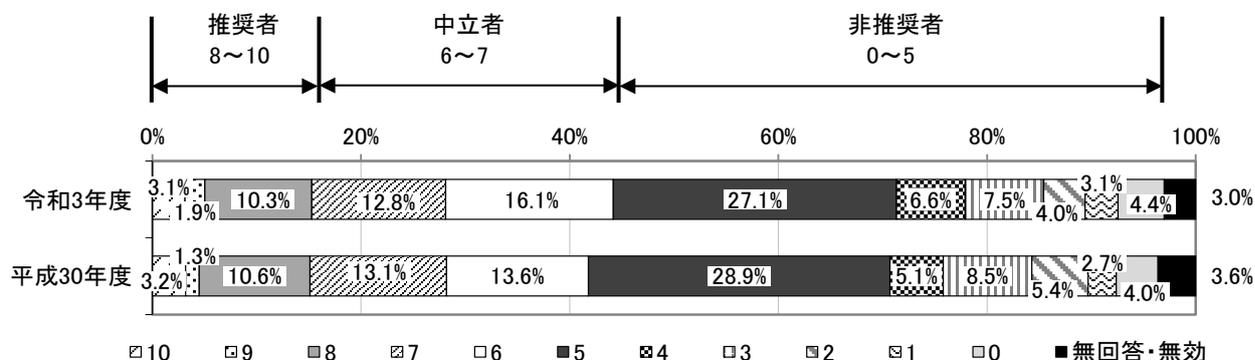
問16(龍ヶ崎市への愛着について)をみると、非推奨者で「全く感じない」と回答している割合は66.7%となっている。

問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)をみると、非推奨者ほど不満に思っている割合が高くなっている。

問27(市役所からの情報が十分であるか)をみると、非推奨者で「不十分である」と回答している割合は71.0%となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
↑ 参加したい ↓	10	48	3.1%	3.2%
	9	29	1.9%	1.3%
	8	157	10.3%	10.6%
	7	196	12.8%	13.1%
	6	246	16.1%	13.6%
	5	415	27.1%	28.9%
	4	101	6.6%	5.1%
	3	115	7.5%	8.5%
	2	61	4.0%	5.4%
	1	48	3.1%	2.7%
	0	68	4.4%	4.0%
	無回答・無効	46	3.0%	3.6%
	合計	1,530	100.0%	100.0%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある  
 (NPS算出における回答数はn=1,484)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		234 15.8%	442 29.8%	808 54.4%	1,484	-38.6
性別	男性	114 18.4%	194 31.2%	313 50.4%	621	-32.0
	女性	120 14.3%	245 29.2%	474 56.5%	839	-42.2
	答えたくない	0 0.0%	1 5.0%	19 95.0%	20	
	無回答・無効	0 0.0%	2 50.0%	2 50.0%	4	
年齢別	18歳~19歳	6 28.6%	5 23.8%	10 47.6%	21	-19.0
	20歳~24歳	9 14.1%	21 32.8%	34 53.1%	64	-39.0
	25歳~29歳	8 12.1%	20 30.3%	38 57.6%	66	-45.5
	30歳~34歳	10 10.3%	24 24.7%	63 64.9%	97	-54.6
	35歳~39歳	15 13.8%	24 22.0%	70 64.2%	109	-50.4
	40歳~44歳	30 23.4%	41 32.0%	57 44.5%	128	-21.1
	45歳~49歳	18 12.9%	34 24.3%	88 62.9%	140	-50.0
	50歳~54歳	15 10.1%	49 33.1%	84 56.8%	148	-46.7
	55歳~59歳	17 11.8%	52 36.1%	75 52.1%	144	-40.3
	60歳~64歳	27 19.9%	38 27.9%	71 52.2%	136	-32.3
	65歳~69歳	32 20.8%	47 30.5%	75 48.7%	154	-27.9
	70歳代以上	47 17.2%	87 31.8%	140 51.1%	274	-33.9
	無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3	

■居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	22 14.5%	41 27.0%	89 58.6%	152	-44.1
	馴柴小学校区	35 14.8%	74 31.2%	128 54.0%	237	-39.2
	八原小学校区	32 13.3%	80 33.2%	129 53.5%	241	-40.2
	旧長戸小学校区	9 28.1%	11 34.4%	12 37.5%	32	-9.4
	旧北文間小学校区	14 22.2%	9 14.3%	40 63.5%	63	-41.3
	川原代小学校区	8 12.1%	18 27.3%	40 60.6%	66	-48.5
	大宮小学校区	8 16.3%	13 26.5%	28 57.1%	49	-40.8
	龍ヶ崎西小学校区	10 10.3%	37 38.1%	50 51.5%	97	-41.2
	松葉小学校区	15 15.6%	26 27.1%	55 57.3%	96	-41.7
	長山小学校区	23 20.9%	31 28.2%	56 50.9%	110	-30.0
	馴馬台小学校区	13 12.5%	32 30.8%	59 56.7%	104	-44.2
	久保台小学校区	24 19.5%	37 30.1%	62 50.4%	123	-30.9
	城ノ内小学校区	19 18.6%	31 30.4%	52 51.0%	102	-32.4
	無回答・無効	2 16.7%	2 16.7%	8 66.7%	12	

■問16(龍ヶ崎市への愛着について)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 16	いつも感じている	46	115	148	309
		14.8%	37.3%	47.9%	
	時々感じている	47	120	466	633
		7.4%	18.9%	73.6%	
	あまり感じない	43	50	376	469
9.1%		10.6%	80.3%		
まったく感じない	6	6	25	37	
	16.7%	16.7%	66.7%		
無回答・無効	2	3	6	11	
	15.8%	29.8%	54.4%		

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 20 ④	満足	9	15	14	37
		23.7%	39.1%	37.1%	
	やや満足	56	103	138	297
		18.8%	34.7%	46.5%	
	やや不満	41	104	171	316
		13.1%	32.8%	54.1%	
不満	12	29	82	122	
	9.6%	23.4%	67.0%		
分からない	88	114	272	474	
	18.5%	24.1%	57.4%		
無回答・無効	12	22	40	74	
	15.8%	29.8%	54.4%		

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 27	十分に得られている	19	42	59	121
		16.0%	34.7%	49.3%	
	おおむね得られている	97	212	587	895
		10.8%	23.6%	65.5%	
	あまり得られていない	31	42	220	293
		10.5%	14.5%	75.0%	
不十分である	6	17	55	78	
	7.2%	21.7%	71.0%		
市からの情報に関心がない	4	11	18	33	
	12.5%	33.3%	54.2%		
無回答・無効	8	14	26	48	
	15.8%	29.8%	54.4%		

**問24 あなたは、地域(まち)をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしていますか。11段階で評価してください。[SA]**

龍ヶ崎市をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしているかについては、「10」が34.1%で最も高く、次いで「8」が17.5%、「7」が13.0%、「5」が10.8%の順になっている。

問17と同様に、NPSの手法を参考に集計した結果をみると、「推奨者」が63.3%、「中立者」が20.6%、「非推奨者」が16.2%で、NPSは47.1となっている。

性別でみると、NPSは男性(37.8)より女性(54.6)のほうが高くなっている。

年齢別にみると、40歳～44歳(63.3)が最も高く、次いで50歳～54歳(54.1)、18歳～19歳(52.4)となっている。一方、25歳～29歳(33.3)が最も低く、次いで70歳代以上(41.2)、20歳～24歳(40.0)となっている。

居住地域別にみると、旧長戸小学校区(59.4)が最も高く、次いで城ノ内小学校区(55.9)、龍ヶ崎西小学校区(51.5)、八原小学校区(51.4)、大宮小学校区(51.0)となっている。一方、旧北文間小学校区(33.3)が最も低く、次いで松葉小学校区(36.1)、龍ヶ崎小学校区(44.4)、馴染小学校区(44.9)となっている。

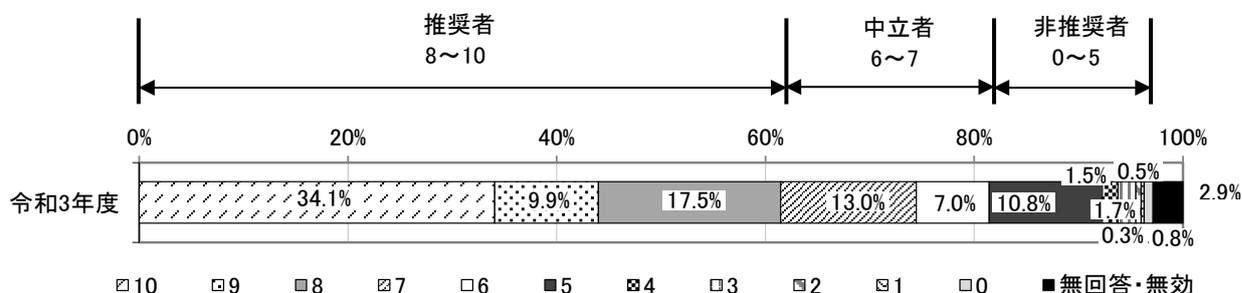
問16(龍ヶ崎市への愛着について)をみると、推奨者で「いつも感じている」と回答している割合は65.9%となっている。

問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)をみると、推奨者で「満足」と回答している割合は76.7%となっている。

問27(市役所からの情報が十分であるか)をみると、推奨者で「十分に得られている」と回答している割合は67.3%となっている。

		票数	今回
感謝している ↑ ↓ 感謝していない	10	521	34.1%
	9	152	9.9%
	8	267	17.5%
	7	199	13.0%
	6	107	7.0%
	5	166	10.8%
	4	23	1.5%
	3	26	1.7%
	2	8	0.5%
	1	4	0.3%
	0	13	0.8%
	無回答・無効	44	2.9%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある  
 (NPS算出における回答数はn=1,486)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		940 63.3%	306 20.6%	240 16.2%	1,486	47.1
性別	男性	355 57.1%	147 23.6%	120 19.3%	622	37.8
	女性	573 68.2%	153 18.2%	114 13.6%	840	54.6
	答えたくない	10 50.0%	5 25.0%	5 25.0%	20	
	無回答・無効	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	4	
年齢別	18歳~19歳	15 71.4%	2 9.5%	4 19.0%	21	52.4
	20歳~24歳	37 56.9%	17 26.2%	11 16.9%	65	40.0
	25歳~29歳	39 59.1%	10 15.2%	17 25.8%	66	33.3
	30歳~34歳	62 64.6%	17 17.7%	17 17.7%	96	46.9
	35歳~39歳	70 64.2%	21 19.3%	18 16.5%	109	47.7
	40歳~44歳	95 74.2%	19 14.8%	14 10.9%	128	63.3
	45歳~49歳	92 65.7%	24 17.1%	24 17.1%	140	48.6
	50歳~54歳	102 69.9%	21 14.4%	23 15.8%	146	54.1
	55歳~59歳	92 63.4%	33 22.8%	20 13.8%	145	49.6
	60歳~64歳	82 60.7%	31 23.0%	22 16.3%	135	44.4
	65歳~69歳	89 58.2%	44 28.8%	20 13.1%	153	45.1
	70歳代以上	164 58.8%	66 23.7%	49 17.6%	279	41.2
	無回答・無効	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	3	

■居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	96	29	28	153	44.4
		62.7%	19.0%	18.3%		
	馴柴小学校区	141	60	35	236	44.9
		59.7%	25.4%	14.8%		
	八原小学校区	162	41	38	241	51.4
		67.2%	17.0%	15.8%		
	旧長戸小学校区	23	5	4	32	59.4
		71.9%	15.6%	12.5%		
	旧北文間小学校区	36	12	15	63	33.3
		57.1%	19.0%	23.8%		
	川原代小学校区	42	13	10	65	49.2
		64.6%	20.0%	15.4%		
	大宮小学校区	33	8	8	49	51.0
		67.3%	16.3%	16.3%		
	龍ヶ崎西小学校区	64	22	13	99	51.5
		64.6%	22.2%	13.1%		
松葉小学校区	54	24	19	97	36.1	
	55.7%	24.7%	19.6%			
長山小学校区	67	27	16	110	46.4	
	60.9%	24.5%	14.5%			
馴馬台小学校区	64	24	16	104	46.1	
	61.5%	23.1%	15.4%			
久保台小学校区	77	26	19	122	47.5	
	63.1%	21.3%	15.6%			
城ノ内小学校区	73	13	16	102	55.9	
	71.6%	12.7%	15.7%			
無回答・無効	8	2	3	13		
	61.5%	15.4%	23.1%			

■問16(龍ヶ崎市への愛着について)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
いつも感じている	204	76	29	310
	65.9%	24.7%	9.4%	
時々感じている	322	143	168	633
	50.9%	22.6%	26.6%	
あまり感じない	170	71	213	455
	37.5%	15.6%	46.9%	
まったく感じない	25	6	6	37
	66.7%	16.7%	16.7%	
無回答・無効	7	2	2	11
	63.3%	20.6%	16.2%	

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

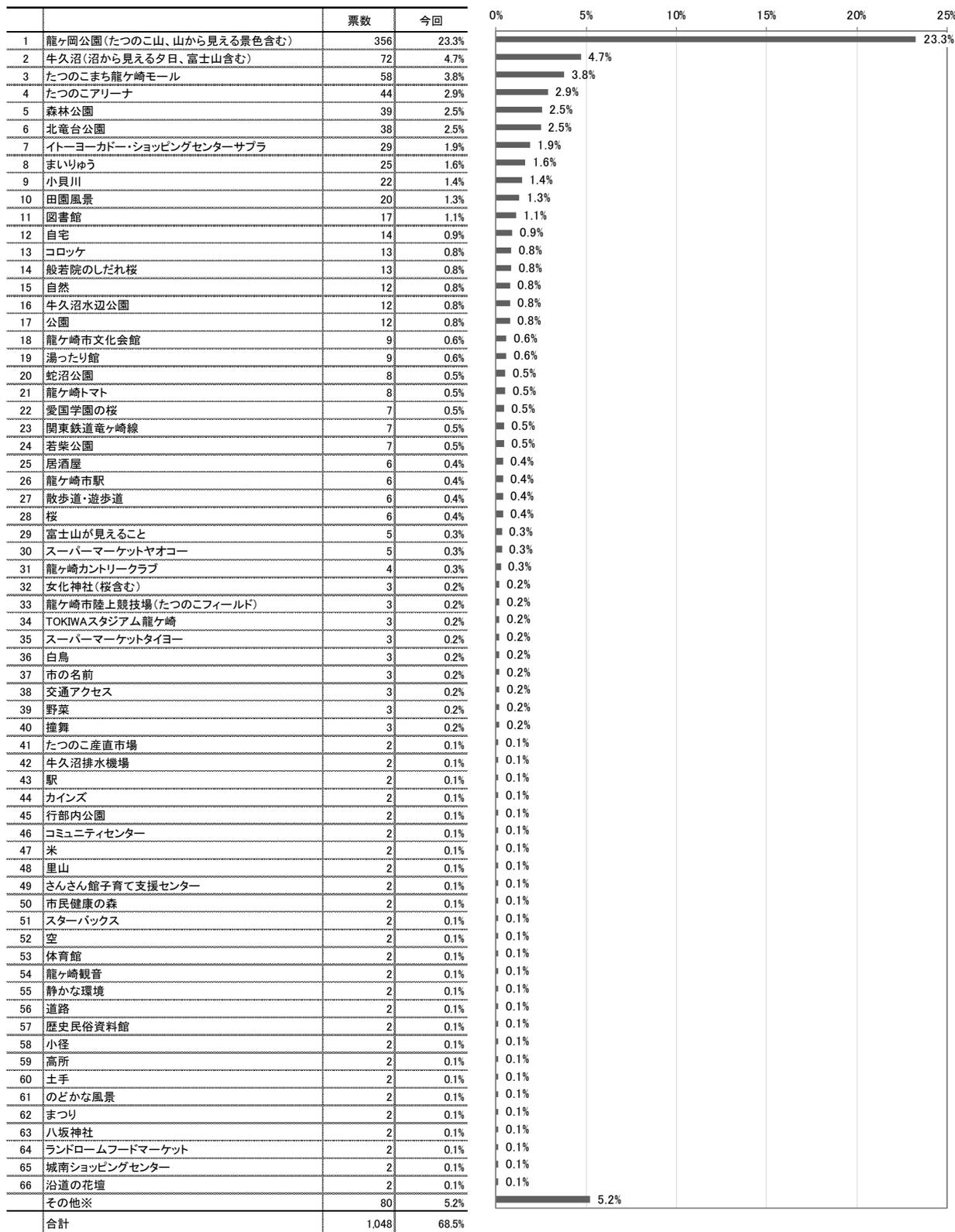
項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	29	7	2	38
	76.7%	18.0%	5.3%	
やや満足	184	68	45	297
	61.8%	22.9%	15.3%	
やや不満	166	70	78	313
	52.9%	22.3%	24.8%	
不満	71	27	24	122
	58.3%	21.9%	19.8%	
分からない	316	70	105	491
	64.3%	14.3%	21.4%	
無回答・無効	47	15	12	74
	63.3%	20.6%	16.2%	

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
十分に得られている	81	25	14	121
	67.3%	20.7%	12.0%	
おおむね得られている	426	236	230	892
	47.8%	26.4%	25.8%	
あまり得られていない	139	73	81	293
	47.4%	25.0%	27.6%	
不十分である	47	6	25	78
	60.9%	7.2%	31.9%	
市からの情報に関心がない	22	11	3	36
	61.5%	30.8%	7.7%	
無回答・無効	31	10	8	49
	63.3%	20.6%	16.2%	

問25 龍ヶ崎で一番好きな(お気に入りの)場所やモノを1つだけ記入してください。[SA]

龍ヶ崎で一番好きな(お気に入りの)場所やモノについては、調査回収数1,530票のうち、1,048票(68.5%)で記入されている。「龍ヶ岡公園(たつのこ山、山から見える景色含む)」が23.3%で最も高く、次いで「牛久沼(沼から見える夕日、富士山含む)」が4.7%、「たつのこまち龍ヶ崎モール」が3.8%、「たつのこアリーナ」が2.9%の順になっている。



n= 1,530

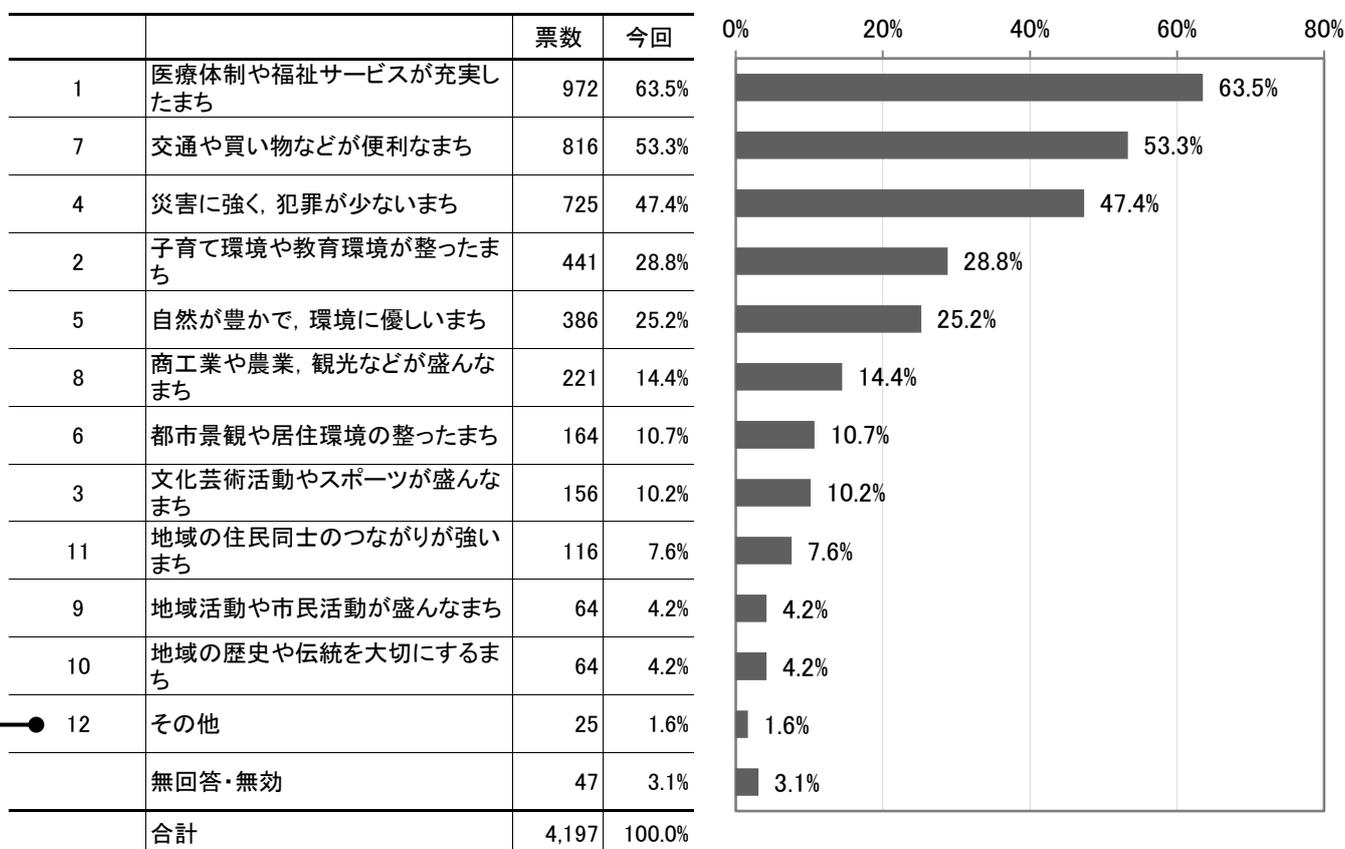
※その他は回答が1つであったもの

**問26 龍ヶ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。【〇は3つまで】 [MA]**

龍ヶ崎市が将来なってほしいまちのイメージについては、「医療体制や福祉サービスが充実したまち」が63.5%で最も高く、次いで「交通や買い物などが便利なまち」が53.3%、「災害に強く、犯罪が少ないまち」が47.4%、「子育て環境や教育環境が整ったまち」が28.8%の順となっている。

年齢別にみると、全体で4位の「子育て環境や教育環境が整ったまち」が、20歳～24歳で2位、18歳～19歳、25歳～34歳、40歳～44歳で3位に挙げられている。また、全体で5位の「自然が豊かで、環境に優しいまち」が、20歳～24歳、65歳～69歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると大差はなく、1位に「医療体制や福祉サービスが充実したまち」、2位または3位に「交通や買い物などが便利なまち」、「災害に強く、犯罪が少ないまち」が挙げられている。



● → その他の回答 ※記載あり

老後安心できるまち、少子化対策に力を入れるまち、公園等からいつでも元気な子供の声が聞えるまち、平等な対応、実家暮らしの母子家庭と母子家庭の人に対する支援、福祉に力を入れてくれる事(施設に入りやすくして欲しい)、ゴミ等街の美観を害するものが無い街、歩きタバコやポイ捨ての無いまち、上下水道を利用させてくれる街、上下水道の整備されたまち、幅広い年齢層の人が働ける場所があり生活がしやすい町、皆が思い合える、助け合える、つながりを大切にするまち、他地域から住んでみたい市になるようになってほしい。総合的にバランスのとれた市、人の迷惑等考えられるように雰囲気の良い場所になるとうれしい、次世代、次々世代がのぞむ街、全ての発展、住みやすい街、一本筋が通った町、ブレない町、大都会、動物愛護なまち、ヤンキーがいない町、暴走族がおらず車の盗難がないまち、税金の無駄使いがなく住民税が少しでも軽減されるまち、信頼のおける行政、ない

■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち 交通や買い物などが便利なまち	63.6%	災害に強く、犯罪が少ないまち	54.5%	子育て環境や教育環境が整ったまち	40.9%
	20歳～24歳	交通や買い物などが便利なまち	57.6%	子育て環境や教育環境が整ったまち	42.4%	医療体制や福祉サービスが充実したまち 自然が豊かで、環境に優しいまち	40.9%
	25歳～29歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.2%	交通や買い物などが便利なまち	59.7%	子育て環境や教育環境が整ったまち	50.7%
	30歳～34歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち 交通や買い物などが便利なまち	54.0%	災害に強く、犯罪が少ないまち	51.0%	子育て環境や教育環境が整ったまち	46.0%
	35歳～39歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	55.5%	交通や買い物などが便利なまち	51.8%	災害に強く、犯罪が少ないまち	49.1%
	40歳～44歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	60.5%	災害に強く、犯罪が少ないまち 交通や買い物などが便利なまち	51.2%	子育て環境や教育環境が整ったまち	41.9%
	45歳～49歳	交通や買い物などが便利なまち	66.4%	医療体制や福祉サービスが充実したまち	62.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち	49.3%
	50歳～54歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.5%	交通や買い物などが便利なまち	62.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	49.0%
	55歳～59歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	53.1%	交通や買い物などが便利なまち	49.0%
	60歳～64歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	72.7%	交通や買い物などが便利なまち	61.2%	災害に強く、犯罪が少ないまち	43.2%
	65歳～69歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち 交通や買い物などが便利なまち	46.5%	自然が豊かで、環境に優しいまち	29.3%
	70歳代以上	医療体制や福祉サービスが充実したまち	68.9%	災害に強く、犯罪が少ないまち	45.2%	交通や買い物などが便利なまち	43.1%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	58.2%	交通や買い物などが便利なまち	56.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	47.5%
	馴染小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.2%	災害に強く、犯罪が少ないまち	54.3%	交通や買い物などが便利なまち	44.5%
	八原小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	68.7%	交通や買い物などが便利なまち	56.8%	災害に強く、犯罪が少ないまち	47.7%
	旧長戸小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	68.8%	交通や買い物などが便利なまち	56.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	40.6%
	旧北文間小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	57.8%	交通や買い物などが便利なまち	53.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち	48.4%
	川原代小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	55.9%	交通や買い物などが便利なまち	52.9%	災害に強く、犯罪が少ないまち	45.6%
	大宮小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	51.0%	交通や買い物などが便利なまち	42.9%
	龍ヶ崎西小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	58.1%	交通や買い物などが便利なまち	53.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	44.8%
	松葉小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	70.0%	交通や買い物などが便利なまち	54.0%	災害に強く、犯罪が少ないまち	42.0%
	長山小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.3%	交通や買い物などが便利なまち	61.9%	災害に強く、犯罪が少ないまち	44.2%
	馴染馬台小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.3%	交通や買い物などが便利なまち	54.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち	43.1%
	久保台小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	60.3%	交通や買い物などが便利なまち	52.4%	災害に強く、犯罪が少ないまち	44.4%
	城ノ内小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.0%	交通や買い物などが便利なまち	57.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	52.4%

## V その他、個別の課題について

### 1. 市役所からの情報発信について

問27 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。[SA]

市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているかについては、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は67.5%、「あまり得られていない」、「不十分である」の合計値は24.8%となっている。

前回調査に比べ、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は8.9ポイント高く、「あまり得られていない」、「不十分である」の合計値は6.0ポイント低くなっている。

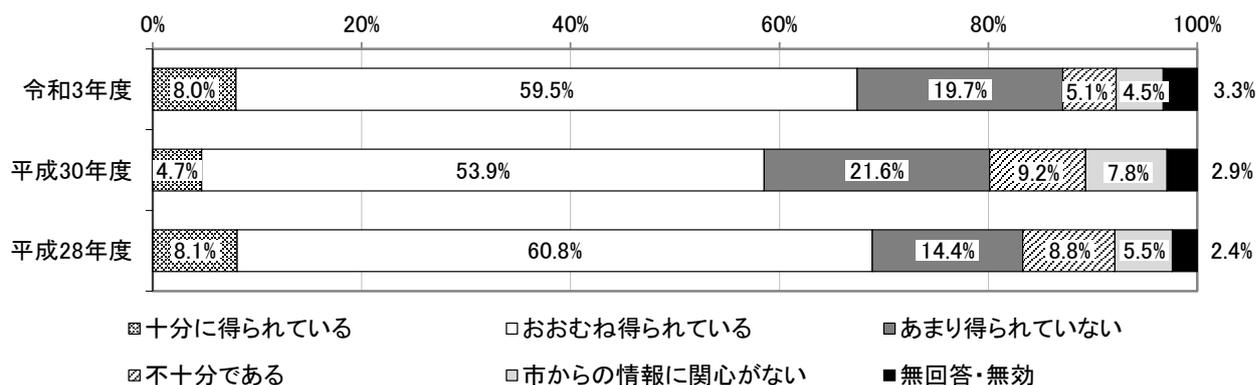
年齢別にみると、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は、40歳～44歳(82.1%)、70歳代以上(74.6%)、65歳～69歳(72.6%)で7割を超えており、他の年齢層と比べ高くなっている。一方、18歳～34歳では、「市からの情報に関心がない」が1割を超えている。

居住地域別にみると、「あまり得られていない」、「不十分である」の合計値は、川原代小学校区(32.3%)、龍ヶ崎小学校区(31.6%)で3割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。

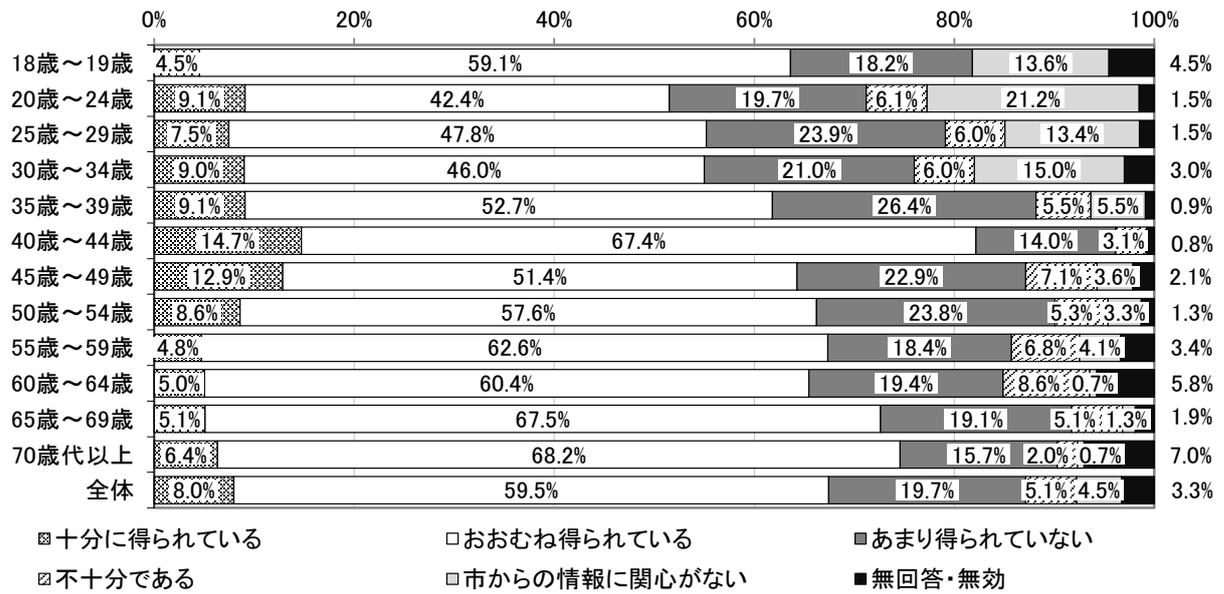
家族構成別にみると、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族で7割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度
1	十分に得られている	122	8.0%	4.7%	8.1%
2	おおむね得られている	910	59.5%	53.9%	60.8%
3	あまり得られていない	301	19.7%	21.6%	14.4%
4	不十分である	78	5.1%	9.2%	8.8%
5	市からの情報に関心がない	69	4.5%	7.8%	5.5%
	無回答・無効	50	3.3%	2.9%	2.4%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%

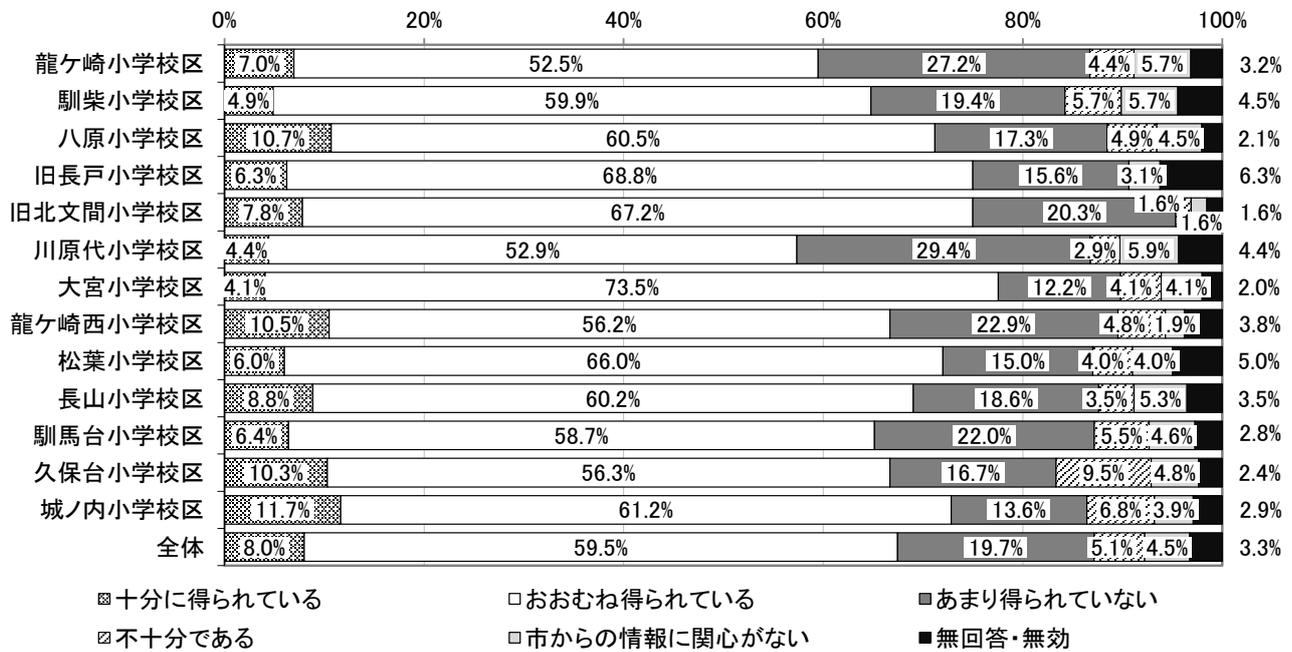
n= 1,530



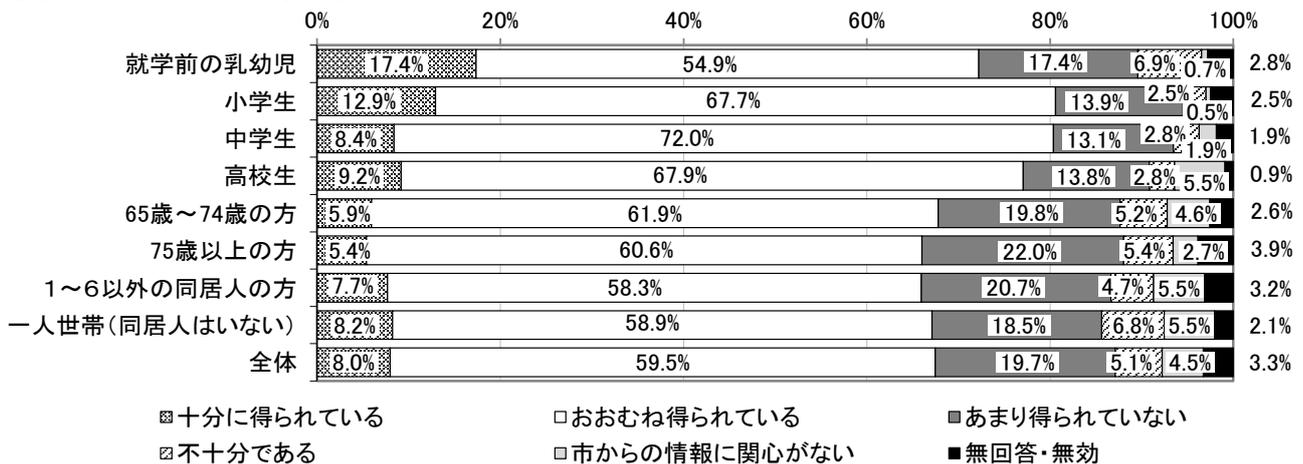
### ■年齢とのクロス集計結果



### ■居住地とのクロス集計結果



### ■家族構成とのクロス集計結果

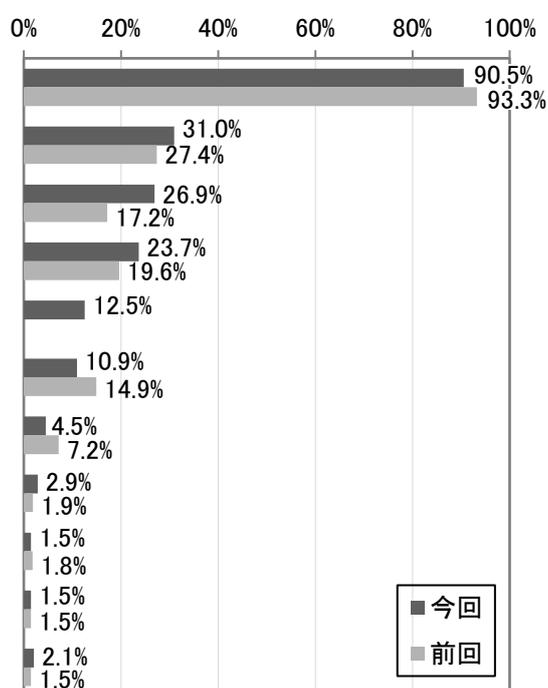


問28 市役所から発信される情報を得る主な手段は何ですか。【〇はいくつでも】 [MA]

市役所から発信される情報を得る主な手段については、「広報龍ヶ崎「りゅうほー」」が90.5%で最も高く、次いで「防災無線」が31.0%、「市公式ホームページ」が26.9%、「メール配信サービス」が23.7%の順となっている。  
 年齢別にみると、全体で4位の「メール配信サービス」は、35歳～49歳で2位、30歳～34歳で3位に挙げられている。また、全体で8位の「市公式ツイッター」は、18歳～19歳で3位に挙げられている。  
 居住地域別にみると、「メール配信サービス」は、八原小学校区、城ノ内小学校区で2位に挙げられている。

		票数	今回	前回
1	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	1,385	90.5%	93.3%
9	防災無線	474	31.0%	27.4%
3	市公式ホームページ	412	26.9%	17.2%
4	メール配信サービス	362	23.7%	19.6%
7	市公式LINE	192	12.5%	-
2	政策情報誌「未来(あす)へ」	167	10.9%	14.9%
8	コミュニティセンター等の掲示板	69	4.5%	7.2%
6	市公式ツイッター	44	2.9%	1.9%
5	市公式フェイスブック	23	1.5%	1.8%
10	その他	23	1.5%	1.5%
	無回答・無効	32	2.1%	1.5%
	合計	3,183	100.0%	

n= 1,530



● 10  
 → その他の回答 ※記載あり

特になし・分からないなど[10], アプリ(防災)[3], 家族・知人[2], 龍ヶ崎市議会だより[1], 広告[1], 手紙[1], 回覧板[1], FMラジオ[1], 龍ヶ崎市民ガイドブック[1]

■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	68.2%	市公式ホームページ	27.3%	市公式ツイッター	9.1%
	20歳～24歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	78.5%	防災無線	23.1%	市公式ホームページ	18.5%
	25歳～29歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	82.1%	市公式ホームページ	23.9%	防災無線	22.4%
	30歳～34歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	85.0%	市公式ホームページ	35.0%	メール配信サービス	25.0%
	35歳～39歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	87.3%	メール配信サービス	40.0%	市公式ホームページ	37.3%
	40歳～44歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.6%	メール配信サービス	57.0%	市公式ホームページ	36.7%
	45歳～49歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	89.3%	メール配信サービス	41.4%	市公式ホームページ	31.4%
	50歳～54歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	92.7%	防災無線	31.8%	市公式ホームページ	29.1%
	55歳～59歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.2%	防災無線	34.0%	市公式ホームページ	25.9%
	60歳～64歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.5%	防災無線	33.1%	市公式ホームページ	24.5%
	65歳～69歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	96.2%	防災無線	33.8%	市公式ホームページ	26.8%
	70歳代以上	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.0%	防災無線	38.9%	市公式ホームページ	17.4%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	89.7%	防災無線	31.7%	市公式ホームページ	20.7%
	馴染小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.0%	防災無線	32.3%	市公式ホームページ	23.6%
	八原小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.3%	メール配信サービス	35.4%	防災無線	30.0%
	旧長戸小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.6%	防災無線	46.9%	メール配信サービス	25.0%
	旧北文間小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	89.8%	防災無線	47.5%	市公式LINE	18.6%
	川原代小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	86.4%	防災無線	37.9%	市公式ホームページ	18.2%
	大宮小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.8%	防災無線	37.5%	市公式ホームページ	29.2%
	龍ヶ崎西小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.0%	防災無線	38.0%	市公式ホームページ メール配信サービス	25.0%
	松葉小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	94.0%	市公式ホームページ	40.0%	防災無線	26.0%
	長山小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.8%	防災無線	38.1%	市公式ホームページ	28.3%
	馴染馬台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	88.9%	市公式ホームページ	34.3%	メール配信サービス	25.0%
	久保台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	94.3%	市公式ホームページ	35.0%	メール配信サービス 防災無線	26.0%
	城ノ内小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.2%	メール配信サービス	37.9%	市公式ホームページ	32.0%

## 2. 自宅への災害時の備蓄

### 問29 災害の発生に備えて、3日以上の水と食料を備蓄していますか。[SA]

災害に備えて、3日以上の水と食料を備蓄しているかについては、「備蓄している」が47.2%、「備蓄していない」が50.8%となっている。

前回調査に比べ、「備蓄している」では8.5ポイント高くなっている。

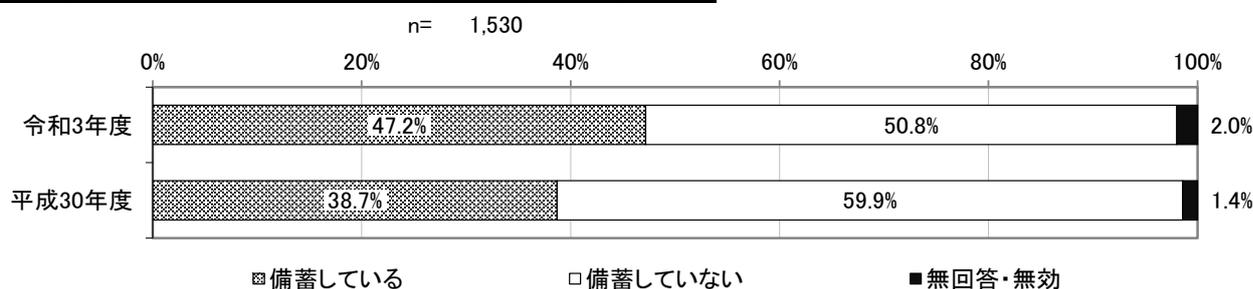
年齢別にみると、「備蓄している」は、60歳～70歳台以上では5割を超えている。一方、「備蓄していない」は、25歳～29歳（70.1%）で最も高く、次いで18歳～19歳（63.6%）となっている。

居住地域別にみると、「備蓄している」は、旧北文間小学校区（64.1%）で最も高く、次いで久保台小学校区（53.2%）となっている。

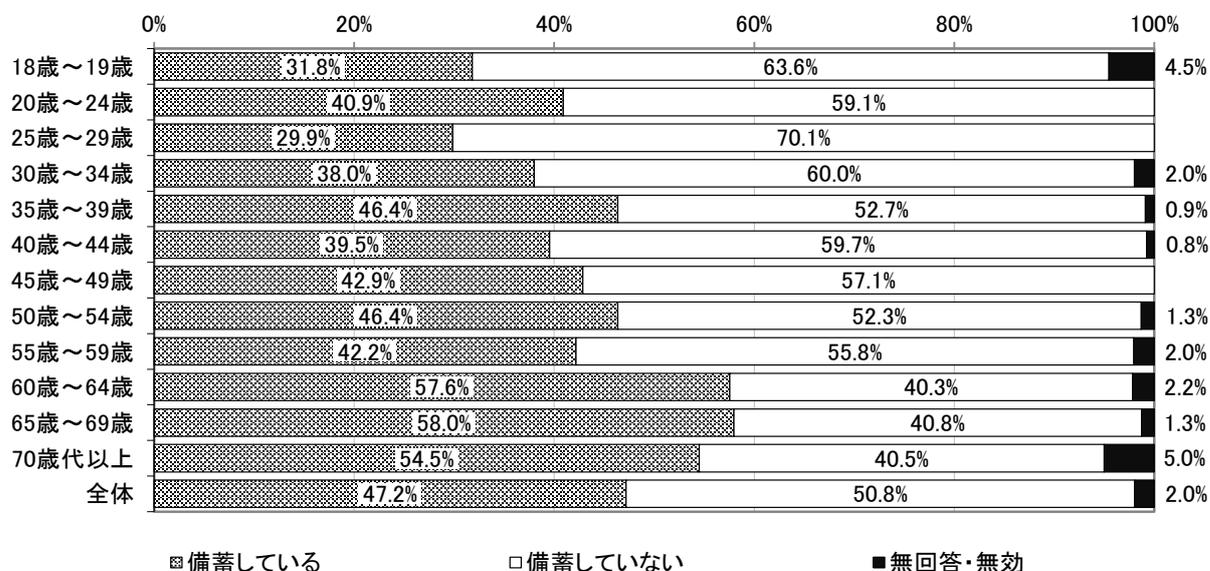
居住形態別にみると、「備蓄している」は、借家（社宅・社員寮・学生寮など）（75.0%）で最も高く、次いで持家（マンション・共同住宅）（54.4%）となっている。なお、持家（一戸建て）では、「備蓄している」と「備蓄していない」が同程度となっている。

家族構成別にみると、「備蓄していない」は、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族で他の家族構成と比べ高い割合となっている。

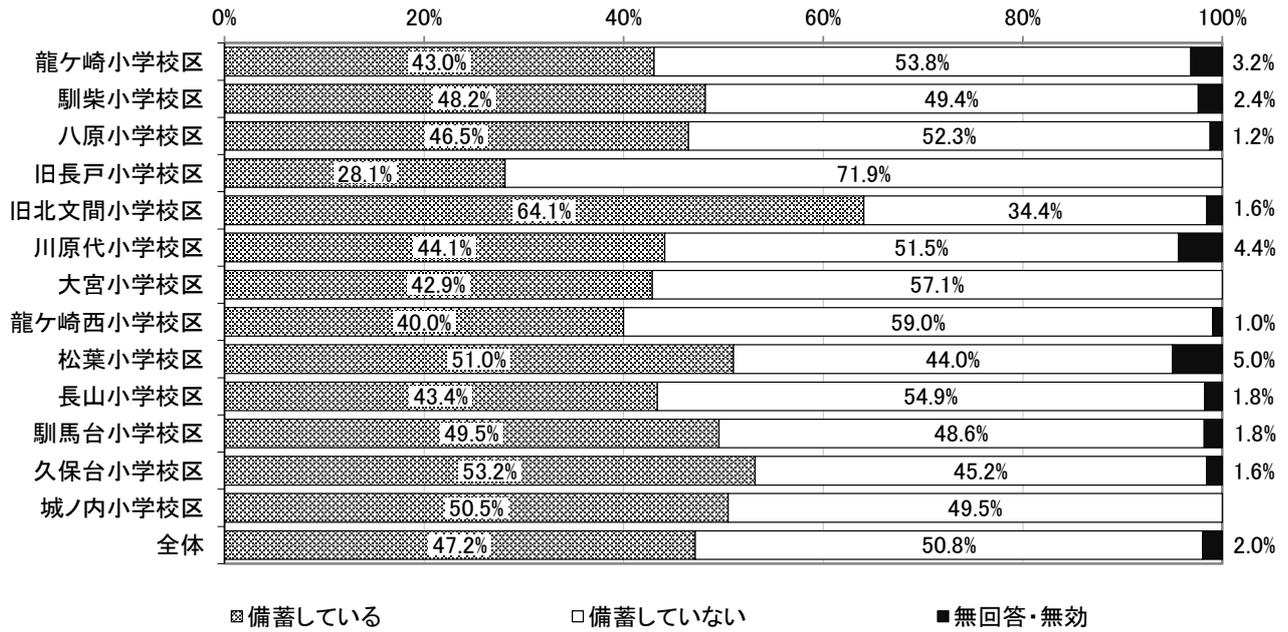
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	備蓄している	722	47.2%	38.7%
2	備蓄していない	778	50.8%	59.9%
	無回答・無効	30	2.0%	1.4%
	合計	1,530	100.0%	100.0%



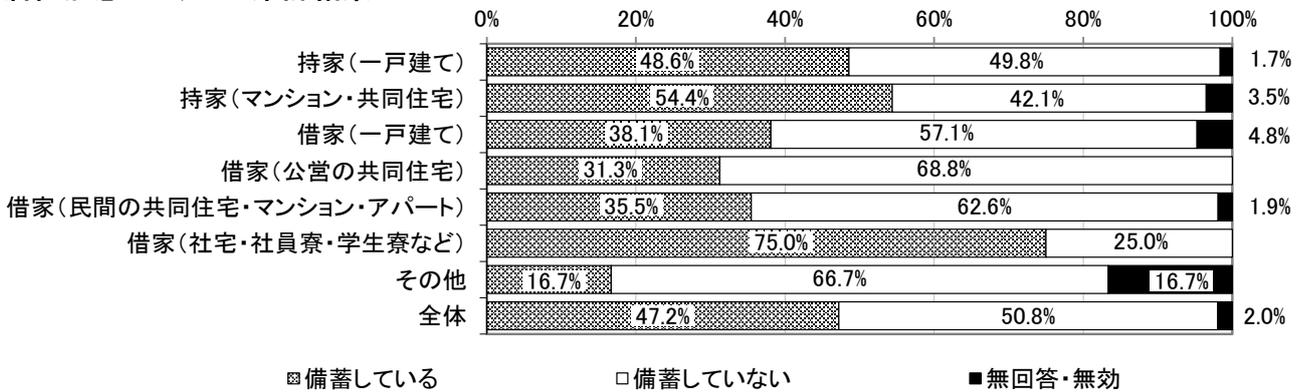
### ■年齢とのクロス集計結果



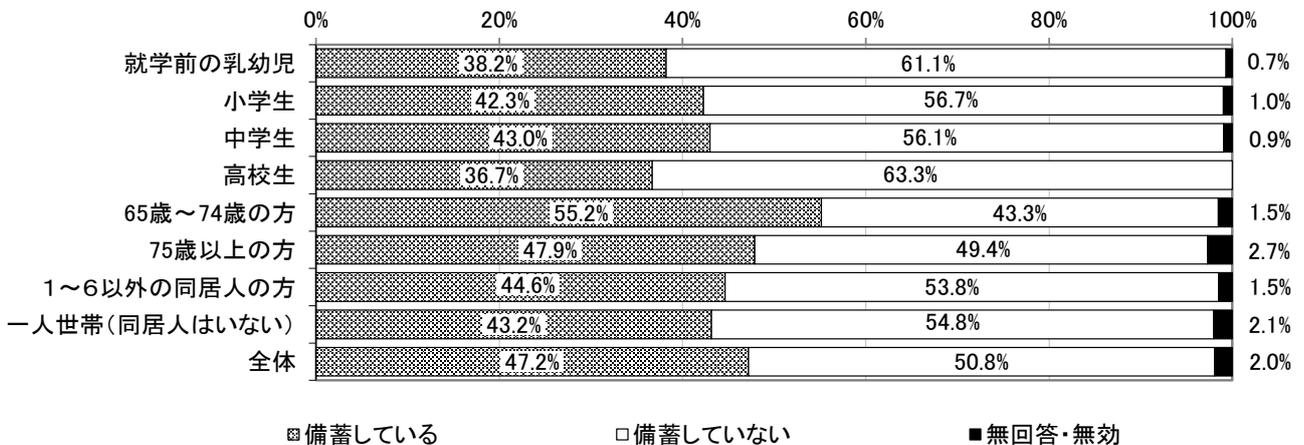
### ■居住地域とのクロス集計結果



### ■居住形態とのクロス集計結果



### ■家族構成とのクロス集計結果



### 3. 流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)

#### 問30 市が流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)を進めていることを知っていますか。[SA]

市が流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)を進めていることを知っているかについては、「知っている」が36.6%、「知らない」が61.8%となっている。

年齢別にみると、「知らない」は、18歳～34歳では7割を超えており、他の年齢に比べ高くなっている。

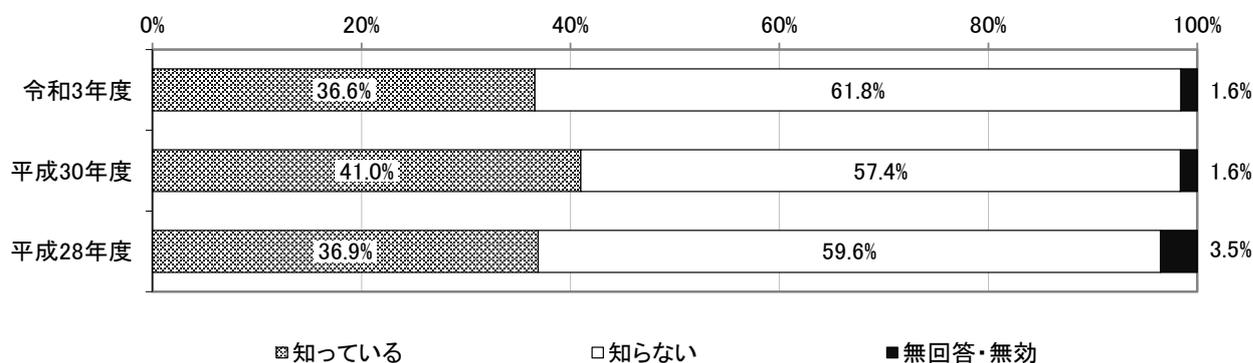
居住地域別にみると、「知っている」は、旧長戸小学校区(46.9%)が最も高くなっている。一方、「知らない」は、城ノ内小学校区(68.9%)が最も高くなっている。

居住年数別にみると、「知らない」は、年数が浅くなるにつれ割合が高くなる傾向がある。

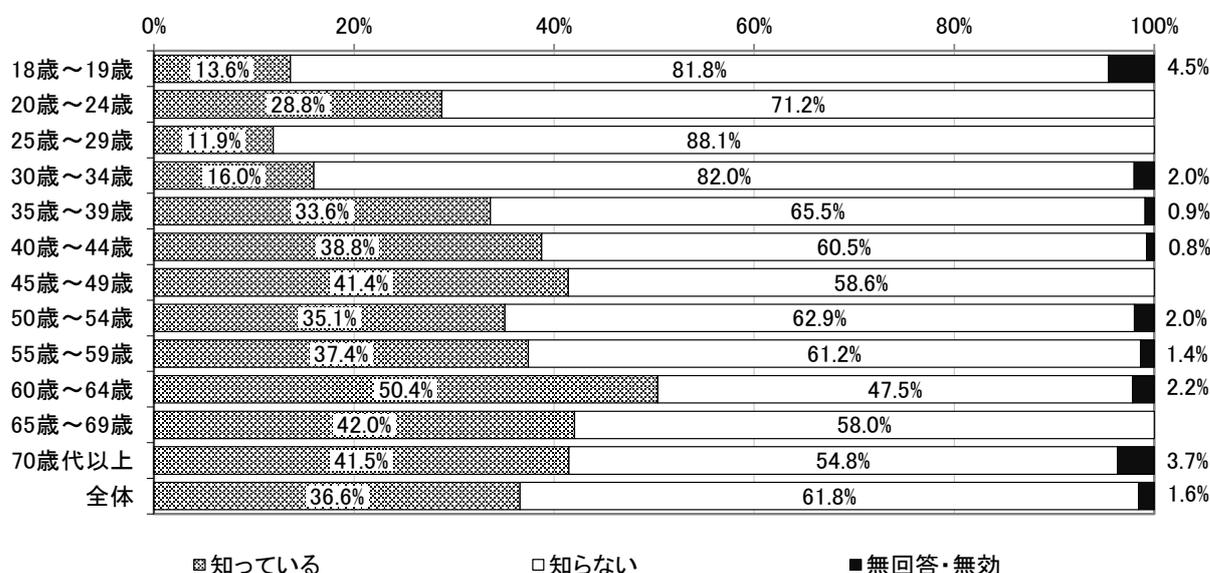
家族構成別にみると、「知っている」は、小学生、中学生、高校生がいる家族で4割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度
1	知っている	560	36.6%	41.0%	36.9%
2	知らない	946	61.8%	57.4%	59.6%
	無回答・無効	24	1.6%	1.6%	3.5%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%

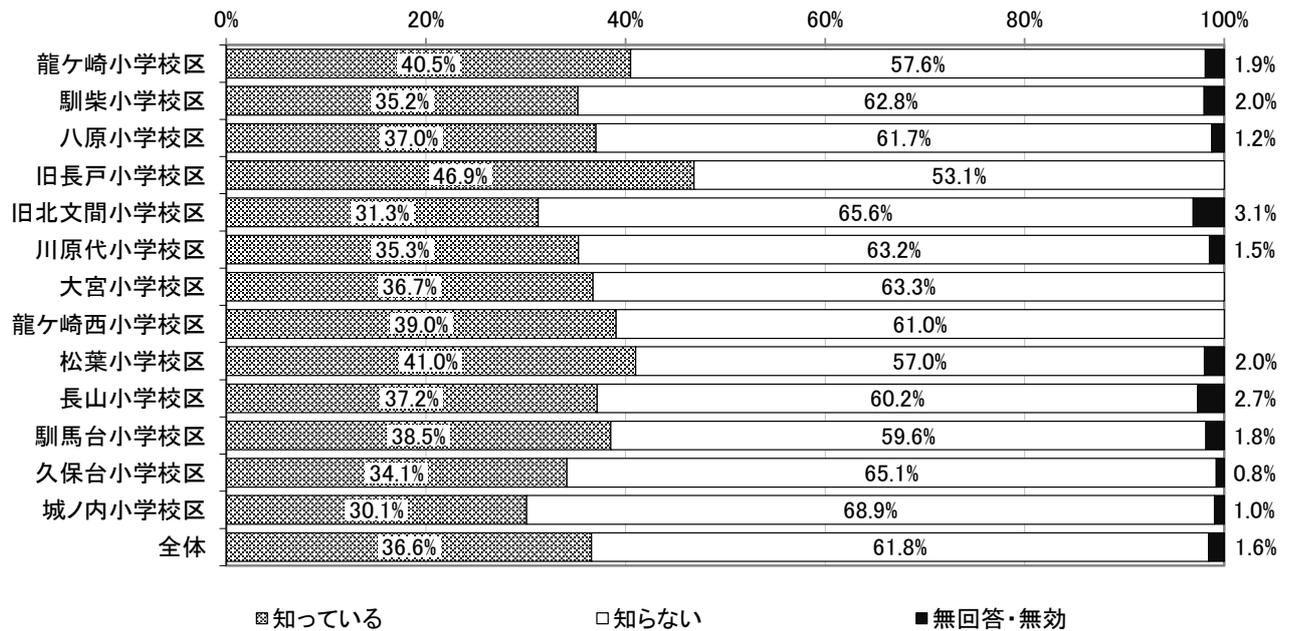
n= 1,530



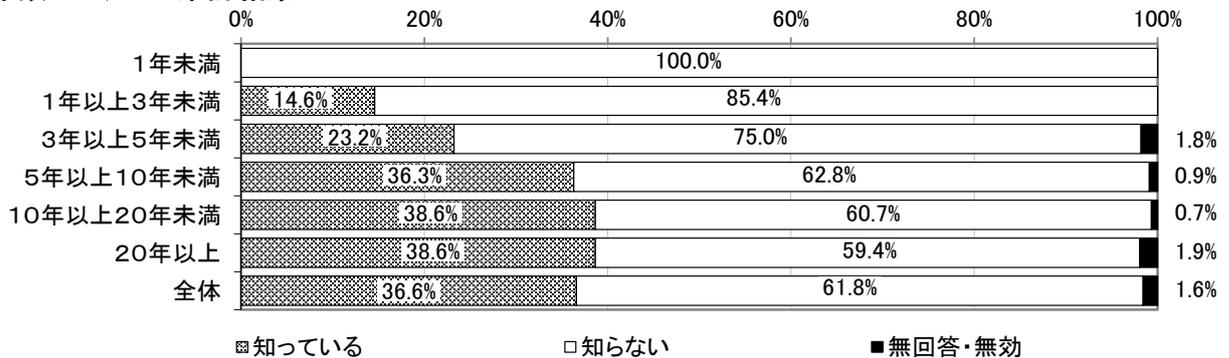
#### ■年齢とのクロス集計結果



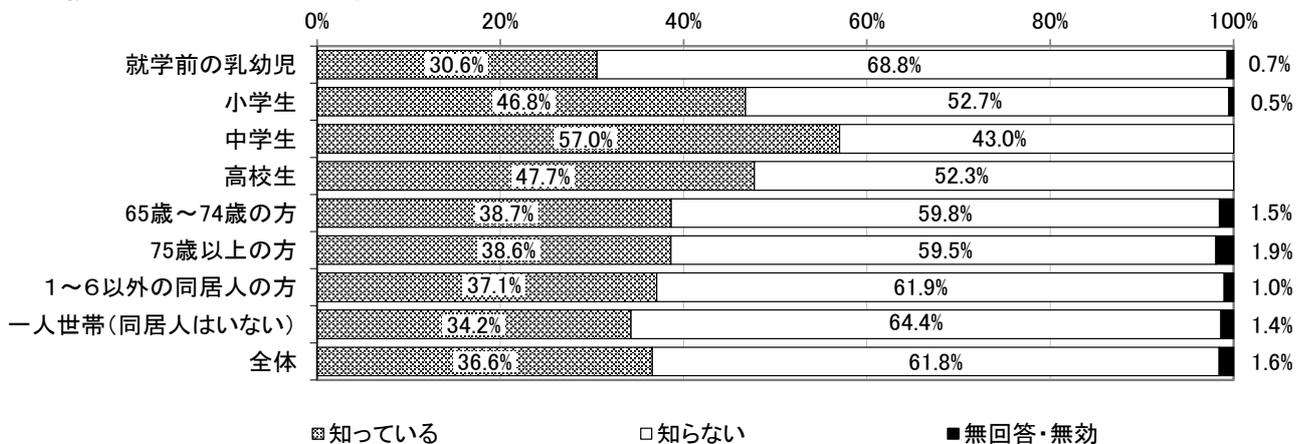
### ■居住地域とのクロス集計結果



### ■居住年数とのクロス集計結果



### ■家族構成とのクロス集計結果



問31 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座などに参加したことがありますか。[SA]

龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座などへの参加については、「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」の合計値は13.9%、「関心はあるが参加したことはない」、「関心もなく、参加したことはない」の合計値は84.3%となっている。

年齢別にみると、「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」の合計値は、40歳～44歳(21.0%)で約2割となっており、他の年齢と比べ高くなっている。一方、「関心はあるが参加したことはない」、「関心もなく、参加したことはない」の合計値は、25歳～34歳が9割を超えており、他の年齢と比べ高くなっている。

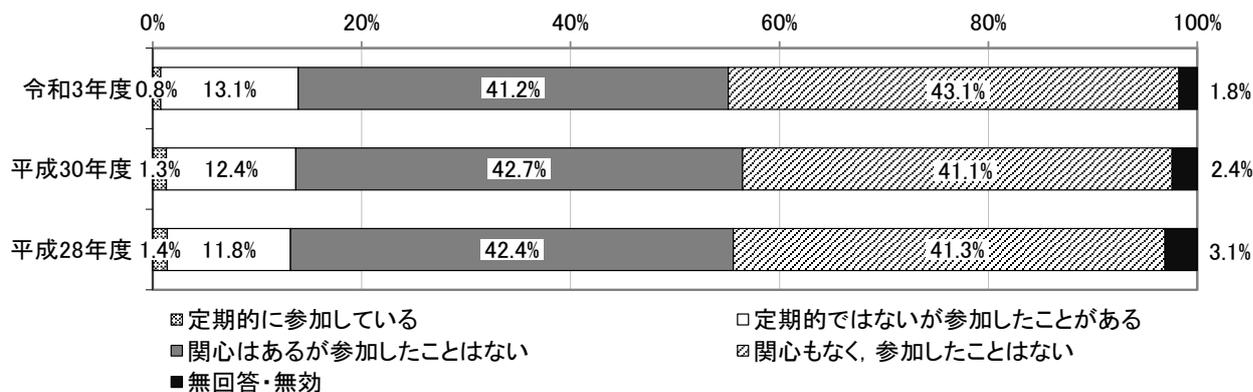
居住地域別にみると、「関心はあるが参加したことはない」では、松葉小学校(49.0%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(48.7%)、久保台小学校区(47.6%)となっている。

居住年数別にみると、「関心はあるが参加したことはない」、「関心もなく、参加したことはない」の合計値は、1年未満～5年未満では9割を超えており、他の居住年数に比べ高くなっている。

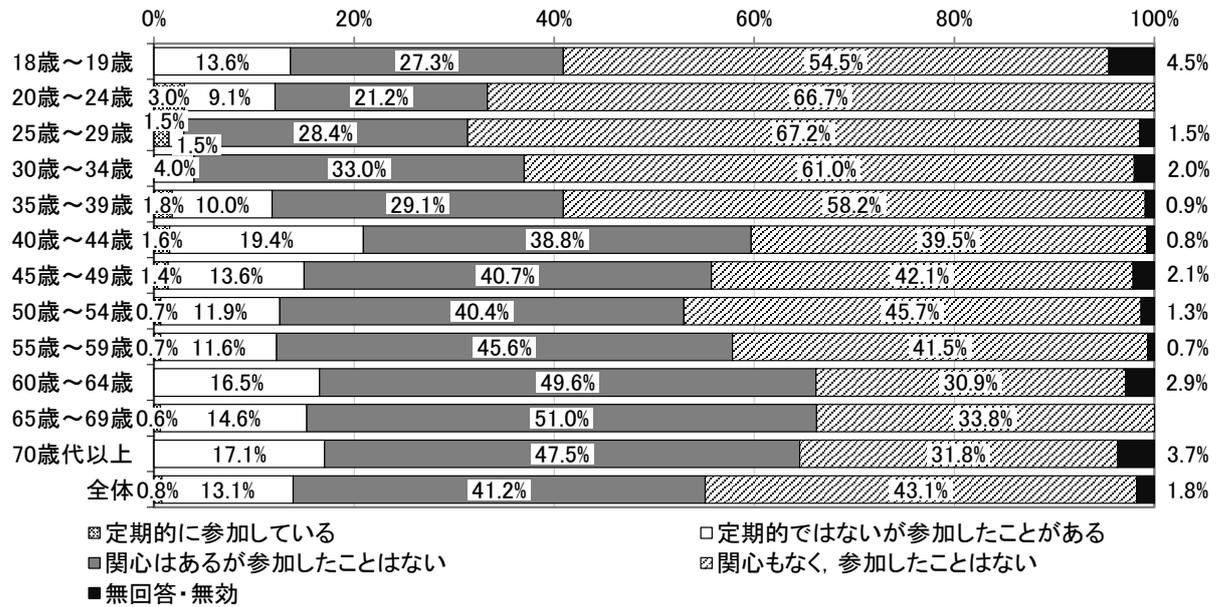
家族構成別にみると、「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」の合計値は、小学生、中学生、高校生がいる家族で2割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度
1	定期的に参加している	12	0.8%	1.3%	1.4%
2	定期的ではないが参加したことがある	201	13.1%	12.4%	11.8%
3	関心はあるが参加したことはない	630	41.2%	42.7%	42.4%
4	関心もなく、参加したことはない	660	43.1%	41.1%	41.3%
	無回答・無効	27	1.8%	2.4%	3.1%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%

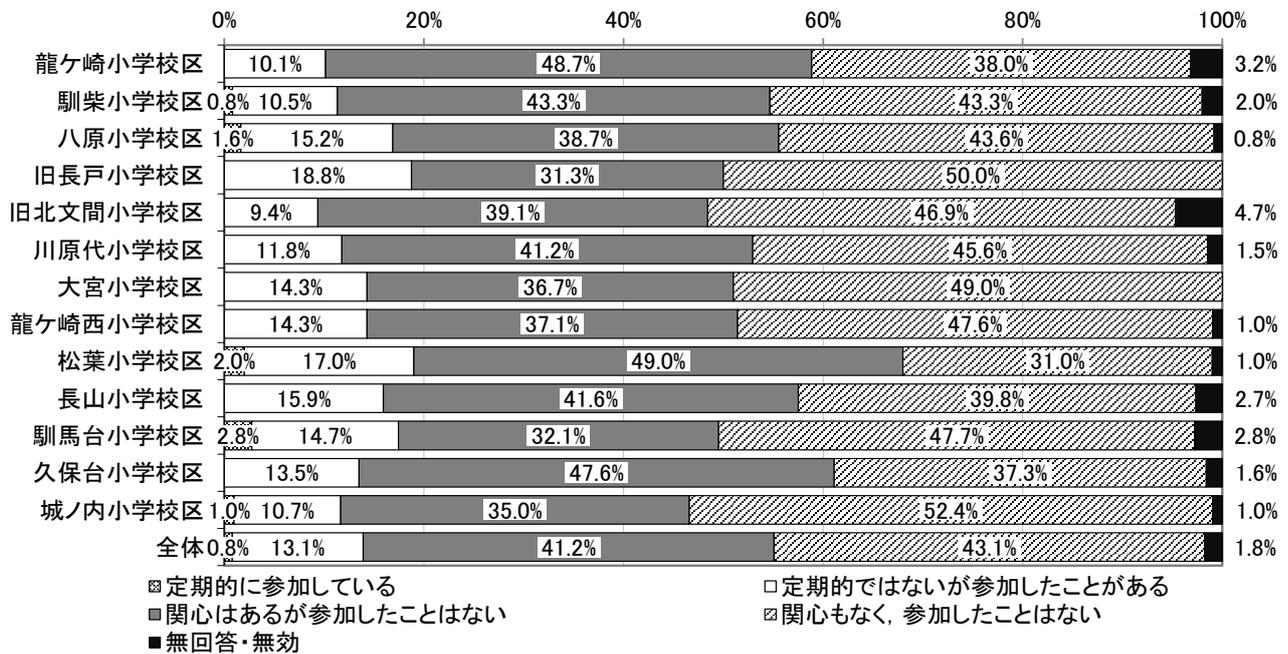
n= 1,530



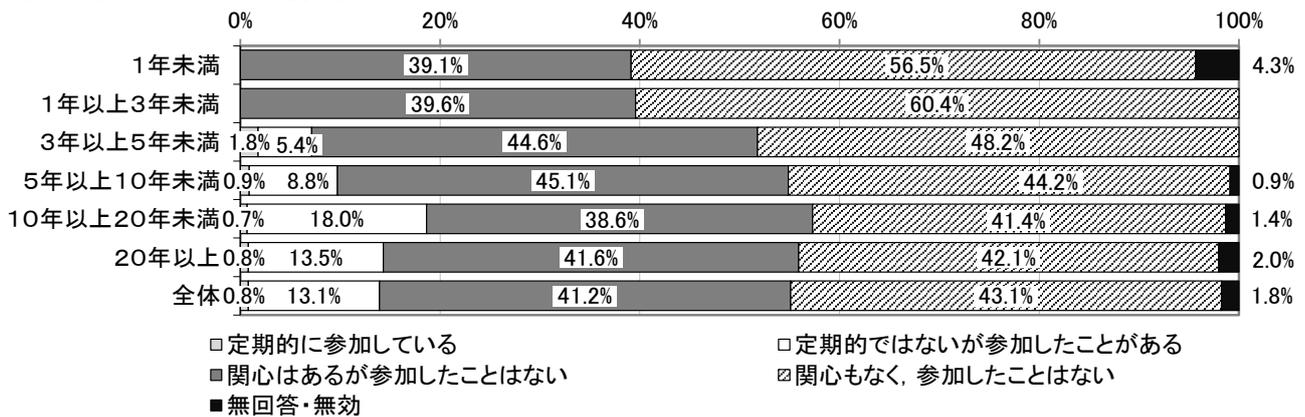
## ■年齢とのクロス集計結果



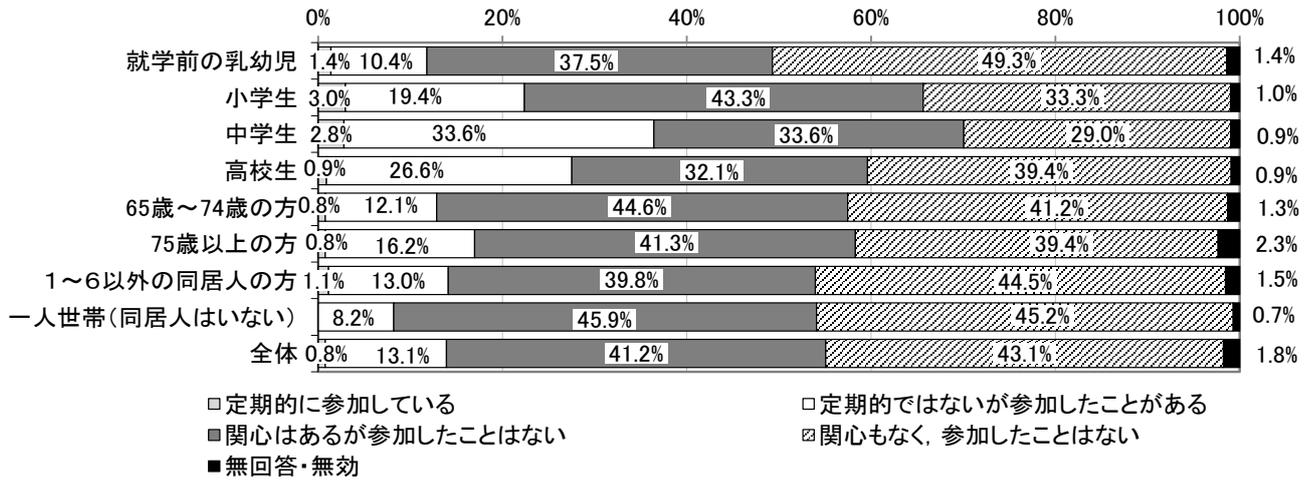
## ■居住地とのクロス集計結果



## ■居住年数とのクロス集計結果



■ 家族構成とのクロス集計結果



#### 4. SDGs

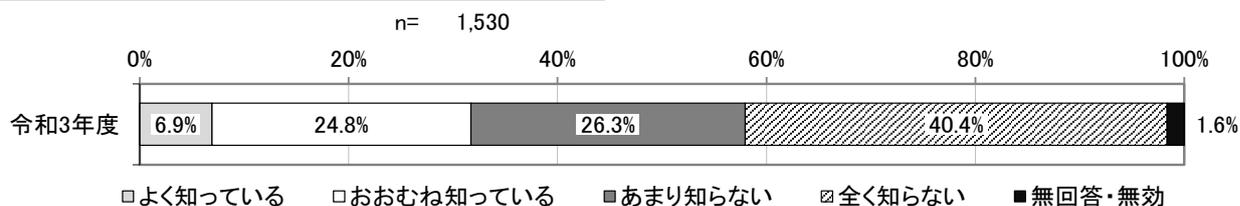
### 問32 SDGsについて、どのようなことか内容を知っていますか。[SA]

SDGsの内容については、「よく知っている」、「おおむね知っている」の合計値は31.7%、「あまり知らない」、「全く知らない」の合計値は66.7%となっている。

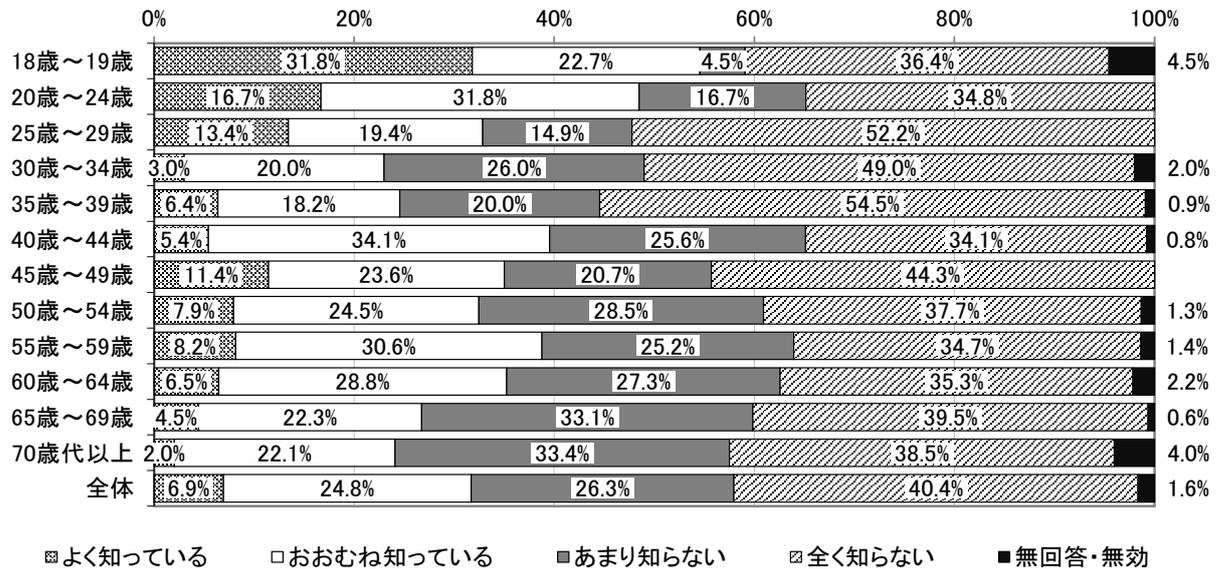
年齢別にみると、「よく知っている」、「おおむね知っている」の合計値は、18歳～19歳(54.5%)が最も高く、次いで20歳～24歳(48.5%)が高くなっている。一方、30歳～39歳、65歳～70歳代以上では、「あまり知らない」、「全く知らない」の合計値は7割を超えている。

就労状況別にみると、「あまり知らない」、「全く知らない」の合計値は、パート・アルバイト(74.0%)、自営業(72.4%)で7割を超え、他の就労状況と比べ高くなっている。

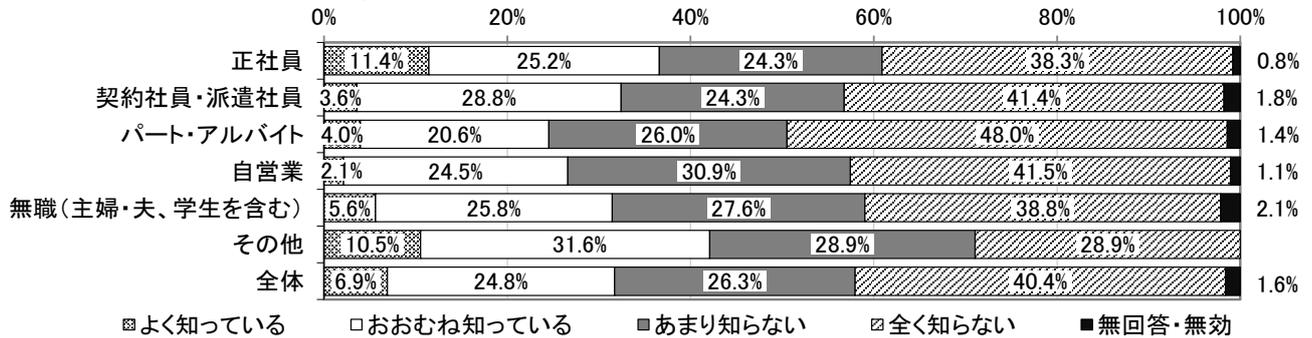
		票数	今回
1	よく知っている	106	6.9%
2	おおむね知っている	379	24.8%
3	あまり知らない	402	26.3%
4	全く知らない	618	40.4%
	無回答・無効	25	1.6%
	合計	1,530	100.0%



## ■年齢とのクロス集計結果



## ■就労状況とのクロス集計結果



### 問33 SDGsを意識しながら生活や行動をしていますか。[SA]

SDGsを意識した生活や行動については、「いつも意識している」、「まれに意識している」の合計値は31.5%、「ほとんど意識しない」は63.6%となっている。

年齢別にみると、「いつも意識している」、「まれに意識している」の合計値は、18歳～19歳(54.5%)が最も高くなっている。一方、「ほとんど意識しない」は、30歳～39歳で7割を超えており、他の年齢と比べ高くなっている。

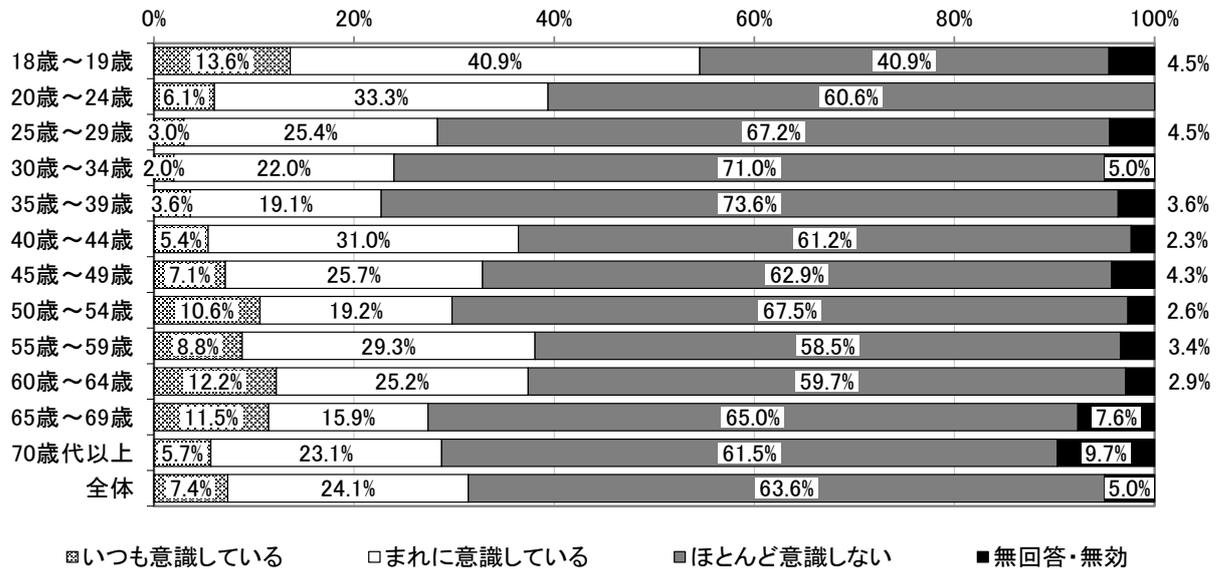
家族構成別にみると、「ほとんど意識しない」は、一人世帯(同居人はいない)で7割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

就労状況別にみると、「ほとんど意識しない」は、契約社員・派遣社員(69.4%)が最も高く、次いでパート・アルバイト(69.0%)となっている。

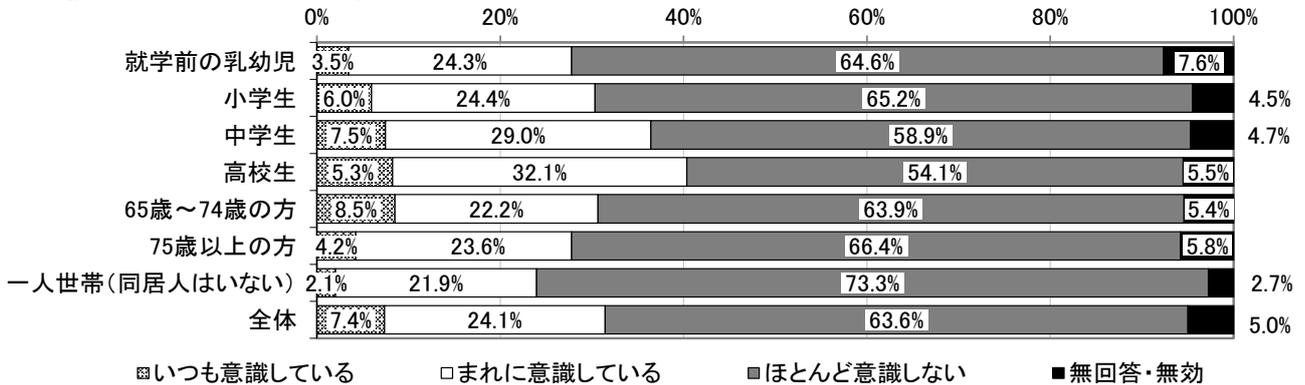
		票数	今回
1	いつも意識している	113	7.4%
2	まれに意識している	368	24.1%
3	ほとんど意識しない	973	63.6%
	無回答・無効	76	5.0%
	合計	1,530	100.0%



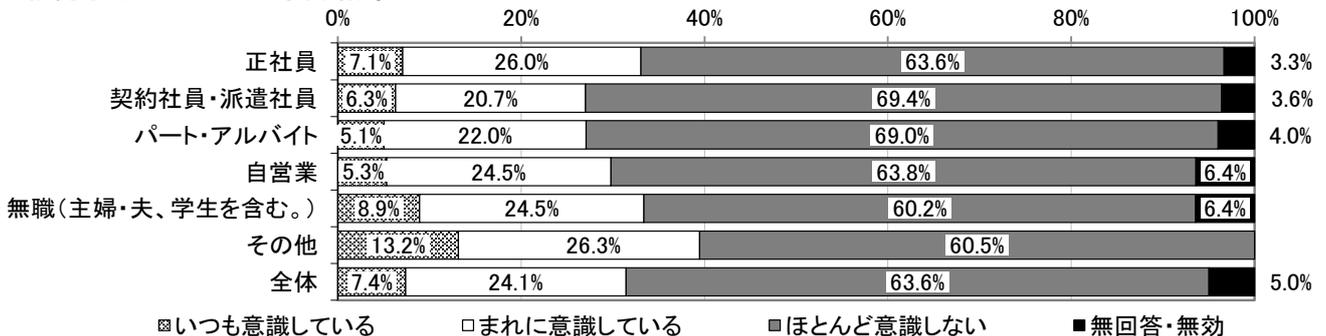
### ■年齢とのクロス集計結果



### ■家族構成とのクロス集計結果



### ■就労状況とのクロス集計結果



## VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について

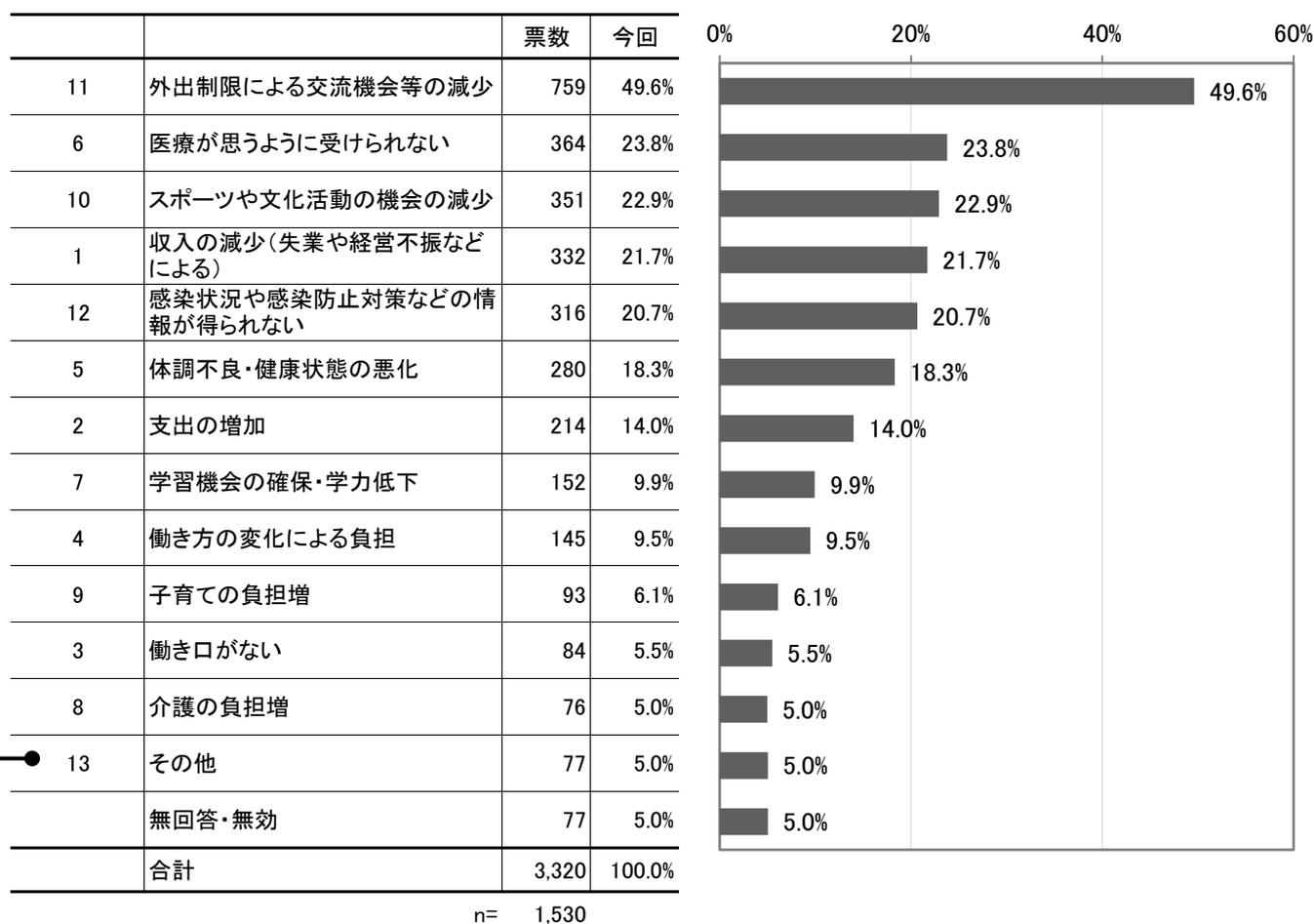
問34 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「困っている・心配と感じている」ことは何ですか。【〇は3つまで】  
[MA]

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「困っている・心配と感じている」ことについては、「外出制限による交流機会等の減少」が49.6%で最も高く、次いで「医療が思うように受けられない」が23.8%、「スポーツや文化活動の機会の減少」が22.9%、「収入の減少（失業や経営不振などによる）」が21.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体で4位の「収入の減少（失業や経営不振などによる）」が、18歳～19歳、25歳～39歳、45歳～54歳で2位に挙げられている。さらに、全体で7位の「支出の増加」が、25歳～39歳では3位に挙げられている。全体で5位の「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」は、60歳～64歳、70歳以上で2位、65歳～69歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が、龍ヶ崎小学校区、旧北文間小学校区、川原代小学校区で2位に挙げられている。また、「収入の減少（失業や経営不振などによる）」は、旧長戸小学校区、城ノ内小学校区で2位、八原小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で3位に挙げられている。

家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、全体と比べ「収入の減少（失業や経営不振などによる）」、「支出の増加」、「学習機会の確保・学力低下」、「スポーツや文化活動の機会の減少」が高い割合となっている傾向にある。一方、65歳～74歳、75歳以上、一人世帯では、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が高い割合となっている。



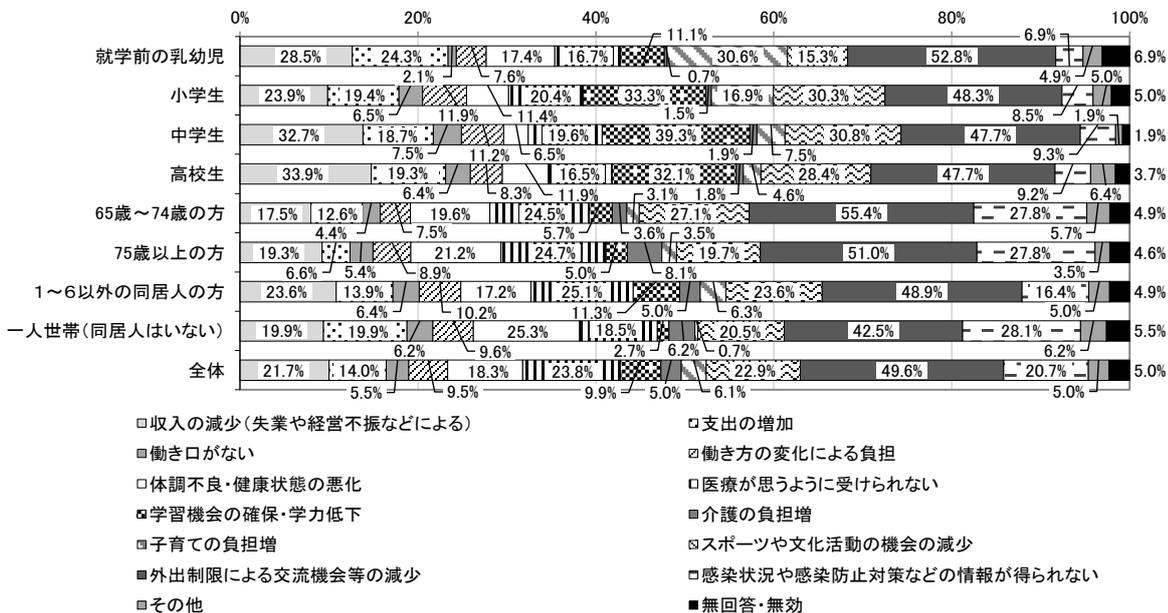
● その他の回答 ※記載あり

特になし[16]、ワクチン接種に関すること[8]、学校生活に関すること（行事・交流機会の減少など）[6]、感染防止対策（マスクや密の回避）をしない人がいること[6]、外出や会食ができないこと[6]、友人や家族に会えないこと[5]、自身や周囲で感染があった場合のこと[4]、明確な情報が得られないこと[4]、生活の困窮[2]、都内への外出が制限されること[2]、ポイ捨ての増加[2]、他[15]

## ■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	外出制限による交流機会等の減少	50.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	36.4%	学習機会の確保・学力低下	27.3%
	20歳～24歳	外出制限による交流機会等の減少	63.1%	医療が思うように受けられない	21.5%	学習機会の確保・学力低下 スポーツや文化活動の機会の減少	18.5%
	25歳～29歳	外出制限による交流機会等の減少	50.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	34.3%	支出の増加	28.4%
	30歳～34歳	外出制限による交流機会等の減少	47.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	26.0%	支出の増加 医療が思うように受けられない	24.0%
	35歳～39歳	外出制限による交流機会等の減少	50.9%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	29.1%	支出の増加	22.7%
	40歳～44歳	外出制限による交流機会等の減少	49.2%	スポーツや文化活動の機会の減少	32.8%	医療が思うように受けられない	25.8%
	45歳～49歳	外出制限による交流機会等の減少	40.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	33.6%	学習機会の確保・学力低下	25.0%
	50歳～54歳	外出制限による交流機会等の減少	41.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	31.8%	スポーツや文化活動の機会の減少	21.2%
	55歳～59歳	外出制限による交流機会等の減少	40.8%	医療が思うように受けられない	27.2%	スポーツや文化活動の機会の減少	24.5%
	60歳～64歳	外出制限による交流機会等の減少	52.5%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	27.3%	医療が思うように受けられない	25.2%
	65歳～69歳	外出制限による交流機会等の減少	60.5%	スポーツや文化活動の機会の減少	33.1%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	26.8%
	70歳代以上	外出制限による交流機会等の減少	53.0%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	37.6%	スポーツや文化活動の機会の減少	24.8%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	外出制限による交流機会等の減少	49.7%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	32.4%	医療が思うように受けられない	26.2%
	馴柴小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.9%	スポーツや文化活動の機会の減少	28.2%	医療が思うように受けられない	22.3%
	八原小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.6%	医療が思うように受けられない	22.8%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	21.9%
	旧長戸小学校区	外出制限による交流機会等の減少	59.4%	収入の減少(失業や経営不振などによる) 体調不良・健康状態の悪化 スポーツや文化活動の機会の減少	28.1%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	21.9%
	旧北文間小学校区	外出制限による交流機会等の減少	54.2%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない 医療が思うように受けられない	28.8%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.4%
	川原代小学校区	外出制限による交流機会等の減少	43.9%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	31.8%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	27.3%
	大宮小学校区	外出制限による交流機会等の減少	62.5%	医療が思うように受けられない	27.1%	体調不良・健康状態の悪化 感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	25.0%
	龍ヶ崎西小学校区	外出制限による交流機会等の減少	45.0%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	23.0%
	松葉小学校区	外出制限による交流機会等の減少	47.0%	スポーツや文化活動の機会の減少	33.0%	医療が思うように受けられない	27.0%
	長山小学校区	外出制限による交流機会等の減少	56.6%	医療が思うように受けられない	27.4%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	21.2%
	馴馬台小学校区	外出制限による交流機会等の減少	46.3%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.0%	医療が思うように受けられない	24.1%
	久保台小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.4%	医療が思うように受けられない	28.5%	スポーツや文化活動の機会の減少	27.6%
	城ノ内小学校区	外出制限による交流機会等の減少	44.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	31.1%	医療が思うように受けられない	24.3%

## ■家族構成とのクロス集計結果



**問35 今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいのは何ですか。【〇は3つまで】 [MA]**

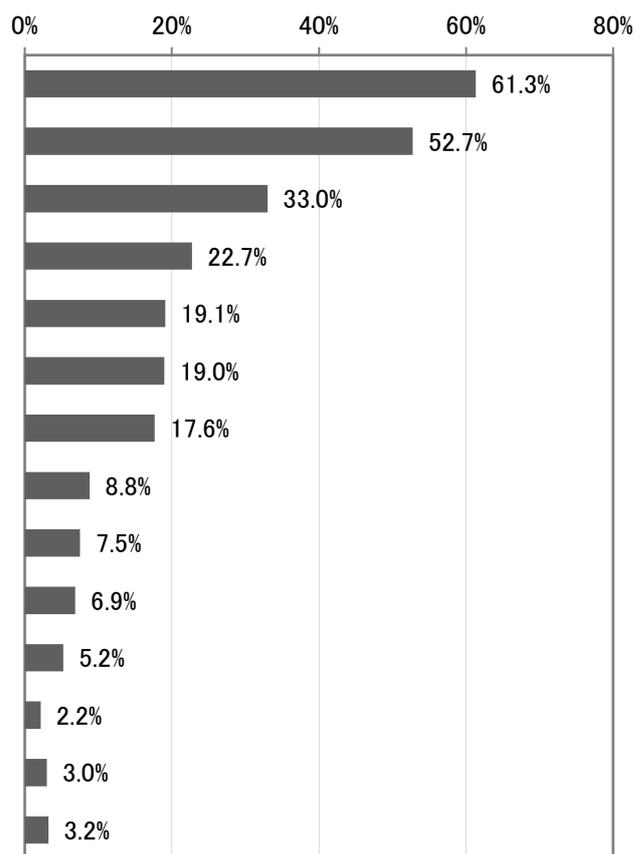
今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいことについては、「医療体制確保やワクチン接種のための支援」が61.3%で最も高く、次いで「市民の感染防止対策」が52.7%、「感染状況や感染防止対策などの情報発信」が33.0%、「打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援」が22.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体で9位の「大学生など若者世代への生活支援」が、18歳～19歳で1位、20歳～24歳で3位に挙げられている。また、全体で7位の「子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策」は、25歳～29歳で2位、30歳～34歳で3位、全体で5位の「小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策」は、40歳～44歳で2位、35歳～39歳、45歳～49歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると、全体で2位の「市民の感染防止対策」が、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で1位に挙げられている。家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、全体と比べ「子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策」、「小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策」が高い割合となっている傾向がある。一方、64歳～74歳、75歳以上、一人世帯では、「市民の感染防止対策」、「お年寄りの生活支援」、「感染状況や感染防止対策などの情報発信」が高い割合となっている傾向がある。

		票数	今回
10	医療体制確保やワクチン接種のための支援	938	61.3%
1	市民の感染防止対策	807	52.7%
12	感染状況や感染防止対策などの情報発信	505	33.0%
2	打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援	348	22.7%
5	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	292	19.1%
7	お年寄りの生活支援	290	19.0%
4	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	270	17.6%
11	テレワークなど新しい働き方への対応	135	8.8%
6	大学生など若者世代への生活支援	115	7.5%
3	市内の商業施設や商店などの消費喚起	105	6.9%
8	スポーツや文化活動への支援	80	5.2%
9	市民活動・地域活動への支援	33	2.2%
13	その他	46	3.0%
	無回答・無効	49	3.2%
	合計	4,013	100.0%

n= 1,530



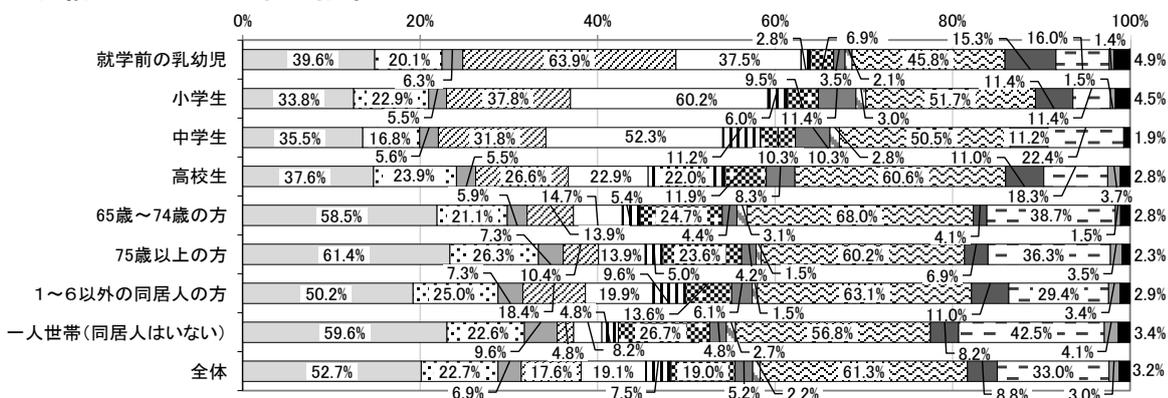
→ その他の回答 ※記載あり

経済的な支援(給付金や免除)[19], 活動や外出の制限[4], ない・わからない[3], 新しい生活様式への対応・支援(ネット環境整備等)[2], 経済対策などの情報発信強化[2], 病院や医療従事者等への支援[2], PCR検査・治療を受けやすくする[2], 平等な対応[2], 他[10]

## ■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	大学生など若者世代への生活支援	54.5%	市民の感染防止対策	45.5%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	40.9%
	20歳～24歳	市民の感染防止対策	56.9%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	47.7%	大学生など若者世代への生活支援	27.7%
	25歳～29歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	53.7%	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	37.3%	市民の感染防止対策	35.8%
	30歳～34歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	63.0%	市民の感染防止対策	41.0%	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	39.0%
	35歳～39歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	50.0%	市民の感染防止対策	38.2%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	37.3%
	40歳～44歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	53.1%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	45.3%	市民の感染防止対策	39.1%
	45歳～49歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	44.3%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	30.7%
	50歳～54歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	62.3%	市民の感染防止対策	47.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	37.7%
	55歳～59歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	68.7%	市民の感染防止対策	55.8%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	38.8%
	60歳～64歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	64.0%	市民の感染防止対策	59.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	36.7%
	65歳～69歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	64.3%	市民の感染防止対策	63.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	49.7%
	70歳代以上	市民の感染防止対策	66.8%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.8%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	38.9%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	58.6%	市民の感染防止対策	56.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	40.7%
	馴染小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	59.1%	市民の感染防止対策	53.2%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	29.1%
	八原小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	47.3%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	32.9%
	旧長戸小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	62.5%	市民の感染防止対策	59.4%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.1%
	旧北文間小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	66.1%	市民の感染防止対策	59.3%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	44.1%
	川原代小学校区	市民の感染防止対策	60.6%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	50.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	34.8%
	大宮小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	70.8%	市民の感染防止対策	64.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	45.8%
	龍ヶ崎西小学校区	市民の感染防止対策	54.0%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	46.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.0%
	松葉小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	57.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	31.0%
	長山小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	69.0%	市民の感染防止対策	56.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	35.4%
	馴馬台小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	66.7%	市民の感染防止対策	45.4%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	26.9%
	久保台小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	57.7%	市民の感染防止対策	48.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	33.3%
	城ノ内小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	60.2%	市民の感染防止対策	47.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.2%

## ■家族構成とのクロス集計結果



- 市民の感染防止対策
- 市内の商業施設や商店などの消費喚起
- 小学生・中学生の学習支援, 小学校・中学校の感染防止対策
- お年寄りの生活支援
- 市民活動・地域活動への支援
- テレワークなど新しい働き方への対応
- その他
- 打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援
- 子育て世代への経済的支援, 保育所・幼稚園等の感染防止対策
- 大学生など若者世代への生活支援
- スポーツや文化活動への支援
- 医療体制確保やワクチン接種のための支援
- 感染状況や感染防止対策などの情報発信
- 無回答・無効

## VI.自由意見

問36 龍ヶ崎市のまちづくりについて、ご意見やご希望、アイデア等がありましたらご記入ください。

龍ヶ崎市のまちづくりについての意見や要望については、調査回答数1,530票のうち626票(40.9%)の意見が寄せられた。寄せられた意見について、「環境」「子育て」「教育・文化」「健康・福祉」「安心・安全」「中心市街地活性化・商業」「その他の産業・雇用の場」「都市基盤(公共交通)」「都市基盤(土地利用)」「都市基盤(施設・その他)」「行財政」「税金・料金」「観光」「交流・コミュニティ」「合併・広域行政」「その他・まちづくり全般」「新型コロナウイルス」の17項目に分類・整理した。主な意見は下記のとおり。

※各意見の右側の数値は、意見数を指す

1人の回答者が複数の項目にわたって回答している場合は、それぞれの項目に票を入れているため、意見数と票数は一致しない

### 【環境】

道路の除草	14	ペットなどのマナー改善（糞の処理など）	2
街路樹の整備	11	放置駐車対策	2
自然豊かな街の魅力の保全（景観保全）	6	河川や水路等の整備、水質浄化（牛久沼など）	1
生活マナーについて	6	学校に桜の植樹	1
ゴミの出し方の見直し	4	ゴミの収集作業の改善	1
自然環境の保全	4	市内一斉清掃	1
喫煙所の整備	3	トラック等の騒音・振動対策	1
ポイ捨て防止の強化	3	野生動物対策の強化（野良猫など）	1
リサイクルの推進	3		

### 【子育て】

子育て支援の充実（経済的支援・出産補助金など）	19	児童館の整備	1
学童保育ルームの充実	3	市と保育園・幼稚園の連携	1
NPO団体の利用推進	2	不妊治療費の助成	1
妊娠、出産時の支援強化	2	ベビー用品店の充実	1
一時預かりなどの利便性向上	1	母子世帯・父子世帯への支援	1
子育て支援センターの充実	1	マタニティマークの周知	1
子育て世帯のイベントの開催	1		

### 【教育・文化】

図書館の充実・増設	7	小中一貫教育の充実	1
学校の統廃合	2	人材づくり	1
教育施策の強化	2	スポーツ施設の利用制限の見直し	1
小・中学校の人数の少なさ	2	先達者との交流	1
小学校の放課後の居場所づくり	2	中学校・高校の選択肢の周知	1
大学の誘致	2	中学校の授業崩壊	1
オンライン学習の充実	1	ポルダリング、クライミング施設整備	1
学区外への通学の中止	1	幼稚園時代からの教育（文字、数学）	1

### 【健康・福祉】

医療機関の充実	10	保健センターの設備の充実	2
障がい児・障がい者が安心して暮らせるまちづくり	7	身近での検診の実施	2
小児医療体制、夜間救急医療体制の強化	6	産科の整備及び充実（里帰り出産の受入れ態勢の充実）	1
高齢者福祉・介護施設の充実	5	病気・介護経験者との交流	1
龍ヶ崎済生会病院の医療体制の改善（診療科目・診療時間など）	5	保健所の対応	1

**【安心・安全】**

防災無線の整備（聞き取りやすくするなど）	17	歩行者への交通安全指導	4
交通規制の取締りの強化（路上駐車・信号無視・スピード違反など）	15	駅前の送迎駐車場の取締り強化	2
街路灯の設置	10	車の盗難対策	2
信号の設置	8	駅前の不法駐輪	1
自然災害対策の強化	4	ガードレール、カーブミラーの増設	1
騒音に対する取締り強化（暴走族・深夜の花火など）	4	防災・防犯組織への支援	1
不審者の取締り強化等防犯対策	4	防災ラジオの配布	1
防犯カメラの設置	4	夜間パトロール強化	1

**【中心市街地活性化・商業】**

龍ヶ崎駅駅の活性化	49	身近な商業拠点の構築	5
市内商店街の活性化（シャッター通りの解消・空き店舗などの活用・イベントの開催など）	29	移動販売等による活性化	4
商業施設の充実	21	デリバリーサービスの充実	3
大型ショッピング施設の整備	19	国道沿いも活気があふれるまちにする（クイズモールの充実）	2
竜ヶ崎駅周辺の活性化	8	商業地区の再構築	2
映画館の誘致	5	店舗等の情報発信	1
プレミアム商品券について	5	北竜台地区の活性化	1
まちの活性化のため若い人の力を取り入れる	5		

**【その他の産業・雇用の場】**

企業の誘致による税収確保、雇用促進	12	農業支援	4
-------------------	----	------	---

**【都市基盤（公共交通）】**

コミュニティバスの充実（運行本数の増便・始発時間の再検討・停留所の新設（復活）・乗継ぎの利便性向上・ルートの見直しなど）	23	鉄道とバスとの連絡性の強化	3
車がなくても各施設へアクセスできる交通網の整備	20	旧市街とニュータウンを結ぶ交通	2
民間路線バスの充実（運行本数の増便・停留所の新設・料金の見直し）	10	東京駅への直行バスの運行	2
住民向けのタクシーや送迎サービス	8	駅周辺の駐車場・駐輪場料金の値下げ	1
龍ヶ崎駅東口前のスムーズな通行（混雑の解消など）	8	関東鉄道竜ヶ崎線の運航時間の延長、延伸	1
JR常磐線の充実（運行本数の増便・始発及び終電時間の見直し）	7	地下鉄の導入	1
駅までのアクセスの改善	7	つくばへのアクセス強化	1
バス料金の見直し	6		

**【都市基盤（土地利用）】**

幹線道路沿道の土地利用の推進	1	土地利用計画の推進	1
住宅開発	1	ニュータウン周辺の整備	1

**【都市基盤（施設・その他）】**

公園等の管理や整備の徹底	36	ドッグランの整備	2
空き家、空き地の有効活用	19	バリアフリーのまちづくり	2
生活道路の整備	11	人が集まれる場の整備	2
都市基盤設備の整備（上下水道・ガス）	7	駅前の整備（まちの顔）	1
自転車道等の整備	6	既存のインフラを活かしたまちづくり	1
歩道の整備	5	競艇場の整備	1
キャンプ場の整備	3	公共サインの整備	1
スポーツ施設の整備	3	高速道路の整備	1
歩道橋の整備	3	市営霊園の開設	1
駅周辺の道路整備	2	市民の憩いの場の整備	1
幹線道路の整備	2	電線の地中化整備	1
公共施設の利用しやすい環境づくり	2	文化芸術施設の整備	1
高速道路へのアクセス向上	2	龍ヶ崎駅構内の整備	1
たつのこ山周辺の駐車場台数の増加	2	若草大橋の活用による栄橋の混雑解消	1

### 【行財政】

市職員への教育、適切な対応	19	(龍ヶ崎市駅以外の)出張所の開設	1
広報活動の充実	11	SNS, ラジオ, テレビ等を活用した情報公開	1
情報公開の推進	10	期日前投票所の増加	1
龍ヶ崎市の情報を分かりやすく発信(交通手段・医療機関・商業施設・魅力など)	6	行政サービスのデジタル化	1
市長の財政運営について	4	市民意見を聞く体制の創設	1
土日の市役所の開庁, 時間の延長	4	市民主導のまちづくり支援	1
適切な財政運営	3	市役所内の連携	1
外部からのアイデアの取り込み	2	パソコン・スマートフォンの相談窓口	1
ホームページの充実(見やすさ・更新頻度など)	2	龍ヶ崎市駅へ出張所の開設	1

### 【税金・料金】

適切な税金の使い方	27	税の割引制度の導入	1
住民税について	3	ふるさと納税の強化	1
税金による控除の情報発信	1		

### 【観光】

道の駅の整備	43	集客施設の整備	2
県内外の人への情報発信, PR活動	8	農業を活用したPR活動	2
まいりゅうのPR及びグッズ販売	7	まいりゅう以外のゆるキャラ提案	2
牛久沼の整備, イベントの開催(サイクリングロード・桜並木など)	6	豊かな自然をアピールするポテンシャルを十分に活かす	2
スポーツ施設のPR	3	駅弁の復活	1
特産品等について	3	市役所屋上の解放	1
小貝川に桜の植樹	3	相撲(式秀部屋)のPR	1
コロッケを活用したPR	2	他市の良いものを参考にしたPR	1
市内のウォーキングコースを新設	2	龍ヶ崎市の観光スポットを市民に周知する	1

### 【交流・コミュニティ】

地域イベントの開催	5	スポーツを通じた地域コミュニティの活性化	2
ボランティアに対する支援	4	結婚に向けた出会いの場の創出	1
区, 自治体, 町内会などの機能や会費の見直し	3	転入者が地域に馴染む場や機会の創出	1
子どもから高齢者まで気軽に集える居場所づくり(徒歩・自転車で通える範囲内)	3		

### 【合併・広域行政】

他の自治体との協働体制の構築	1	つくば市との合併	1
----------------	---	----------	---

### 【その他・まちづくり全般】

佐貫駅の駅名変更について	38	龍ヶ崎市の強みを活かしたまちづくり	3
アンケートについて	10	買い物難民への対応(移動販売車など)	2
市全体の活性化	10	変化を望まない	2
旧市内の活性化	6	若い夫婦世帯に優しいまちづくり	2
誰もが安心して豊かに暮らせるまちづくり	7	明るいニュースで元気になるまちづくり	1
高齢者が住みやすいまちづくり推進による活性化施策の充実	4	居住を勧めるPR活動	1
外国人住民のマナー	3	ニュータウン地区の高齢化対策	1
人口減少対策の推進(都市機能の集約)	3	農業を活用したまちづくり推進	1
文化, 歴史を活用したまちづくり推進	3	若者に魅力のあるまちづくり	1

### 【新型コロナウイルス】

ワクチン接種について	11	アフターコロナの施策	2
コロナウイルス対策について	10	コロナ禍の行事等の開催判断	2

### 3 まとめ

## I 回答者の属性について

調査の回答者の性別(問1)では女性の回答が男性よりも多くなっており、年齢(問2)では回答者全体の約3割(29.8%)が65歳以上となっている。

居住地域(問3)では、佐貫市街地を含む「馴染小学校区」が16.1%で最も高く、次いで龍ヶ岡市街地を含む「八原小学校区」が15.9%、龍ヶ崎市街地を含む「龍ヶ崎小学校区」が10.3%、北竜台市街地を含む「久保台小学校区」が8.2%の順となっている。

居住年数(問4)では、「20年以上」が64.8%、「10年以上20年未満」が19.3%と、回答者全体の約8割(84.1%)が居住年数10年以上となっている。

前住地(問7)では、「茨城県内(龍ヶ崎市以外)」が33.4%、「ずっと龍ヶ崎市」が22.0%、「千葉県」が16.5%となっている。なお、回答者全体の約8割(76.1%)が市外からの転入者となっている。

家族構成(問8)では、「1～6以外(18歳～64歳未満)の同居人の方」が36.7%、「65歳～74歳の方」が17.9%、「75歳以上の方」が12.0%となっている。なお、回答者全体の約3割(25.9%)が「就学前の乳幼児」、「小学生」、「中学生」、「高校生」の子どもがいる家族構成となっている。

就労状況(問9)では、「無職(主婦・夫、学生を含む)」が33.7%、「正社員」が31.4%、「パート・アルバイト」が18.1%となっている。なお、「正社員」と回答した人の勤務地(問10)では、「茨城県南部」が37.5%、「龍ヶ崎市内」が33.7%、「東京都」が13.0%となっており、通勤に利用する主な交通手段(問12)では、「車」が71.0%、「電車」が10.4%となっている。

## II 市全体の印象について

龍ヶ崎市の住み心地(問13)では、住みよいと感じている人(「住みよい」・「どちらかといえば住みよい」)が84.5%と、前回調査(平成30年度)とほぼ同程度となっている。なお、今回調査では「住みよい」と回答した人が3割(30.7%)を超えており、調査毎に上昇傾向にある。年齢別にみると、すべての年齢層において、住みよいと感じている人が8割を超えているものの、「住みよい」だけでみると、「40～44歳」が最も高く45.0%となっているが、以降年齢が上がるにつれ減少傾向にあり、「70歳代以上」では23.7%となっている。

まちへの愛着度(問17)では、NPSの手法を参考に、推奨する立場の人(8～10)を「推奨者」、推奨も批判もしない受動的な立場の人(6～7)を「中立者」、批判的な立場の人(0～5)を「非推奨者」として集計した結果をみると、「推奨者」が24.7%、「中立者」が26.8%、「非推奨者」が48.5%で、NPSは-23.8となっている。一方まちの推奨意欲(問18)では、「推奨者」が11.9%、「中立者」が25.4%、「非推奨者」が62.7%でNPAは-50.8となっており、前回調査と比べ若干上昇しているものの、数値としては低い結果となっている。また、まちへの愛着があっても、市の「魅力」を勧める気持ちには至っていない状況がうかがえる。

龍ヶ崎市の良いところ好きなおところ(問14)では、「豊かな自然がある」、「買い物などの日常生活が便利である」、「災害の危険性が少ない」、「道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている」が上位に挙げられている。なお、前回調査と比べると、「買い物などの日常生活が便利である」が最も増加(4.4ポイント)している一方、「災害の危険性が少ない」が最も減少(-11.3ポイント)しており、近年、全国各地で発生する自然災害の影響から、市民の防災・減災への意識の高まりが感じられる。

龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなおところ(問15)では、「交通の便が悪い」、「将来の発展が期待できない」、「活気とにぎわいがない」、「都市としての個性や特徴がない」が上位に挙げられている。なお、「交通の便が悪い」(36.7%)については前回調査同様第1位であるものの、前回よりも最も減少(-10.8ポイント)している。なお、年齢別にみると、25～29歳、55歳～59歳といった自身や子の就職を考える年代において、3位に「多種多様な働く場がない」が挙げられている。このことから、市民が安心して住み続けるまちとなるためにも雇用の創出は重要な施策になるものと考えられる。

龍ヶ崎市への定住意向(問19)については、住み続けたいという人は平成22年度の調査以降、約8割で推移している。

### Ⅲ 龍ヶ崎市での暮らしについて

現在の龍ヶ崎市での暮らしについて(問20AB)では、マトリクス図でみると『最優先改善項目』(=市の中でも優先的に改善が必要な項目)として、「駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」が最も重要度が高く、次いで「市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)の利便性」、「都心など市外への公共交通機関での利便性」といった、公共交通機関の利便性に関する項目が挙げられている。「駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」については、龍ヶ崎市の良いところ好きなど(問14)で上位に「買い物などの日常生活が便利である」が挙げられていることを踏まえると、買い物環境向上よりも、龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところ(問15)で上位に挙げられていた、「活気とにぎわいが無い」、「都市としての個性や特徴がない」といった事が大きく影響していると考えられる。これらのことから、まちの活性化に寄与する拠点的なまちづくりを行う施策・事業が必要と考えられる。

また、公共交通機関の利便性に関しては、龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところ(問15)でも、上位1位が「交通の便が悪い」となっていること、また自由意見においても、コミュニティバスの充実や、車がなくても各施設へ移動できる交通網の整備などの意見が多くみられたことから、公共交通機関については、市民のニーズをきめ細やかに把握し、かつ、今後の地域の態様、社会情勢などを予測しながら、対応を進めていく必要がある。

### Ⅳ 龍ヶ崎市のまちづくりについて

#### ■子育てしやすいまちであるかについて

「子育てしやすいまちである」と感じるか(問21)では、子育てしやすい(「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」と感じる人が48.3%と、前回調査に比べ5.5ポイント高くなっている。居住地域別にみると、子育てしやすいで、市の北東部に位置する、旧長戸小学校区(59.4%)・八原小学校区(58.4%)・城ノ内小学校区(58.3%)と、市のほぼ中心に位置する駒馬台小学校区(58.7%)でいずれも5割を超えている。なお、龍ヶ岡市街地を含む、八原小学校区・城ノ内小学校区においては、住み心地(問13)に対する評価も高くなっている。

一方、子育てしにくい(「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」と感じる人は10.0%となっており、居住地域別にみると、川原代小学校区(19.1%)、大宮小学校区(16.3%)が他の居住地区に比べ高くなっている。これらにおいても、住み心地(問13)に対する評価との関連性がみとれる。

これらのことから、地域間での世代の偏りが進まないよう、子育てしにくいと感じられている地域については、多世代循環が行えるよう、若い世代が入居しやすい施策を講じるとともに、地域の暮らし全体の魅力向上を図ることが必要である。

#### ■市民活動やボランティア活動、まちを良くする活動について

参加したことのある市民活動・ボランティア活動(問22)では、「清掃・環境美化活動」が47.6%、「区・自治会・町内会等の活動」が40.9%、「子ども会活動」が21.6%となっている。居住地域別にみると、「清掃・環境美化活動」では旧長戸小学校区が75.0%と他の地域と比較して高い割合となっている。

龍ヶ崎市をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思うか(問23)では、「推奨者」が15.8%、「中立者」が29.8%、「非推奨者」が54.4%で、NPSは-38.6となっている。一方、龍ヶ崎市をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしているか(問24)では、「推奨者」が63.3%、「中立者」が20.6%、「非推奨者」が16.2%で、NPSは47.1となっている。感謝意欲が高い数値である一方、参加意欲が低い傾向にあるため、このような活動への理解、興味は高いものの、自身がプレーヤー、参加者となるところまでは昇華できていない状況がみられることから、まちづくりを「自分ごと」化し、参加の意欲を増すような施策・事業に取り組む必要がある。

#### ■龍ヶ崎で一番好きな場所やモノと、将来なっほしいまちのイメージ

龍ヶ崎で一番好きな場所やモノ(問25)では、前回調査と変わらず、「龍ヶ岡公園(たつのこ山、山から見える景色含む)」、「牛久沼(沼から見える夕日、富士山含む)」、「たつのこまち龍ヶ崎モール」、「たつのこアリーナ」が上位に挙げられており、依然龍ヶ岡市街地の人気の高さがうかがえる。

龍ヶ崎市が将来なっほしいまちのイメージ(問26)では、「医療体制や福祉サービスが充実したまち」が63.5%、「交通や買い物などが便利なまち」が53.3%、「災害に強く、犯罪が少ないまち」が47.4%、「子育て環境や教育環境が整ったまち」が28.8%となっており、前回調査同様、まちでの暮らし(問20AB)での結果と同じような傾向がみられ、また居住地域別でも同様の結果となっている。

## V その他、個別の課題について

### ■市役所からの情報発信等について

市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているか(問27)では、得られている(「十分に得られている」、「おおむね得られている」)が67.5%と、前回調査に比べて8.9ポイント高くなっている。新型コロナウイルス感染症により、情報発信の頻度、機会が増え、また、受信する側の市民もそのような情報を求めていることなどから、数値が上昇しているものと考えられる。

市役所から発信される情報を得る主な手段(問28)では、「広報龍ヶ崎「りゅうほー」」が90.5%、「防災無線」が31.0%、「市公式ホームページ」が26.9%、「メール配信サービス」が23.7%となっている。なお、防災無線については、上位に挙げられているものの、聞きづらいという声も比較的に見られたことから、防災無線の音声の改善や防災無線のテレホンサービス、戸別受信機・防災ラジオの配布などの代替手段の確保について継続的に取り組んでいく必要がある。

災害に備えて、3日以上の水と食料を備蓄しているか(問29)では、「備蓄している」が47.2%と、前回調査に比べ8.5ポイント高くなっている。年齢別にみると、「備蓄していない」は、年齢が低くなるにつれ割合が高くなる傾向があり、また、家族構成別にみても、「就学前の乳幼児」、「小学生」、「中学生」、「高校生」がいる家族で高い割合となっている。なお、若い世代では仕事や育児等で備蓄について考える時間的な余裕・経済的な余裕がないことが関連しているという研究結果もあることから、農林水産省でも勧めている、普段使う食品を多めに買い置きし、古いものから消費し、消費したら買い足すローリングストック法など、若い年代でも取り入れやすい備蓄方法を周知していくことが必要と考えられる。

### ■流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)について

龍・流連携事業の認知度(問30)では、「知っている」が36.6%と、前回調査に比べ4.4ポイント低くなっているが、参加の有無(問31)では、参加したことがある(「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」)が13.9%と、若干ではあるものの、前々回調査(平成28年度)以降増加している。年齢別にみると、「関心はあるが参加したことがない」では60歳～70歳代以上で高くなっている。これら年代については、一般的にも他年代に比べ比較的時間に余裕があること、また実際に、参加したことがある市民活動・ボランティア活動(問22)では65～70歳代以上で全体的に参加率が高いということからも、年代やライフスタイル等、市民ニーズに沿った講座を実施することで参加率を高めていくことが必要と考えられる。

### ■SDGsについて

SDGsの認知度(問32)では、知っている(「よく知っている」、「おおむね知っている」)が約3割(31.7%)となっており、また、SDGsを意識した生活や行動(問33)についても、意識している(「いつも意識している」、「まれに意識している」)と回答した人が約3割(31.5%)となっている。

就労状況別にみると、知らない(「あまり知らない」、「全く知らない」)では、パート・アルバイト(74.0%)、自営業(72.3%)で7割を超えており、企業全体としての浸透率や中小企業での認知度はまだ低いと考えられる。一方、SDGsについては、普段行っていることが、実はSDGsの取組となっているということもあることから、身近なことからSDGsについて知り・学べるような機会を提供し、認知度を向上させていくことが必要と考えられる。

## VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により「困っている・心配と感じている」こと(問34)では、「外出制限による交流機会等の減少」、「医療が思うように受けられない」、「スポーツや文化活動の機会の減少」、「収入の減少(失業や経営不振などによる)」が上位に挙げられている。年齢別にみると、全体で4位の「収入の減少(失業や経営不振などによる)」が、18歳～19歳、25歳～39歳、45歳～54歳で2位に、全体で7位の「支出の増加」が、25歳～39歳では3位に挙げられており、若者世代や子育て世代での経済的困窮や不安が見て取れる。また、今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいこと(問35)においても、この世代では生活支援・経済支援が求められている傾向があることから、世代や各家庭の経済的状況に応じた施策・事業を検討していく必要がある。

一方、60歳～70歳代以上においては、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が上位に挙げられていることから、このようなインターネット等の情報収集に不安を感じやすい高齢者、そして、障がい者、外国人居住者といった情報弱者への積極的な情報提供が必要と考えられる。一方、市役所からの情報を得る手段(問28)みると、50歳以上では「メール配信サービス」の割合が低く、スピード感のある情報は受けづらい状況であることが見て取れる。よって、メール配信サービスやアプリの登録の推進等、市民へ必要な情報を迅速に伝えていくための施策が重要である。

## 4 調査票

## I ご自身のことについて

問1 性別をお答えください。

- |       |           |
|-------|-----------|
| 1. 男性 | 3. 答えたくない |
| 2. 女性 |           |

問2 年齢をお答えください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 18歳～19歳 | 7. 45歳～49歳  |
| 2. 20歳～24歳 | 8. 50歳～54歳  |
| 3. 25歳～29歳 | 9. 55歳～59歳  |
| 4. 30歳～34歳 | 10. 60歳～64歳 |
| 5. 35歳～39歳 | 11. 65歳～69歳 |
| 6. 40歳～44歳 | 12. 70歳以上   |

問3 お住まいの地域（小学校区）をお答えください。

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 1. 龍ヶ崎小学校区  | 7. 大宮小学校区                |
| 2. 馴染小学校区   | 8. 龍ヶ崎西小学校区（旧北文間小学校区を除く） |
| 3. 八原小学校区   | 9. 松葉小学校区                |
| 4. 旧長戸小学校区  | 10. 長山小学校区               |
| 5. 旧北文間小学校区 | 11. 馴染台小学校区              |
| 6. 川原代小学校区  | 12. 久保台小学校区              |
|             | 13. 城ノ内小学校区（旧長戸小学校区を除く）  |

※お住まいの地域（小学校区）が分からない場合は、地区名・町名をお書きください。

( )

問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 1年未満     | 4. 5年以上10年未満  |
| 2. 1年以上3年未満 | 5. 10年以上20年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 6. 20年以上      |

問5 お住まいの形態は、次の中のどれに当たるかお答えください。

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 持家（一戸建て）       | 4. 借家（公営の共同住宅）            |
| 2. 持家（マンション・共同住宅） | 5. 借家（民間の共同住宅・マンション・アパート） |
| 3. 借家（一戸建て）       | 6. 借家（社宅・社員寮・学生寮など）       |
|                   | 7. その他（ ）                 |

問6 お住まいを選ぶ際に龍ヶ崎市を選んだ理由は、次の中のどれに当たるかお答えください。

【〇はいくつでも】

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 龍ヶ崎市で生まれ育ったため    | 6. 買い物など日常生活が便利のため |
| 2. 家族・知人が近隣に住んでいるため | 7. 公的サービスが充実しているため |
| 3. 通勤・通学に便利のため      | 8. 子育て環境が充実しているため  |
| 4. 土地や住宅の価格が安い      | 9. 龍ヶ崎市に愛着があるため    |
| 5. 自然が豊かなため         | 10. その他（ ）         |

問7 龍ヶ崎市にお住まいになる以前は、どちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. ずっと龍ヶ崎市      | 5. 埼玉県        |
| 2. 茨城県内（龍ヶ崎市以外） | 6. 神奈川県       |
| 3. 千葉県          | 7. 3～6以外の関東地方 |
| 4. 東京都          | 8. その他（ ）     |

問8 家族構成（同居家族）について、あなたは、どのような方と同居されていますか。【〇はいくつでも】

- |            |                  |
|------------|------------------|
| 1. 就学前の乳幼児 | 5. 65歳～74歳の方     |
| 2. 小学生     | 6. 75歳以上の方       |
| 3. 中学生     | 7. 1～6以外の同居人の方   |
| 4. 高校生     | 8. 一人世帯（同居人はいない） |

問9 就労状況（職業）について、次の中のどれに当たるかお答えください。

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 正社員       | 4. 自営業            |
| 2. 契約社員・派遣社員 | 5. 無職（主婦・夫、学生を含む） |
| 3. パート・アルバイト | 6. その他（ ）         |

問10 問9で1～3と答えた方にお聞きます。勤務地はどこですか。複数ある場合は、主な勤務地をお答えください。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. 龍ヶ崎市内        | 5. 東京都        |
| 2. 茨城県南部        | 6. 埼玉県        |
| 3. 茨城県南部以外の茨城県内 | 7. 神奈川県       |
| 4. 千葉県          | 8. 4～7以外の関東地方 |
|                 | 9. その他（ ）     |

問11 問9で1～3と答えた方にお聞きます。普段の通勤時間（片道）はどのくらいですか。複数ある場合は、主な勤務地についてお答えください。

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 30分未満     | 3. 1時間～1時間30分未満 |
| 2. 30分～1時間未満 | 4. 1時間30分～2時間未満 |
|              | 5. 2時間以上        |

問12 問9で1～3と答えた方にお聞きます。通勤に利用する交通手段はどれですか。複数ある場合は、主な利用交通手段をお答えください。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. 車        | 5. バイク     |
| 2. 電車       | 6. 自転車     |
| 3. 路線バス     | 7. 徒歩      |
| 4. コミュニティバス | 8. その他 ( ) |

## II 市全体の印象について

問13 龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 住みよい         | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みよい | 4. 住みにくい         |

問14 龍ヶ崎市の良いところ、好きなところは何か。【〇は3つまで】

- |                                 |                          |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 豊かな自然がある                     | 9. 治安が良く安心・安全に暮らせる       |
| 2. 歴史と伝統がある                     | 10. 災害の危険性が少ない           |
| 3. 交通の便が良い                      | 11. 活気とにぎわいがある           |
| 4. 多種多様な働く場がある                  | 12. 落ち着きと安らぎがある          |
| 5. 買い物などの日常生活が便利である             | 13. 地域の交流・コミュニティ活動が活発である |
| 6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている       | 14. 地域の住民同士のつながりが強い      |
| 7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っている         | 15. 将来の発展が期待できる          |
| 8. 道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っている | 16. 都市としての個性や特徴がある       |
|                                 | 17. その他 ( )              |

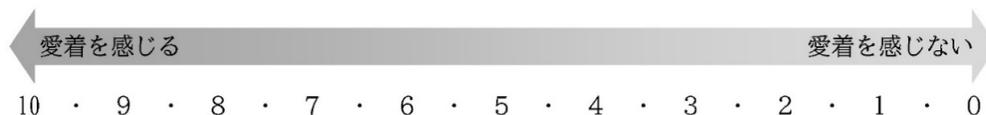
問15 龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところは何か。【〇は3つまで】

- |                                  |                          |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 豊かな自然がない                      | 9. 治安が悪く安心・安全に暮らせない      |
| 2. 歴史と伝統がない                      | 10. 災害の危険性が高い            |
| 3. 交通の便が悪い                       | 11. 活気とにぎわいがない           |
| 4. 多種多様な働く場がない                   | 12. 落ち着きと安らぎがない          |
| 5. 買い物などの日常生活が不便である              | 13. 地域の交流・コミュニティ活動が活発でない |
| 6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない       | 14. 地域の住民同士のつながりが弱い      |
| 7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない         | 15. 将来の発展が期待できない         |
| 8. 道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っていない | 16. 都市としての個性や特徴がない       |
|                                  | 17. その他 ( )              |

問16 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. いつも感じている | 3. あまり感じない  |
| 2. 時々感じている  | 4. まったく感じない |

問17 問16の龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着は、数値に表すとどの程度ですか。11段階で評価してください。【10～0に〇を1つ】





優先的・重点的に取り組んでほしい項目（1～45より5つまで選び○を付けてください。）

		A欄					B欄
		満足度 (○は各項目1つ)					
		満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	
環境対策・生活環境・自然環境	16. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	1	2	3	4	5	
	17. 再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組	1	2	3	4	5	
	18. ごみ収集サービスや資源リサイクル	1	2	3	4	5	
	19. 上下水道の整備	1	2	3	4	5	
	20. 緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備	1	2	3	4	5	
	21. 街並みの美しさ	1	2	3	4	5	
住環境・道路整備・交通	22. 空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境	1	2	3	4	5	
	23. 駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり	1	2	3	4	5	
	24. 空家の撤去、活用などの空家対策	1	2	3	4	5	
	25. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	1	2	3	4	5	
	26. 身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	
	27. 路上駐車や放置自転車への対策	1	2	3	4	5	
	28. 市内の公共交通機関（鉄道やバスなど）での移動の利便性	1	2	3	4	5	
農業・商工業	29. 都心など市外への公共交通機関での移動の利便性	1	2	3	4	5	
	30. 農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興	1	2	3	4	5	
	31. 工業用地の確保や企業誘致など工業の振興	1	2	3	4	5	
	32. 商店街への支援や商品券事業など商業の活性化	1	2	3	4	5	
	33. 就労支援や企業誘致などによる雇用の創出	1	2	3	4	5	
観光・交流・コミュニティ	34. 消費者問題の相談体制	1	2	3	4	5	
	35. 地域資源を活用した観光の推進	1	2	3	4	5	
	36. 龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動	1	2	3	4	5	
	37. 流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出	1	2	3	4	5	
	38. 諸外国や異文化との交流の機会	1	2	3	4	5	
	39. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	1	2	3	4	5	
	40. 地域での支え合いやボランティア活動	1	2	3	4	5	
	41. まちづくりへ気軽に参加できる機会	1	2	3	4	5	
行財政運営	42. 市民活動への支援や参加できる機会	1	2	3	4	5	
	43. 行政サービスの民間委託	1	2	3	4	5	
	44. 広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信	1	2	3	4	5	
	45. 市役所の仕事ぶり	1	2	3	4	5	

#### IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて

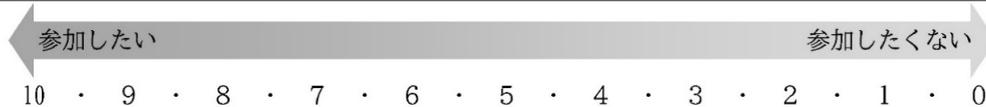
問 21 龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 子育てしやすい         | 3. どちらかといえば子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 4. 子育てしにくい         |
|                    | 5. 分からない           |

問 22 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。【〇は3つまで】

- |                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 清掃・環境美化活動     | 5. 趣味のサークル活動                |
| 2. 防犯・防災活動       | 6. スポーツボランティア（イベント協力、指導者など） |
| 3. 子ども会活動        | 7. その他（                     |
| 4. 区・自治会・町内会等の活動 | 8. 参加したことがない                |

問 23 あなたは、地域（まち）をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思いますか。11段階で評価してください。【10～0に〇を1つ】



問 24 あなたは、地域（まち）をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしていますか。11段階で評価してください。【10～0に〇を1つ】



問 25 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを1つだけ記入してください。

( )

問 26 龍ヶ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なしてほしいまちのイメージを次の中から選んでください。【〇は3つまで】

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 医療体制や福祉サービスが充実したまち | 7. 交通や買い物などが便利なまち     |
| 2. 子育て環境や教育環境が整ったまち   | 8. 商工業や農業、観光などが盛んなまち  |
| 3. 文化芸術活動やスポーツが盛んなまち  | 9. 地域活動や市民活動が盛んなまち    |
| 4. 災害に強く、犯罪が少ないまち     | 10. 地域の歴史や伝統を大切にするまち  |
| 5. 自然が豊かで、環境に優しいまち    | 11. 地域の住民同士のつながりが強いまち |
| 6. 都市景観や居住環境の整ったまち    | 12. その他（              |







**龍ヶ崎市  
まちづくり市民アンケート  
【調査報告】**

令和3年8月

龍ヶ崎市役所 市長公室 企画課  
〒301-8611 龍ヶ崎市 3710 番地  
TEL : 0297-64-1111 FAX : 0297-60-1583



## 龍ヶ崎市次期最上位計画策定に向けた高校生対象アンケート 調査結果概要

### 1 調査の目的

次期最上位計画策定に当たり、まちづくり市民アンケートでは対象外となってしまう高校生の意見を聴取し、計画策定の参考とするために実施したものである。

### 2 調査方法

- (1) 調査対象者  
市内の高等学校（4校）に通学する2年生・3年生
- (2) 調査方法  
オンラインによるアンケート（Googleフォームを使用）
- (3) 調査期間  
令和3年6月2日～6月25日の24日間

### 3 配布・回収状況

- (1) 標本数：1,063票  
うち、龍ヶ崎第一高等学校：514票（2年生：239票, 3年生：275票）  
龍ヶ崎第二高等学校：303票（2年生：160票, 3年生：143票）  
龍ヶ崎南高等学校：188票（2年生：99票, 3年生：89票）  
愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校：58票（2年生：31票, 3年生：27票）
- (2) 回収数：467票（うち、市内在住者：194票, 市外在住者：273票）
- (3) 回答率：43.93%

### 4 調査結果

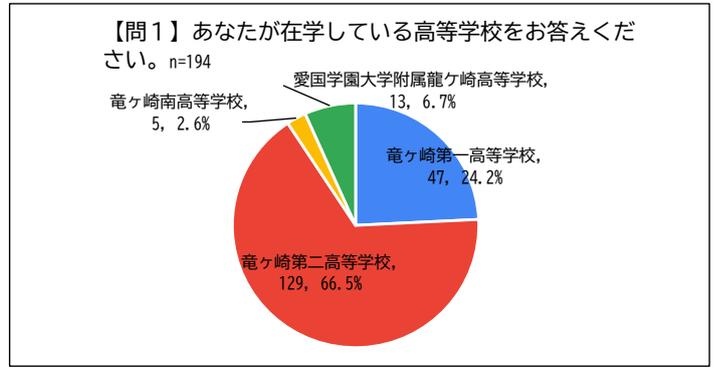
別紙のとおり

【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市内在住者）

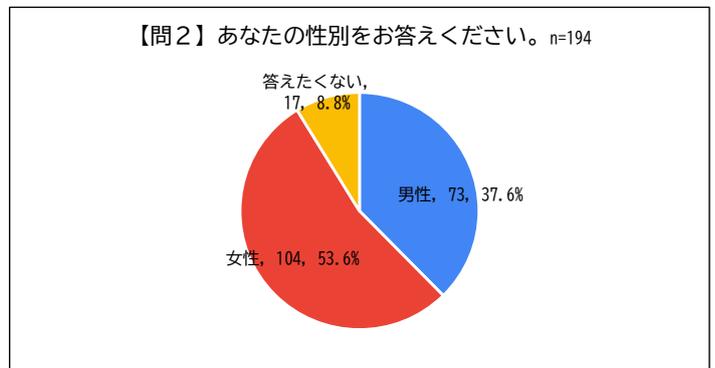
【問1】あなたが在学している高等学校をお答えください。

竜ヶ崎第一高等学校	47
竜ヶ崎第二高等学校	129
竜ヶ崎南高等学校	5
愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校	13
n=	194



【問2】あなたの性別をお答えください。

男性	73
女性	104
答えたくない	17
n=	194



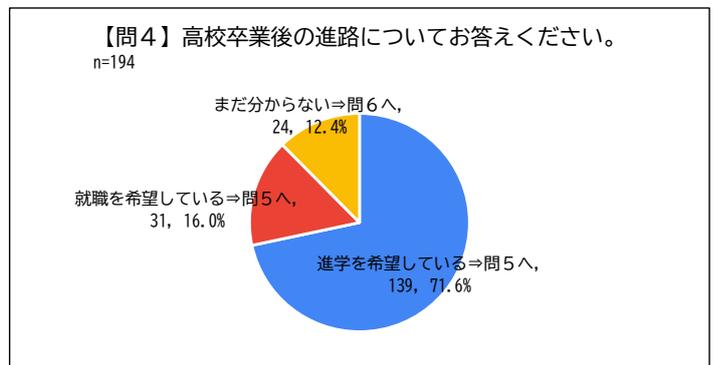
【問3】あなたの学年をお答えください。

2年生	115
3年生	79
n=	194



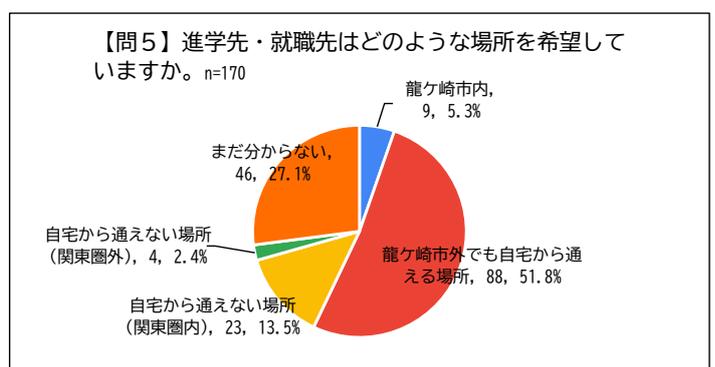
【問4】高校卒業後の進路についてお答えください。

進学を希望している⇒問5へ	139
就職を希望している⇒問5へ	31
まだ分からない⇒問6へ	24
n=	194



【問5】進学先・就職先はどのような場所を希望していますか。

龍ヶ崎市外でも自宅から通える場所	9
龍ヶ崎市外でも自宅から通える場所	88
自宅から通えない場所(関東圏内)	23
自宅から通えない場所(関東圏外)	4
まだ分からない	46
n=	170

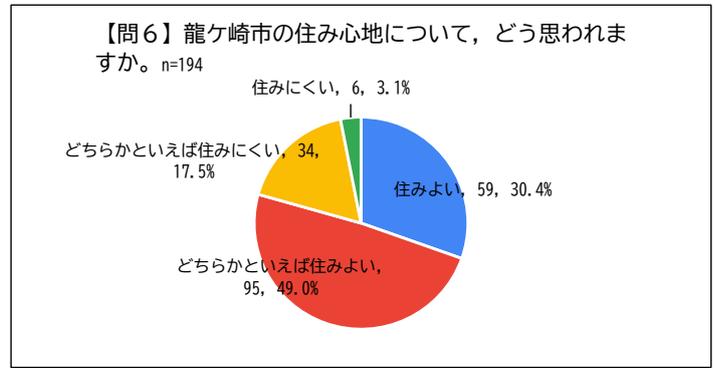


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市内在住者）

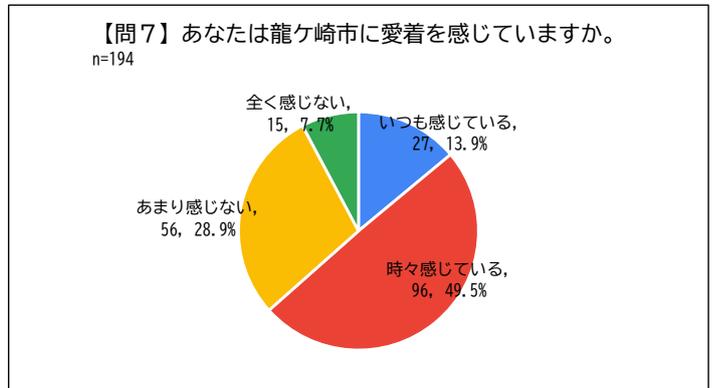
【問6】龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。

住みよい	59
どちらかといえば住みよい	95
どちらかといえば住みにくい	34
住みにくい	6
n=	194



【問7】あなたは龍ヶ崎市に愛着を感じていますか。

いつも感じている	27
時々感じている	96
あまり感じない	56
全く感じない	15
n=	194



【問8】龍ヶ崎市の良いところ、好きなところは？（最大3つまで選択してください。）

豊かな自然がある	80
歴史と伝統がある	28
交通の便が良い	27
多種多様な働く場がある	1
買い物などの日常生活が便利である	66
教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている	31
福祉・保険・医療の施設や環境が整っている	6
道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っている	10
治安が良く安心・安全に暮らせる	26
災害の危険性が少ない	44
活気にぎわいがある	4
落ち着きと安らぎがある	53
地域の交流・コミュニティ活動が活発である	15
地域の住民同士のつながりが強い	14
将来の発展が期待できる	2
都市としての個性や特徴がある	11
その他	10
n=	194



【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市内在住者）

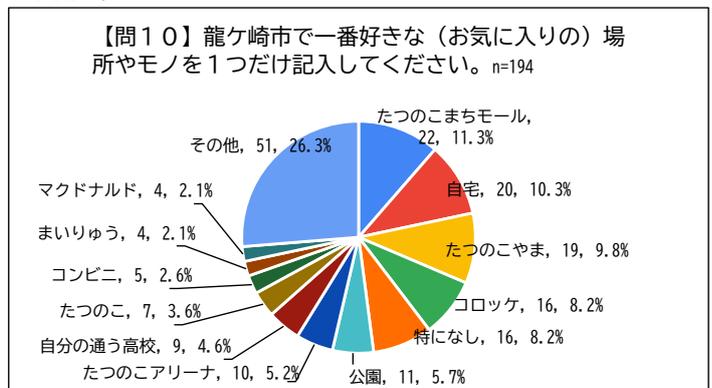
【問9】龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところは何ですか。（最大3つまで選択してください。）

豊かな自然がない	9
歴史と伝統がない	5
交通の便が悪い	77
多種多様な働く場がない	21
買い物などの日常生活が不便である	38
教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない	17
福祉・保険・医療の施設や環境が整っていない	10
道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っていない	7
治安が悪く安心・安全に暮らせない	38
災害の危険性が高い	9
活気とにぎわいがない	39
落ち着きと安らぎがない	10
地域の交流・コミュニティ活動が活発でない	15
地域の住民同士のつながりが弱い	19
将来の発展が期待できない	42
都市としての個性や特徴がない	52
その他	14
n=	194



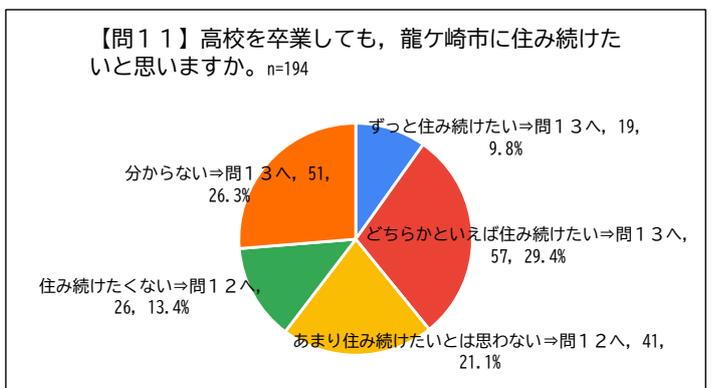
【問10】龍ヶ崎市で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを1つだけ記入してください。

たつのこまちモール	22
自宅	20
たつのこやま	19
コロツケ	16
特になし	16
公園	11
たつのこアリーナ	10
自分の通う高校	9
たつのこ	7
コンビニ	5
まいりゅう	4
マクドナルド	4
その他	51
n=	194



【問11】高校を卒業しても、龍ヶ崎市に住み続けたいと思いますか。

ずっと住み続けたい⇒問13へ	19
どちらかといえば住み続けたい⇒問13へ	57
あまり住み続けたいとは思わない⇒問12へ	41
住み続けたくない⇒問12へ	26
分からない⇒問13へ	51
n=	194

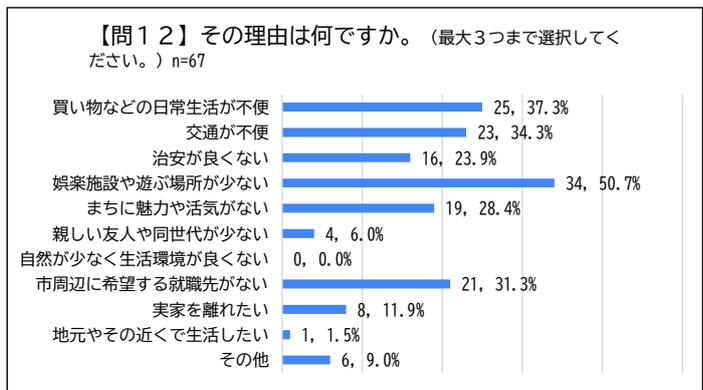


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市内在住者）

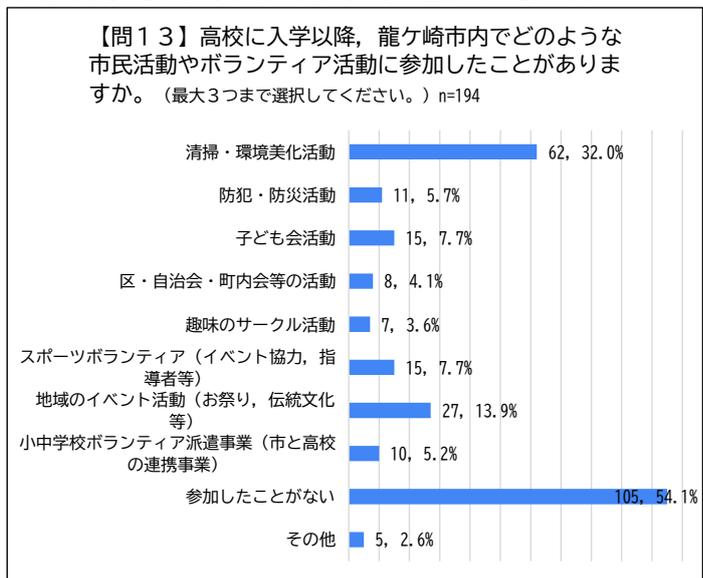
【問12】その理由は何ですか。（最大3つまで選択してください。）

買い物などの日常生活が不便	25
交通が不便	23
治安が良くない	16
娯楽施設や遊ぶ場所が少ない	34
まちに魅力や活気がない	19
親しい友人や同世代が少ない	4
自然が少なく生活環境が良くない	0
市周辺に希望する就職先がない	21
実家を離れたい	8
地元やその近くで生活したい	1
その他	6
n=	67



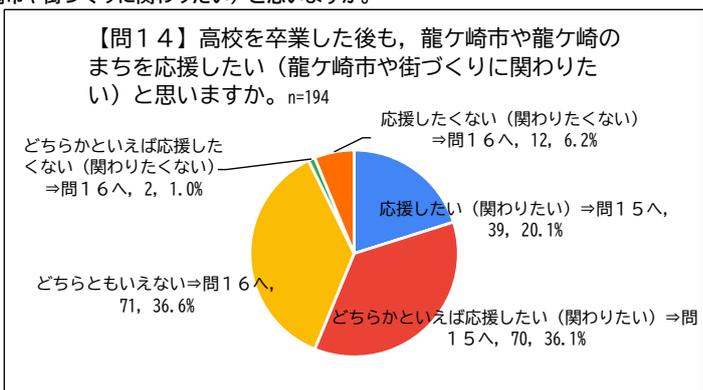
【問13】高校に入学以降、龍ヶ崎市内でどのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。（最大3つまで選択してください。）

清掃・環境美化活動	62
防犯・防災活動	11
子ども会活動	15
区・自治会・町内会等の活動	8
趣味のサークル活動	7
スポーツボランティア（イベント協力、指導者等）	15
地域のイベント活動（お祭り、伝統文化等）	27
小中学校ボランティア派遣事業（市と高校の連携事業）	10
参加したことがない	105
その他	5
n=	194



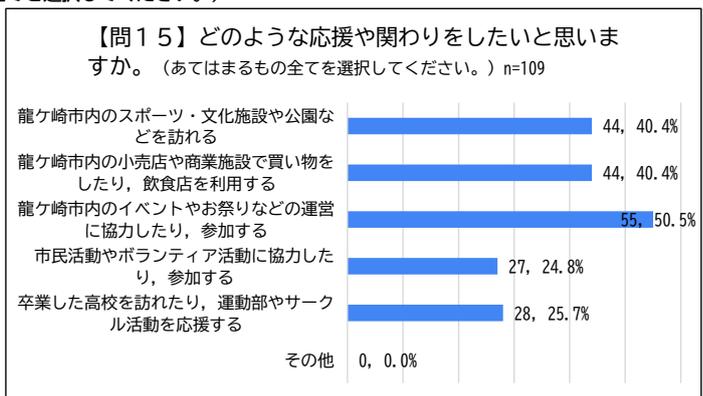
【問14】高校を卒業した後も、龍ヶ崎市や龍ヶ崎のまちを応援したい（龍ヶ崎市や街づくりに関わりたい）と思いますか。

応援したい（関わりたい）⇒問15へ	39
どちらかといえば応援したい（関わりたい）⇒問15へ	70
どちらともいえない⇒問16へ	71
どちらかといえば応援したくない（関わりたい）⇒問16へ	2
応援したくない（関わりたい）⇒問16へ	12
n=	194



【問15】どのような応援や関わりをしたいと思いますか。（あてはまるもの全てを選択してください。）

龍ヶ崎市内のスポーツ・文化施設や公園などを訪れる	44
龍ヶ崎市内の小売店や商業施設で買い物をしたり、飲食店を利用する	44
龍ヶ崎市内のイベントやお祭りなどの運営に協力したり、参加する	55
市民活動やボランティア活動に協力したり、参加する	27
卒業した高校を訪れたり、運動部やサークル活動を応援する	28
その他	0
n=	109

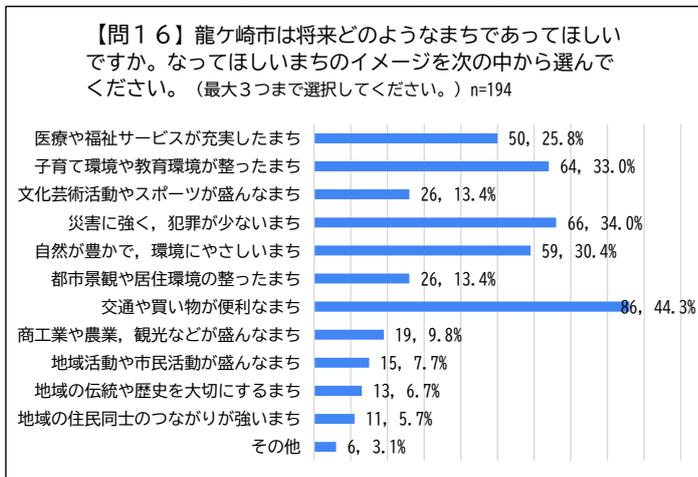


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市内在住者）

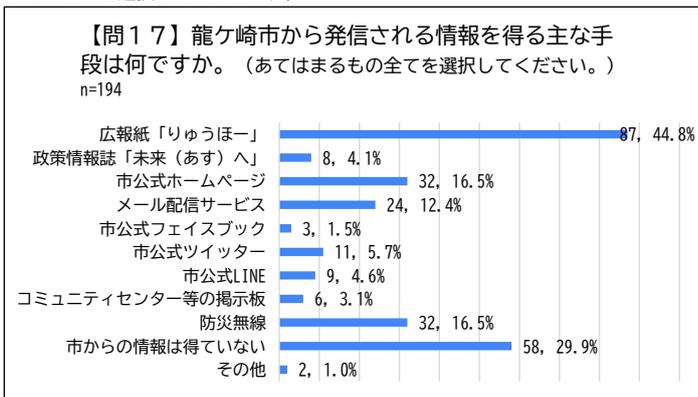
【問16】 龍ヶ崎市は将来どのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。（最大3つまで選択してください。）

医療や福祉サービスが充実したまち	50
子育て環境や教育環境が整ったまち	64
文化芸術活動やスポーツが盛んなまち	26
災害に強く、犯罪が少ないまち	66
自然が豊かで、環境にやさしいまち	59
都市景観や居住環境の整ったまち	26
交通や買い物便利なまち	86
商工業や農業、観光などが盛んなまち	19
地域活動や市民活動が盛んなまち	15
地域の伝統や歴史を大切にすまち	13
地域の住民同士のつながりが強いまち	11
その他	6
n=	194



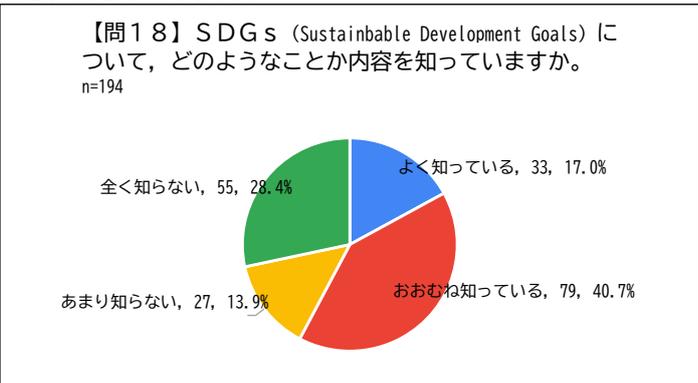
【問17】 龍ヶ崎市から発信される情報を得る主な手段は何ですか。（あてはまるもの全てを選択してください。）

広報紙「りゅうほう」	87
政策情報誌「未来（あす）へ」	8
市公式ホームページ	32
メール配信サービス	24
市公式フェイスブック	3
市公式ツイッター	11
市公式LINE	9
コミュニティセンター等の掲示板	6
防災無線	32
市からの情報は得ていない	58
その他	2
n=	194



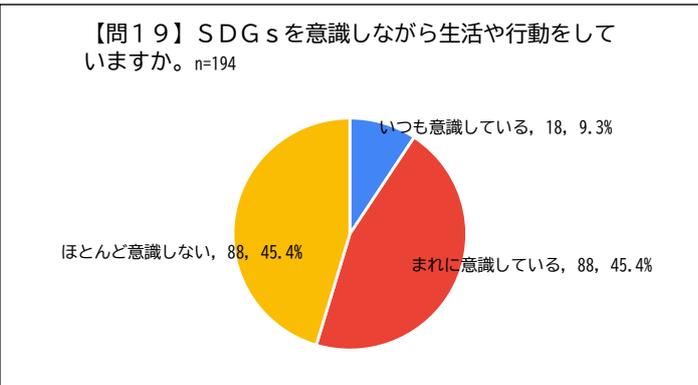
【問18】 SDGs (Sustainable Development Goals) について、どのようなことが内容を知っていますか。

よく知っている	33
おおむね知っている	79
あまり知らない	27
全く知らない	55
n=	194



【問19】 SDGs を意識しながら生活や行動をしていますか。

いつも意識している	18
まれに意識している	88
ほとんど意識しない	88
n=	194



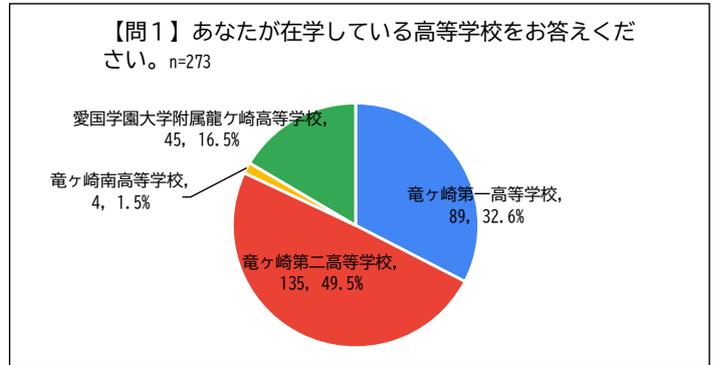


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市外在住者）

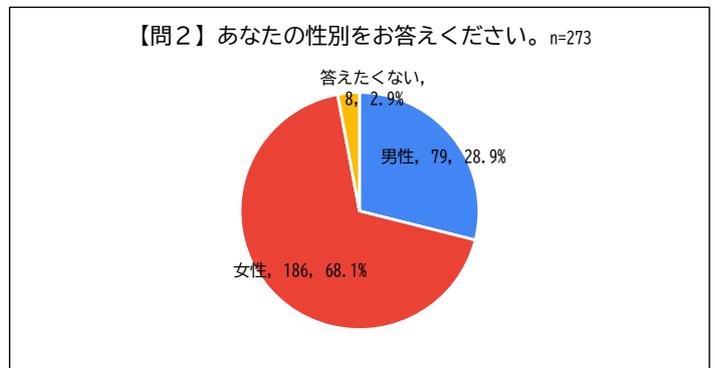
【問1】あなたが在学している高等学校をお答えください。

竜ヶ崎第一高等学校	89
竜ヶ崎第二高等学校	135
竜ヶ崎南高等学校	4
愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校	45
n=	273



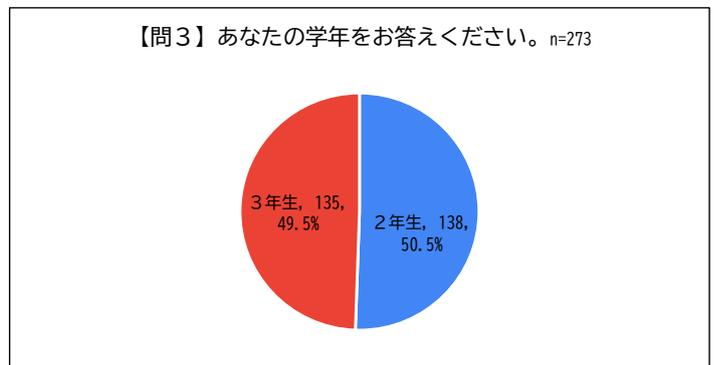
【問2】あなたの性別をお答えください。

男性	79
女性	186
答えたくない	8
n=	273



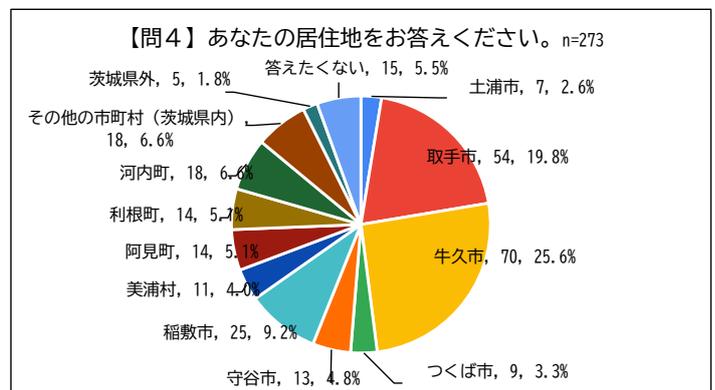
【問3】あなたの学年をお答えください。

2年生	138
3年生	135
n=	273



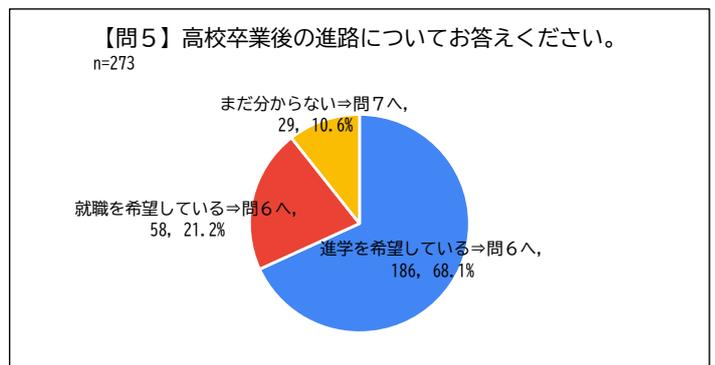
【問4】あなたの居住地をお答えください。

土浦市	7
取手市	54
牛久市	70
つくば市	9
守谷市	13
稲敷市	25
美浦村	11
阿見町	14
利根町	14
河内町	18
その他の市町村（茨城県内）	18
茨城県外	5
答えたくない	15
n=	273



【問5】高校卒業後の進路についてお答えください。

進学を希望している⇒問6へ	186
就職を希望している⇒問6へ	58
まだ分からない⇒問7へ	29
n=	273

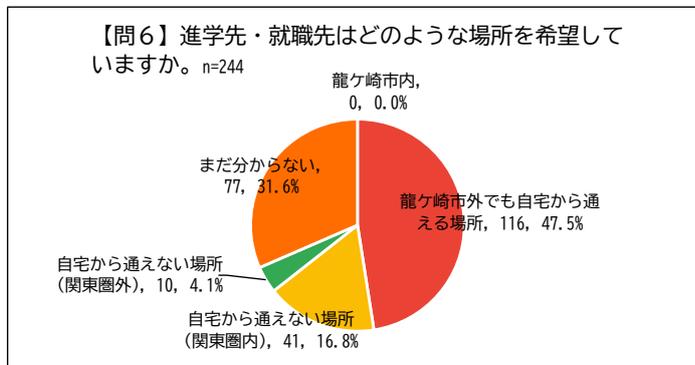


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市外在住者）

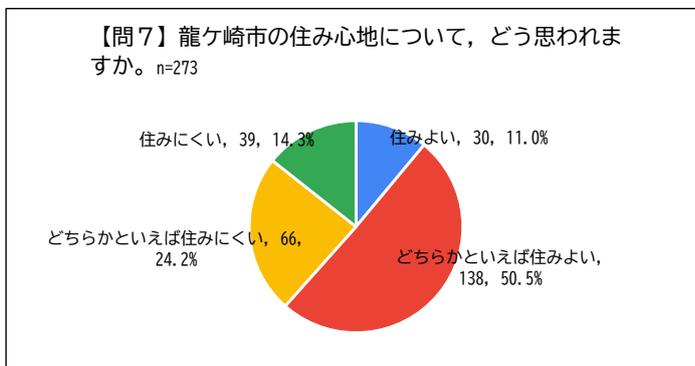
【問6】進学先・就職先はどのような場所を希望していますか。

龍ヶ崎市外でも自宅から通える場所	116
自宅から通えない場所(関東圏内)	41
自宅から通えない場所(関東圏外)	10
まだ分からない	77
n=	244



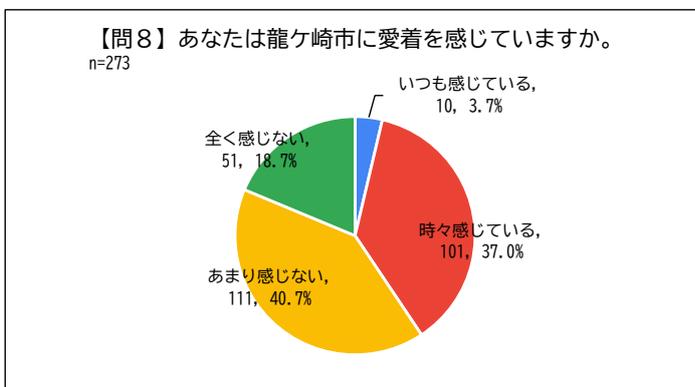
【問7】龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。

住みよい	30
どちらかといえば住みよい	138
どちらかといえば住みにくい	66
住みにくい	39
n=	273



【問8】あなたは龍ヶ崎市に愛着を感じていますか。

いつも感じている	10
時々感じている	101
あまり感じない	111
全く感じない	51
n=	273

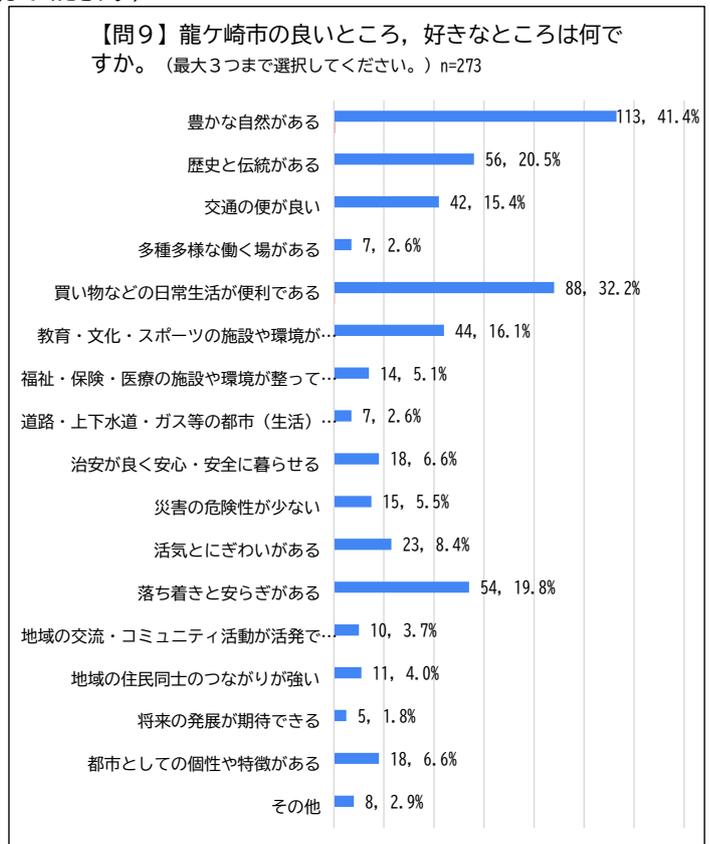


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市外在住者）

【問9】龍ヶ崎市の良いところ、好きなところは何ですか。（最大3つまで選択してください。）

豊かな自然がある	113
歴史と伝統がある	56
交通の便が良い	42
多種多様な働く場がある	7
買い物などの日常生活が便利である	88
教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている	44
福祉・保険・医療の施設や環境が整っている	14
道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っている	7
治安が良く安心・安全に暮らせる	18
災害の危険性が少ない	15
活気とにぎわいがある	23
落ち着きと安らぎがある	54
地域の交流・コミュニティ活動が活発である	10
地域の住民同士のつながりが強い	11
将来の発展が期待できる	5
都市としての個性や特徴がある	18
その他	8
n=	273



【問10】龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところは何ですか。（最大3つまで選択してください。）

豊かな自然がない	9
歴史と伝統がない	3
交通の便が悪い	131
多種多様な働く場がない	27
買い物などの日常生活が不便である	41
教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない	17
福祉・保険・医療の施設や環境が整っていない	11
道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っていない	8
治安が悪く安心・安全に暮らせない	80
災害の危険性が高い	19
活気とにぎわいがない	39
落ち着きと安らぎがない	28
地域の交流・コミュニティ活動が活発でない	11
地域の住民同士のつながりが弱い	13
将来の発展が期待できない	42
都市としての個性や特徴がない	43
その他	7
n=	273

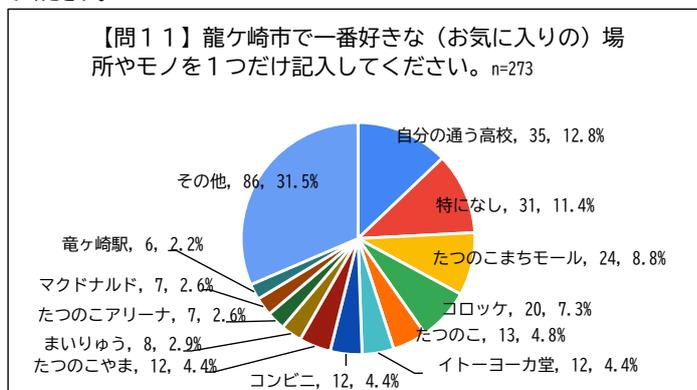


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市外在住者）

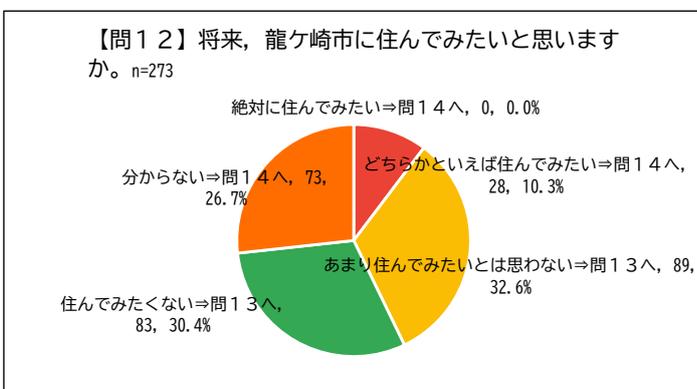
【問11】龍ヶ崎市で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを1つだけ記入してください。

自分の通う高校	35
特になし	31
たつのこまちモール	24
コロッケ	20
たつのこ	13
イトーヨーカ堂	12
コンビニ	12
たつのこやま	12
まいりゅう	8
たつのこアリーナ	7
マクドナルド	7
竜ヶ崎駅	6
その他	86
n=	273



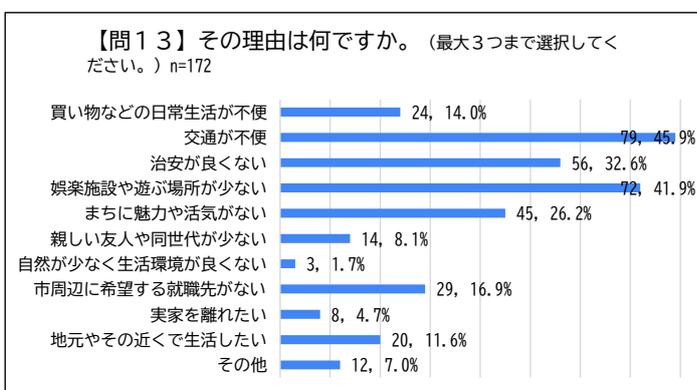
【問12】将来、龍ヶ崎市に住んでみたいと思いますか。

絶対に住んでみたい⇒問14へ	0
どちらかといえば住んでみたい⇒問14へ	28
あまり住んでみたいとは思わない⇒問13へ	89
住んでみたくない⇒問13へ	83
分からない⇒問14へ	73
n=	273



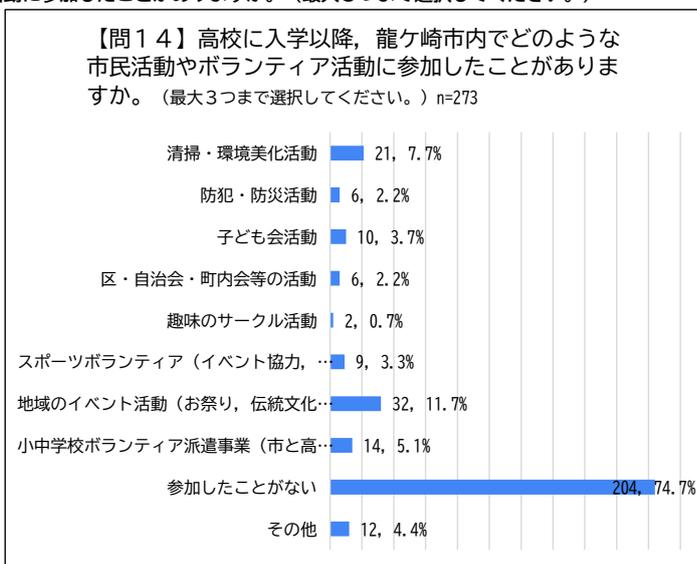
【問13】その理由は何ですか。（最大3つまで選択してください。）

買い物などの日常生活が不便	24
交通が不便	79
治安が良くない	56
娯楽施設や遊ぶ場所が少ない	72
まちに魅力や活気がない	45
親しい友人や同世代が少ない	14
自然が少なく生活環境が良くない	3
市周辺に希望する就職先がない	29
実家を離れたい	8
地元やその近くで生活したい	20
その他	12
n=	172



【問14】高校に入学以降、龍ヶ崎市内でどのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。（最大3つまで選択してください。）

清掃・環境美化活動	21
防犯・防災活動	6
子ども会活動	10
区・自治会・町内会等の活動	6
趣味のサークル活動	2
スポーツボランティア（イベント協力、指導者等）	9
地域のイベント活動（お祭り、伝統文化等）	32
小中学校ボランティア派遣事業（市と高校の連携事業）	14
参加したことがない	204
その他	12
n=	273

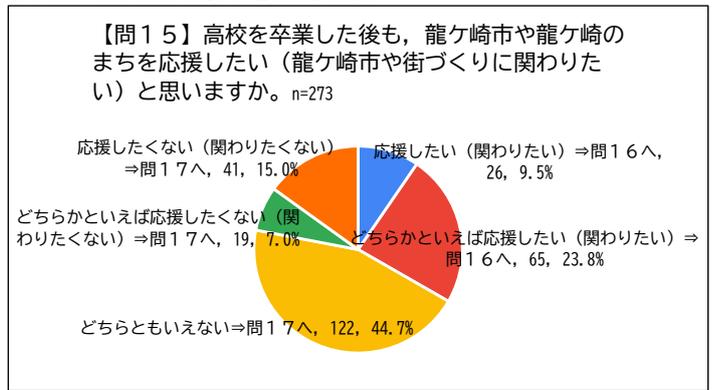


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市外在住者）

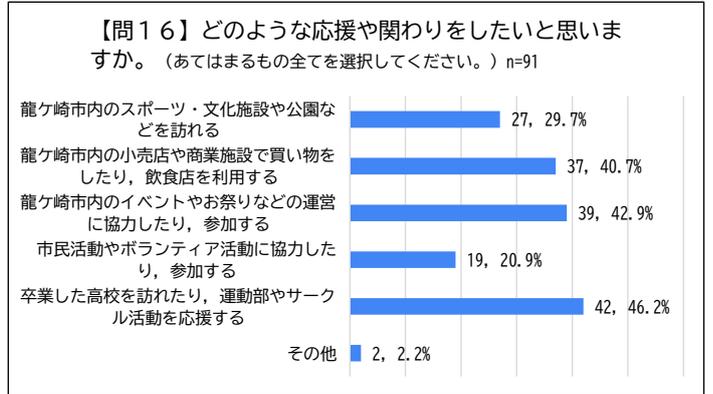
【問15】高校を卒業した後も、龍ヶ崎市や龍ヶ崎のまちを応援したい（龍ヶ崎市や街づくりに関わりたい）と思いますか。

応援したい（関わりたい）⇒問16へ	26
どちらかといえば応援したい（関わりたい）⇒問16へ	65
どちらともいえない⇒問17へ	122
どちらかといえば応援したくない（関わりたい）⇒問17へ	19
応援したくない（関わりたい）⇒問17へ	41
n=	273



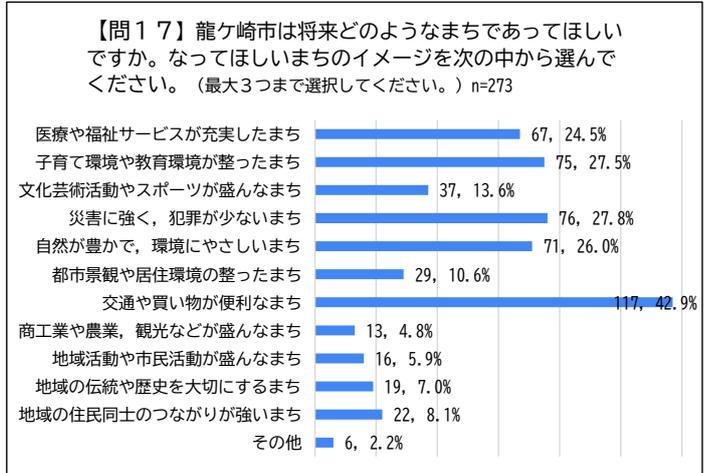
【問16】どのような応援や関わりをしたいと思いますか。（あてはまるもの全てを選択してください。）

龍ヶ崎市内のスポーツ・文化施設や公園などを訪れる	27
龍ヶ崎市内の小売店や商業施設で買い物をしたり、飲食店を利用する	37
龍ヶ崎市内のイベントやお祭りなどの運営に協力したり、参加する	39
市民活動やボランティア活動に協力したり、参加する	19
卒業した高校を訪れたり、運動部やサークル活動を応援する	42
その他	2
n=	91



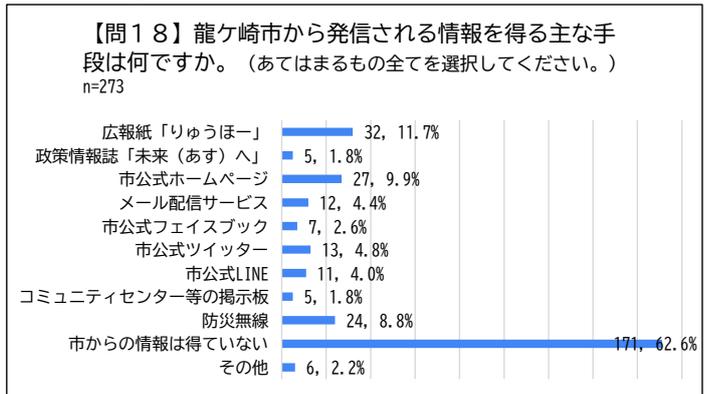
【問17】龍ヶ崎市は将来どのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。（最大3つまで選択してください。）

医療や福祉サービスが充実したまち	67
子育て環境や教育環境が整ったまち	75
文化芸術活動やスポーツが盛んなまち	37
災害に強く、犯罪が少ないまち	76
自然が豊かで、環境にやさしいまち	71
都市景観や居住環境の整ったまち	29
交通や買い物が便利なまち	117
商工業や農業、観光などが盛んなまち	13
地域活動や市民活動が盛んなまち	16
地域の伝統や歴史を大切にすまち	19
地域の住民同士のつながりが強いまち	22
その他	6
n=	273



【問18】龍ヶ崎市から発信される情報を得る主な手段は何ですか。（あてはまるもの全てを選択してください。）

広報紙「りゅうほー」	32
政策情報誌「未来（あす）へ」	5
市公式ホームページ	27
メール配信サービス	12
市公式フェイスブック	7
市公式ツイッター	13
市公式LINE	11
コミュニティセンター等の掲示板	5
防災無線	24
市からの情報は得ていない	171
その他	6
n=	273

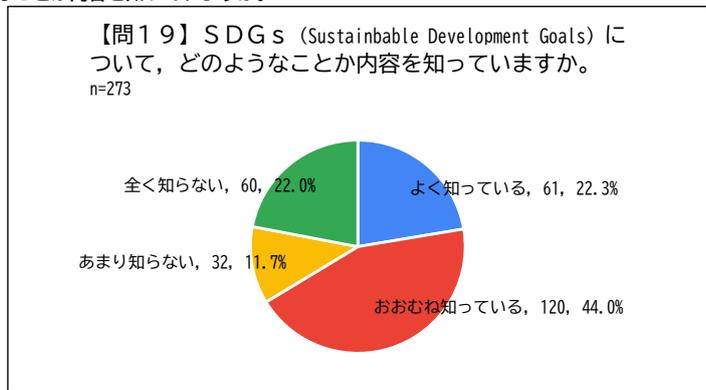


【資料3】

次期最上位計画策定に向けた高校生アンケート調査結果（市外在住者）

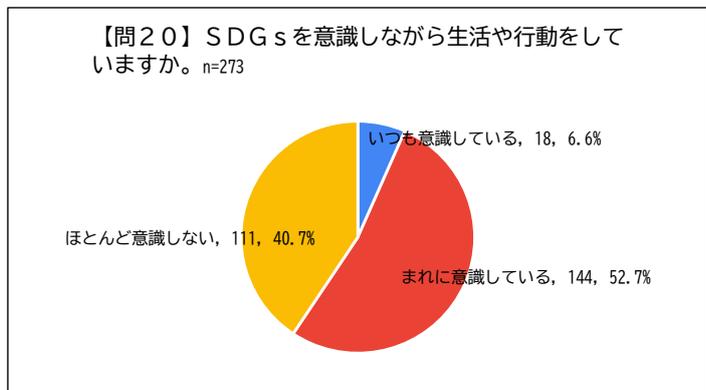
【問19】SDGs（Sustainable Development Goals）について、どのようなことが内容を知っていますか。

よく知っている	61
おおむね知っている	120
あまり知らない	32
全く知らない	60
n=	273



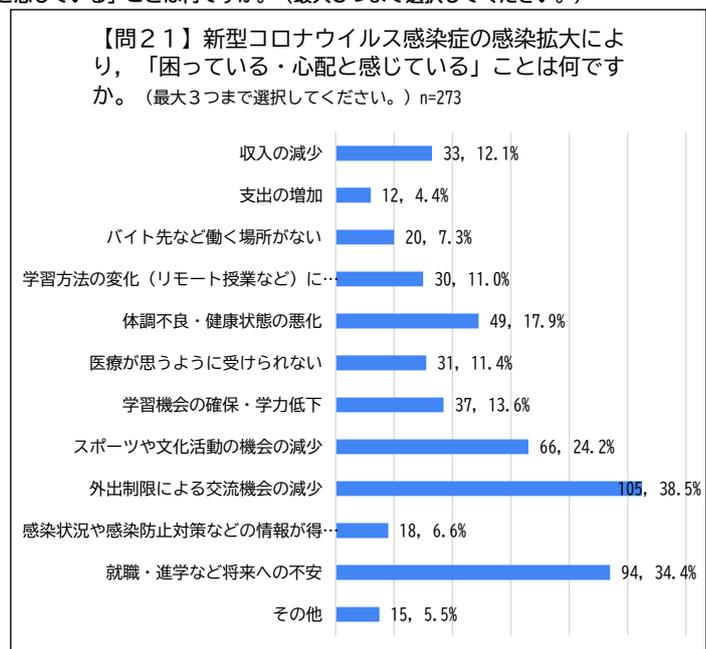
【問20】SDGsを意識しながら生活や行動をしていますか。

いつも意識している	18
まれに意識している	144
ほとんど意識しない	111
n=	273



【問21】新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「困っている・心配と感している」ことは何ですか。（最大3つまで選択してください。）

収入の減少	33
支出の増加	12
バイト先など働く場所がない	20
学習方法の変化（リモート授業など）による負担	30
体調不良・健康状態の悪化	49
医療が思うように受けられない	31
学習機会の確保・学力低下	37
スポーツや文化活動の機会の減少	66
外出制限による交流機会の減少	105
感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	18
就職・進学など将来への不安	94
その他	15
n=	273





まちづくり市民ワークショップ  
【全体報告書】



令和3年7月

龍ヶ崎市

## 目 次

<b>1. 開催の概要について</b> .....	1
<b>2. 開催の目的等について</b> .....	1
<b>3. グループワークの全体テーマ及びグループテーマの設定</b> .....	2
<b>4. グループワークの実施の流れ</b> .....	3
Step1 __グループごとに設定されているテーマに基づき、あなたが龍ヶ崎市長だったら、 「こんなまちにしたい」「こんなことをしたい」と思うことを書いてみよう！ .....	3
Step2 __他のグループメンバーの意見を聞いてみよう！ .....	4
Step3 __これまでの意見をまとめよう！ .....	5
Step4 __グループ発表！ .....	5
<b>5. グループワークの成果</b> .....	6
■グループAの成果.....	6
■グループBの成果.....	11
■グループCの成果.....	14

## 1. 開催の概要について

### (1) 開催日時／場所／参加者

- 開催日時：令和3年6月26日（土） 開始：午後1時／終了：午後5時
- 場 所：龍ヶ崎市役所附属棟 1階 第1会議室
- 参加者：合計16名（市民：8名、市職員：5名、社会福祉協議会：3名）

### (2) タイムスケジュール

開始時刻	作業内容
13:00～	・開会あいさつ ・開催の趣旨説明、グループワークの進め方 ・情報提供
13:35～	・グループワークに関する概要説明・質疑応答 ・Step1 __グループワーク（約60分） ～休憩・席の移動～
	・Step2 __グループワーク（約25分×2回） ～休憩・席の移動～
	・Step3 __グループワーク（約30分）
16:40～	・Step4 __発表（約25分）
16:55～	・講評
	・閉会あいさつ

## 2. 開催の目的等について

### (1) まちづくり市民ワークショップ開催の目的

本市では、令和3年度末をもって計画期間満了となる最上位計画「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の次期計画策定に向けて、市民の意見や考えを反映させるため、まちづくり市民ワークショップを開催することとしました。

まちづくり市民ワークショップで出された意見や考えは、次期最上位計画策定に際しての基礎資料として活用します。

### (2) まちづくり市民ワークショップの方式

まちづくり市民ワークショップの方式には、「ワールドカフェ方式」を採用しています。ワールドカフェ方式とは、《カフェ》にいるようなリラックスした雰囲気の中、参加者が少人数に分かれ、テーマに沿って自由に対話を行うものであり、ときどきグループとメンバーを変えながら、話題となるテーマを発展させていく話し合いをする方式です。

### 3. グループワークの全体テーマ及びグループテーマの設定

#### (1) 全体テーマの設定

**もしもあなたが龍ヶ崎市長だったら  
～龍ヶ崎市が輝く施策～**

#### (2) グループテーマの設定

- グループAのテーマ  
「龍ヶ崎に住んでみたい、行ってみたい」と思えるまちへ
- グループBのテーマ  
「龍ヶ崎で子育てがしたい」と思えるまちへ
- グループCのテーマ  
「人がつながり、住みやすい」と思えるまちへ



↑会場全体の様子

## 4. グループワークの実施の流れ

**Step 1 \_\_グループごとに設定されているテーマに基づき、あなたが龍ヶ崎市長だったら、「こんなまちにしたい」「こんなことをしたい」と思うことを書いてみよう！**

### 【作業1】

- ・受付時のくじ引きにより決まったグループ内での自己紹介。  
※氏名、住んでいる地域、龍ヶ崎市のお気に入り。

### 【作業2】

- ・グループごとに設定されているグループテーマに沿って、「こんなまちにしたい」「こんなことをしたい」と思うこと  
の意見出し。  
※黄色の付箋への書き出し。



↑ Step 1\_作業1の様子

### 【作業3】

- ・各自、付箋に書いた意見を簡潔にグループメンバーに説明しながら、意見のグルーピングを実施。



↑ Step 1\_作業3の様子

### 【作業4】

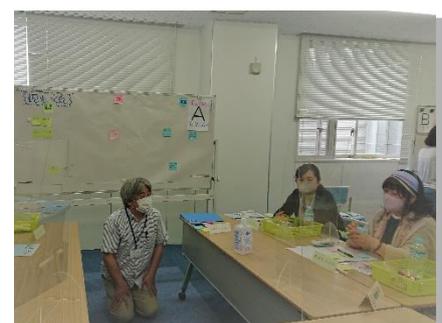
- ・意見のグルーピング後、重点施策として検討を深めていく方向性を定める。



↑ Step 1\_作業4の様子

### 【作業5】

- ・グループで定めた重点施策の方向性を踏まえ、「活用できる地域資源」「実現に向けた課題」「実現に向けた取組」の意見出し。
  - ▶活用できる地域資源：緑色の付箋
  - ▶実現に向けた課題：赤色の付箋
  - ▶実現に向けた取組：青色の付箋



↑ Step 1\_作業5の様子

### 【作業6】

- ・グループに残るグループオーナーの決定。  
『グループオーナーの役割』
  - Step 1 の最後にグループでの話し合いの状況を発表。
  - Step 2、Step 3 での進行役。
  - Step 4 ではグループワークの成果を発表。

## Step2\_他のグループメンバーの意見を聞いてみよう！

### 【作業1】

- ・グループオーナー以外のグループメンバーは、別のグループへ移動し、移動先のグループで自己紹介。  
※氏名、住んでいる地域、龍ヶ崎市のお気に入り。



↑ Step2\_作業1の様子

### 【作業2】

- ・グループオーナーを中心に、新たなメンバーで、グループの重点施策の方向性に対する「活用できる地域資源」「実現に向けた課題」「実現に向けた取組」の意見出し。
  - ▶活用できる地域資源：緑色の付箋
  - ▶実現に向けた課題：赤色の付箋
  - ▶実現に向けた取組：青色の付箋

～Step2では、【作業1】【作業2】を2回実施～



↑ Step2\_作業2の様子 その1



↑ Step2\_作業2の様子 その2



↑ Step2\_作業2の様子 その3

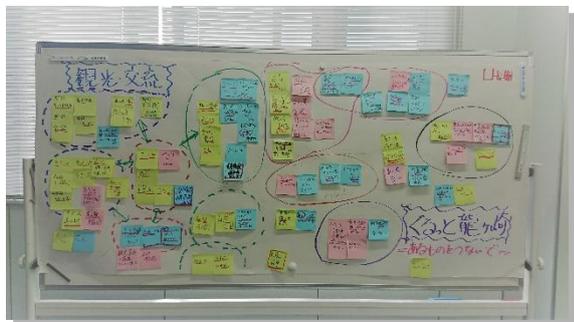


↑ Step2\_作業2の様子 その4

## Step3 \_\_これまでの意見をまとめよう！

### 【作業1】

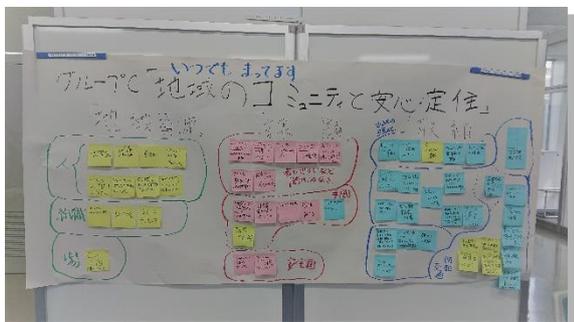
- ・最初のグループに戻り、グループオーナーを中心に、重点施策に対して出た意見のまとめ。
- ・発表に向けた意見のまとめが出来たら、重点施策の施策名を考える。



↑Step3\_作業1の様子【グループA】

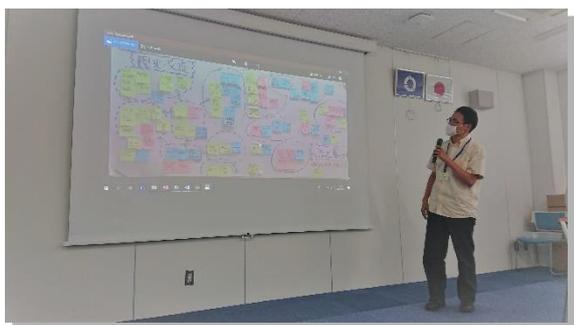


↑Step3\_作業1の様子【グループB】

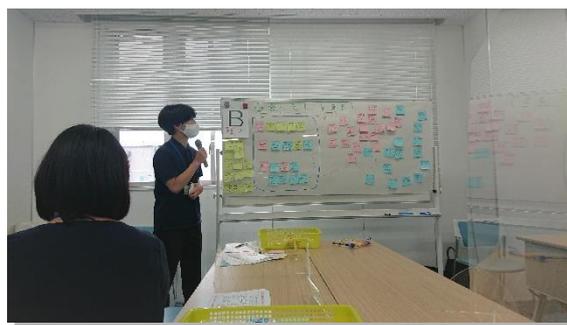


↑Step3\_作業1の様子【グループB】

## Step4 \_\_グループ発表！



↑Step4\_発表の様子【グループA】



↑Step4\_発表の様子【グループB】



↑Step4\_発表の様子【グループC】



## 5. グループワークの成果

### ■グループAの成果

●グループテーマ：「龍ヶ崎に住んでみたい・行ってみたい」と思えるまちへ

#### (1) 重点施策につながる意見

<p><b>【自然】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自然が豊か。</li><li>・水辺、緑の散歩ロードのあるいやしのまち。</li></ul> <p><b>【観光・交流（食）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・おいしい物が食べられる。</li></ul> <p><b>【観光・交流（観光・イベント）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・季節のイベントがある（お花見、夏祭りなど）。</li><li>・見応えのある観光資源。</li><li>・神社、寺院等パワースポットがあるまち。</li></ul> <p><b>【観光・交流（個性・特性）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・龍ヶ崎市でしか見られないものを。</li></ul> <p><b>【観光・交流（歴史）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・神社、寺院等パワースポットがあるまち。</li><li>・歴史、伝統の学べるまち。</li><li>・歴史まとめ発信。</li></ul> <p><b>【観光・交流（商業・賑わい）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日用品の買い物がしやすい。</li><li>・特産品があり、お土産が選べるまち。</li><li>・駅前をにぎやか、きれいに。</li></ul>	<p><b>【観光・交流（その他）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・農業体験が出来るまち。</li></ul> <p><b>【交通・移動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・公共交通が利用しやすい。</li><li>・交通アクセスが良い。</li><li>・自動運転のバス・タクシー。</li><li>・通学バス（小中学校）。</li></ul> <p><b>【教育】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・通学バス（小中学校）。</li><li>・健康診断（予防接種）無料化。</li><li>・PTA廃止。</li></ul> <p><b>【大事なこと】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ゴミのポイ捨て→取り締り。</li><li>・暴走族撲滅。</li></ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・治安が良い。</li></ul>
---	--

グループAの重点施策：観光・交流

## (2) グループで決めた重点施策に対する意見

### 【いろいろな資源（関東鉄道竜ヶ崎線）】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関鉄／竜ヶ崎鉄道。</li> <li>・ 竜鉄。</li> <li>・ 竜鉄。</li> <li>・ 竜ヶ崎鉄道。</li> <li>・ 竜鉄+食べ物？</li> <li>・ 龍ヶ崎市駅。</li> <li>・ 龍ヶ崎市駅。</li> <li>・ 駅前商店街／活性化／レトロ感。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅の出入口に季節ごとの飾り。例) 7月：七夕飾り</li> </ul>

### 【いろいろな資源（牛久沼）】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 牛久沼。</li> <li>・ 牛久沼。</li> <li>・ 牛久沼。</li> <li>・ 牛久沼（白鳥）。</li> <li>・ 水辺／鶴・白鳥の宣伝。</li> <li>・ 釣り場。</li> <li>・ 牛久沼／牛食い伝説。</li> <li>・ 牛久沼の道の駅。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 牛久沼のイメージアップ。 ※うなぎ？</li> <li>・ 道の駅の建設は？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 花火。</li> </ul>

### 【いろいろな資源（食）】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロッケ。</li> <li>・ コロッケ／トマト。</li> <li>・ うなぎ。</li> <li>・ 鰻屋。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロッケと何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ うなぎの復活／水産資源研究。</li> </ul>

### 【いろいろな資源（保全活動等）】

資源	課題	取組
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光資源の保全（きれいに保つ）。</li> <li>・ ごみのポイ捨て。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 霧体験ツアーキャンプ。</li> <li>・ 清掃活動。</li> <li>・ 花をたくさん植えて、観光スポットに。</li> </ul>

### 【いろいろな資源（農業）】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・横田農場。</li> <li>・農協。</li> <li>・女化の農家。</li> <li>・お米。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アグリツーリズム。</li> <li>・「アグリツーリズム」「サイクリング」「うなぎ」のパッケージ化。</li> <li>・子どもの体験ツアーの企画。</li> <li>・小学生等の花植え（場所）。</li> <li>・田んぼ。</li> <li>・体験農業。</li> <li>・龍ヶ崎の農産物トマト。</li> </ul>

### 【いろいろな資源（森林公園・桜）】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林公園。</li> <li>・森林公園／1人キャンプ。</li> <li>・桜並木。</li> <li>・多重塔／しだれ桜。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林公園を利用したソロキャンプやグランピング。</li> <li>・自然体験。</li> </ul>

### 【市民の理解】

資源	課題	取組
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の興味関心。</li> <li>・成功体験がない。</li> <li>・意外に市民が知らないことが多い。</li> <li>・身近だと見えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光案内人を養成。</li> </ul>

### 【ターゲット】

資源	課題	取組
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人を呼び込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和の体験(田んぼ・おふとん)。</li> <li>・東京の子育てに熱心な層に特化する。</li> <li>・シニア世代に特化する。</li> </ul>

### 【個々を結ぶ（近隣との関係性）】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山にも海にもそこそこ近い。</li> <li>・北につくば市、南に千葉ニュータウン。車あれば色々行ける。</li> <li>・東京から1時間。来やすい。</li> <li>・旧水戸街道若柴宿。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動手段。</li> <li>・分かり易い案内。</li> <li>・龍ヶ崎市 住むには良いが、観光は。</li> <li>・満足できるためには…来てよかつた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県南市町村協力して観光施策。</li> <li>・点を結ぶサイクリングロード。</li> </ul>

### 【個々を結ぶ（サイクリング）】

資源	課題	取組
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクル／ひっそりとある／駅前以外／かっこいい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクル開設。</li> <li>・県南市町村協力して観光施策。</li> <li>・点を結ぶサイクリングロード。</li> <li>・電動キックボードレンタル。</li> <li>・セグウェイなどの導入／新型の乗り物等。</li> <li>・サイクリングロード／つくばサイクルロードと連結。</li> </ul>

### 【個々の資源で突出したものがない】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし／すべて一般的です。</li> <li>・クライミング。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・突出したものをつくる。</li> <li>・突出のための5か年計画の作成。</li> <li>・空施設を利用して、そこに●●を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この町は●●が日本一だと言えるまちづくり。</li> </ul>

### 【その他】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の龍の町交流。</li> <li>・防災水害。</li> <li>・竜ヶ崎飛行場。</li> <li>・飛行場。</li> <li>・交流スペース。</li> <li>・まいりゅう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走り屋多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達を呼べるまち。</li> <li>・龍のモチーフ（一般から募集）。</li> <li>・予算説明／他市と違う届出。</li> <li>・気軽に集まれる立ち寄れる場をつくる。</li> </ul>



## ■グループBの成果

### ●グループテーマ：「龍ヶ崎で子育てがしたい」と思えるまちへ

#### (1) 重点施策につながる意見

##### 【安全・安心】

- ・安心して子供を遊びに行かせられる。
- ・犯罪にまき込まれない。
- ・事故にあわない。
- ・地域全体で子育てをしてもらえるようなまち。

##### 【医療】

- ・医療機関の拡充。
- ・障がいなどがある子の療育。
- ・地域の方が見守ってくれる平和なまち。
- ・医療のサポートが継続的なまち（子育て以前のサポートも必要）。
- ・いつでも子どもを預かってもらえる体制が整うまち（病気の子も預かってもらえるような）。
- ・子育てサポートがある。
- ・子育て支援の拡大。

##### 【ニュータウン・旧市街】

- ・学校で学べないことを学べる場所（農業とか）。
- ・ニュータウンと旧市街との交流。

##### 【遊び場】

- ・自由に子どもが遊べる場所をつくる。
- ・子どもの居場所がたくさんある。
- ・スポーツ競技ができる施設をつくる。
- ・体を動かせる大アスレチック公園をつくる。
- ・土日子どもが遊べる企画がすぐわかるようなHPをつくる。

##### 【教育】

- ・金融を試しにできる／投資。
- ・子どもが主役の企画（子どもがすべて仕切るスポーツ大会など）。

##### 【その他】

- ・幼稚園や保育園のテーマや色づけを広報に。
- ・小学校や中学校の色づけや区外編成の実施。
- ・なぜ龍ヶ崎市で子育て、住んでいるか徹底的に聞く。

### グループBの重点施策：医療が突出したまち

## (2) グループで決めた重点施策に対する意見

### 【身近なところから】

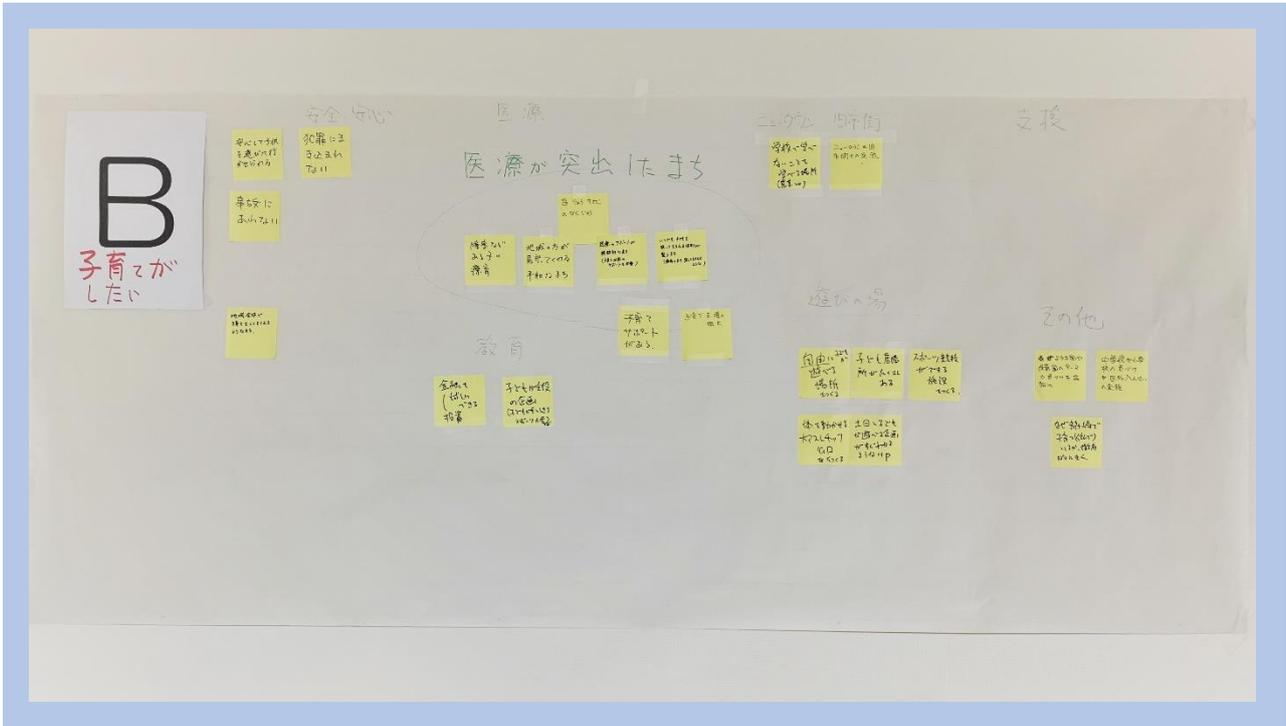
資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間に余裕のある人。</li> <li>・さんさん館。</li> <li>・公民館／コミュニティセンター。</li> <li>・子育て経験のある看護師さん、市内の元看護師さん。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材（医療・看護師など）の活用←相談窓口として／集め方。</li> <li>・定期的に救命医療の方法。（心臓マッサージ等）地区単位など、小規模で学ぶ。</li> <li>・ホームドクターの充実／小児科／訪問診療。</li> <li>・学校と病院の健診以外での交流。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサロン、高齢者が子どもを見る（見守る）場。</li> <li>・保護者向け講座（予防医療、応急処置など）。</li> <li>・医療になるだけかからない健康づくり。</li> <li>・AEDの使い方、説明。</li> <li>・応急手当のやり方。</li> <li>・119番への連絡方法。</li> <li>・子育て（小～高）の税優遇ができないか。</li> </ul>

### 【その他】

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型HP。</li> <li>・小規模HP。</li> <li>・済生会HP。</li> <li>・大病院から小病院まで多種ある。</li> <li>・かかりつけ医院。</li> <li>・町医者／歯医者。</li> <li>・老人ホーム。</li> <li>・土地。</li> <li>・空き家の活動。</li> <li>・飛行場。</li> <li>・子育て世代が地域的に集中している。</li> <li>・保健センター保健所の活用。</li> <li>・私立保育所等障がい児保育事業費補助金6施設。</li> <li>・地域医療として差別化できることは？</li> <li>・流経大。</li> <li>・流経大運動科学。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お金。</li> <li>・お金。</li> <li>・医療費を無料化できないか。</li> <li>・無駄の削減を考える。</li> <li>・大型HPを中心とした下部組織づくり。</li> <li>・公民館への回診。</li> <li>・他の住民の受け入れ。</li> <li>・人口少ない？(数のメリット)。</li> <li>・空施設を有効利用。</li> <li>・人材不足。</li> <li>・税金の確保。</li> <li>・子育ての不安／緊急時の対応。</li> <li>・病院の協力が不可欠（市政でコントロールできる場所がない）。</li> <li>・親が子どもを預ける場。</li> <li>・親が病気になった時の支援。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング相談。</li> <li>・家庭科／保健教育。</li> <li>・重い病気、障がいを持つ人たちが住みたいまち。</li> <li>・障がい児保育専門家の雇用。</li> <li>・子どもの訪問医療。</li> <li>・弱者への声かけ。</li> <li>・関係機関への出張講座。</li> <li>・子どもの健康セミナー（親向け）。</li> <li>・ヘルプマークへの理解と説明。</li> <li>・子ども健康体操をつくる。</li> <li>・困った時に助け合える制度。</li> <li>・流通経済大学に医学部をつくる。</li> <li>・24時間体制／夜間でも相談や受入れてくれる病院。</li> <li>・みんながお母さん、おばあちゃん。</li> </ul>

資源	課題	取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター／訪問看護ステーション／医師会／総合病院。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの病気について24時間相談できる体制。</li> <li>・暴走族／ポイ捨て。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さんさん館、済生会HP協力できないか？</li> </ul>

### ●グループワークの成果（その1）



### ●グループワークの成果（その2）



## ■グループCの成果

### ●グループテーマ：「人がつながり、住みやすい」と思えるまちへ

#### (1) 重点施策につながる意見

<p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・交通弱者に優しいまち。</li><li>・運転マナーの良いまち。</li><li>・りゅーバスの乗り降りを自由に。</li></ul> <p><b>【都市】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・環境と都市／生活協和。</li><li>・自然環境を生かした施設がたくさんある。</li><li>・イトーヨーカ堂等の大型店舗に負けない小規模店。</li><li>・駅前活性化。</li><li>・旧市街地の復活。</li><li>・空いている田んぼを活かして、農業したい方を呼び農業振興。</li><li>・動物園など子ども達が喜ぶテーマパーク。</li></ul> <p><b>【地域のイメージアップ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・牛久沼イメージアップ。</li><li>・里山の重要性周知。</li><li>・飛行場を気楽に利用できるまち。</li><li>・中学生、高校生が楽しめるまち。</li><li>・流通経済大学が地域と交流するまち。</li><li>・老人が楽しめるまち。</li><li>・若い方が住み続けたいと思うまち。</li><li>・街なかに常に音楽が流れている。</li></ul>	<p><b>【地域のコミュニティ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・近隣のコミュニケーションが多くある。</li><li>・明るい雰囲気。</li><li>・助け合いグループに皆が入っている。</li><li>・市民一人ひとりが主役のまち。</li><li>・地域で頑張っている人の表彰。</li></ul> <p><b>【安全・安心】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・古民家の維持。</li><li>・空き家を活かしたサロン／高齢者の方の集まれるところ。</li><li>・健康づくりコミュニティ。</li><li>・市民との対話。</li><li>・道路整備。</li><li>・きれいに整備されている。</li><li>・怖いところがない。</li><li>・きれいなまち。</li><li>・お散歩コース整備／知らない人とあいさつできる環境。</li><li>・安心して出歩ける。</li><li>・おなかいっぱいになれる。</li></ul>
---	--

### グループCの重点施策：地域のコミュニティと安心・定住

## (2) グループで決めた重点施策に対する意見

資源
<p><b>【人】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大学生。</li><li>・小中学生、高校生、大学生の意見。</li><li>・学校。</li><li>・パソコンに強い人。</li><li>・元気なシニア世代の皆さん。</li><li>・おせっかいでへこたれない人。</li><li>・時間と心に余裕のある人。</li><li>・地域の見守りなど／ボランティアで活動している人。</li></ul> <p><b>【組織】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各コミュニティセンター／コミュニティ協議会。</li><li>・自治会。</li><li>・コミュニティセンター。</li></ul> <p><b>【場】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・広い公園（集まれる）。</li></ul>

課題
<p><b>【若い世代など関心のなさ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ニュータウンや若い世代の住民のつながりが希薄。</li><li>・若年世代の関心がない。</li><li>・コミュニティを望まない人。</li><li>・参加率の確保。</li><li>・若年世代コミュニティに関わる時間がない。</li><li>・コミュニティを望まない人達も住みやすい。</li><li>・希望しない人への対応。</li></ul> <p><b>【手間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・時間と心に余裕のある人をさがすこと。</li><li>・対象者資格者のリストアップ。</li><li>・コミュニティセンターの利用。</li><li>・有償、無償。</li><li>・リストアップ（人材）。</li><li>・防災組織。</li></ul> <p><b>【安全面】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者の方の自転車、車の運転。</li><li>・暴走族対策／ゴミのポイ捨て。</li></ul>

## 取 組

### 【既存の制度】

- ・親切月間。
- ・声かけ運動（一声）。
- ・いってらっしゃい運動。
- ・おさんぽ見まわり隊。
- ・おやし隊の増員。

### 【交通・防犯の制度】

- ・シニアカーの専用レーンの設置。
- ・市内カーディーラーとの協賛。
- ・車両区分の優先道路の設定。
- ・安心：交番の増設／パトカー。
- ・生活ハブへの高齢者レーン（モデルケース）。
- ・「中山選手」の声を流す。
- ・防災スピーカー「野口選手」の声を流す。
- ・楽しめる課題を多く出す。
- ・防災スピーカーで地域の情報を流す。「●●のつつじが咲きました」など。

### 【人】

- ・高齢者を交えての昔の体験、経験をお話し会として開催（龍ヶ崎の歴史）。
- ・小中学校のコミュニティ疑似体験。
- ・親せき体験。
- ・市の魅力度UPのためのPR。

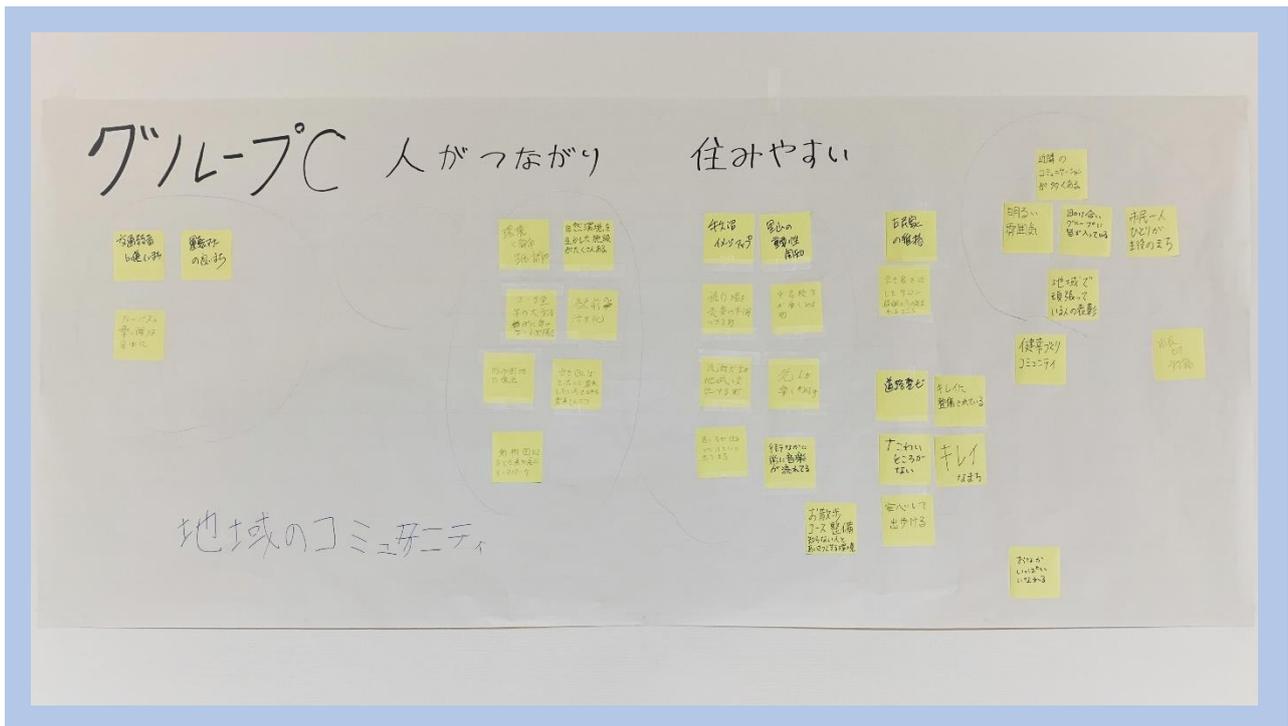
### 【施設】

- ・SNSを活用したコミュニティづくり。
- ・地域活動をしたい人をつなぐ場。
- ・自然を守る取組を強化。
- ・地域資源、古民家での集い。
- ・農家とニュータウンの交流。
- ・地域の人と年齢を超えたつながり（野菜づくりを教える等）。
- ・空き家、古民家等を利用しシェアハウス or カフェ（公民館以外）。
- ・既存の公園、歩道をブラッシュアップ（みため、機能）。

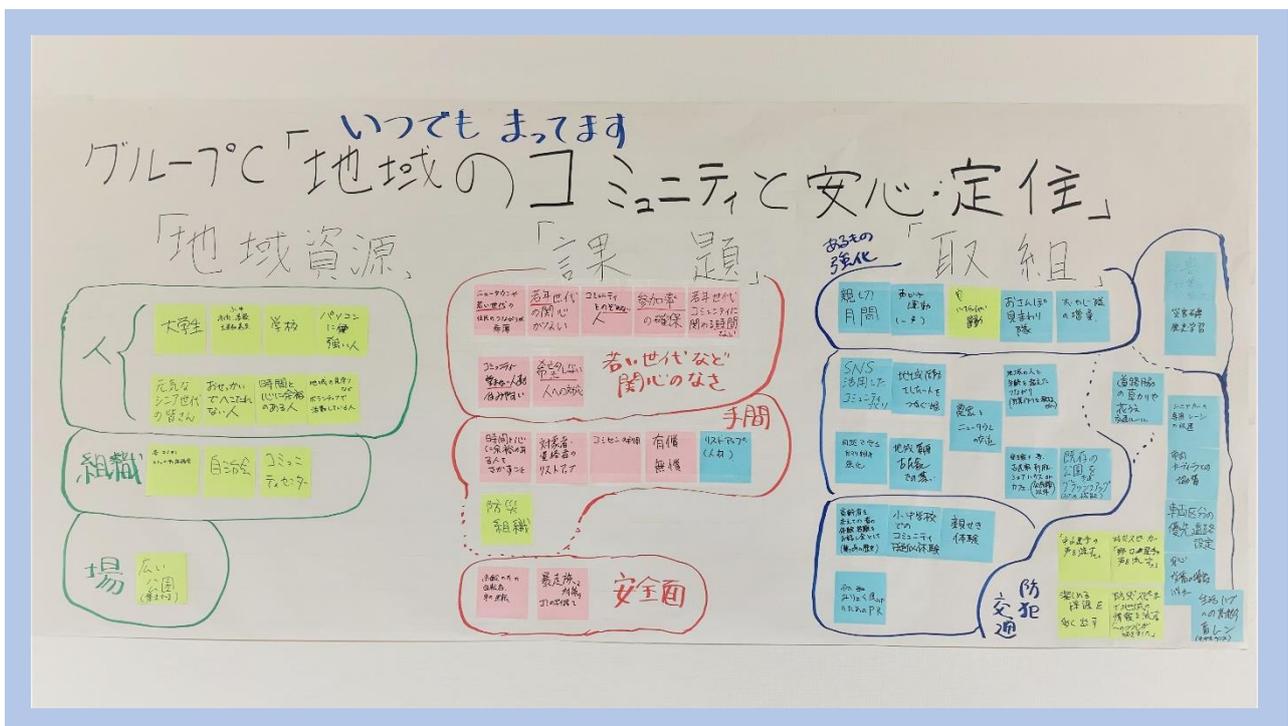
### 【その他】

- ・道路脇の草かりや花植え／交通ルール。
- ・災害碑 歴史学習。
- ・水害対策に特化。

## ●グループワークの成果（その1）



## ●グループワークの成果（その2）



資料5

オンラインによる  
まちづくり市民ワークショップ  
実施報告書

令和3年8月 市長公室企画課

## ○背景及び目的

まちづくりに関する最上位の計画である「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の計画期間満了を控え、次期最上位計画の策定に向けて準備を進めている。

そうした中、次期最上位計画の策定に当たっては、「時代の潮流や市民ニーズを捉えた実効性の高い計画づくり」「市民の声を反映した、分かりやすい「龍ヶ崎スタイル」の計画づくり」「龍ヶ崎らしさと戦略的視点を重視したメリハリのある計画づくり」の3つを基本方針として掲げている。

そのひとつである「市民の声を反映した、分かりやすい「龍ヶ崎スタイル」の計画づくり」の方針に基づき、市民アンケートやまちづくり市民ワークショップを実施したところであるが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大終息が見えない中においても、よりよい龍ヶ崎市にするため、市民と対話し、様々な視点や立場から意見や提案をいただく場として、「オンラインによるまちづくり市民ワークショップ」を開催したものである。

## ○実施概要

- ・Zoomを活用したオンラインによるワークショップ
- ・開催日時等は以下のとおり

	開催日時	テーマ	参加者
(1)	7月29日(木)	「龍ヶ崎に住んでみたい」と思えるまちへ	6名
(2)	8月1日(日)	「龍ヶ崎で子育てがしたい」と思えるまちへ	3名
(3)	8月3日(火)	SDGsの実現に向けて私たちができること	7名
(4)	8月7日(土)	居心地のよい「新保健福祉施設」とするために	5名

## ○参加者の募集方法

(1) 無作為により抽出された市民 (500人)

- ・令和3年7月15日 参加依頼を郵送で送付
- ・令和3年7月25日 申し込み締め切り

(2) 市政モニター (486人)

- ・令和3年7月27日 参加依頼をメールで送付
- ・令和3年7月29日～8月5日 申し込み締め切り

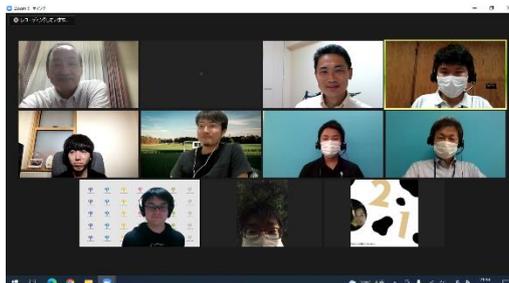
(3) 市公式LINE登録者 (約10,000人)

- ・令和3年7月28日 参加依頼をLINE上で通知
- ・令和3年7月29日～8月5日 申し込み締め切り

※ 当初、サイレントマジョリティ対策として(1)により参加者を募ったところ、参加申し込み数が少なく、企画の開催が危ぶまれたところから、急遽(2)及び(3)による追加募集を行った。

## 第1回 「龍ヶ崎に住んでみたい」と思えるまちへ 結果概要

<p><b>Q. 理想の「住んでみたいまち」とは？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の充実したまち</li> <li>・子どもや赤ちゃんなど、先の世代を見据えたまちづくりがされているまち</li> <li>・親の負担が少ないまち</li> <li>・ターゲットを絞った施策を展開すべき</li> <li>・イトーヨーカドーに福祉施設を入れられれば</li> <li>・会いたい人がいるまち</li> <li>・住みやすさを残しつつ、<u>活気のあるまち</u></li> <li>・ベットタウンとして住みやすく、カフェのように<u>交流できる場</u>があるまち</li> <li>・他市と競争していけるまち</li> <li>・<u>たまり場</u>があるまち</li> <li>・医療の充実</li> <li>・遊べる箱があるといい</li> </ul>	
<p><b>Q. 現実の龍ヶ崎市は？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都心からたまに遊びに帰ってくるのにちょうどいい</li> <li>・駅周辺は賑わいが<u>ない</u></li> <li>・車がないと生活できない</li> <li>・高齢者や共働きの多い</li> <li>・<u>空き施設が多く利用できる場所があるのに活用できていない</u></li> <li>・都内にも通いやすいのも強み</li> </ul>	
<p><b>Q. 理想と現実を埋めるためには？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が集まり、<u>意見交換や交流ができる場所がある</u>といい</li> <li>・他市町村と龍ヶ崎市を比較して、<u>強みを伸ばしていくべき</u></li> <li>・ペルソナを立て、龍ヶ崎市の生活はこれだけ便利なんだというPRを外部にしていけばよいのでは</li> <li>・コロッケを生かしたイベントの開催</li> <li>・空き店舗や施設を活用して出店できるような環境を</li> </ul>	
<p><b>Q. その他の意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>家賃が安いのでそこをアピールできればいいのでは</u></li> <li>・どこに住むかは奥さんの意向が強い</li> <li>・<u>奥さんをターゲットに施策を展開していくべき</u></li> <li>・職員が実際に市民の生活に密着するといったようなフィールドワークを行ってほしい</li> <li>・高齢化が見える化し、他市町村と競争してみても面白い</li> <li>・<u>小学生と高齢者の交流の場</u>を</li> <li>・<u>リブラ・ヨーカドーに訪問医療の拠点を</u></li> <li>・カガミクリスタルのPR</li> </ul>	



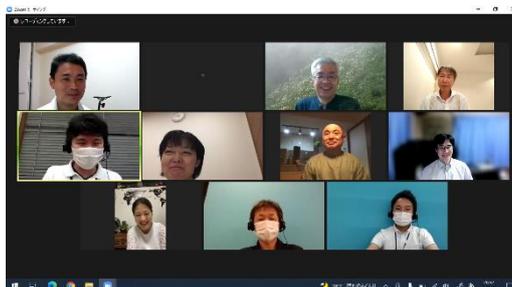
## 第2回 「龍ヶ崎で子育てがしたい」と思えるまちへ 結果概要

<p>Q. 理想の「子育てがしたい」まちとは？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院・行政施設その他店舗などが入った複合的な商業施設があると、一度に様々な用事が済ませられてとても便利</li> <li>・PTAや送迎など、親の負担が少ないまち</li> <li>・家、出産、仕事、妊活を効率よく進められるといい</li> </ul>
<p>Q. 現実の龍ヶ崎市は？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前でお家を買おうとすると高い</li> <li>・駅前子どもステーションは憩いの場にもなっている</li> <li>・たつのこやまは評判がいい</li> <li>・家賃が安く、土地もそれなりに広いので子育てしやすい</li> </ul>
<p>Q. 子どもの目線から考える「住んでみたいまち」とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動しやすいまち</li> <li>・防犯面、安全面で不安のないまち</li> </ul>
<p>Q. 短期・中長期で取り組んでほしいことは？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代の親の負担を減らしてほしい</li> <li>・市公式LINEにチャットボット機能があると、その場で疑問や不安を解決できるようになるのでは</li> <li>・学校の統廃合による効率化・教育環境の充実</li> <li>・子どもたちを中心とした移動しやすい環境の整備</li> </ul>
<p>Q. その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フレックスタイムや育休の理解が進むよう市としても民間企業等に働きかけてほしい</li> <li>・電動キックボードのような乗り物が普及すれば移動もしやすくなる</li> <li>・市職員の説明が下手</li> </ul>



## 第3回 SDGsの実現に向けて私たちができること 結果概要

Q. 10年後の世界・日本・龍ヶ崎市はどうなっているか？	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車なくなる</li> <li>・自然エネルギーの活用促進</li> <li>・医療の充実(新たなワクチン開発)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの減少</li> <li>・ゴミは減らない</li> <li>・格差の拡大(教育・貧困・男女)</li> <li>・コミュニケーションの希薄化</li> </ul>
Q. 市としてできること, 市民としてできることは？	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車の利用を控える</li> <li>・サイクリングを利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規格外の野菜を使った料理コンテスト</li> <li>・規格外の野菜を農家が消費者に届けられるような仕組みがあると活用も進むのでは</li> <li>・川をきれいにすることで海もきれいになる</li> <li>・ゴミに対する意識の向上</li> <li>・小中学生に対してワークショップを開催し, SDGsの理解を促す</li> </ul>
Q. その他の意見	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市がしっかり戦略を立ててから市民を巻き込むべき</li> <li>・10年後よりも先を見た方が良い</li> <li>・まちの持続性を持たせることが重要</li> <li>・交流, 出会いの場が必要</li> <li>・個人でできることはなかなかない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設里親制度をもっと手軽に</li> <li>・教育現場と行政の連携が必要</li> <li>・商店街のデザインを小中学生に</li> <li>・SNSで仲間呼びかけてゴミ拾いを行っているが, もっとしやすい環境を整えてほしい</li> </ul>



## 第4回 居心地のよい「新保健福祉施設」とするために 結果概要

<p>Q. あなたの考える「新保健福祉施設」のイメージは？</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもと母親が使いやすい環境</li><li>・Wi-Fi 環境の整備</li><li>・交通アクセスの良さ</li><li>・子どもと高齢者が交流できる場所</li><li>・バリアフリー</li><li>・育児の愚痴を言い合えるような場所</li><li>・BGMがあるといいのでは</li><li>・明るい雰囲気</li><li>・共働き世代向け学童ルームや送迎ステーションのような機能</li><li>・農業体験ができる</li><li>・子ども食堂</li><li>・一人暮らしの老人が集う場、健康拠点となる施設</li></ul>
<p>Q. 市民交流機能の求めるものは？</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ストリートピアノの設置</li><li>・地元の食材を使った市民交流</li><li>・施設を利用する人が自発的に活動する空間</li><li>・井戸端会議ができるような空間</li><li>・植物の育て方や野菜の作り方を学べる場所</li><li>・障がい者にも配慮した施設（バリアフリー・多機能トイレ）</li><li>・ユニバーサルデザインに配慮した案内</li></ul>
<p>Q. その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・カフェは難しいのでは</li><li>・屋上の活用</li><li>・セラピードッグ</li><li>・どんな建物かではなく何ができるかが大切</li><li>・電気自動車の充電設備</li><li>・りゅうほーでアイデアを募集してみても</li><li>・アシモの設置</li></ul>



## ○まとめ

- ・ 当初、サイレントマジョリティ対策として無作為抽出により500人に参加依頼を送付し、また様々なテーマや日時を設定し、参加しやすい環境を整えたつもりであったが、参加希望者は約1%と、芳しくない状況であった。

また、その後も市政モニターや市公式LINE登録者など、一定の対象者向けに参加案内を送付したものの、参加希望者の大幅な増加は見られなかった。

開催日時が都合に合わなかったのか、テーマが興味を引かなかったのか、そもそも市政に興味がないのかといったような、なぜ参加しないのかという理由は不明であることから、今後市民参加型のワークショップ開催の際の参考として、積極的に参加する意思のある方とそうでない方の割合や、参加しない理由などの把握についても手法を検討したい。

- ・ 第1回のワークショップでは、「住んでみたいと思えるまちへ」のテーマの下、「活気や賑わい」「交流の場」「家賃の安さ」などがポイントとして挙げられていた。

「活気や賑わい」については、商店街のシャッター通り化が進む中、龍ヶ崎市の名物であるコロツケなどを活用した商品展開や、新規に商売を始めたいという方が出店できるよう空き店舗の活用を行い、経済活動の活性化によりまちとしての賑わいを創出することでまちの魅力も向上するのではとの提案であった。

「交流の場」については、当ワークショップもその一つであるが、市民が気軽に集まり、様々な意見交換ができる空間があれば、年々希薄化が叫ばれている市民同士の交流も促進され、居心地のよいまちになるとともに、そこから新しいアイデアが生まれ、より魅力的な街になっていくのではとの意見があった。

「家賃の安さ」については、都心のベッドタウンでありながら、家賃が手頃であるのは一つの売りになるのではとの提案であった。

- ・ 第2回のワークショップでは、「子育てしたいと思えるまちへ」のテーマの下、「複合的商業施設」「移動のしやすさ」「親の負担の軽減」などがポイントとして挙げられていた。

「複合的商業施設」については、通院や行政手続き、買い物など、様々な用事を一度に済ませられるような施設があると非常に便利であるとの意見であった。

「移動のしやすさ」については、子どもの目線として、主な移動手段が自転車になることから、移動しやすい道路環境の整備や、防犯灯の設置等による安心安全な環境の整備、また電動キックボードなどの導入による移動性の向上などが提案として挙げられた。

「親の負担の軽減」については、子育ての中で様々な負担や不安を抱える中で、市公式LINEの活用により様々な疑問に答えてくれるシステムの導入のほか、PTAや学校への送迎などの改革などにより、親の負担が少なくなれば子育てもしやすくなるのではとの意見であった。

- ・ 第3回のワークショップでは、「SDGsの実現に向けてできること」のテーマの下、「規格外の野菜の活用」「ゴミに対する意識の向上」「小中学生へのアプローチ」などがポイントとして挙げられていた。

「規格外の野菜の活用」については、フードロス削減の観点からの意見であるが、商品として出荷できず、廃棄されてしまうような規格外の野菜を活用することで、野菜の廃棄を減らし、消費者も安価に野菜を手に入れられるため、Win-Winの関係を築きながらSDGsの推進にもつながるのではとの提案であった。

「ゴミに対する意識の向上」については、以前から問題視されている海洋ごみ削減の観点から、実際に海辺に流れ着いたごみに触れてもらうことで、環境破壊の現状把握や環境保護の意識向上を図るワークショップを開催してみてもとの提案であった。

「小中学生へのアプローチ」については、SDGsの達成目標年度とされている2030年をはじめとした未来を担う世代である小中学生を対象に、ワークショップなどを交えたSDGsの学習の機会を積極的に設けることが、将来的なSDGsの推進に大きく寄与するのではとの提案であった。

- ・ 第4回のワークショップでは、「居心地のよい新保健福祉施設とするために」のテーマの下、「使いやすい環境の整備」「空間づくり」などがポイントとして挙げられていた。

「使いやすい環境の整備」については、子ども、母親、高齢者、また障がい者など様々な利用者が使いやすい環境(バリアフリー・ユニバーサルデザイン)とするべきであるとの意見であった。

「空間づくり」については、様々な利用者が交流できる空間であることや明るい空間であることをはじめとして、外観や構造を重視するのではなく、「そこで何ができるかが大切である」との意見であった。

また、「市広報紙を活用して新保健福祉施設に対する意見・アイデアを募集してみても」との提案を受け、具体的に提案募集の記事を掲載する方向で検討を進めることとする。

- ・ 全体として、限られた資源(財源・人材など)の中で「ターゲットを絞って」施策を考えるべきとの意見が多かった。また、派生する考え方の意見として、「まちの持続性」「強みを伸ばす」「無いものは他市町村に任せる」といったことも出ていた。
- ・ ハードありき、ものありき、コトありきではなく、その施策によって場に集う「人」や担う「人」がどうありたい、どうしたいといった、「人」に視点を当てた言及もあった。